

未来の八尾 1 万人意識調査 報告書

平成 31 年（2019 年） 3 月

八 尾 市

【 目 次 】

第 1 章	調査の概要	1
1	調査目的	1
2	実施内容	1
(1)	調査対象	1
(2)	調査方法	1
(3)	調査期間	1
(4)	回収状況	1
(5)	調査結果の表示方法	1
第 2 章	調査結果	3
1	回答者の属性	3
(1)	年齢	3
(2)	性別	3
(3)	配偶者の有無	4
(4)	同居の家族構成（世帯）	4
(5)	同居の家族構成（未就学児、学生、高齢者）	5
(6)	地域活動や行政（市役所）の情報の伝達方法	6
(7)	情報通信端末（スマートフォンやタブレット端末等）の利用状況	6
(8)	インターネットの利用状況	7
(9)	SNS（Facebook、LINE 等）の活用状況	7
(10)	就業状況	8
(11)	世帯年収	8
(12)	通勤・通学先	9
(13)	通勤・通学所要時間	9
(14)	居住形態	10
(15)	居住している小学校区	11
2	あなたの幸福感について	12
(1)	現在の幸福度（問 1）	12
(2)	理想の幸福度（問 2）	14
(3)	幸福感を判断する際に、重視した事項（問 3）	16
(4)	幸福感を判断する際に、重視した基準（問 4）	19
(5)	健康状態（問 5）	21
3	八尾市のまちづくりの満足度とさらに充実すべき施策（問 6）	22
(1)	構成比による分析	22
(2)	平均値による分析	24

(3) 政策別での分析.....	27
4 八尾の魅力について.....	35
(1) 八尾市に対する「愛着」(問7)	35
(2) 八尾市に対する「誇り」(問8)	37
(3) 八尾市の良いところ(問9)	39
(4) 八尾市の改善した方がよいところ(問10)	43
(5) 八尾市の魅力について(問11)	46
(6) 居住地としての八尾市(問12)	48
(7) 八尾市について(問13)	49
5 身近な地域(概ね小学校区)での地域活動について.....	75
(1) 身近な地域(概ね小学校区)での住みやすさ(問14)	75
(2) 近隣とのつきあい(問15)	76
(3) 町会(自治会)に加入の有無(問16)	78
(4) ボランティア活動(自治会、ボランティア、NPO等)への関心(問17)	79
(5) ボランティア活動の有無(問18)	80
(6) 地域活動の情報について(問19)	81
(7) 地域活動への関わりかた(問20)	82
(8) 参加したことのある地域活動(問20-1)	84
(9) 地域活動の内容について(問21)	87
(10) 団体の役を経験の有無(問22)	89
(11) 役を経験したことのある活動団体(問22-1)	90
(12) 地域活動の担い手として参加してよかったこと(問23)	93
(13) 地域活動に参加していて感じた課題(問24)	96
(14) 住みよい地域にしていくために、活発になればよい活動(問25)	99
(15) 地域活動に必要な工夫(問26)	102
(16) 参加・協力してもよいと思う活動(問27)	105
(17) 住民と行政(市役所)との関係(問28)	108
6 定住意向について.....	109
(1) 八尾市外での居住経験(問29)	109
(2) 八尾市内での居住年数(問30)	110
(3) 八尾市に住むことになったきっかけ(問31)	111
(4) 八尾市での居住意向(問32)	112
(5) 八尾市での居住意向(問32-1)	114
7 八尾市政について.....	115
(1) 八尾市政への関心(問33)	115
(2) 八尾市政への関心がない理由(問33-1)	116
(3) 市政に対する市民の意見について(問34)	118
(4) 市政に対する市民の意見が反映されてない理由(問34-1)	119

(5) 市民が主役となって提案や活動する機会への参加意向 (問 35)	121
(6) 八尾市の取り組みの満足度 (問 36)	123
(7) より良い市政の実現のために期待する取り組み (問 37)	124
(8) 自由記述 (問 38)	127
8 幸福感についての詳細分析	135
(1) 属性による幸福度の差異	136
(2) 幸福度別にみた重視した事項	139
(3) 幸福度別にみた重視した基準	140
(4) 地域への関わりによる差異	141
(5) 幸福度とまちづくりの満足度・ニーズ等について	144
◆調査票	147

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査目的

平成33年度(2021年度)から始まる第6次総合計画を策定する上で、八尾市が今後、どんな取り組みを充実させていくべきなのかを決めていく際の重要な基礎データとして活用するため、将来の八尾市に対する意見や市民の生活意識、満足度・ニーズ・幸福度等を把握することを目的に調査を実施した。

2 実施内容

(1)調査対象

八尾市在住の18歳以上の市民の中から10,024人(男女各5,012人)

調査対象の抽出方法 小学校区別に男女それぞれ358人ずつ住民基本台帳無作為抽出

(2)調査方法

郵送配布・郵送回収による郵便調査法。お礼状兼督促状1回配布

(3)調査期間

平成30年10月12日～平成30年11月5日

(4)回収状況

発送数	10,024票	
有効回答数	4,643票	有効回答率:46.3%

(5)調査結果の表示方法

- ・有効回答数のうち、現在の校区別男女別の人口構成比に合わせて重みづけ(具体的な集計方法については、次ページ参照)をして再集計を行うため、校区や性別が不明の回答を除いており、最終の有効回答数は4,496として分析を行っている。また、四捨五入の関係で、nを合計しても4,496にならない場合がある。
- ・重みづけを行った後の回答数は主に凡例中に「 $n = \times \times \times$ 」と表記している。
- ・集計結果の百分率(%)は、小数点第2位を四捨五入した値を表記している。このため、単数回答設問の選択肢ごとの構成比の見かけ上の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答設問では、当該設問に回答すべき回答者数を母数として選択肢ごとにそれぞれ構成比を求めている。そのため、構成比の合計は通常100.0%とならない。
- ・本報告書の表の見出し及び文章中での回答選択肢の表現は、趣旨が変わらない程度に簡略化して掲載している場合がある。
- ・報告書中のグラフにおいて、値の小さい項目は表記が省略されている場合がある。

<重みづけについて>

人口が異なる地域でそれぞれ同数の調査票を配布・回収すると、各地域の回収割合が実際の人口構成比と異なるため、回答サンプル1件あたりの重みが異なってしまう。例えば、A校区の男性の人口構成比が 7.4%とし(図1)、回答割合が 13.9%であるとする(図2)、A校区の男性の回答割合が実際の人口構成比より大きくなる。

そこで回収割合と実際の人口構成比を比較して補正率を算出し(図3)、A校区の男性の回答サンプルであれば『0.53』の重みづけをすることで、全人口に対する割合と同じ構成比にできる。他の校区においても、校区別男女別のそれぞれのサンプルに重みをつけて集計を行う。(図4)

図1 人口及び人口構成比(サンプル)

	男		女	
	人口(人)	人口構成比(%)	人口(人)	人口構成比(%)
A校区	80	7.4	100	9.3
B校区	160	14.8	200	18.5
C校区	240	22.2	300	27.8
小計	480	44.4	600	55.6
市合計	1,080人		100%	

図2 回収数及び回収割合(サンプル)

	男		女	
	回収数(件)	回収割合(%)	回収数(件)	回収割合(%)
A校区	50	13.9	60	16.7
B校区	50	13.9	70	19.4
C校区	60	16.7	70	19.4
小計	160	44.4	200	55.6
市合計	360件		100%	

図3 補正率

	男	女
A校区	0.53	0.56
B校区	1.07	0.95
C校区	1.33	1.43

例) A校区の補正率

$$= \frac{\text{A校区の男性の人口構成比}}{\text{A校区の男性の回収割合}}$$

$$= \frac{\text{A校区の男性人口} \div \text{全市の人口}}{\text{A校区の回収数} \div \text{全市の回収数}}$$

図4 補正後の回収数(サンプル)

	男	女
A校区	27	33
B校区	53	67
C校区	80	100
小計	160	200
市合計	360	

例) A校区の補正後の回収数 =

$$\text{A校区の男性の回収数} \times \text{A校区の男性の補正率}$$

第2章 調査結果

第2章 調査結果

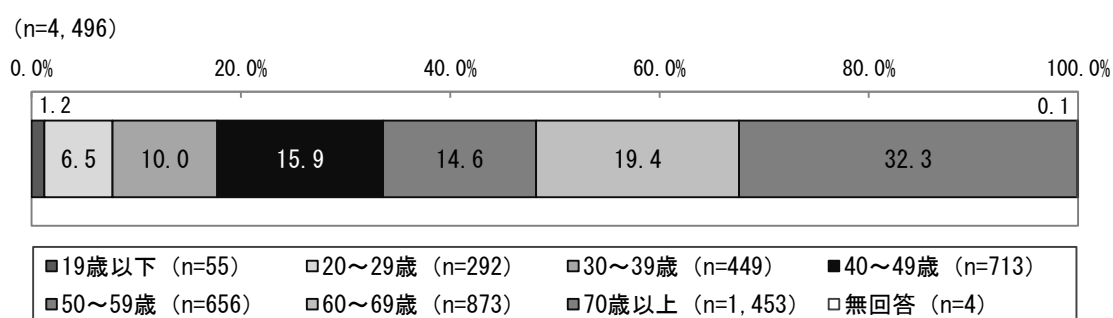
1 回答者の属性

(1) 年齢

◆1 あなたの年齢について、お伺いします。次の中から1つだけに○を付けてください。

回答者の年齢をみると、「70歳以上」が32.3%で最も多く、次いで「60～69歳」(19.4%)、「40～49歳」(15.9%)などとなっている。60歳以上が51.7%と半数以上を占めている。

図 年齢

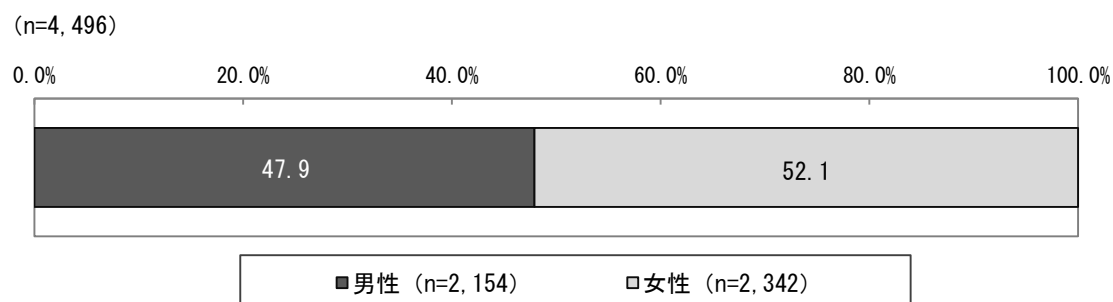


(2) 性別

◆2 あなたの性別について、お伺いします。次の中から1つだけに○を付けてください。

回答者の性別をみると、「男性」が47.9%、「女性」が52.1%と、「女性」が多くなっている。

図 性別

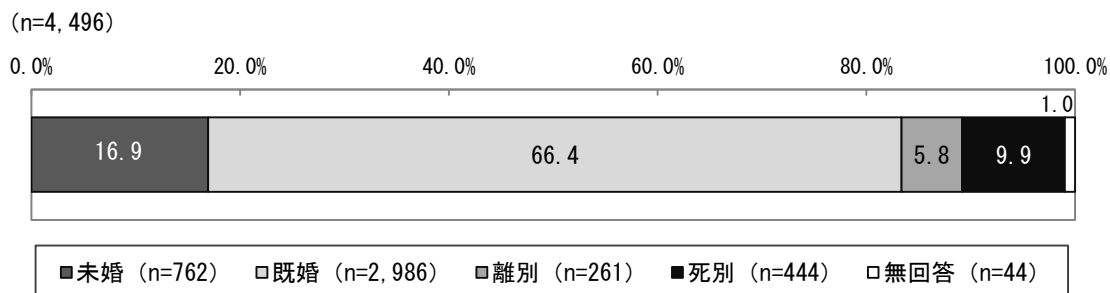


(3) 配偶者の有無

◆3 あなたは配偶者がいらっしゃいますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

配偶者の有無をみると、「既婚」が66.4%で最も多く、次いで「未婚」(16.9%)となっている。

図 配偶者の有無

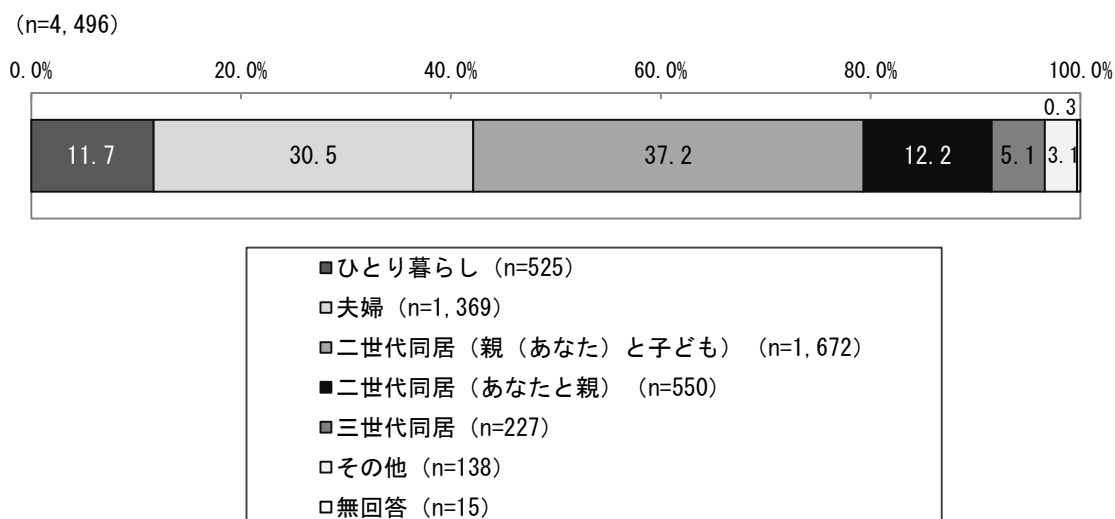


(4) 同居の家族構成(世帯)

◆4 同居の家族構成をお伺いします。次の中から1つだけに○を付けてください。

同居の家族構成をみると、「二世帯同居(親(あなた)と子ども)」が37.2%で最も多く、次いで「夫婦」(30.5%)となっている。

図 同居の家族構成(世帯)



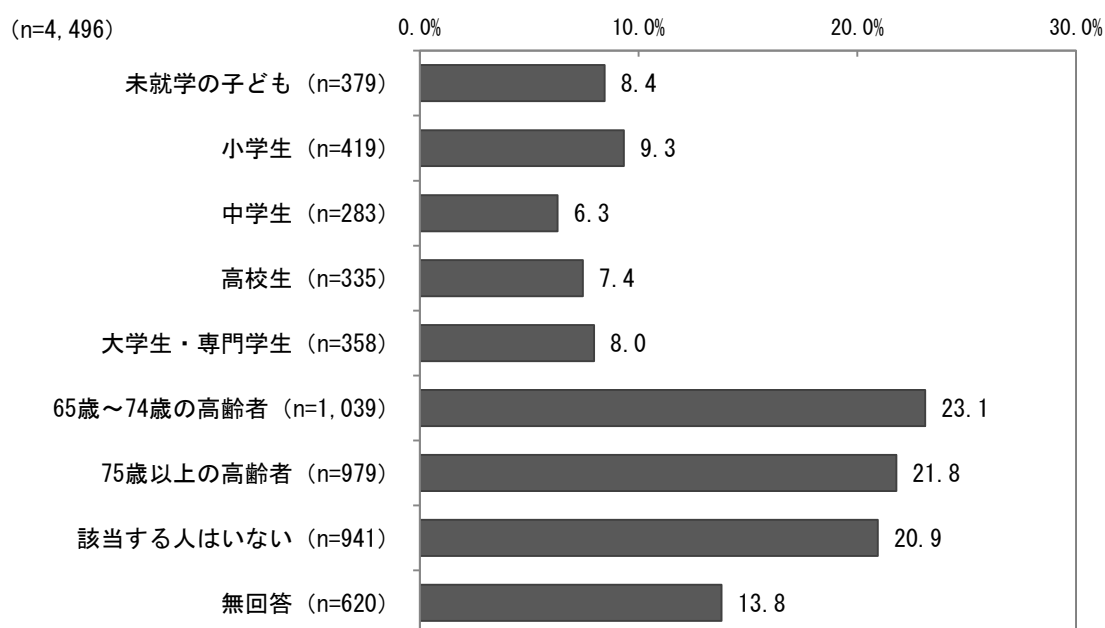
(5)同居の家族構成(未就学児、学生、高齢者)

◆5 同居の家族には次にあてはまる方がおられますか。あなた自身を含め、次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

同居の家族に未就学児や学生、高齢者がいるかをみると、「65歳～74歳の高齢者」が23.1%で最も多く、次いで「75歳以上の高齢者」(21.8%)、「該当する人はいない」(20.9%)などとなっている。

未就学児や学生をみると、「小学生」が9.3%、「未就学の子ども」(8.4%)などとなっている。

図 同居の家族構成(未就学児、学生、高齢者)(複数回答)

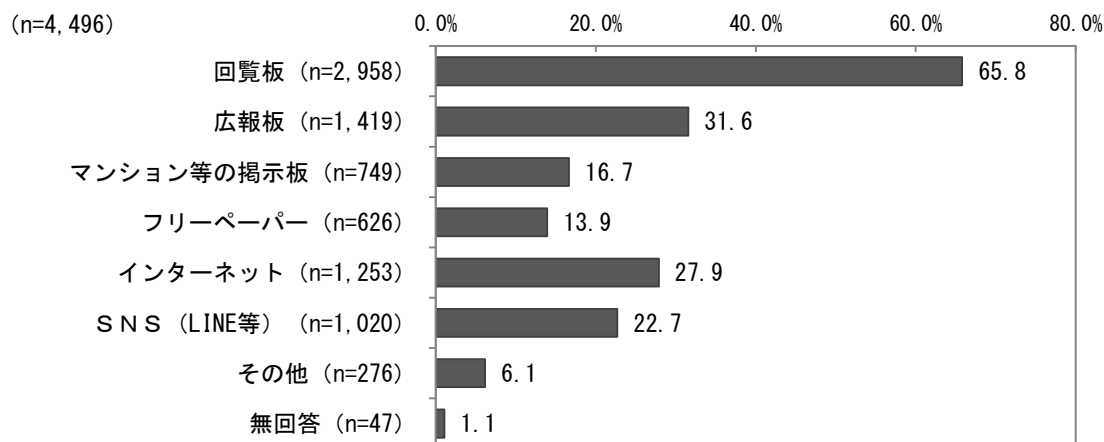


(6) 地域活動や行政(市役所)の情報の伝達方法

◆6 地域活動や行政(市役所)の情報をお知らせする場合、どのような方法で情報をお伝えすれば、あなたは情報が入しやすいですか。次の中から3つまで選んで○を付けてください。

地域活動や行政(市役所)の情報をどのような方法で受け取っているかをみると、「回覧板」が65.8%で最も多く、次いで「広報板」(31.6%)、「インターネット」(27.9%)などとなっている。

図 地域活動や行政(市役所)の情報の伝達方法(3つまで)

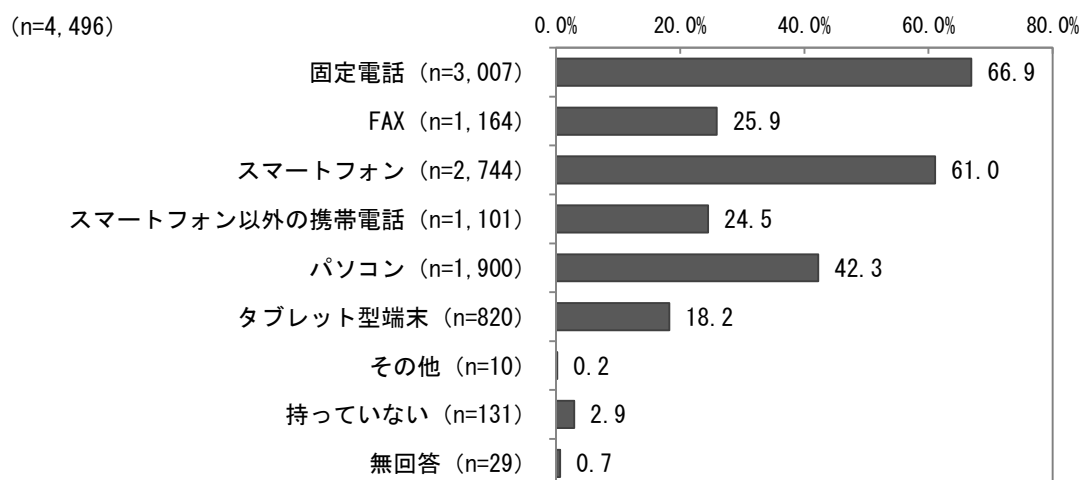


(7) 情報通信端末(スマートフォンやタブレット端末等)の利用状況

◆7 あなたは、どのような情報通信端末(スマートフォンやタブレット端末等)をお使いですか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

情報通信端末(スマートフォンやタブレット端末等)の利用状況をみると、「固定電話」が66.9%で最も多く、次いで「スマートフォン」(61.0%)、「パソコン」(42.3%)などとなっている。

図 情報通信端末(スマートフォンやタブレット端末等)の利用状況(複数回答)

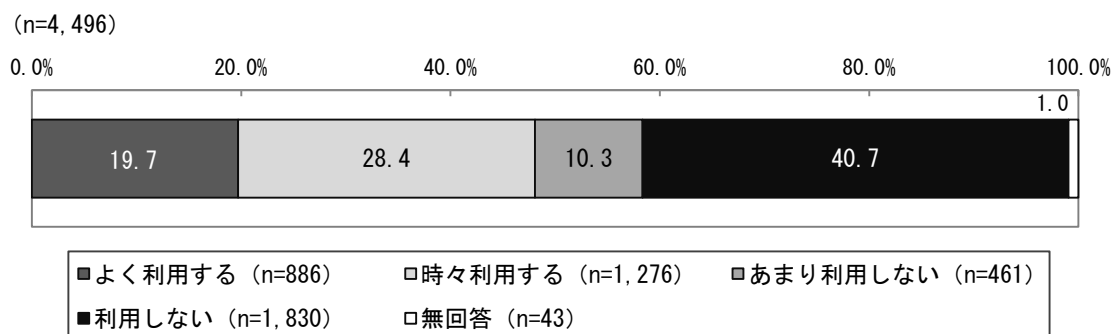


(8) インターネットの利用状況

◆8 あなたは、インターネットを活用して、買い物(ネットショッピング)や宿泊施設の予約、チケットの申し込み等をすることがありますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

インターネットを活用しての買い物(ネットショッピング)や宿泊の予約等の利用状況をみると、「利用しない」が40.7%で最も多く、次いで「時々利用する」(28.4%)、「よく利用する」(19.7%)などとなっている。

図 インターネットの利用状況

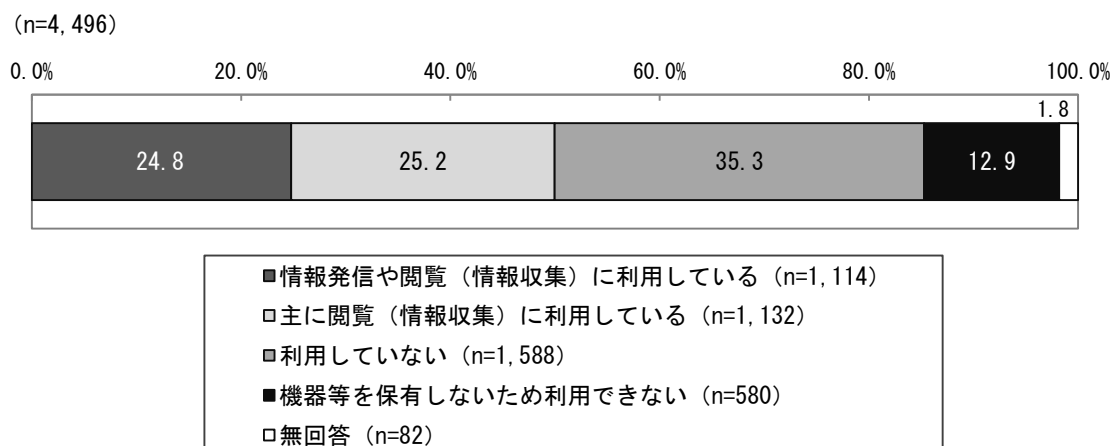


(9) SNS (Facebook、LINE 等) の活用状況

◆9 あなたは、SNS (Facebook、LINE 等) を活用していますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

SNS (Facebook、LINE等) の活用状況をみると、「利用していない」が35.3%で最も多く、次いで「主に閲覧(情報収集)に利用している」(25.2%)、「情報発信や閲覧(情報収集)に利用している」(24.8%)などとなっている。

図 SNS (Facebook、LINE 等) の活用状況

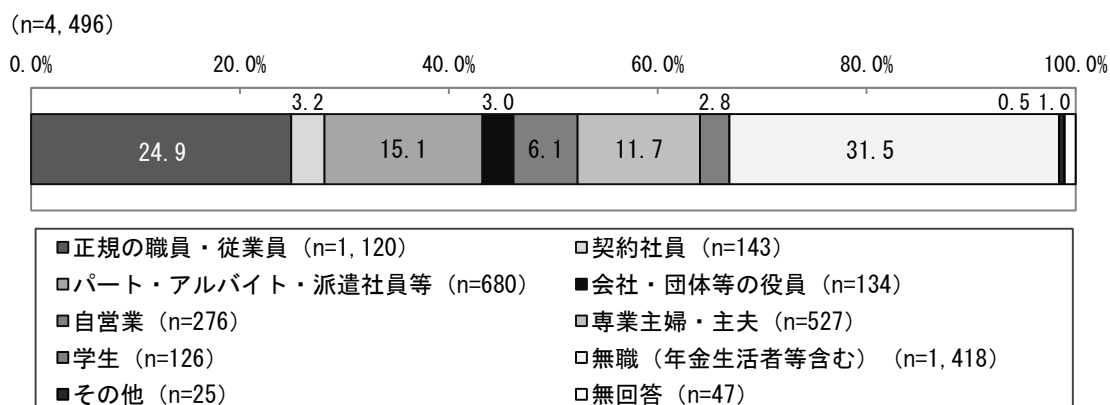


(10) 就業状況

◆10 あなたの就業状況は、どれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

就業状況をみると、「無職」が31.5%で最も多く、次いで「正規の職員・従業員」(24.9%)、「パート・アルバイト・派遣社員等」(15.1%)などとなっている。

図 就業状況

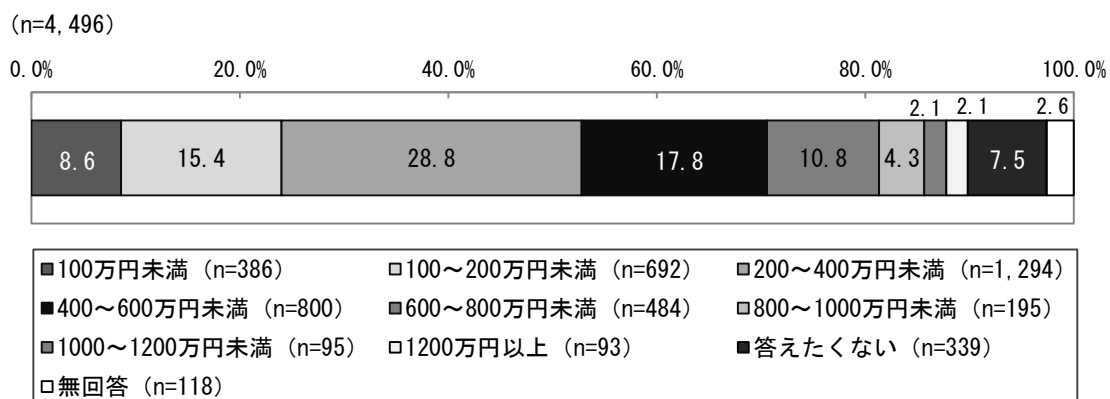


(11) 世帯年収

◆11 あなたの世帯年収(税込み、年金、配偶者の収入も含む)は、どれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

世帯年収をみると、「200～400万円未満」が28.8%で最も多く、次いで「400～600万円未満」(17.8%)、「100～200万円未満」(15.4%)などとなっている。

図 世帯年収

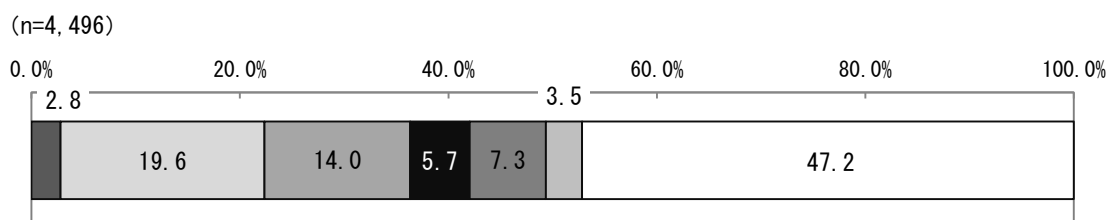


(12)通勤・通学先

◆12 あなたの通勤・通学先は、どれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

通勤・通学先をみると、「八尾市内(自宅以外)」が19.6%で最も多く、次いで「大阪市」(14.0%)、「大阪府内(八尾市、大阪市、東大阪市、柏原市を除く)」(7.3%)などとなっている。

図 通勤・通学先



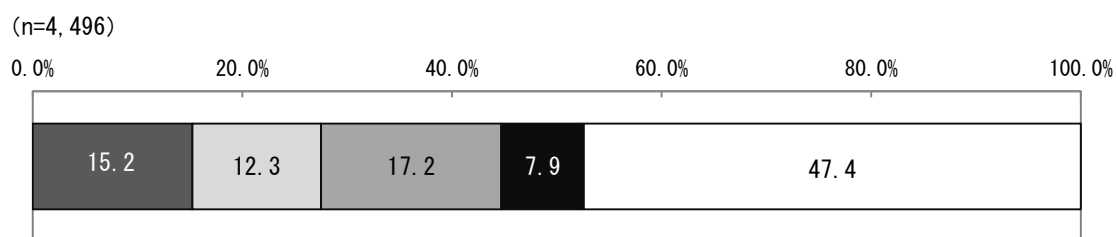
- 自宅 (n=126)
- 八尾市内(自宅以外) (n=879)
- 大阪市 (n=628)
- 東大阪市・柏原市 (n=256)
- 大阪府内(八尾市、大阪市、東大阪市、柏原市を除く) (n=330)
- 他府県 (n=155)
- 無回答 (n=2,121)

(13)通勤・通学所要時間

◆13 職場・学校までの時間は、どれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

通勤・通学所要時間をみると、「31分～60分以内」が17.2%で最も多く、次いで「15分以内」(15.2%)、「16分～30分以内」(12.3%)などとなっている。

図 通勤・通学所要時間



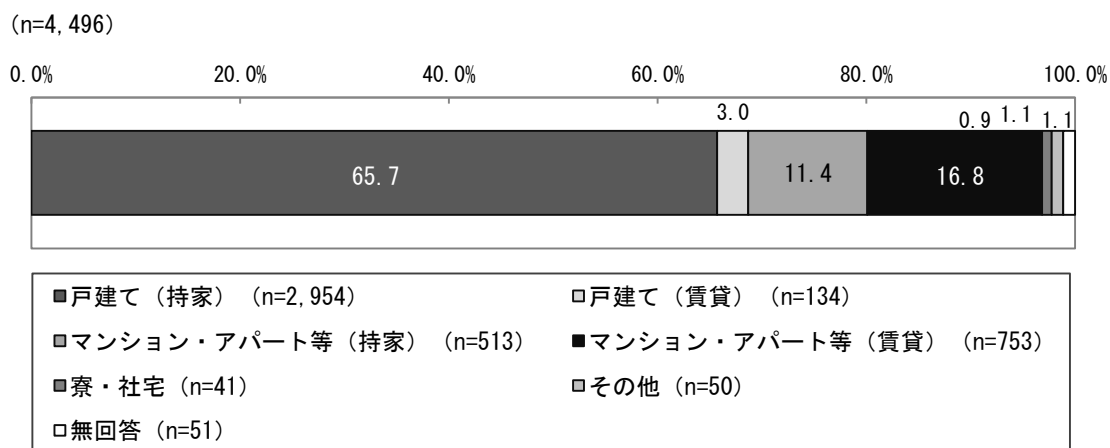
- 15分以内 (n=685)
- 16分～30分以内 (n=552)
- 31分～60分以内 (n=774)
- 60分以上 (n=353)
- 無回答 (n=2,133)

(14) 居住形態

◆14 あなたのお住まい(住宅)は、どれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

居住形態をみると、「戸建て(持家)」が65.7%で最も多く、次いで「マンション・アパート等(賃貸)」(16.8%)、「マンション・アパート等(持家)」(11.4%)などとなっている。

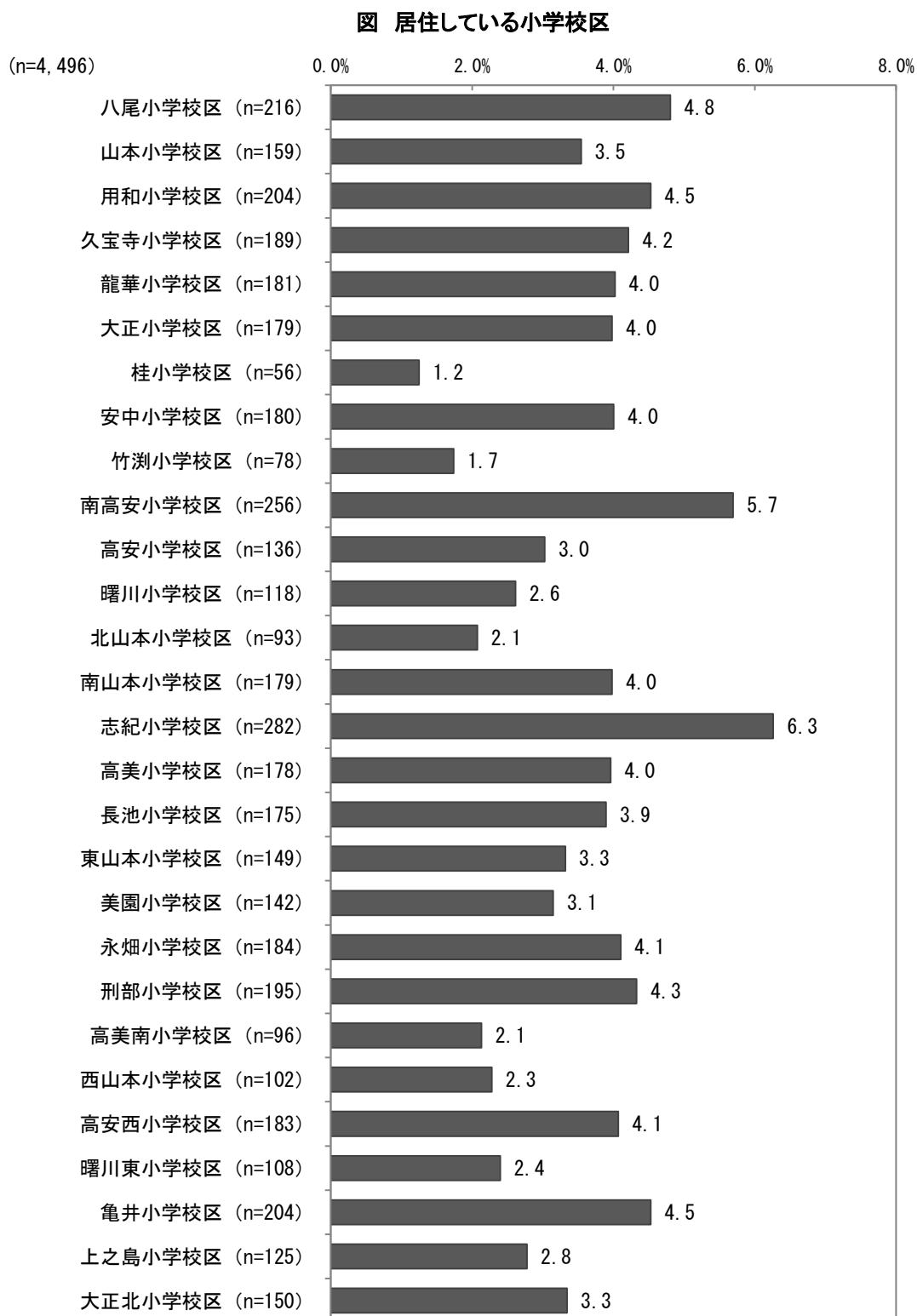
図 居住形態



(15) 居住している小学校区

◆15 あなたのお住まいはどちらですか。次の中から1つだけに○を付けてください。

居住している小学校区をみると「志紀小学校区」が6.3%で最も多く、次いで「南高安小学校区」(5.7%)、「八尾小学校区」(4.8%)などとなっている。



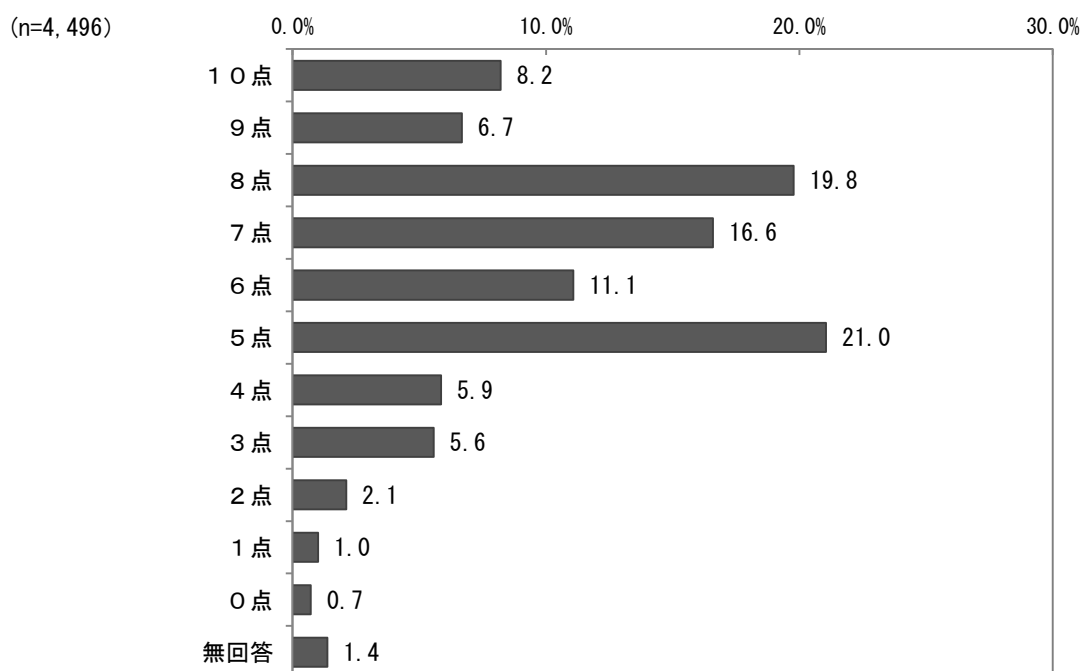
2 あなたの幸福感について

(1)現在の幸福度(問1)

問1 現在、あなたはどの程度「幸せ」だと感じていますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字1つだけに○を付けてください。

現在、どの程度「幸せ」だと感じているかを、「とても幸せ」を10点「とても不幸」を0点としてきいたところ、「5点」が21.0%で最も多く、次いで「8点」(19.8%)、「7点」(16.6%)などとなっており、平均で6.4点となっている。

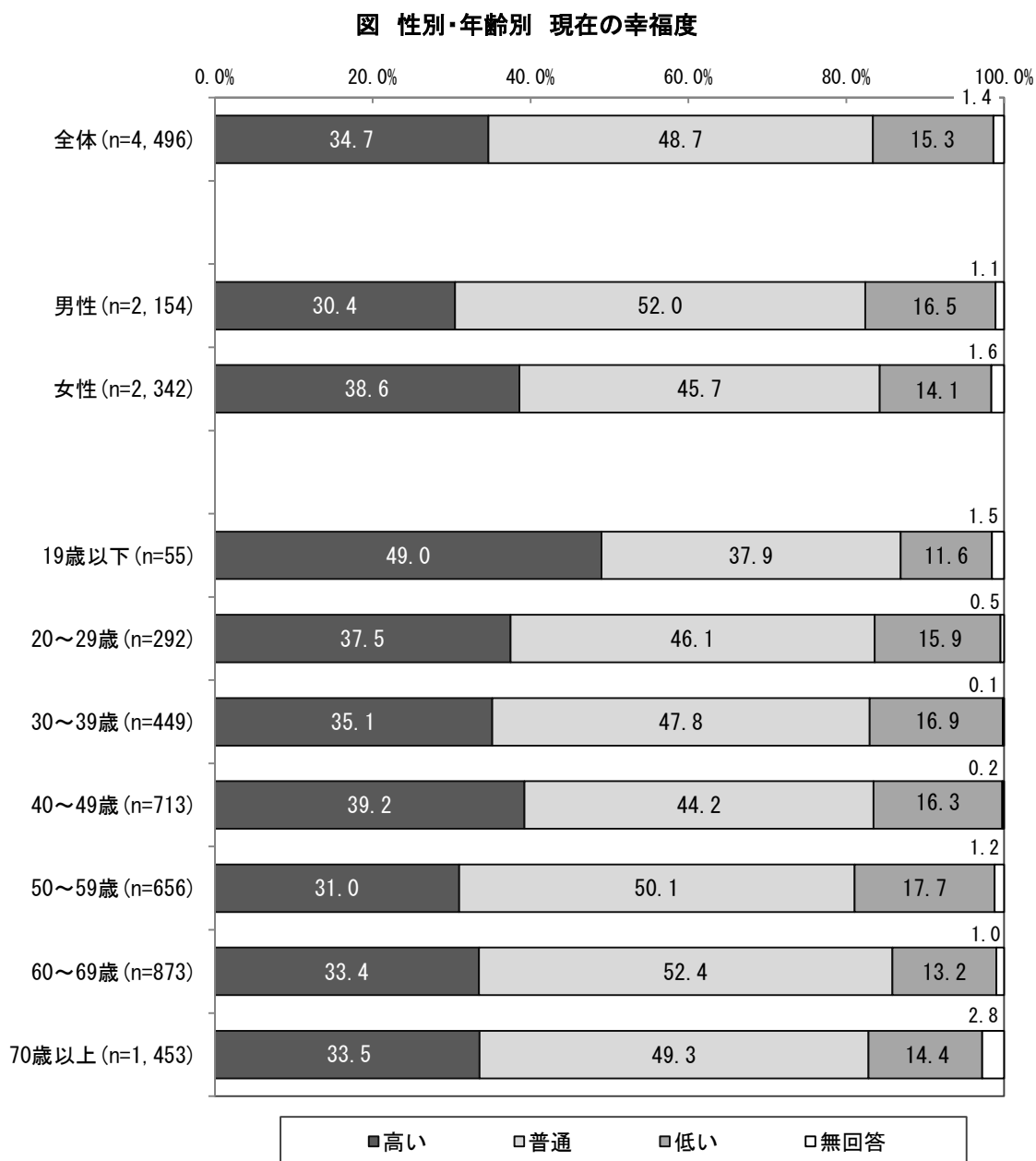
図 現在の幸福度



これを幸福度が10点～8点を「高い」、5点～7点を「普通」、4点～0点を「低い」として分けたところ、「高い」が34.7%、「普通」が48.7%、「低い」が15.3%となっている。

性別にみると、「高い」は『女性』(38.6%)が『男性』(30.4%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、「高い」は『19歳以下』が約5割で最も高く、その他の年齢層では3割台となっている。



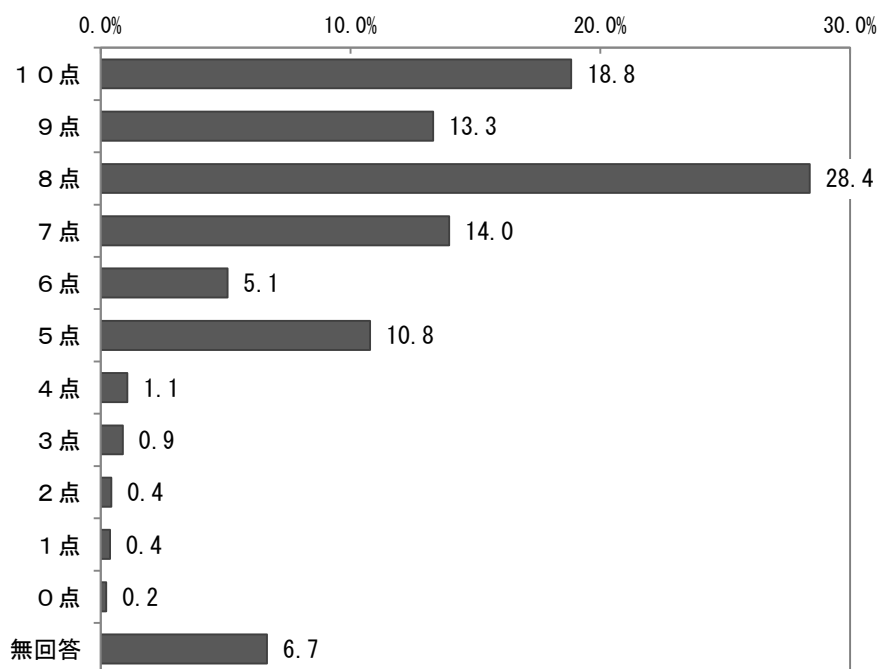
(2)理想の幸福度(問2)

問2 「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とした場合、あなたはどの程度幸福であることを理想の状態と考えますか。いずれかの数字1つだけに○を付けてください。

理想の幸福をどの程度と考えているかを、「とても幸せ」を10点「とても不幸」を0点としてきいたところ、「8点」が28.4%で最も多く、次いで「10点」(18.8%)となっており、平均で7.8点となっている。

図 理想の幸福度

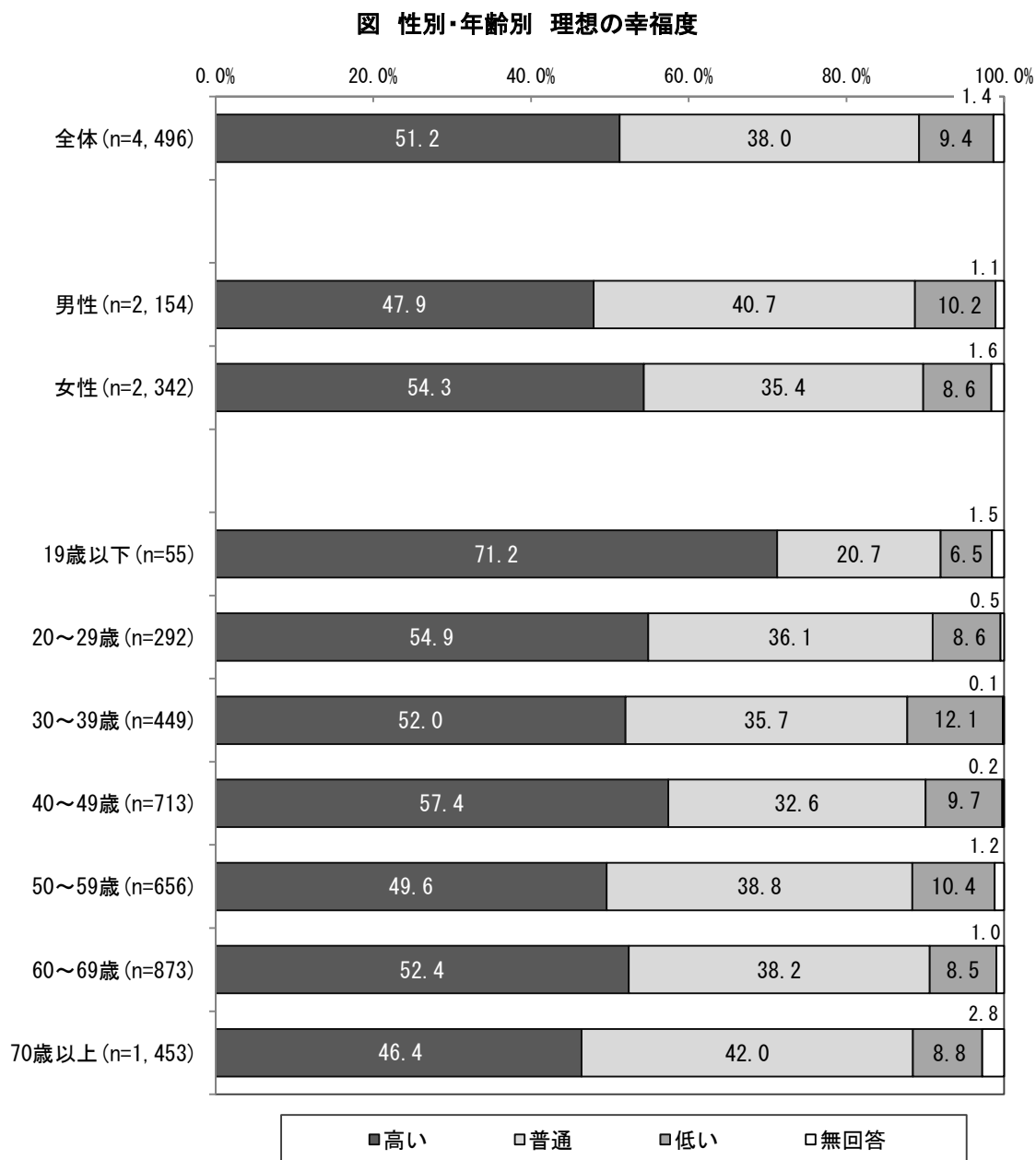
(n=4, 496)



これを幸福度が10点～8点を「高い」、5点～7点を「普通」、4点～0点を「低い」として分けたところ、「高い」が51.2%、「普通」が38.0%、「低い」が9.4%となっている。

性別にみると、「高い」は『女性』(54.3%)が『男性』(47.9%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、「高い」は『19歳以下』(71.2%)が最も高く、その他では5割前後となっている。

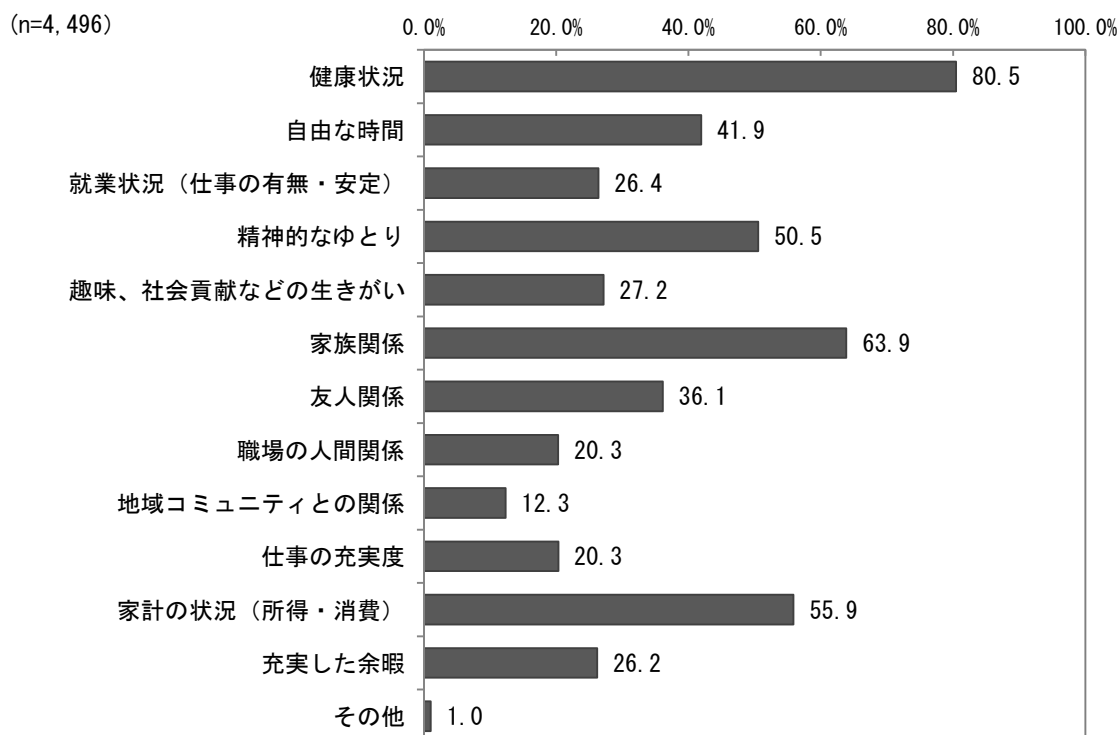


(3) 幸福感を判断する際に、重視した事項(問3)

問3 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

幸福感を判断する際に、何を重視したかをみると、「健康状況」が80.5%で最も高く、次いで「家族関係」(63.9%)、「家計の状況(所得・消費)」(55.9%)などとなっている。

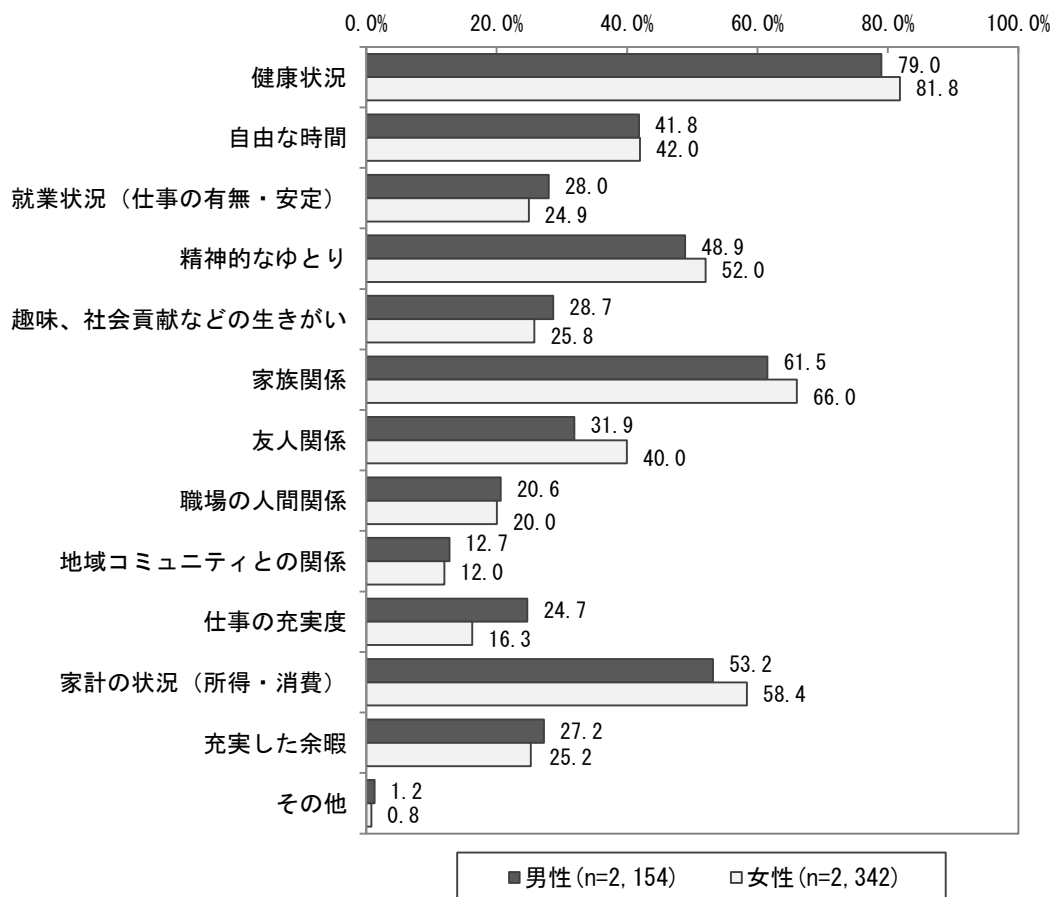
図 幸福感を判断する際に、重視した事項(複数回答)



性別にみると、『男性』が『女性』に比べて多い項目は、「趣味、社会貢献などの生きがい」(28.7%)、「就業状況(仕事の有無・安定)」(28.0%)、「充実した余暇」(27.2%)などとなっている。

『女性』が『男性』に比べて多い項目は、「健康状況」(81.8%)、「家族関係」(66.0%)、「家計の状況(所得・消費)」(58.4%)などとなっている。

図 性別 幸福感を判断する際に、重視した事項(複数回答)



年齢別にみると、『19歳以下』では上位3つにあがっているのは「自由な時間」「友人関係」「健康状況」が、『20～29歳』では「健康状況」「精神的なゆとり」「家族関係」が、『30～39歳』以上では「健康状況」「家族関係」「家計の状況(所得・消費)」があがっている。

表 年齢別 幸福感を判断する際に、重視した事項(複数回答)(上位3位まで)

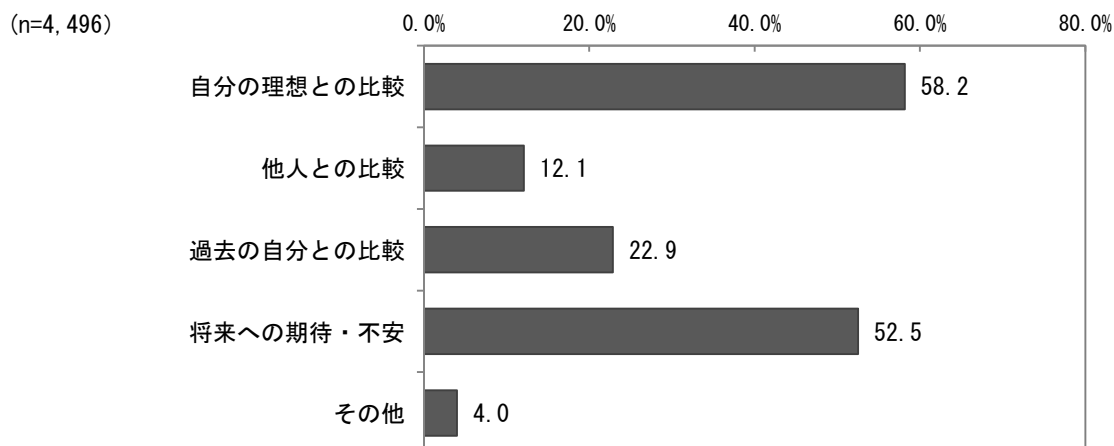
	1	2	3
19 歳以下 (n=55)	自由な時間 (66.3%)	友人関係 (59.8%)	健康状態 (53.8%)
20～29 歳 (n=292)	健康状態 (63.2%)	精神的なゆとり (61.5%)	家族関係 (58.8%)
30～39 歳 (n=449)	健康状態 (76.0%)	家族関係 (72.8%)	家計の状況(所得・消費) (62.2%)
40～49 歳 (n=713)	健康状態 (82.4%)	家族関係 (73.5%)	家計の状況(所得・消費) (67.5%)
50～59 歳 (n=656)	健康状態 (85.5%)	家計の状況(所得・消費) (69.3%)	家族関係 (66.0%)
60～69 歳 (n=873)	健康状態 (85.7%)	家族関係 (63.9%)	家計の状況(所得・消費) (56.7%)
70 歳以上 (n=1,453)	健康状態 (80.0%)	家族関係 (57.0%)	家計の状況(所得・消費) (45.6%)

(4) 幸福感を判断する際に、重視した基準(問4)

問4 幸福感を判断する際に、重視した基準は何ですか。あなたのお考えに近いもの上位2つまで選んで○を付けてください。

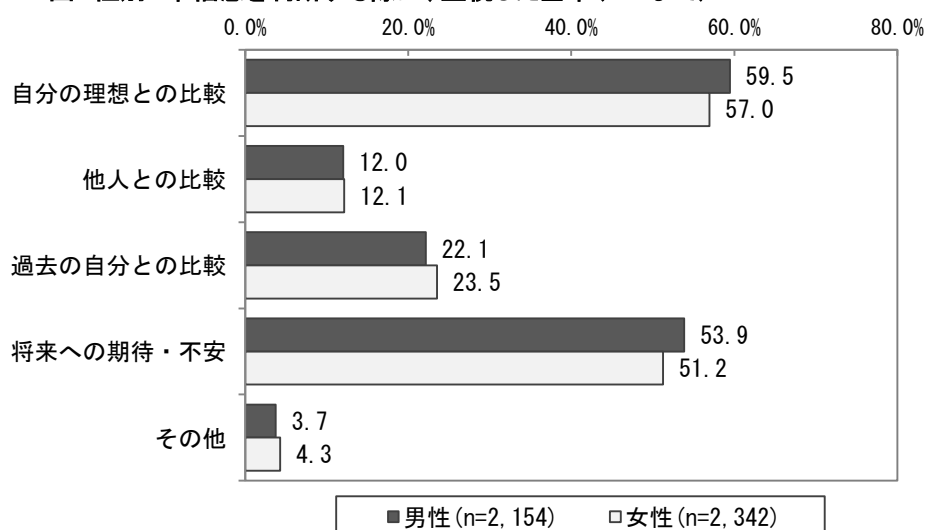
幸福感を判断する際に、何を基準にしたかをみると、「自分の理想との比較」が58.2%で最も多く、次いで「将来への期待・不安」(52.5%)、「過去の自分との比較」(22.9%)などとなっている。

図 幸福感を判断する際に、重視した基準(2つまで)



性別にみると、全体の上位項目である「自分の理想との比較」、「将来への期待・不安」とともに『女性』に比べ『男性』がやや多くなっている。

図 性別 幸福感を判断する際に、重視した基準(2つまで)



年齢別にみると、『60～69歳』以外は「自分の理想との比較」が、『60～69歳』では「将来への期待・不安」が最も多くなっている。

表 年齢別 幸福感を判断する際に、重視した基準(2つまで)(上位3位まで)

	1	2	3
19 歳以下 (n=55)	自分の理想との比較 (58.0%)	将来への期待・不安 (45.9%)	過去の自分との比較 (23.5%)
20～29 歳 (n=292)	自分の理想との比較 (72.9%)	将来への期待・不安 (56.4%)	過去の自分との比較 (18.5%)
30～39 歳 (n=449)	自分の理想との比較 (71.6%)	将来への期待・不安 (54.5%)	過去の自分との比較 (15.1%)
40～49 歳 (n=713)	自分の理想との比較 (67.5%)	将来への期待・不安 (55.8%)	過去の自分との比較 (16.0%)
50～59 歳 (n=656)	自分の理想との比較 (63.1%)	将来への期待・不安 (58.7%)	過去の自分との比較 (21.7%)
60～69 歳 (n=873)	将来への期待・不安 (57.3%)	自分の理想との比較 (56.1%)	過去の自分との比較 (21.8%)
70 歳以上 (n=1,453)	自分の理想との比較 (45.4%)	将来への期待・不安 (44.0%)	過去の自分との比較 (30.7%)

(5)健康状態(問5)

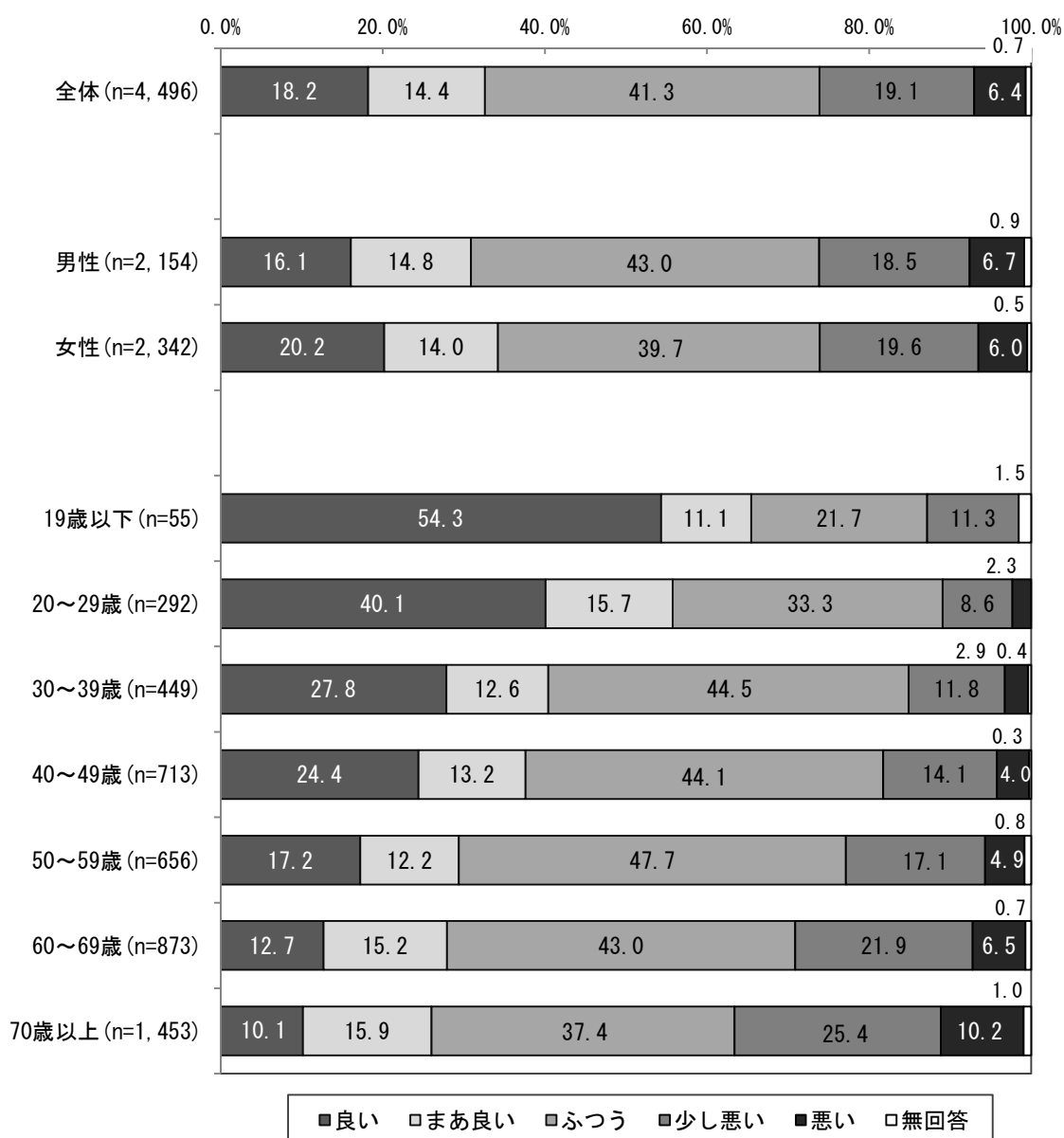
問5 現在のあなたの健康状態はどれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

現在の健康状態をみると、「ふつう」が41.3%で最も高く、次いで「少し悪い」(19.1%)、「良い」(18.2%)などとなっている。“健康状態が良好な人”(「良い」と「まあ良い」の合計)(32.6%)が“健康状態に不安がある人”(「少し悪い」と「悪い」の合計)(25.5%)を上回っている。

性別にみると、“健康状態が良好な人”は『女性』(34.2%)が『男性』(30.9%)に比べやや多くなっている。

年齢別にみると、“健康状態が良好な人”は年齢層が高いほど少ない傾向となっている。

図 性別・年齢別 健康状態



3 八尾市のまちづくりの満足度とさらに充実すべき施策(問6)

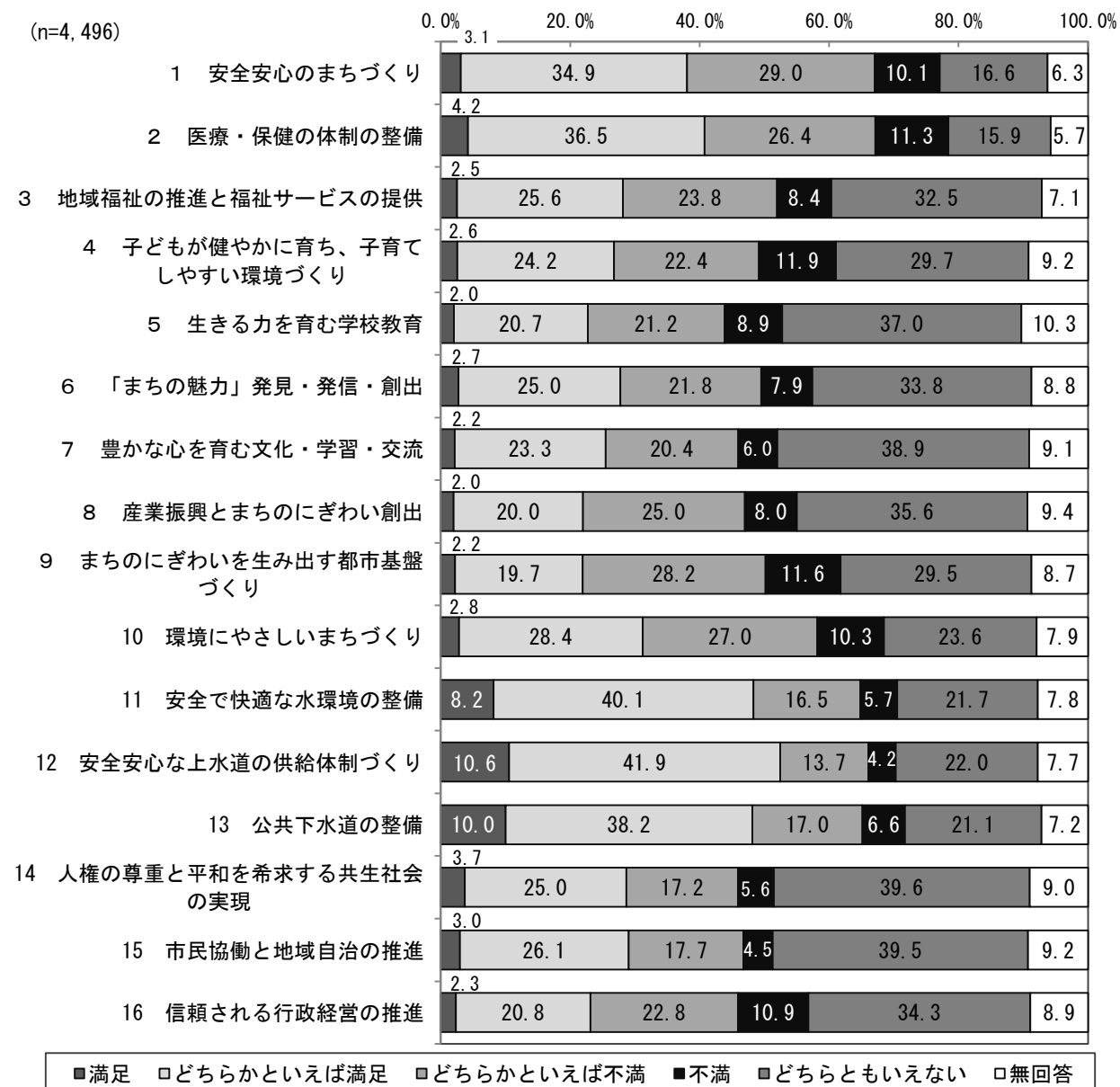
(1)構成比による分析

問6 八尾市では、第5次総合計画を進めるにあたり、16の政策を定めています。以下の政策について、現在の満足度と、今後さらに充実すべきかについて、あなたの考えに最も近いものの番号に1つずつ〇を付けてください。

①八尾市のまちづくりの現在の満足度

八尾市総合計画に定められた16施策について、現在の満足度をみると、“満足という意見”(「満足」と「どちらかといえば満足」の合計)は「12 安全安心な上水道の供給体制づくり」が52.5%で最も多く、次いで「11 安全で快適な水環境の整備」(48.3%)、「13 公共下水道の整備」(48.2%)などとなっている。一方、“不満足という意見”(「不満」と「どちらかといえば不満」の合計)は「9 まちのにぎわいを生み出す都市基盤づくり」が39.8%で最も多く、次いで「1 安全安心のまちづくり」(39.1%)、「2 医療・保健の体制の整備」(37.7%)などとなっている。

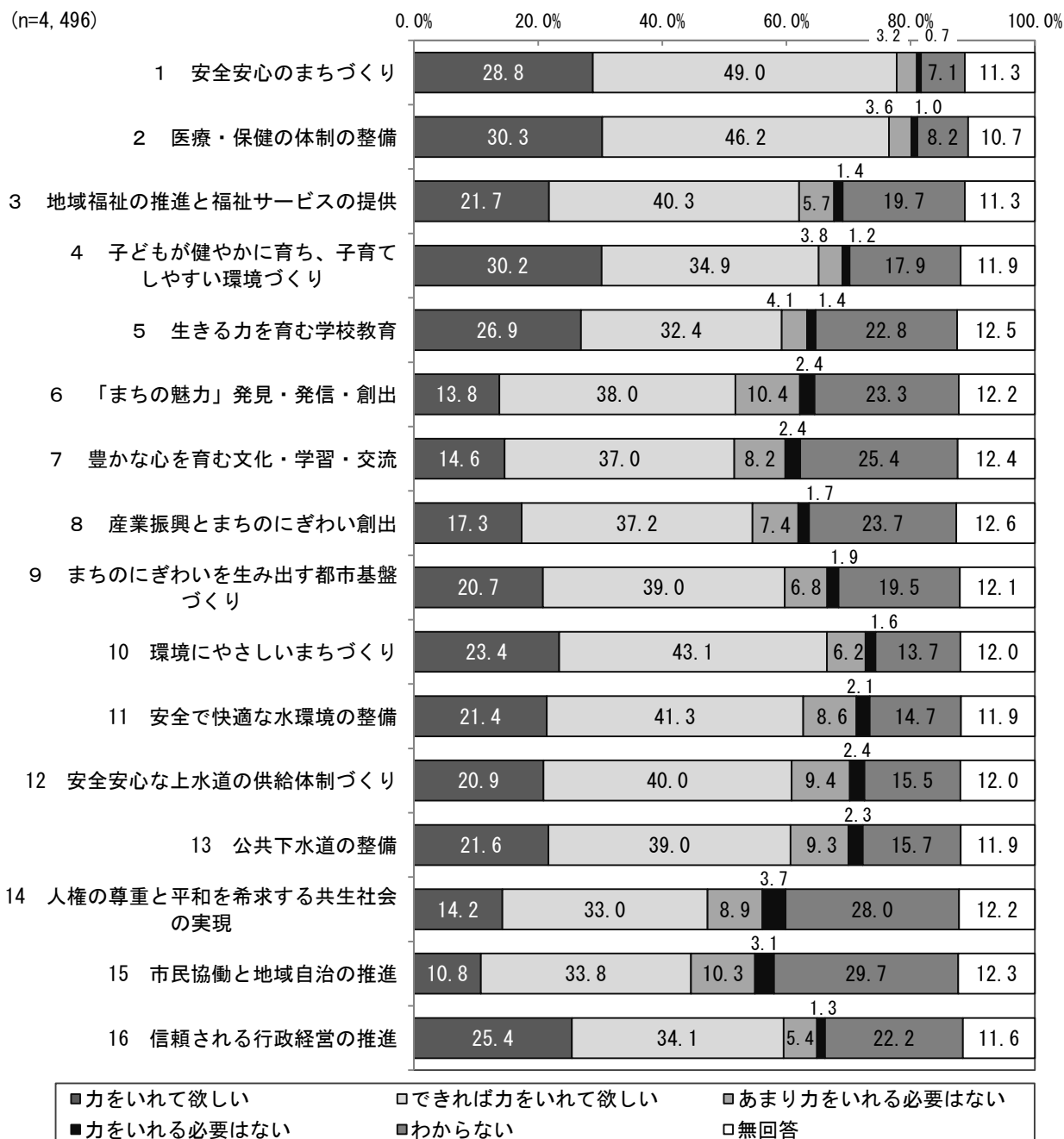
図 ①八尾市のまちづくりの現在の満足度



②八尾市のまちづくりのさらなるニーズ

さらに充実すべきかというニーズをみると、「力をいれて欲しいという意見」（「力をいれて欲しい」と「できれば力をいれて欲しい」の合計）は、「1 安全安心のまちづくり」が77.8%で最も多く、次いで「2 医療・保健の体制の整備」（76.5%）、「10 環境にやさしいまちづくり」（66.5%）などとなっている。

図 ②八尾市のまちづくりのさらなるニーズ



(2) 平均値による分析

【分析方法】

16の政策の現在の満足度と、さらに充実すべきかどうかのニーズの程度について定量的に比較するため、それぞれ5段階の選択肢を数量化し、加重平均を求めた。

表 得点配分

現在の満足度	さらなるニーズ	得点
満足	力をいれて欲しい	+ 2
どちらかといえば満足	できれば力をいれて欲しい	+ 1
どちらともいえない	わからない	± 0
どちらかといえば不満	あまり力をいれる必要はない	- 1
不満	力をいれる必要はない	- 2

$$\text{現在の満足度・さらなるニーズ} = \frac{\sum (\text{選択肢の回答数}) \times (\text{選択肢の得点})}{\text{「無回答」を除く有効回答者数}}$$

さらなるニーズを縦軸に、現在の満足度を横軸にとって、4つの象限からなる散布図にプロットした。16項目のニーズと現在の満足度のそれぞれの平均値(ニーズ平均値0.80、満足度平均値-0.02)によって分けられた4つのグループについて以下のように分類している。

基本的に左上(満足度が低く、ニーズが高い)に位置するほど取り組みの優先度が高いと考えられるが、プロットの位置関係はあくまでも相対的なものであり、それぞれのプロットの位置をどう受け止めるのかを考え、次の施策の展開方向を考えていくことが必要である。

図 現在の満足度－さらなるニーズ 散布図の見方

さらなるニーズ	ニーズ：平均値より高い 満足度：平均値より低い	ニーズ：平均値より高い 満足度：平均値より高い
	ニーズ：平均値より低い 満足度：平均値より低い	ニーズ：平均値より低い 満足度：平均値より高い
現在の満足度		

相対的にさらなるニーズ高く、現在の満足度が低いのは、「①安全安心のまちづくり」「④子どもが健やかに育ち、子育てをしやすい環境づくり」などである。

相対的にさらなるニーズが低く、現在の満足度が高いのは、「⑫安全安心な上水道の供給体制づくり」「⑮市民協働と地域自治の推進」などがある。

表 年度別 さらなるニーズ・現在の満足度平均値

No	政策	さらなる ニーズ	現在の 満足度
1	安全安心のまちづくり	1.15	-0.09
2	医療・保健体制の整備	1.13	-0.04
3	地域医療の推進と福祉サービスの提供	0.85	-0.11
4	子どもが健やかに育ち、子育てをしやすい環境づくり	1.01	-0.19
5	生きる力をはぐくむ文化・学習・交流	0.91	-0.16
6	「まちの魅力」発見・発信・創出	0.57	-0.08
7	豊かな心をはぐくむ文化・学習・交流	0.61	-0.05
8	産業振興とまちのにぎわい創出	0.70	-0.19
9	まちのにぎわいを生み出す都市基盤づくり	0.80	-0.30
10	環境にやさしいまちづくり	0.91	-0.15
11	安全で快適な水環境の整備	0.81	0.31
12	安全安心な上水道の供給体制づくり	0.77	0.44
13	公共下水道の整備	0.78	0.30
14	人権の尊重と平和を希求する共生体制の実現	0.52	0.05
15	市民協働と地域自治の推進	0.44	0.06
16	信頼される行政経営の推進	0.87	-0.21
平均値		0.80	-0.02

図 さらなるニーズ・現在の満足度 散布図

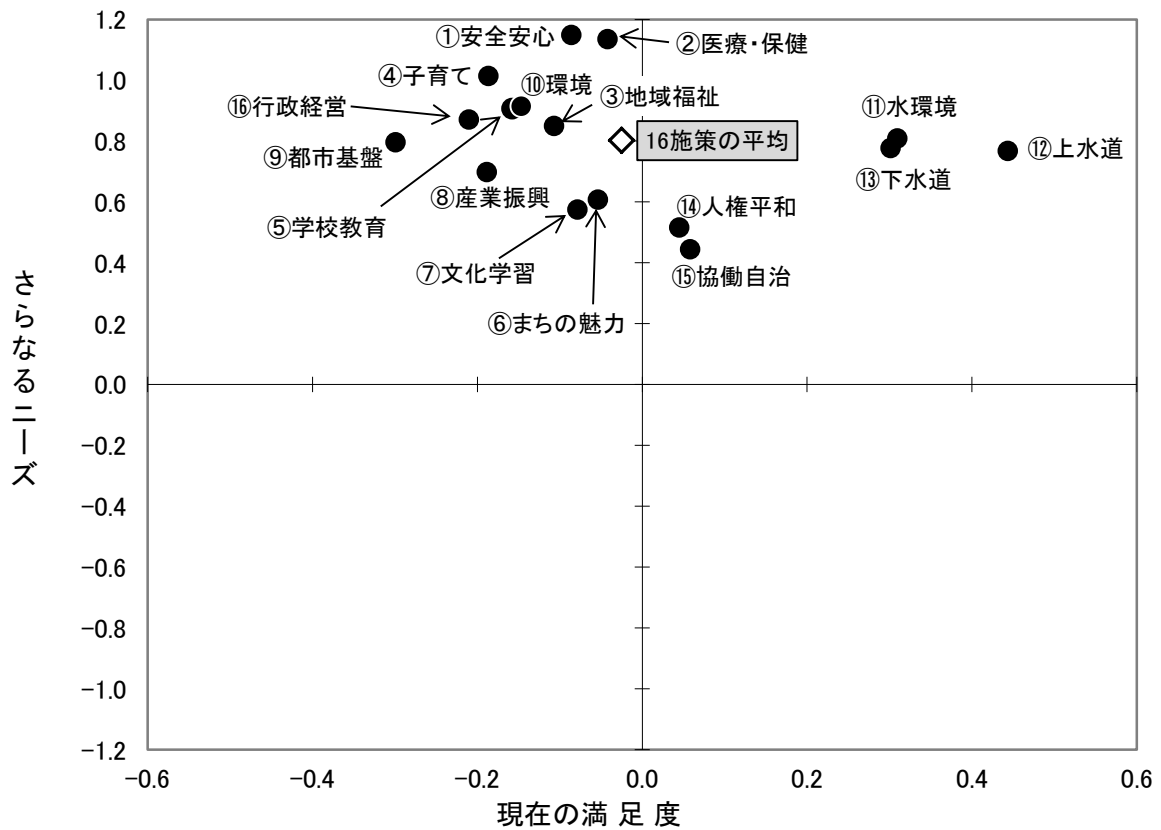
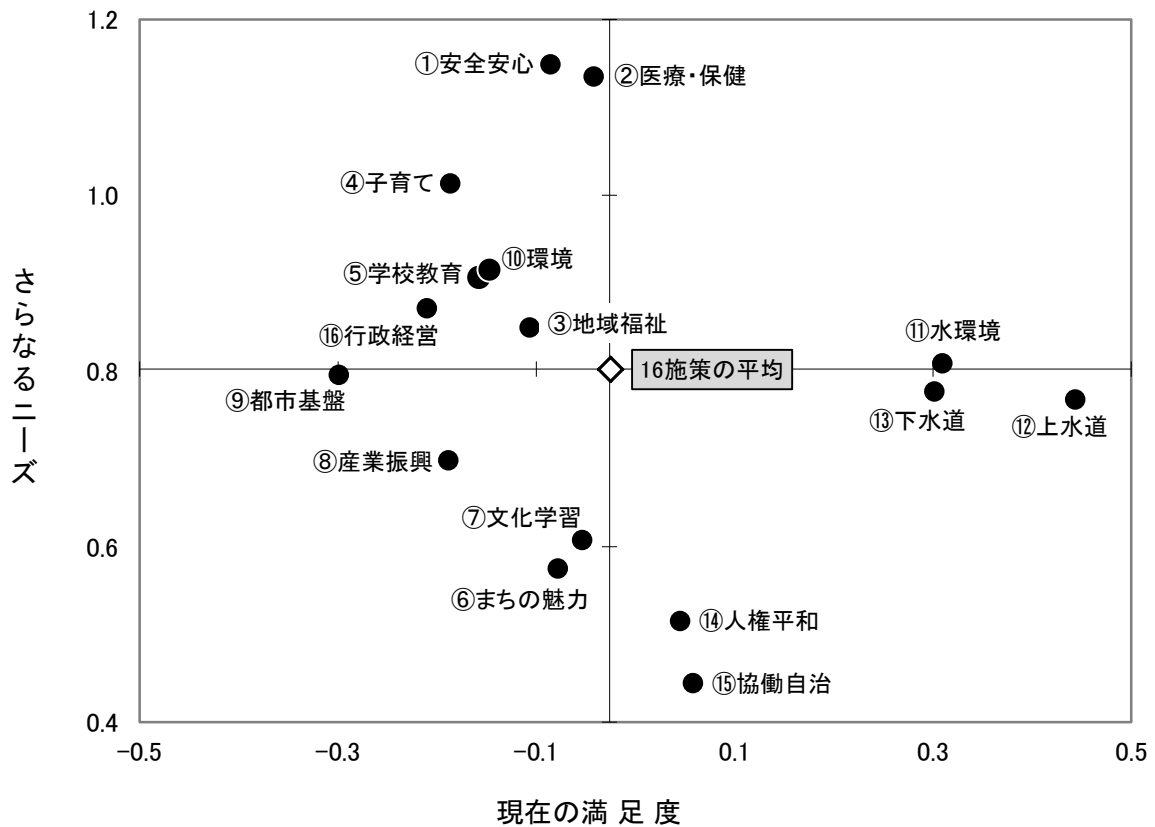


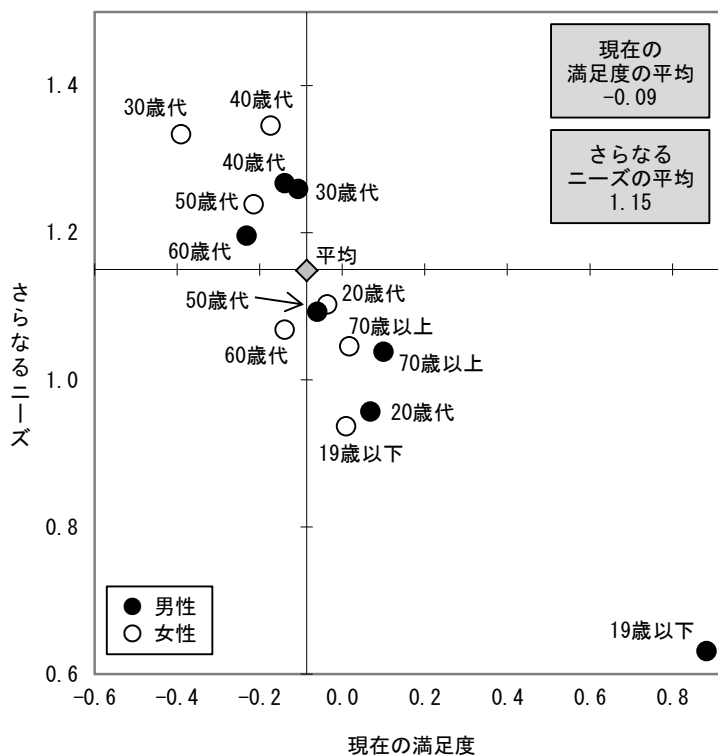
図 さらなるニーズ・現在の満足度 散布図(平均値を中央にした図)



(3)政策別での分析

①安全安心のまちづくり

図 性別・年齢別 ①安全安心のまちづくり

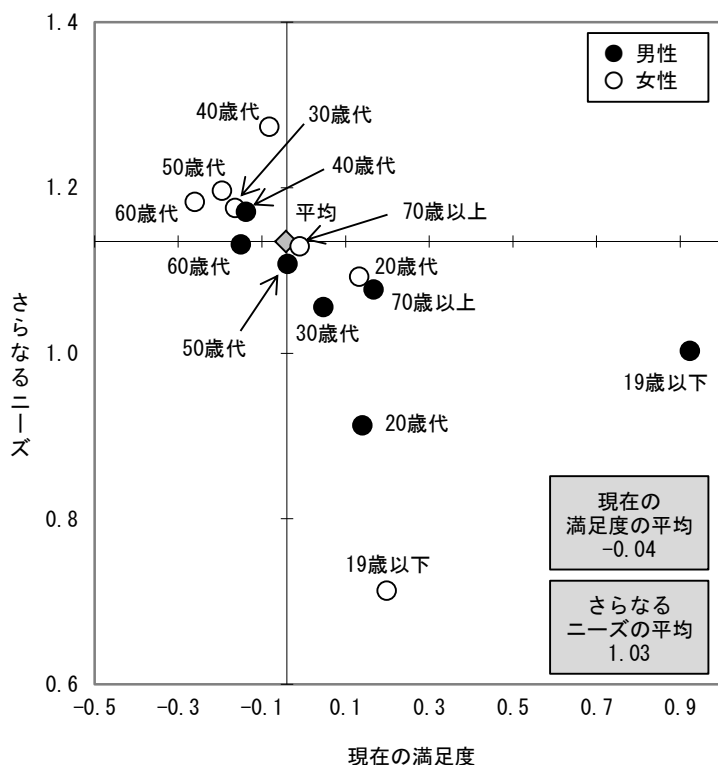


安全安心のまちづくりについて、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「30～39歳女性」「40～49歳（男女とも）」「50～59歳女性」などとなっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳（男女とも）」「70歳以上（男女とも）」などとなっている。

②医療・保健の体制の整備

図 性別・年齢別 ②医療・保健の体制の整備

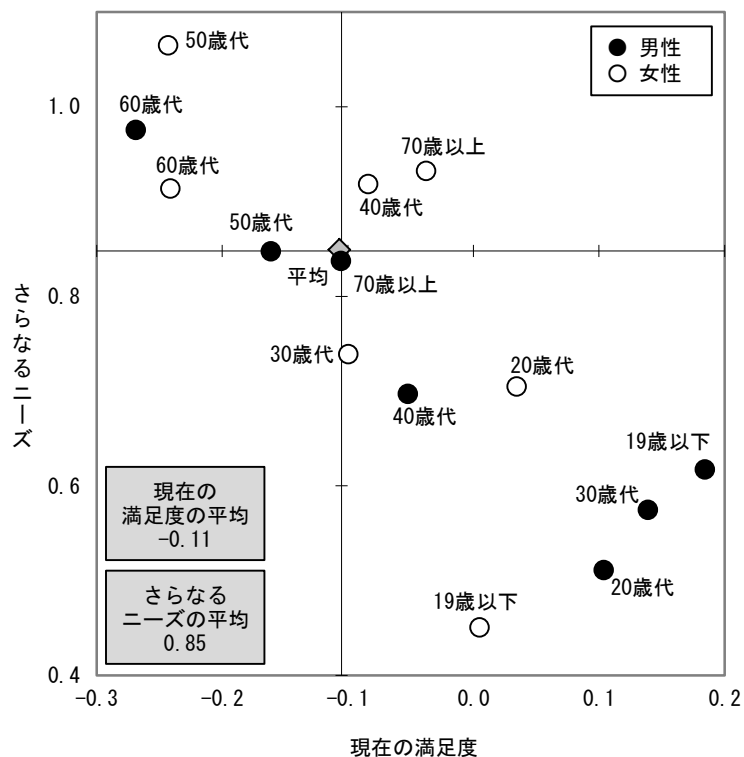


医療・保健の体制の整備について、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「30～39歳女性」「40～49歳（男女とも）」「50～59歳女性」「60～69歳女性」などとなっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳（男女とも）」「30～39歳男性」「70歳以上男性」などとなっている。

③地域福祉の推進と福祉サービスの提供

図 性別・年齢別 ③地域福祉の推進と福祉サービスの提供

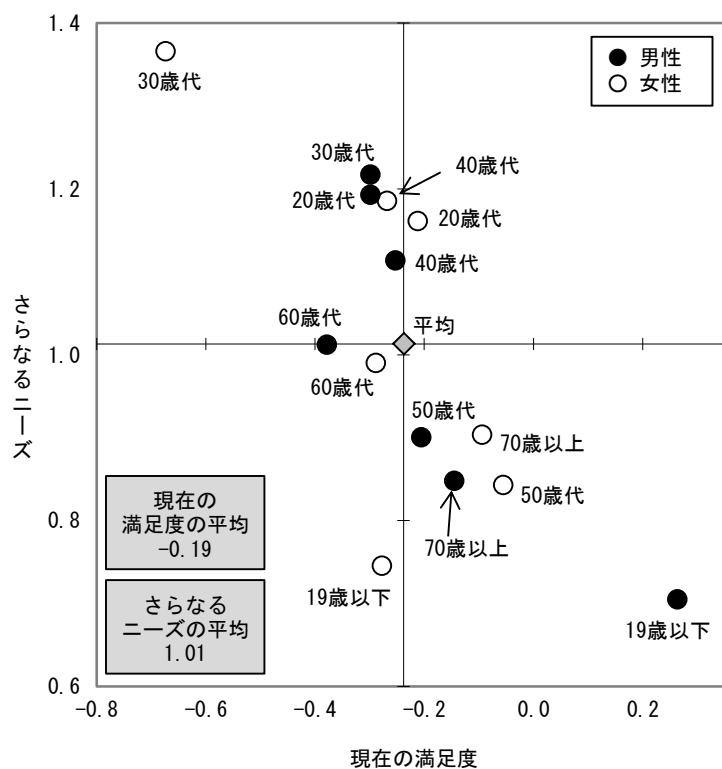


地域福祉の推進と福祉サービスの提供について、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「50～59歳女性」「60～69歳(男女とも)」などとなっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳(男女とも)」「30～39歳男性」などとなっている。

④子どもが健やかに育ち、子育てしやすい環境づくり

図 性別・年齢別 ④子どもが健やかに育ち、子育てしやすい環境づくり

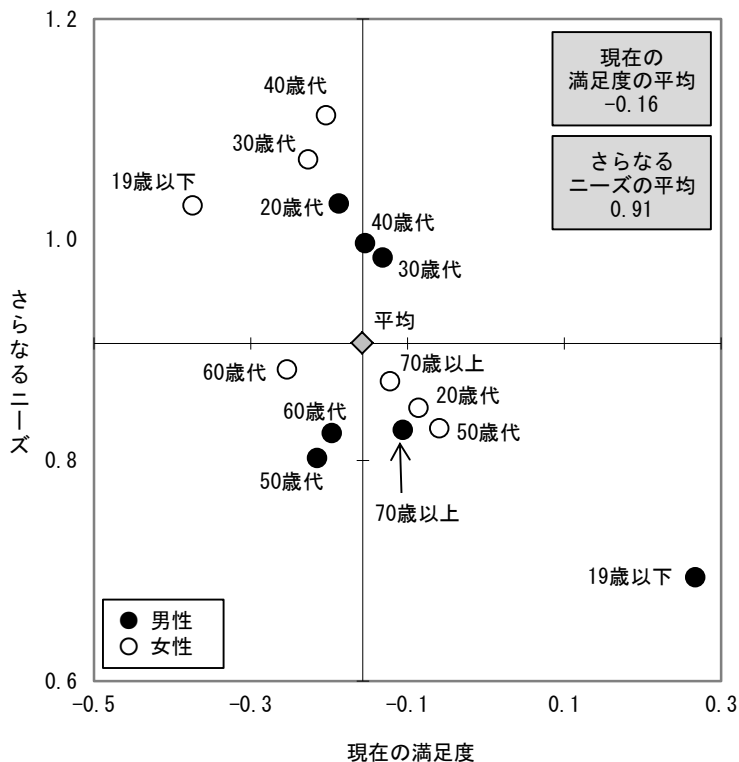


子どもが健やかに育ち、子育てしやすい環境づくりについて、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「20～29歳男性」「30～39歳(男女とも)」などとなっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「50～59歳(男女とも)」「70歳以上(男女とも)」となっている。

⑤生きる力を育む学校教育

図 性別・年齢別 ⑤生きる力を育む学校教育

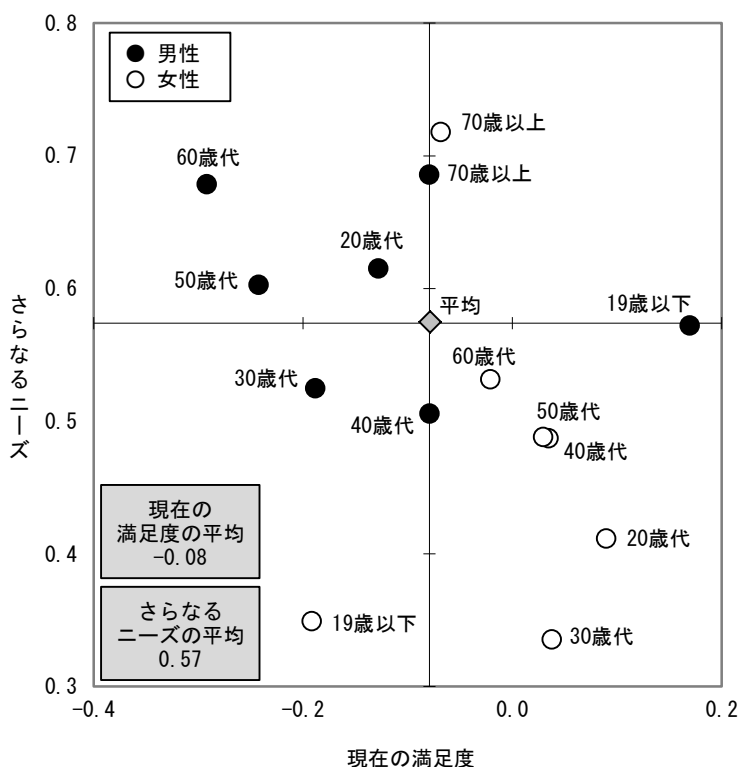


生きる力を育む学校教育について、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「30～39歳女性」「40～49歳女性」などとなっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳女性」「50～59歳女性」「70歳以上（男女とも）」となっている。

⑥「まちの魅力」発見・発信・創出

図 性別・年齢別 ⑥「まちの魅力」発見・発信・創出

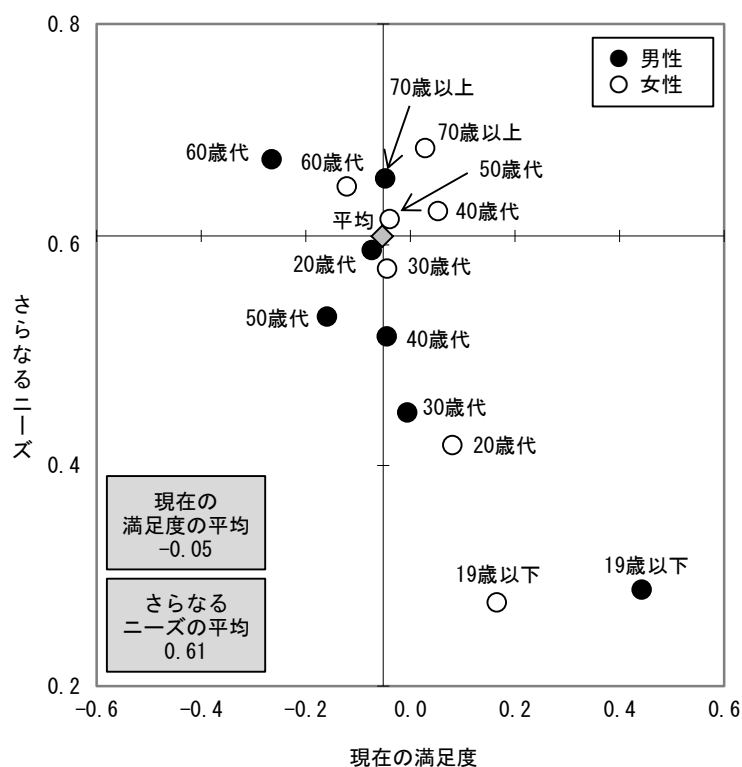


「まちの魅力」発見・発信・創出について、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「20～29歳男性」「50～59歳男性」「60～69歳男性」となっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳女性」「30～39歳女性」「40～49歳女性」などとなっている。

⑦豊かな心を育む文化・学習・交流

図 性別・年齢別 ⑦豊かな心を育む文化・学習・交流

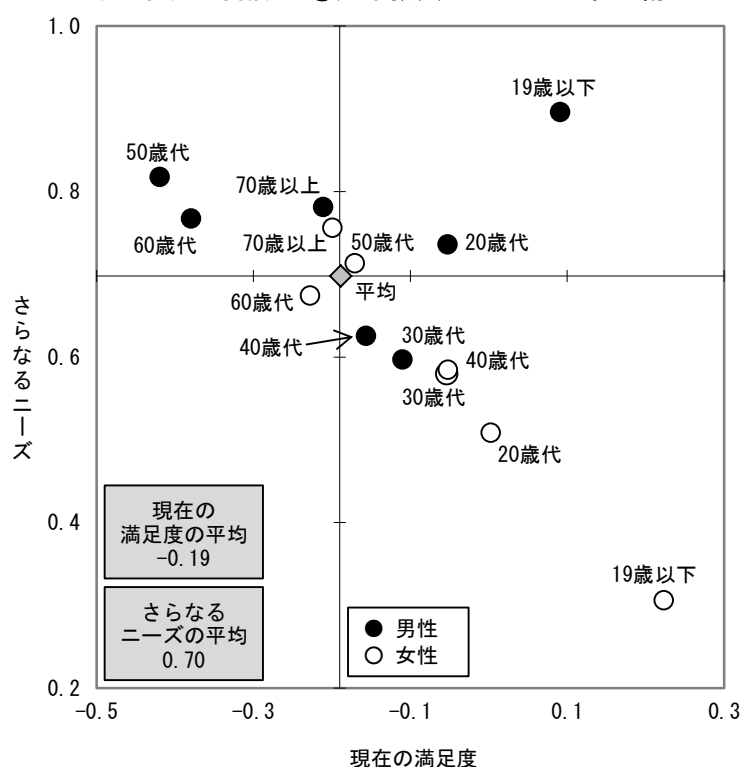


豊かな心を育む文化・学習・交流について、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「60～69歳（男女とも）」となっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳女性」「30～39歳男性」となっている。

⑧産業振興とまちのにぎわい創出

図 性別・年齢別 ⑧産業振興とまちのにぎわい創出

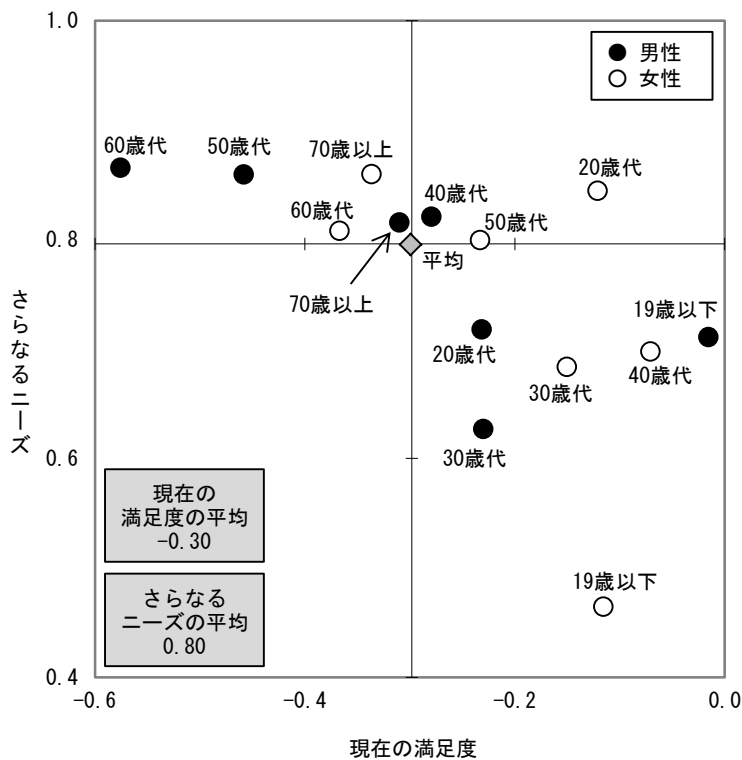


産業振興とまちのにぎわい創出について、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「50～59歳男性」「60～49歳男性」「70歳以上（男女とも）」となっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳女性」「30～39歳（男女とも）」「40～49歳（男女とも）」となっている。

⑨まちのにぎわいを生み出す都市基盤づくり

図 性別・年齢別 ⑨まちのにぎわいを生み出す都市基盤づくり

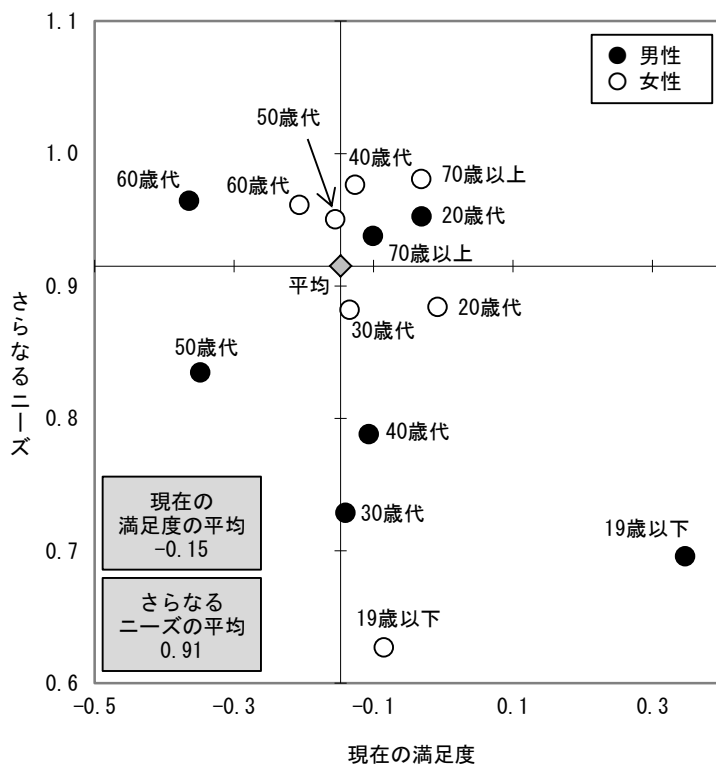


まちのにぎわいを生み出す都市基盤づくりについて、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「50～59歳男性」「60～69歳(男女とも)」「70歳以上(男女とも)」となっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳男性」「30～39歳(男女とも)」「40～49歳女性」となっている。

⑩環境にやさしいまちづくり

図 性別・年齢別 ⑩環境にやさしいまちづくり

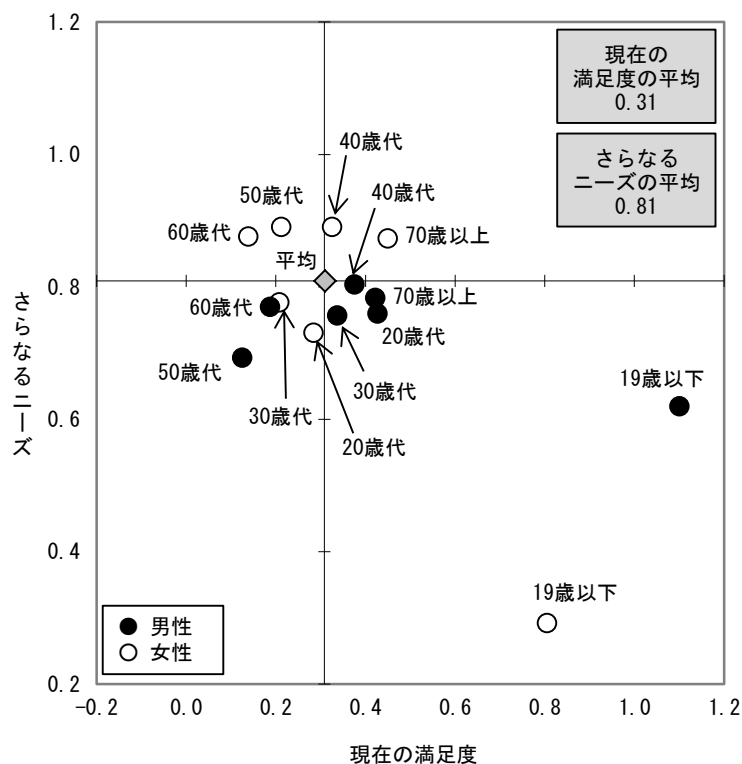


環境にやさしいまちづくりについて、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「60～69歳(男女とも)」などとなっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳女性」「40～49歳男性」などとなっている。

⑪安全で快適な水環境の整備

図 性別・年齢別 ⑪安全で快適な水環境の整備

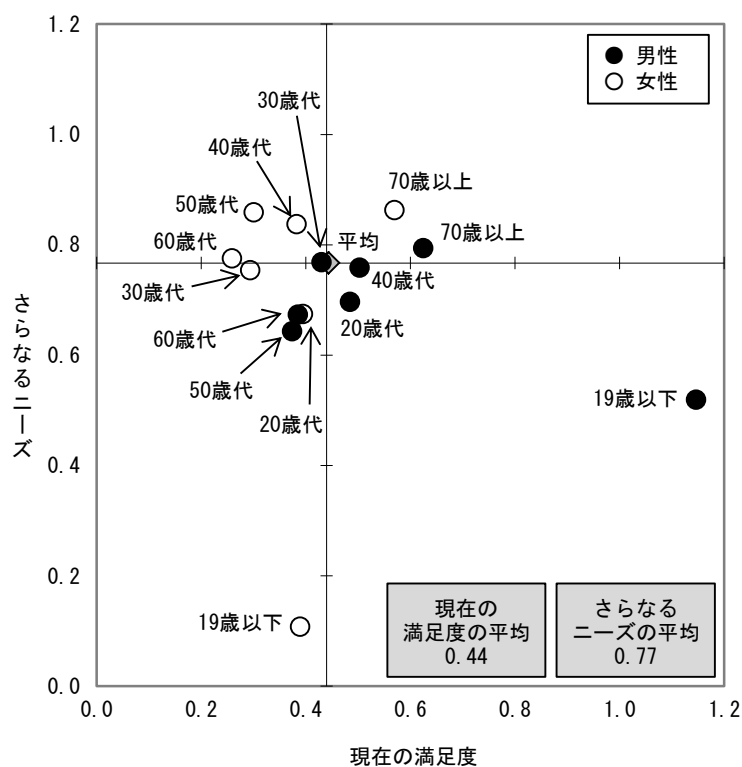


安全で快適な水環境の整備について、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「50～59歳女性」「60～69歳女性」となっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳男性」「30～39歳男性」「70歳以上男性」となっている。

⑫安全安心な上水道の供給体制づくり

図 性別・年齢別 ⑫安全安心な上水道の供給体制づくり

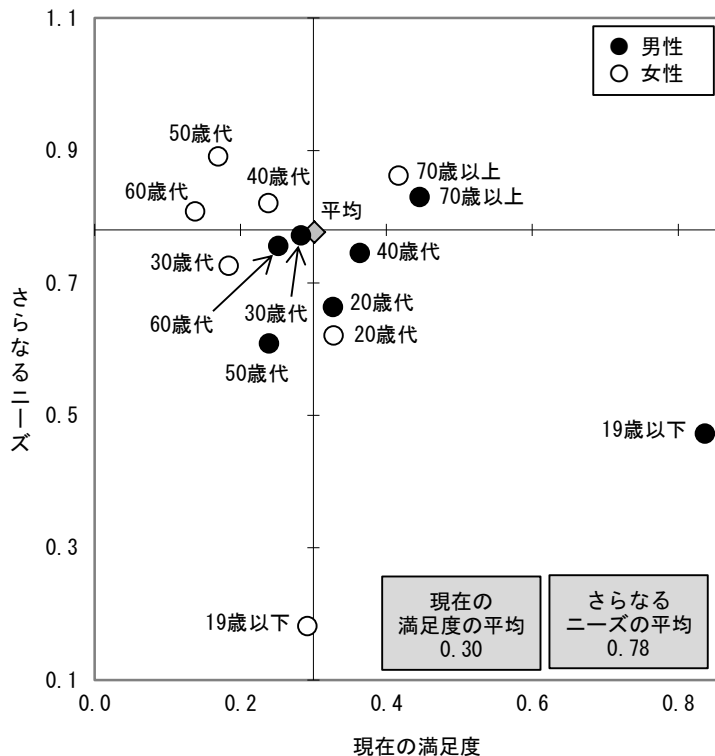


安全安心な上水道の供給体制づくりについて、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「40～49歳女性」「50～59歳女性」などとなっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳男性」「40～49歳男性」などとなっている。

⑬公共下水道の整備

図 性別・年齢別 ⑬公共下水道の整備

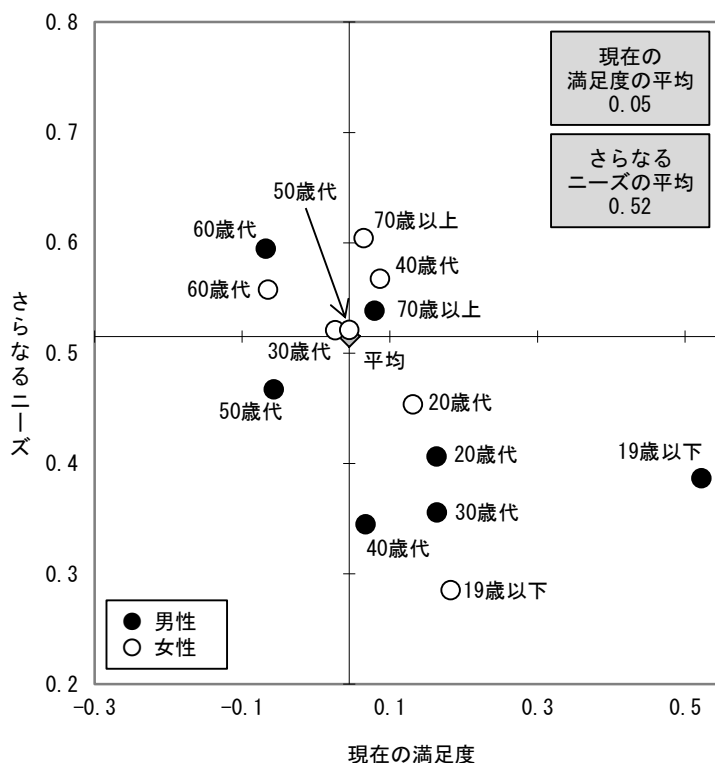


公共下水道の整備について、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「40～49歳女性」「50～59歳女性」「60～69歳女性」となっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳（男女とも）」「40～49歳男性」となっている。

⑭人権の尊重と平和を希求する共生社会の実現

図 性別・年齢別 ⑭人権の尊重と平和を希求する共生社会の実現

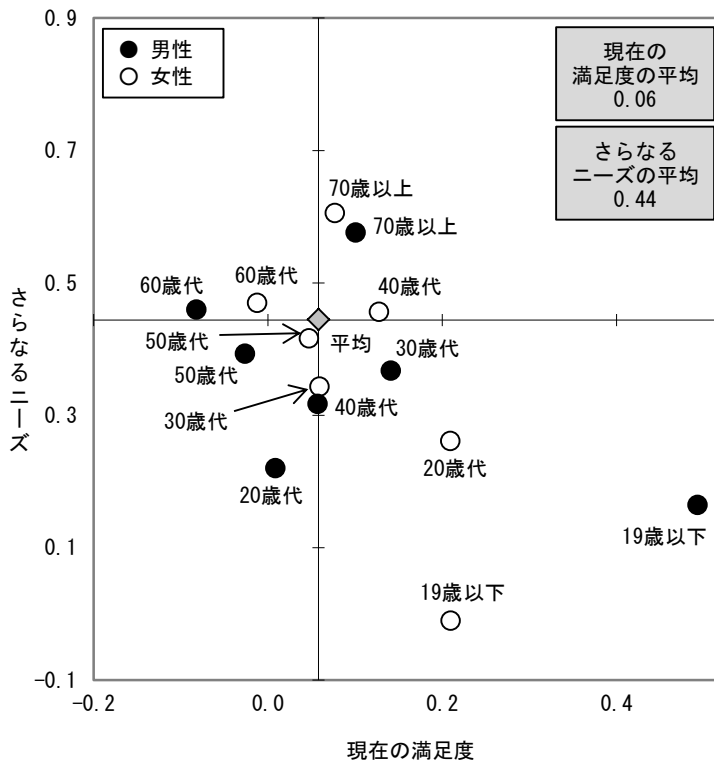


人権の尊重と平和を希求する共生社会の実現について、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「60～69歳（男女とも）」などとなっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳（男女とも）」「30～39歳男性」「40～49歳男性」となっている。

⑮市民協働と地域自治の推進

図 性別・年齢別 ⑮市民協働と地域自治の推進

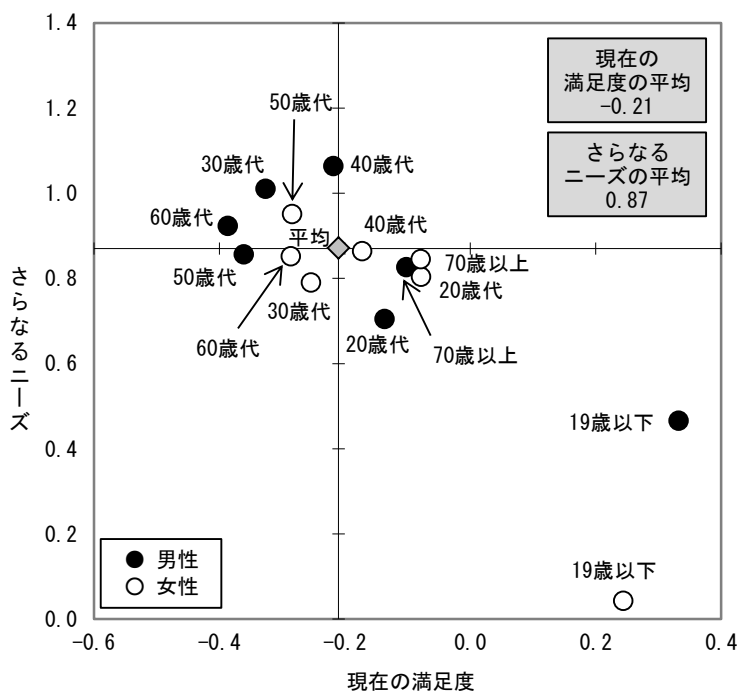


市民協働と地域自治の推進について、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「60～69歳（男女とも）」となっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳女性」「30～39歳男性」となっている。

⑯信頼される行政経営の推進

図 性別・年齢別 ⑯信頼される行政経営の推進



信頼される行政経営の推進について、性別・年齢別にみると、相対的に『さらなるニーズ』が高く、『現在の満足度』が低いのは、「30～39歳男性」「50～59歳女性」「60～69歳男性」などとなっている。

相対的に『さらなるニーズ』が低く、『現在の満足度』が高いのは、「20～29歳（男女とも）」「70歳以上（男女とも）」となっている。

4 八尾の魅力について

(1) 八尾市に対する「愛着」(問7)

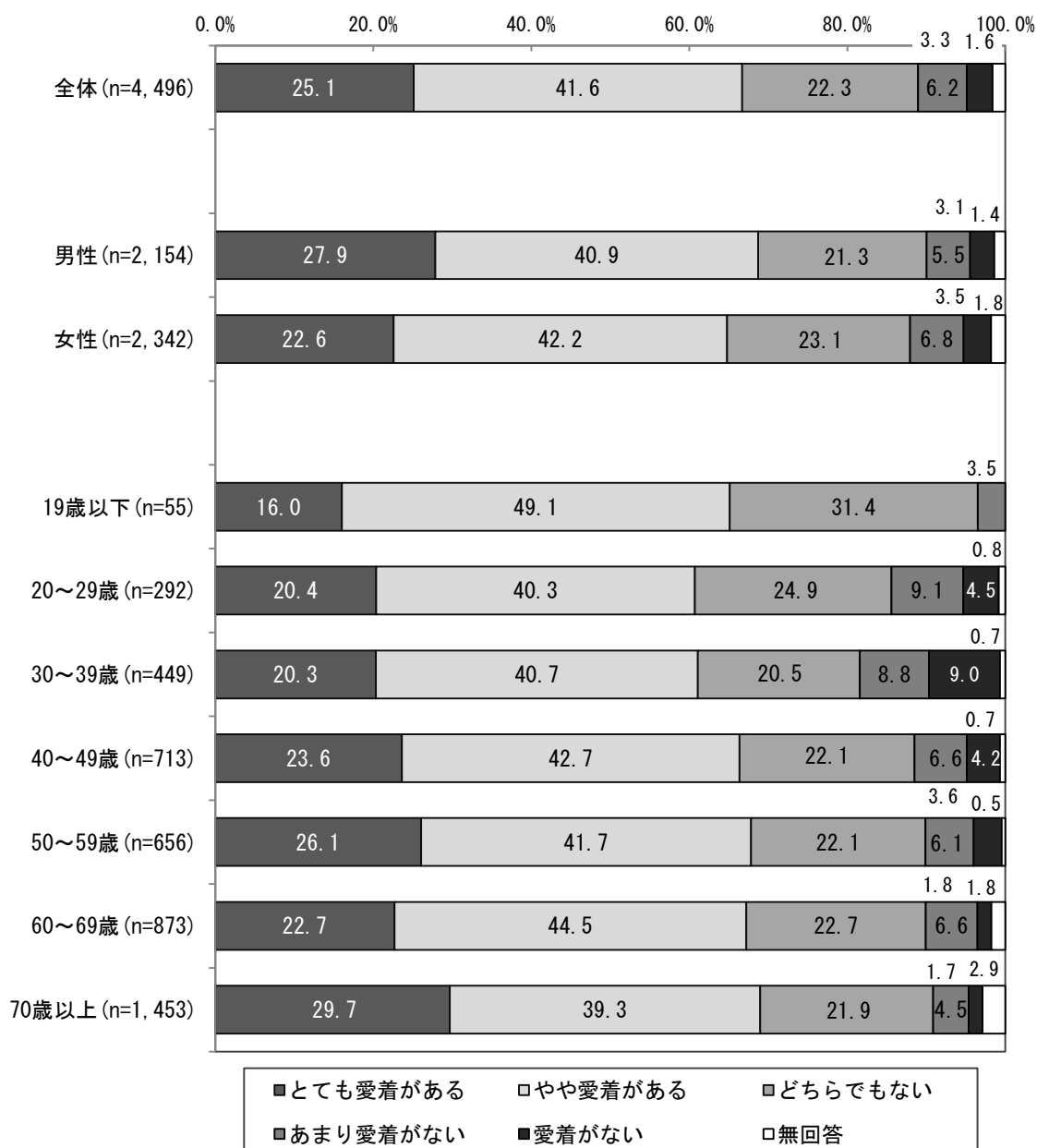
問7 あなたは八尾市に「愛着」を感じますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

八尾市に「愛着」を感じるかをみると、「やや愛着がある」が41.6%で最も多く、次いで「とても愛着がある」(25.1%)、「どちらでもない」(22.3%)などとなっている。“愛着を感じるという意見”(「とても愛着がある」と「やや愛着がある」の合計)(66.7%)が“愛着がないという意見”(「あまり愛着がない」と「愛着がない」の合計)(9.5%)を上回っている。

性別にみると、“愛着を感じるという意見”は『男性』(68.8%)が『女性』(64.8%)に比べ多くなっている。

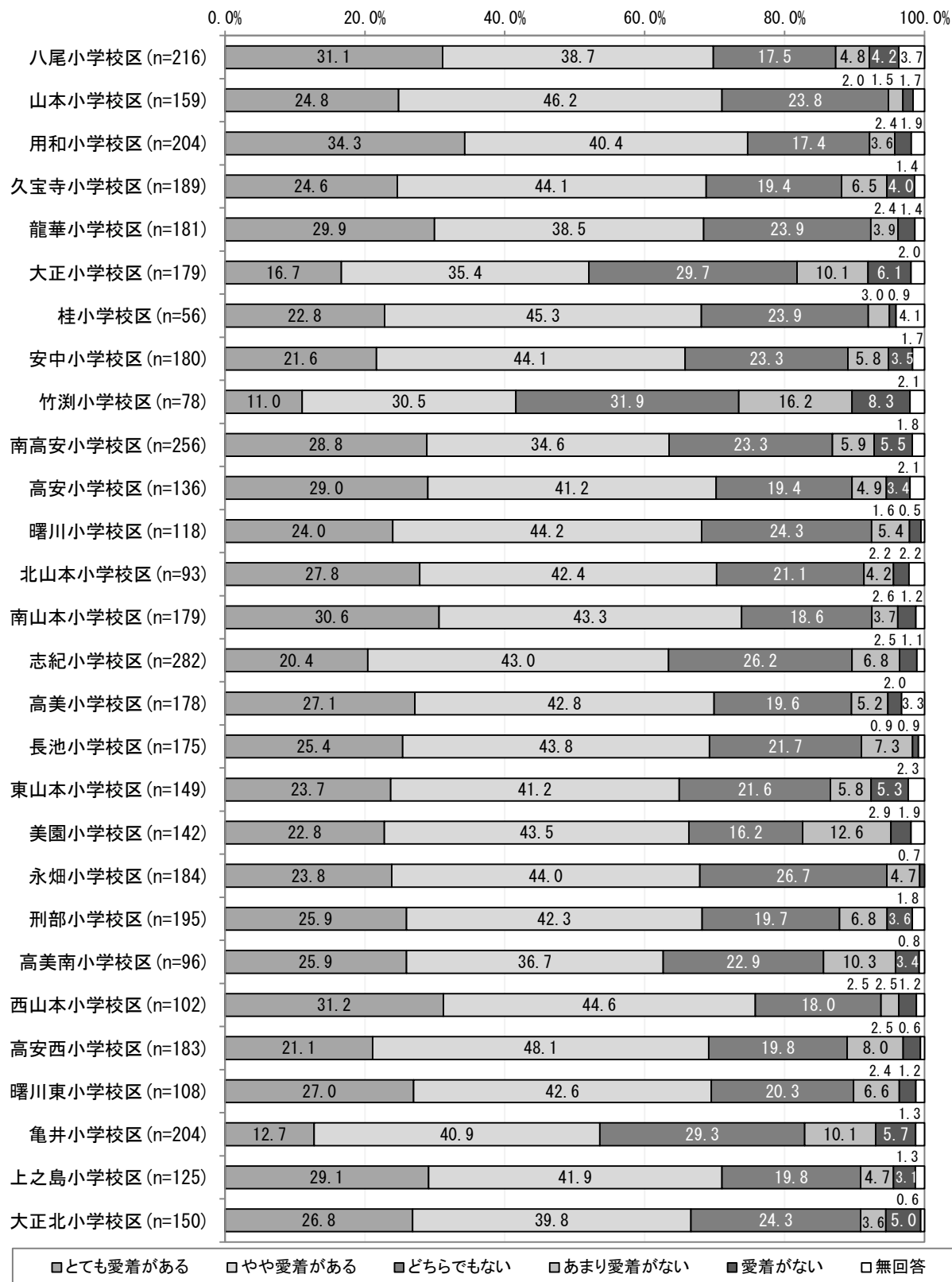
年齢別にみると、“愛着を感じるという意見”はいずれの年齢層でも6割を超えており、『70歳以上』(69.0%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 八尾市に対する「愛着」



校区別にみると、「愛着を感じるという意見」は、「西山本小学校区」(75.8%)が最も多く、次いで「用和小学校区」(74.7%)、「南山本小学校区」(73.9%)などとなっている。

図 校区別 八尾市に対する「愛着」



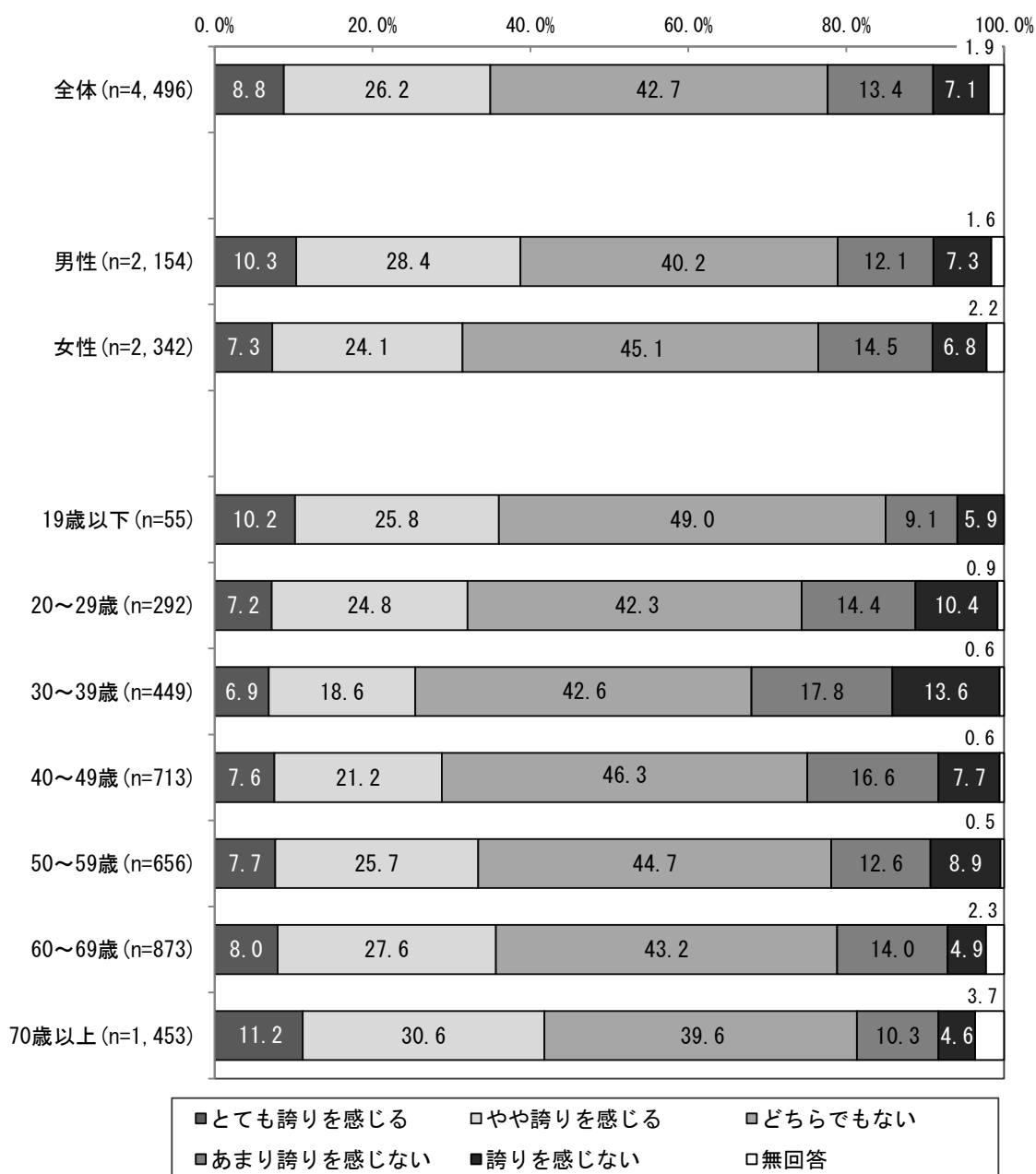
(2)八尾市に対する「誇り」(問8)

問8 あなたは八尾市に「誇り」を感じますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

八尾市に「誇り」を感じるかをみると、「どちらでもない」が42.7%で最も多く、次いで「やや誇りを感じる」(26.2%)、「あまり誇りを感じない」(13.4%)などとなっている。“誇りを感じるという意見”(「とても誇りを感じる」と「やや誇りを感じる」の合計)(35.0%)が“誇りを感じないという意見”(「あまり誇りを感じない」と「誇りを感じない」の合計)(20.5%)を上回っている。

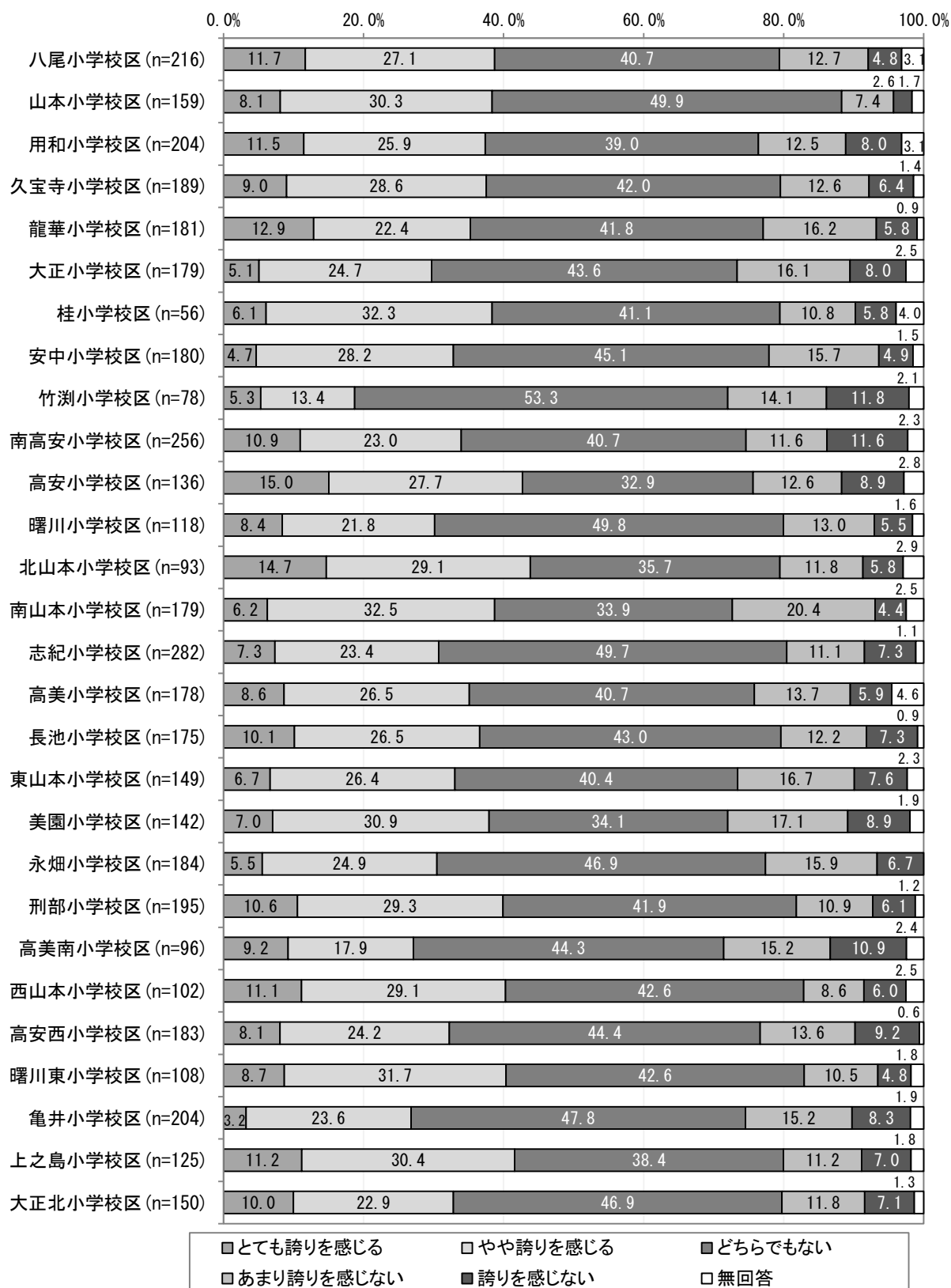
性別にみると、“誇りを感じるという意見”は『男性』(38.7%)が『女性』(31.4%)に比べ多くなっている。
年齢別にみると、“誇りを感じるという意見”は、『70歳以上』(41.8%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 八尾市に対する「誇り」



校区别にみると、「誇りを感じるという意見」は、「北山本小学校区」(43.8%)が最も多く、次いで「高安小学校区」(42.7%)、「上之島小学校区」(41.6%)などとなっている。

図 校区别 八尾市に対する「誇り」



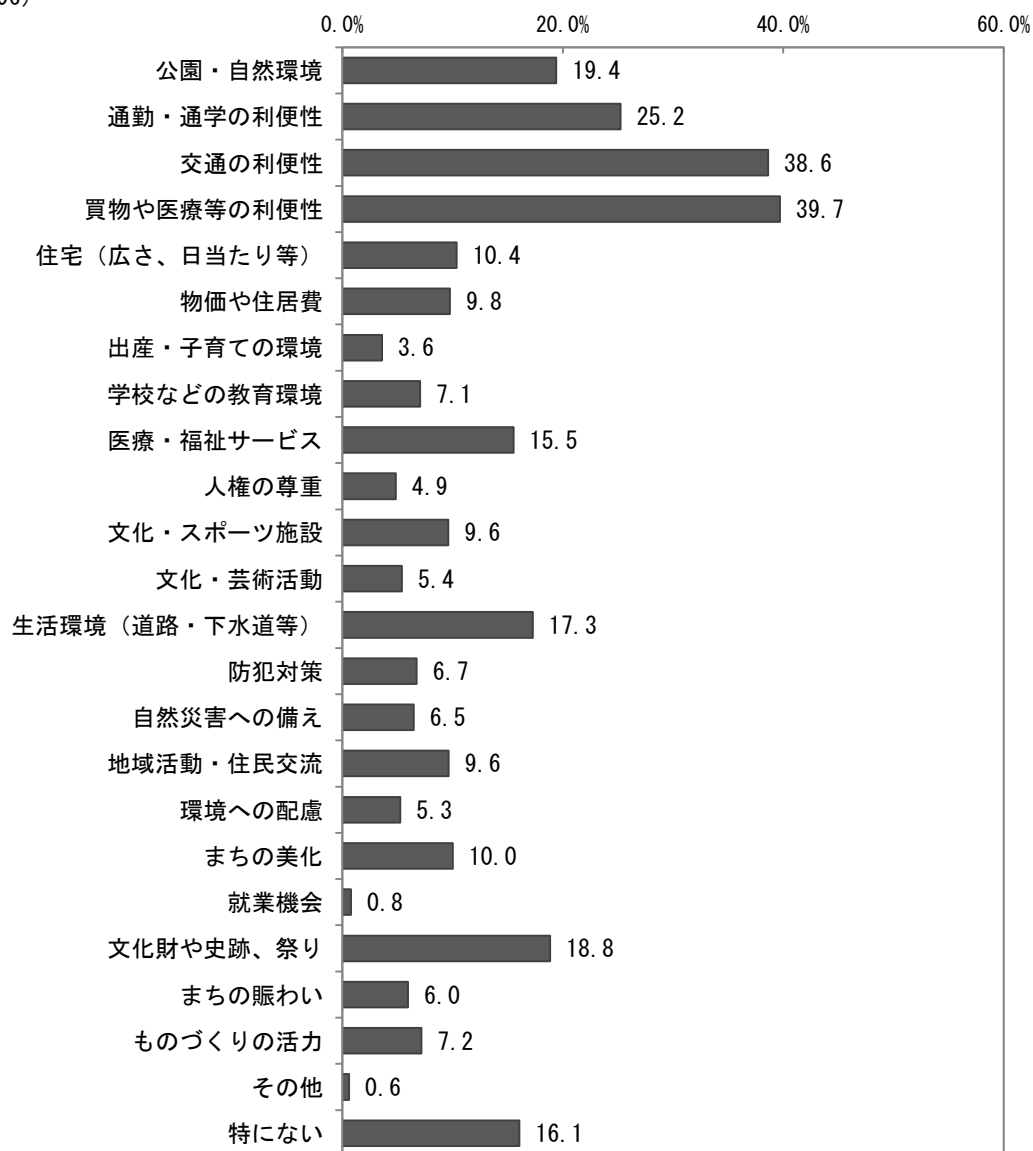
(3)八尾市の良いところ(問9)

問9 八尾市の良いところは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

八尾市の良いところをみると、「買物や医療等の利便性」が39.7%で最も多く、次いで「交通の利便性」(38.6%)、「通勤・通学の利便性」(25.2%)などとなっている。

図 八尾市の良いところ(複数回答)

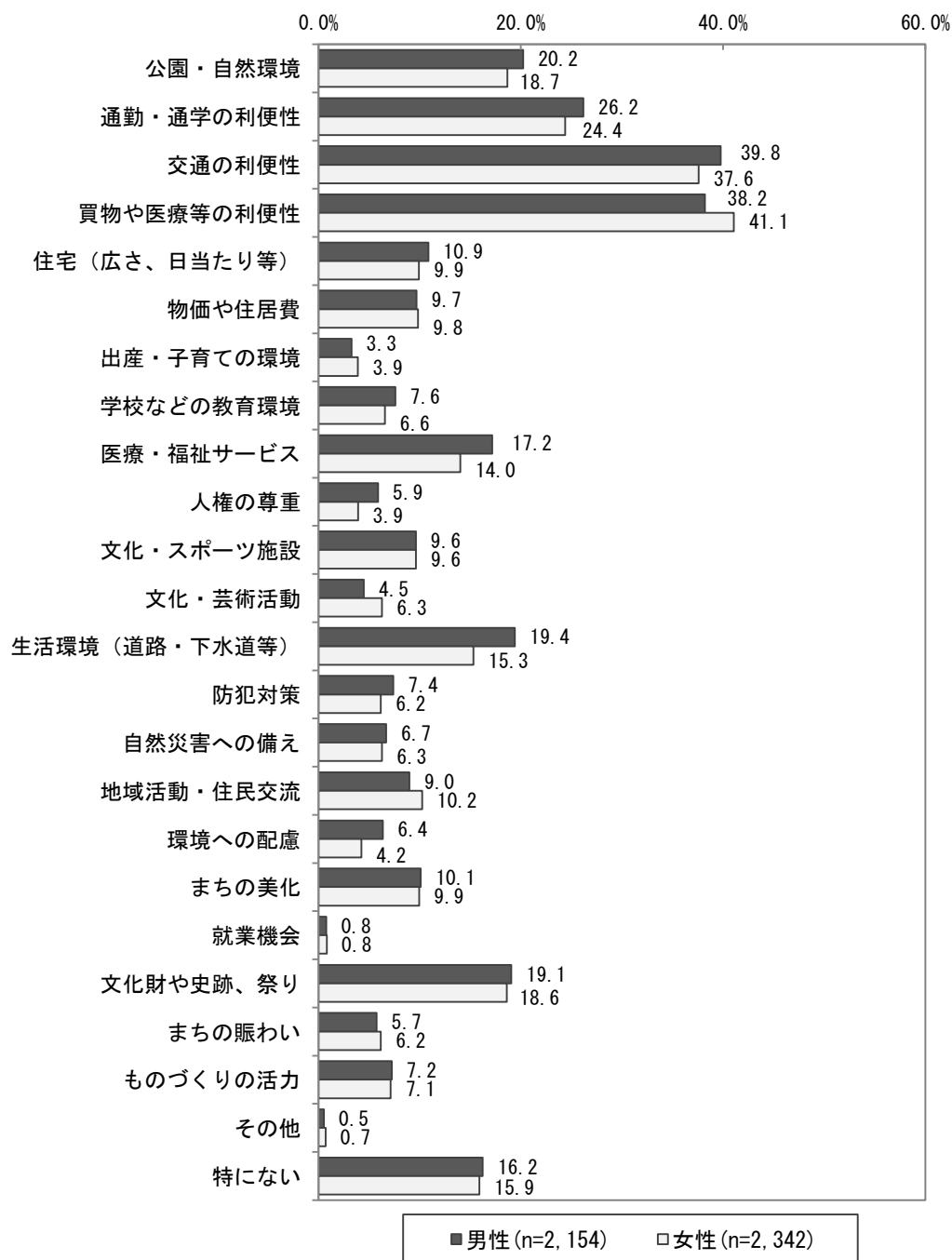
(n=4,496)



性別にみると、『男性』では「交通の利便性」(39.8%)が、『女性』では「買物や医療等の利便性」(41.1%)が最も多くなっている。

『男性』が『女性』に比べて多い項目は、「交通の利便性」(39.8%)、「通勤・通学の利便性」(26.2%)、「公園・自然環境」(20.2%)などとなっている。『女性』が『男性』に比べて多い項目は、「買物や医療等の利便性」(41.1%)、「地域活動・住民交流」(10.2%)、「物価や住居費」(9.8%)などとなっている。

図 性別 八尾市の良いところ(複数回答)



年齢別にみると、『19歳以下』と『30～39歳』～『50～59歳』、『70歳以上』で「買物や医療等の利便性」、『20～29歳』と『60～69歳』で「交通の利便性」が最も多くなっている。

表 年齢別 八尾市の良いところ(複数回答)(上位3位まで)

	1	2	3
19 歳以下 (n=55)	買物や医療等の利便性 (33.8%)	通勤・通学の利便性 (33.2%)	交通の利便性 (29.9%)
20～29 歳 (n=292)	交通の利便性 (44.7%)	買物や医療等の利便性 (39.0%)	通勤・通学の利便性 (31.2%)
30～39 歳 (n=449)	買物や医療等の利便性 (39.4%)	交通の利便性 (38.8%)	通勤・通学の利便性 (31.1%)
40～49 歳 (n=713)	買物や医療等の利便性 (40.2%)	交通の利便性 (39.2%)	通勤・通学の利便性 (29.4%)
50～59 歳 (n=656)	買物や医療等の利便性 (37.7%)	交通の利便性 (34.7%)	通勤・通学の利便性 (32.0%)
60～69 歳 (n=873)	交通の利便性 (40.7%)	買物や医療等の利便性 (38.9%)	通勤・通学の利便性 (25.0%)
70 歳以上 (n=1,453)	買物や医療等の利便性 (41.4%)	交通の利便性 (38.0%)	生活環境(道路・下水道等) (27.0%)

校区別にみると、概ねどの校区も全体で上位に上がっている項目とおなじであるが、「高安小学校区」では「文化財や史跡、祭り」(38.2%)が、「南高安小学校区」では「公園・自然環境」(30.6%)が、「桂小学校区」では「生活環境(道路・下水道等)」(24.8%)などが最も多くなっている。

表 校区別 八尾市の良いところ(複数回答)(上位3位まで)

	1	2	3
八尾小学校区 (n=216)	買物や医療等の利便性 (62.0%)	交通の利便性 (52.0%)	通勤・通学の利便性 (39.7%)
山本小学校区 (n=159)	買物や医療等の利便性 (42.1%)	交通の利便性 (41.0%)	通勤・通学の利便性 (22.7%)
用和小学校区 (n=204)	買物や医療等の利便性 (68.9%)	交通の利便性 (53.1%)	通勤・通学の利便性 (30.3%)
久宝寺小学校区 (n=189)	交通の利便性 (59.6%)	買物や医療等の利便性 (47.1%)	通勤・通学の利便性 (31.9%)
龍華小学校区 (n=181)	交通の利便性 (52.7%)	買物や医療等の利便性 (48.8%)	通勤・通学の利便性 (37.6%)
大正小学校区 (n=179)	特にな (31.3%)	買物や医療等の利便性 (27.4%)	交通の利便性 (16.7%)
桂小学校区 (n=56)	生活環境(道路・下水道等) (24.8%)	買物や医療等の利便性、医療・福祉サービス (ともに 23.9%)	
安中小学校区 (n=180)	交通の利便性 (57.2%)	買物や医療等の利便性 (39.5%)	通勤・通学の利便性 (28.0%)
竹湊小学校区 (n=78)	特にな (39.6%)	医療・福祉サービス (16.9%)	地域活動・住民交流 (13.7%)
南高安小学校区 (n=256)	公園・自然環境 (30.6%)	文化財や史跡、祭り (26.5%)	交通の利便性 (25.1%)
高安小学校区 (n=136)	文化財や史跡、祭り (38.2%)	公園・自然環境 (29.5%)	買物や医療等の利便性 (19.0%)
曙川小学校区 (n=118)	買物や医療等の利便性 (35.9%)	交通の利便性 (31.3%)	通勤・通学の利便性 (22.3%)
北山本小学校区 (n=93)	交通の利便性 (34.7%)	公園・自然環境 (32.9%)	買物や医療等の利便性 (30.8%)
南山本小学校区 (n=179)	買物や医療等の利便性 (51.7%)	交通の利便性 (48.2%)	通勤・通学の利便性 (34.5%)
志紀小学校区 (n=282)	買物や医療等の利便性 (34.1%)	交通の利便性 (27.2%)	通勤・通学の利便性 (23.6%)
高美小学校区 (n=178)	買物や医療等の利便性 (48.1%)	交通の利便性 (44.1%)	通勤・通学の利便性 (29.1%)
長池小学校区 (n=175)	買物や医療等の利便性 (59.6%)	交通の利便性 (39.4%)	通勤・通学の利便性 (27.1%)
東山本小学校区 (n=149)	買物や医療等の利便性 (35.9%)	交通の利便性 (33.2%)	通勤・通学の利便性 (24.7%)
美園小学校区 (n=142)	買物や医療等の利便性 (40.9%)	交通の利便性 (38.1%)	通勤・通学の利便性 (30.9%)
永畑小学校区 (n=184)	交通の利便性 (41.5%)	買物や医療等の利便性 (34.6%)	通勤・通学の利便性 (30.9%)
刑部小学校区 (n=195)	買物や医療等の利便性 (39.6%)	交通の利便性 (39.4%)	公園・自然環境 (26.0%)
高美南小学校区 (n=96)	買物や医療等の利便性 (48.0%)	交通の利便性 (32.3%)	通勤・通学の利便性 (22.4%)
西山本小学校区 (n=102)	買物や医療等の利便性 (52.7%)	交通の利便性 (52.0%)	通勤・通学の利便性 (33.2%)
高安西小学校区 (n=183)	交通の利便性 (32.2%)	通勤・通学の利便性 (25.2%)	買物や医療等の利便性 (23.3%)
曙川東小学校区 (n=108)	交通の利便性 (39.5%)	買物や医療等の利便性 (31.3%)	通勤・通学の利便性 (22.2%)
亀井小学校区 (n=204)	交通の利便性 (54.5%)	買物や医療等の利便性 (42.0%)	通勤・通学の利便性 (26.1%)
上之島小学校区 (n=125)	買物や医療等の利便性 (35.6%)	交通の利便性 (24.1%)	公園・自然環境 (23.1%)
大正北小学校区 (n=150)	交通の利便性 (32.3%)	買物や医療等の利便性 (31.6%)	特にな (24.1%)

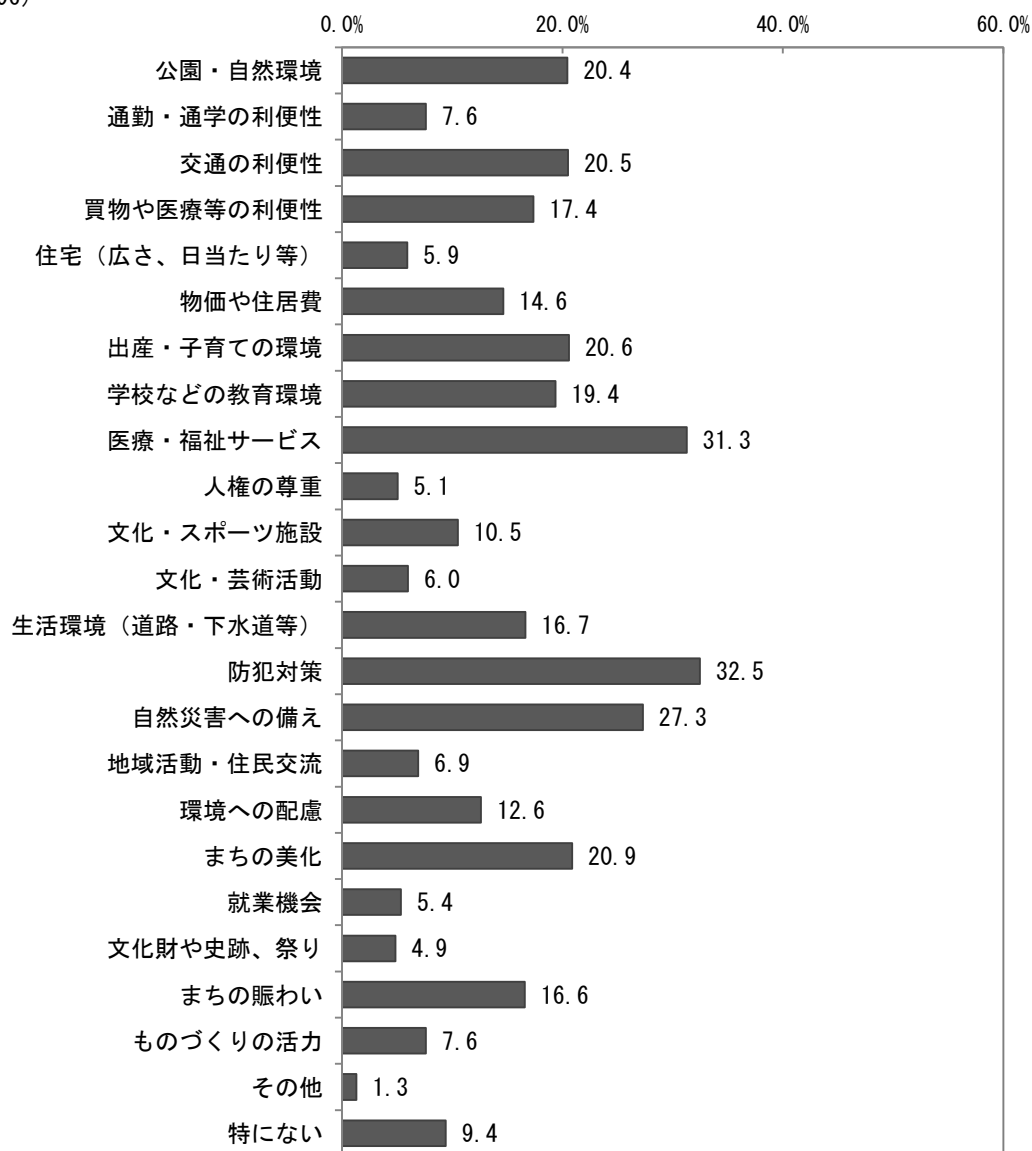
(4)八尾市の改善した方がよいところ(問 10)

問 10 八尾市の改善した方がよいところは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

八尾市の改善した方がよいところをみると、「防犯対策」が32.5%で最も多く、次いで「医療・福祉サービス」(31.3%)、「自然災害への備え」(27.3%)などとなっている。

図 八尾市の改善した方がよいところ(複数回答)

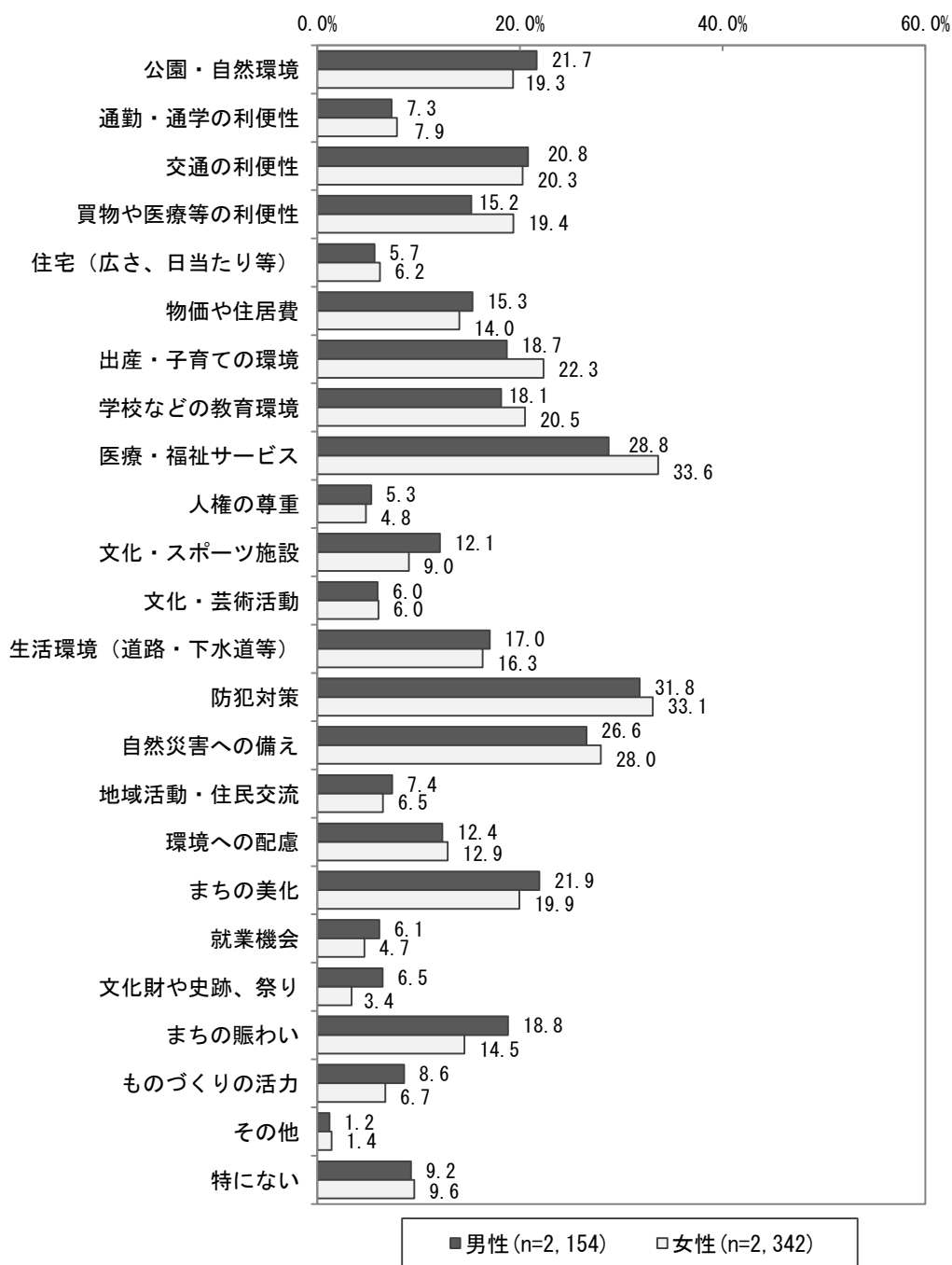
(n=4, 496)



性別にみると、『男性』では「防犯対策」(31.8%)、『女性』では医療・福祉サービス」(33.6%)が最も多くなっている。

『男性』が『女性』に比べて多い項目は、「まちの美化」(21.9%)、「公園・自然環境」(21.7%)、「交通の利便性」(20.8%)などとなっている。『女性』が『男性』に比べて多い項目は、「医療・福祉サービス」(33.6%)、「防犯対策」(33.1%)、「自然災害への備え」(28.0%)などとなっている。

図 性別 八尾市の改善した方がよいところ(複数回答)



年齢別にみると、『19歳以下』は「自然災害への備え」、『20～29歳』、『40～49歳』、『50～59歳』は「防犯対策」、『30～39歳』は、「出産・子育ての環境」、『60～69歳』以上は「医療・福祉サービス」が最も多くなっている。

表 年齢別 八尾市の改善した方がよいところ(複数回答)(上位3位まで)

	1	2	3
19 歳以下 (n=55)	自然災害への備え (21.3%)	まちの美化、特にな (ともに 18.9%)	
20～29 歳 (n=292)	防犯対策 (36.5%)	自然災害への備え (27.9%)	出産・子育ての環境 (24.5%)
30～39 歳 (n=449)	出産・子育ての環境 (42.8%)	防犯対策 (38.8%)	学校などの教育環境 (36.4%)
40～49 歳 (n=713)	防犯対策 (41.2%)	学校などの教育環境 (31.6%)	医療・福祉サービス (31.3%)
50～59 歳 (n=656)	防犯対策 (34.8%)	医療・福祉サービス (34.1%)	自然災害への備え (26.8%)
60～69 歳 (n=873)	医療・福祉サービス (36.5%)	防犯対策 (29.5%)	自然災害への備え (29.0%)
70 歳以上 (n=1,453)	医療・福祉サービス (30.7%)	自然災害への備え (27.3%)	防犯対策 (26.9%)

(5)八尾市の魅力について(問 11)

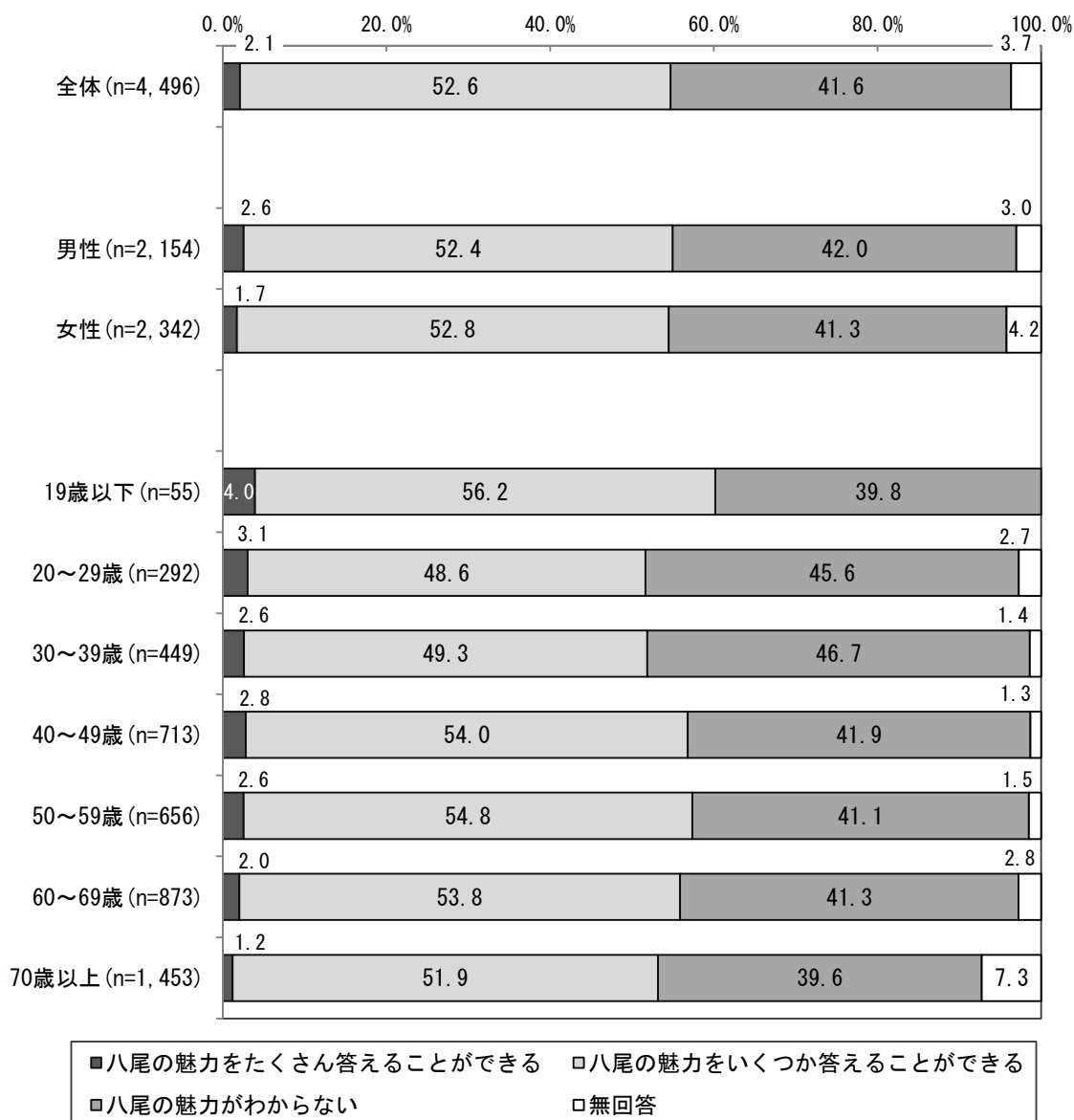
問 11 あなたは八尾の魅力について尋ねられた時、どの程度答えることができますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

八尾市の魅力をみると、「八尾の魅力をいくつか答えることができる」が52.6%で最も多く、次いで「八尾の魅力がわからない」(41.6%)、「八尾の魅力をたくさん答えることができる」(2.1%)となっている。“八尾市の魅力について答えることできる人”(「八尾の魅力をたくさん答えることができる」と「八尾の魅力をいくつか答えることができる」の合計)(54.7%)が「八尾の魅力がわからない」(41.6%)を上回っている。

性別にみると、“八尾市の魅力について答えることできる人”は、『男性』(55.0%)、『女性』(54.5%)と、ほぼ同じ割合となっている。

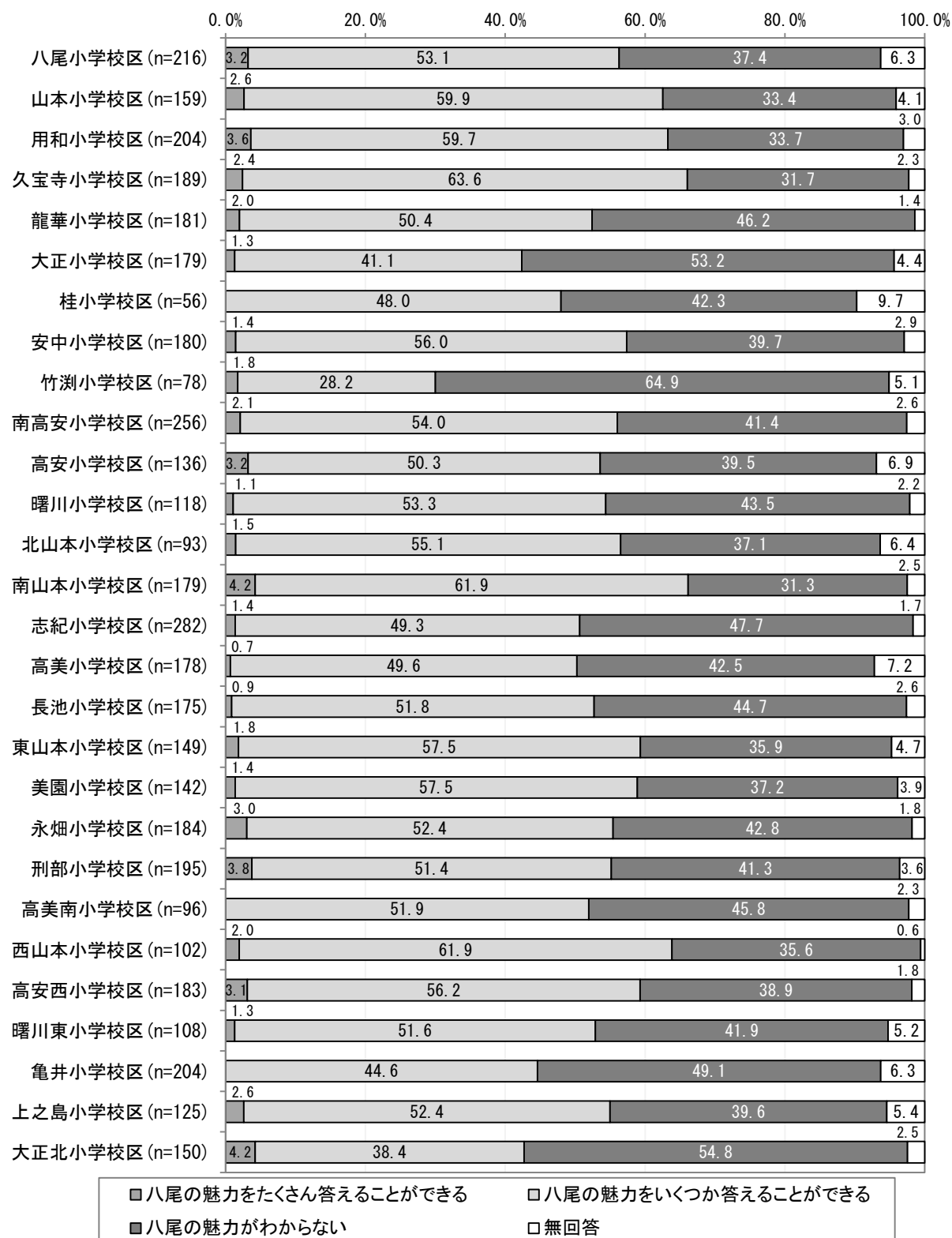
年齢別にみると、“八尾市の魅力について答えることできる人”は、いずれの年齢層でも5割を超えており、『19歳以下』(60.2%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 八尾市の魅力について



校区别にみると、“八尾市の魅力について答えることができる人”は、「南山本小学校区」(66.1%)が最も多く、次いで「久宝寺小学校区」(66.0%)、「西山本小学校区」(63.9%)などになっている。

図 校区别 八尾市の魅力について



(6)居住地としての八尾市(問 12)

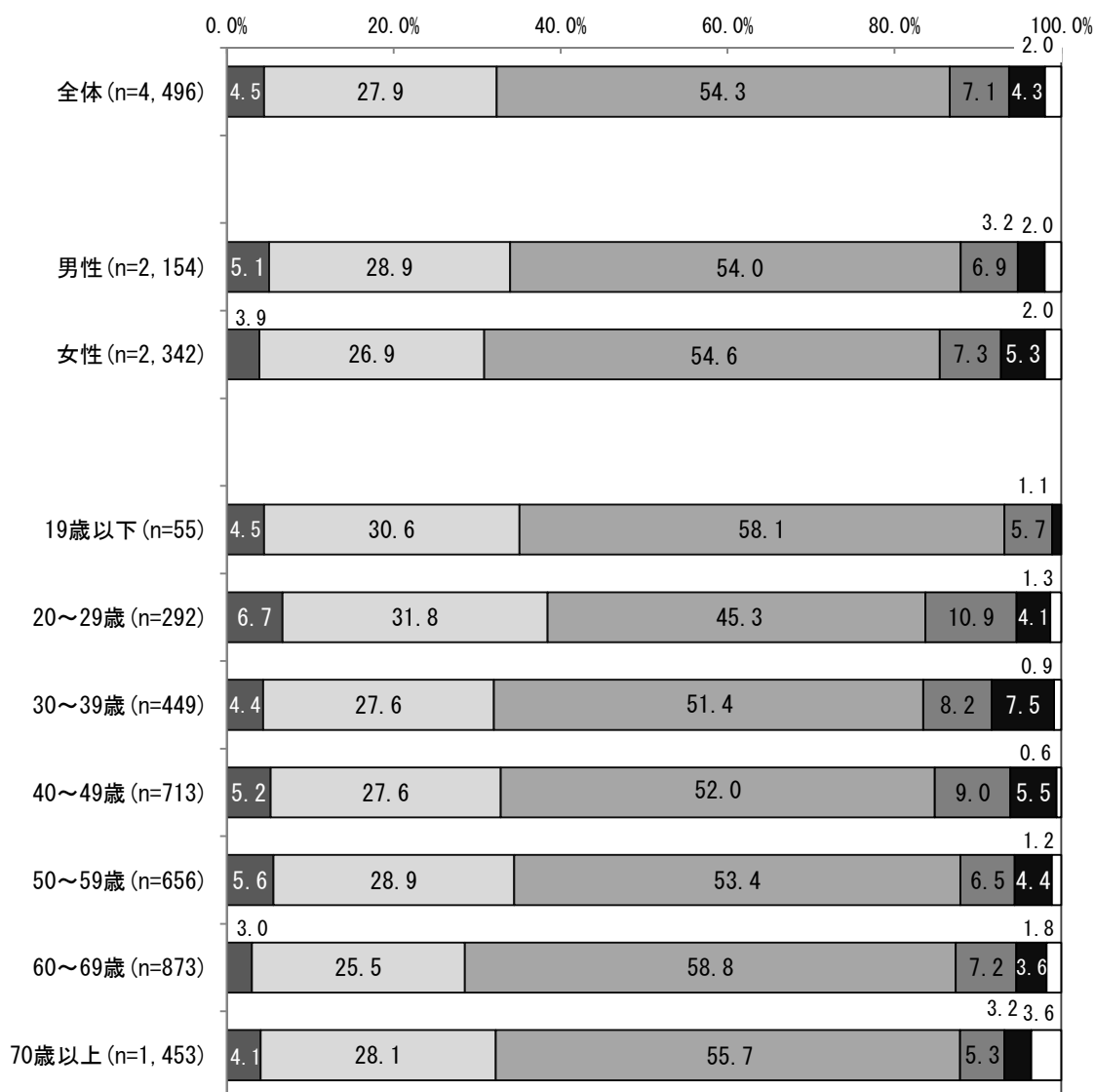
問 12 あなたは、居住地として八尾市を友人に薦めますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

居住地としての八尾市を友人に薦めるかをみると、「どちらでもない」が54.3%で最も多く、次いで「やや薦めたい」(27.9%)、「あまり薦めたくない」(7.1%)などとなっている。「薦めたい人」(「とても薦めたい」と「やや薦めたい」の合計)(32.4%)が「薦めたくない人」(「あまり薦めたくない」と「薦めたくない」の合計)(11.4%)を上回っている。

性別にみると、「薦めたい人」は『男性』(34.0%)が『女性』(30.8%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、「薦めたい人」は、『20～29歳』(38.5%)が最も多くなっており、その他の年齢層でも3割前後となっている。

図 性別・年齢別 居住地としての八尾市



■とても薦めたい □やや薦めたい □どちらでもない □あまり薦めたくない ■薦めたくない □無回答

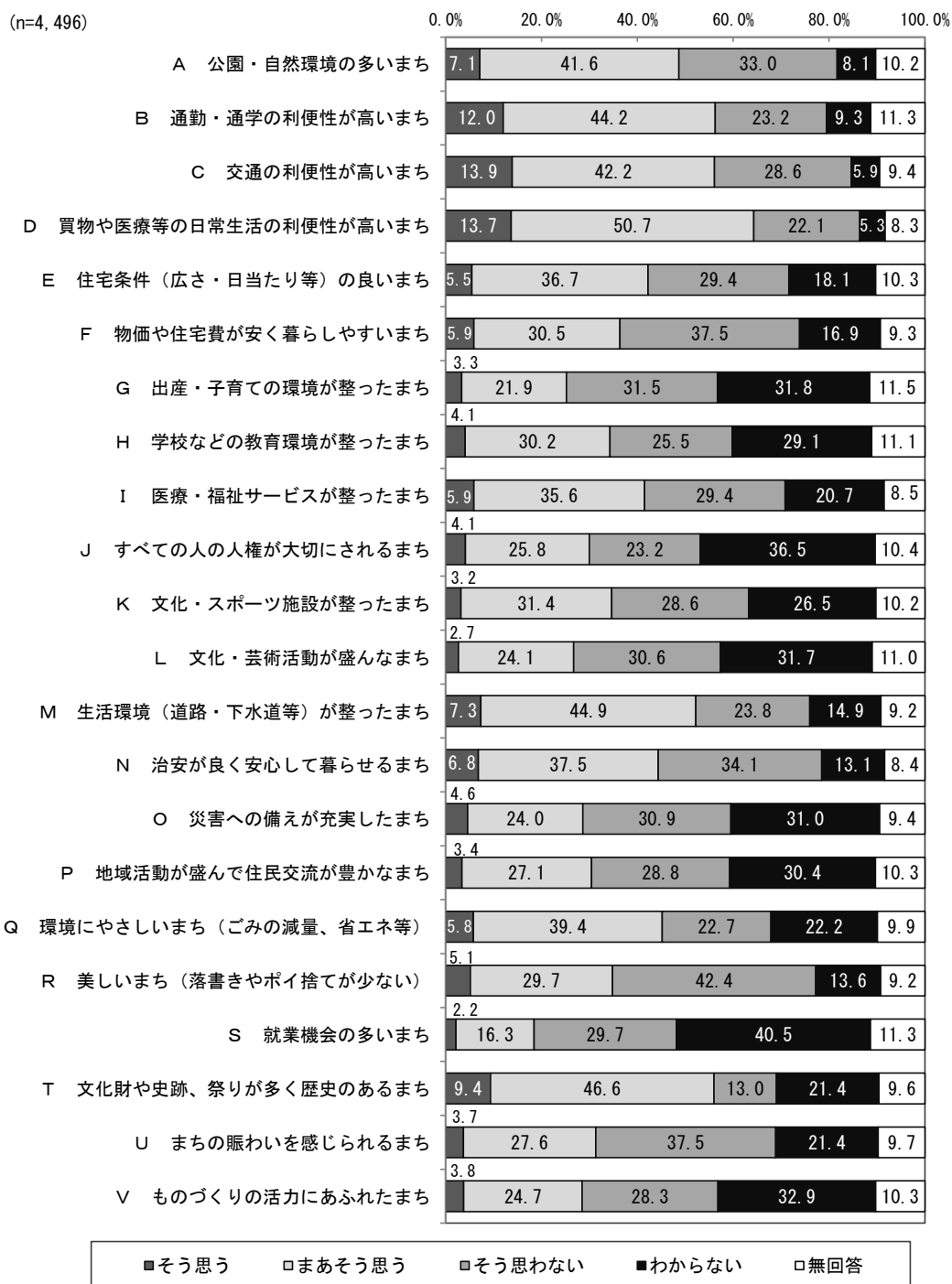
(7)八尾市について(問 13)

問 13 現在の八尾市はどのようなまちだと思いますか。A～Vの項目ごとに、あてはまる番号それぞれ1つに○を付けてください。また、限りある行財政資源の中で、「未来の八尾」(概ね 10 年後)として、「特に現在よりも充実してほしい」項目を、上位5つまで選んで○を付けてください。

①現在の八尾

現在の八尾市について、どのようなまちと思うかをみると、「D 買物や医療等の日常生活の利便性が高いまち」と“思う人”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)が64.4%で最も多く、次いで「B 通勤・通学の利便性が高いまち」(56.2%)、「C 交通の利便性が高いまち」(56.1%)などとなっている。

図 現在の八尾市はどのようなまちか



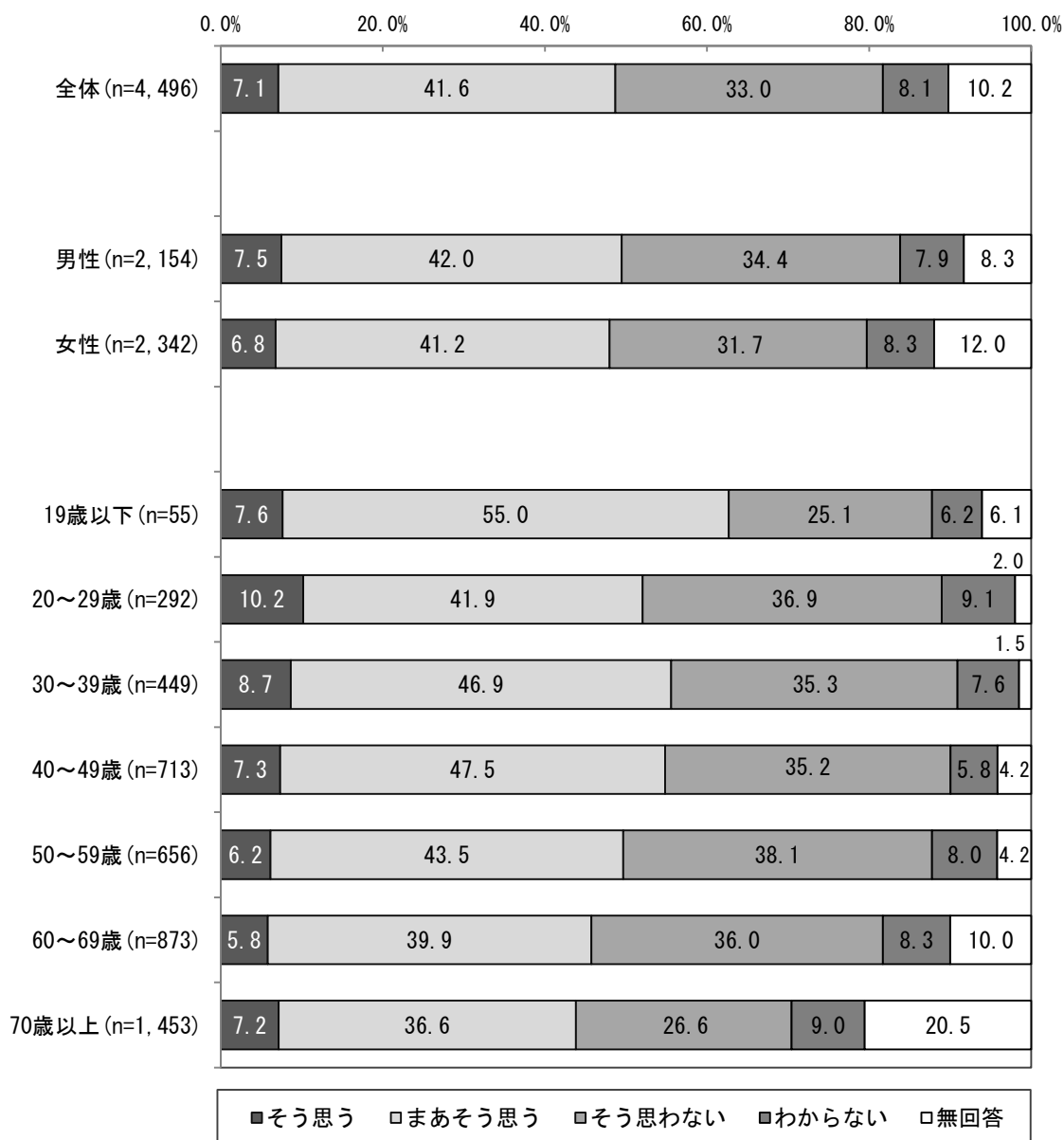
A 公園・自然環境の多いまち

「A 公園・自然環境の多いまち」についてみると、「まあそう思う」が41.6%で最も多く、次いで「そう思う」(33.0%)、「わからない」(8.1%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(48.7%)が「そう思わない」(33.0%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は概ね年齢層が低いほど多い傾向となっており、『19歳以下』(62.6%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 A 公園・自然環境の多いまち



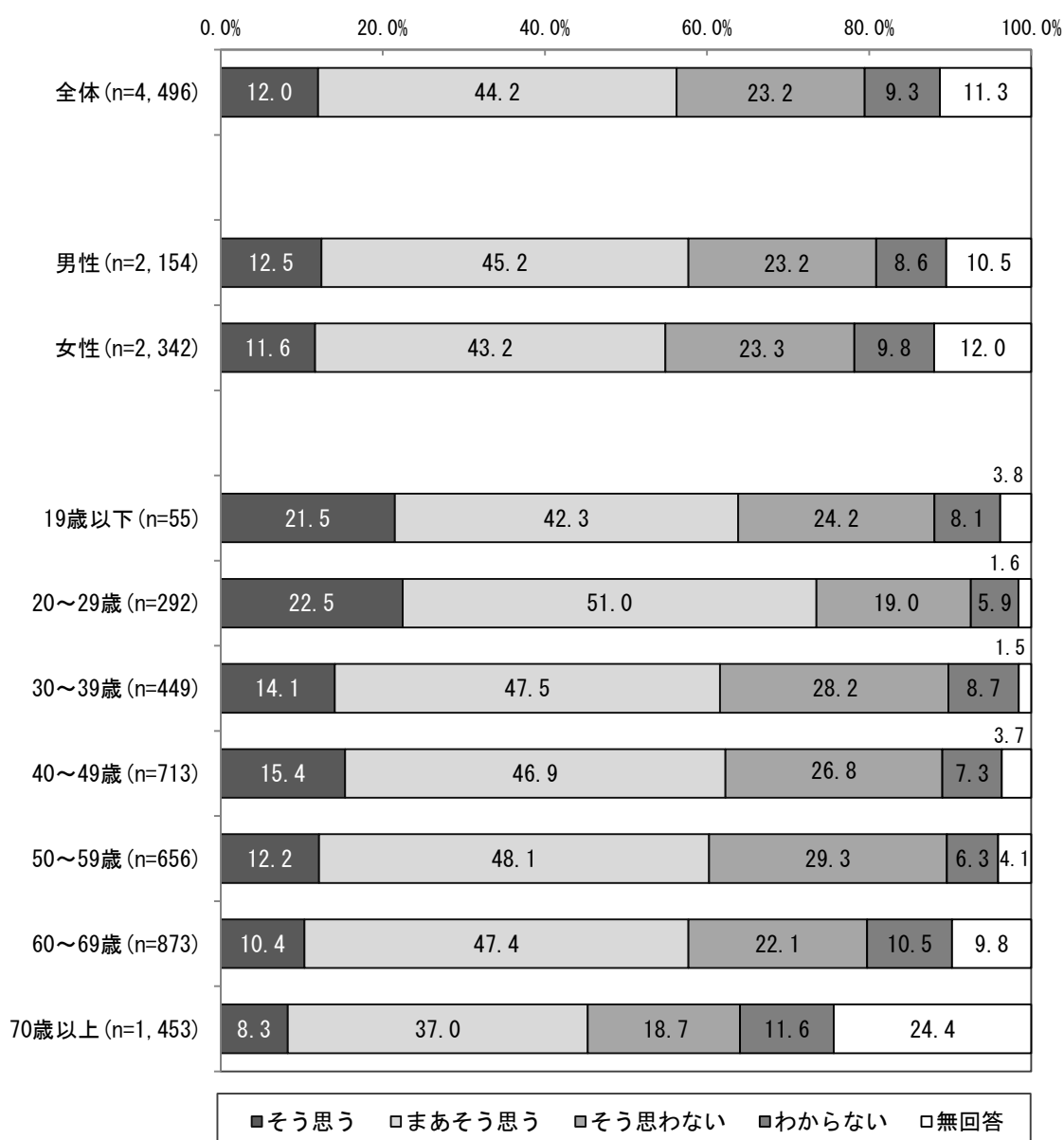
B 通勤・通学の利便性が高いまち

「B 通勤・通学の利便性が高いまち」についてみると、「まあそう思う」が44.2%で最も多く、次いで「そう思わない」(23.2%)、「そう思う」(12.0%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(56.2%)が「そう思わない」(23.2%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『19歳以下』を除いて、概ね年齢層が低いほど多い傾向となっており、『20～29歳』(73.5%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 B 通勤・通学の利便性が高いまち



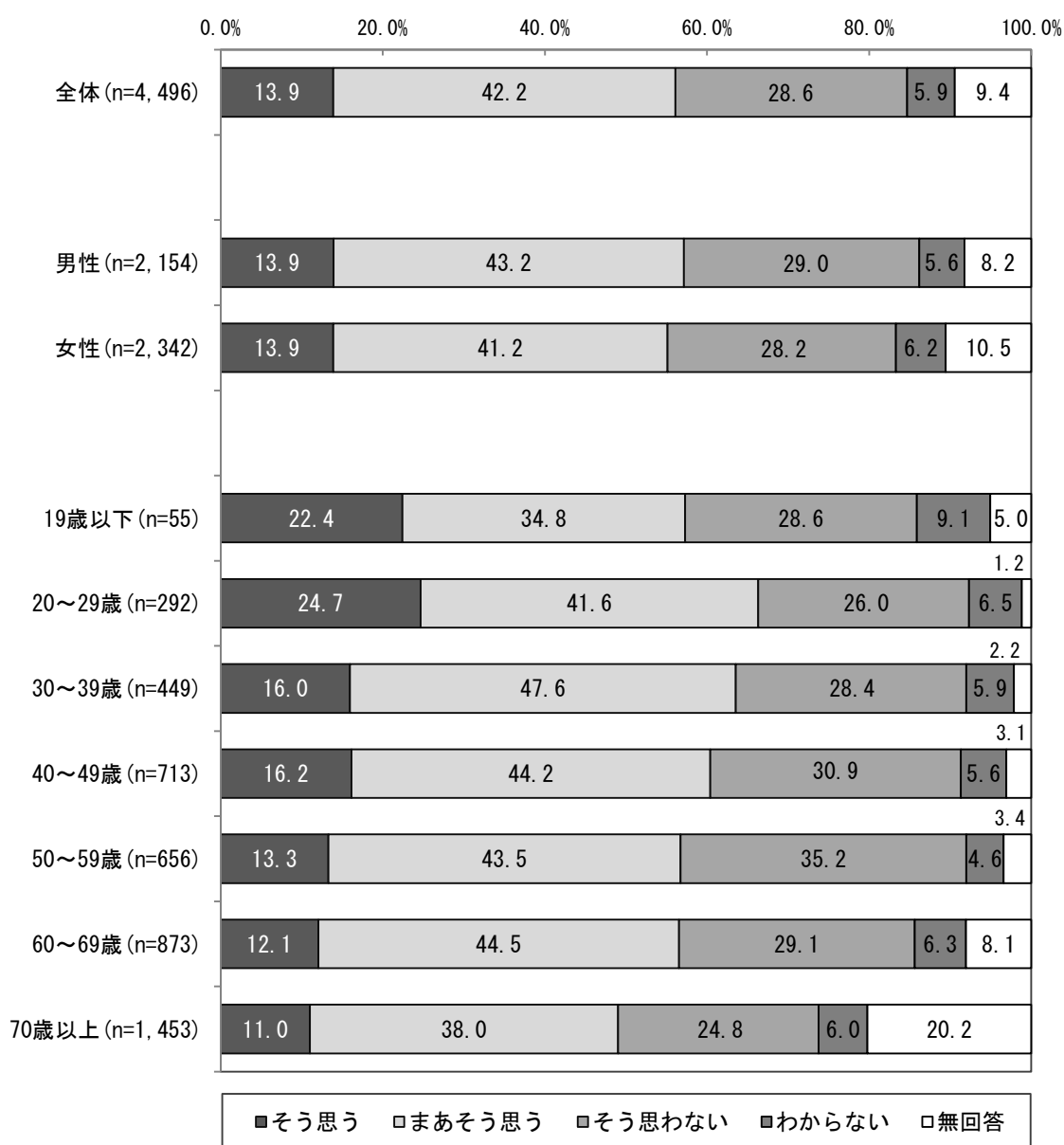
C 交通の利便性が高いまち

「C 交通の利便性が高いまち」についてみると、「まあそう思う」が42.2%で最も多く、次いで「そう思わない」(28.6%)、「そう思う」(13.9%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(56.1%)が「そう思わない」(28.6%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『19歳以下』を除いて、概ね年齢層が低いほど多い傾向となっており、『20～29歳』(66.3%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 C 交通の利便性が高いまち



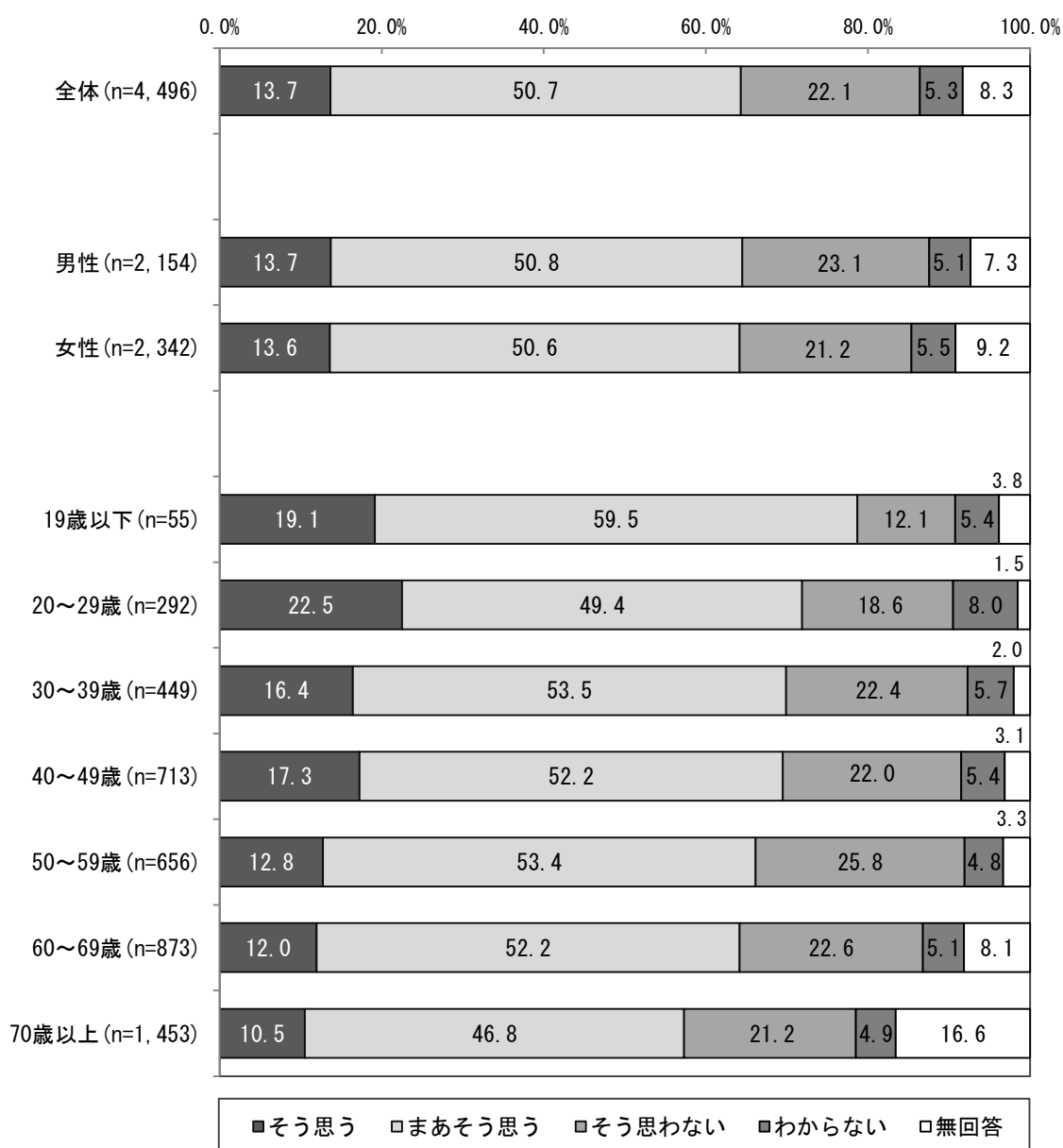
D 買物や医療等の日常生活の利便性が高いまち

「D 買物や医療等の日常生活の利便性が高いまち」についてみると、「まあそう思う」が50.7%で最も多く、次いで「そう思わない」(22.1%)、「そう思う」(13.7%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(64.4%)が、「そう思わない」(22.1%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は年齢層が低いほど多い傾向となっており、『19歳以下』(78.6%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 D 買物や医療等の日常生活の利便性が高いまち



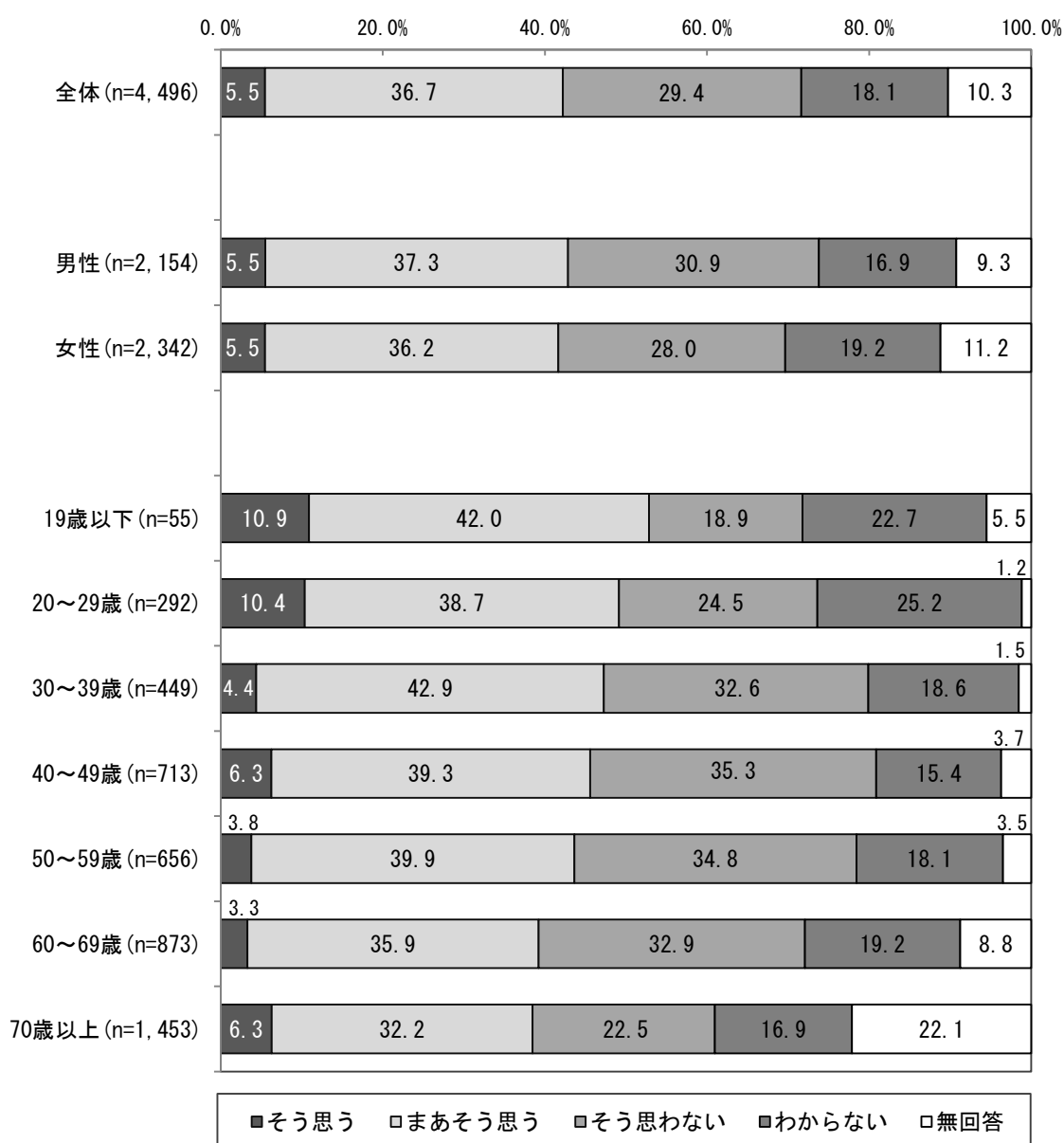
E 住宅条件(広さ・日当たり等)の良いまち

「E 住宅条件(広さ・日当たり等)の良いまち」についてみると、「まあそう思う」が36.7%で最も多く、次いで「そう思わない」(29.4%)、「わからない」(18.1%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(42.2%)は「そう思わない」(29.4%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は年齢層が低いほど多い傾向となっており、『19歳以下』(52.9%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 E 住宅条件(広さ・日当たり等)の良いまち



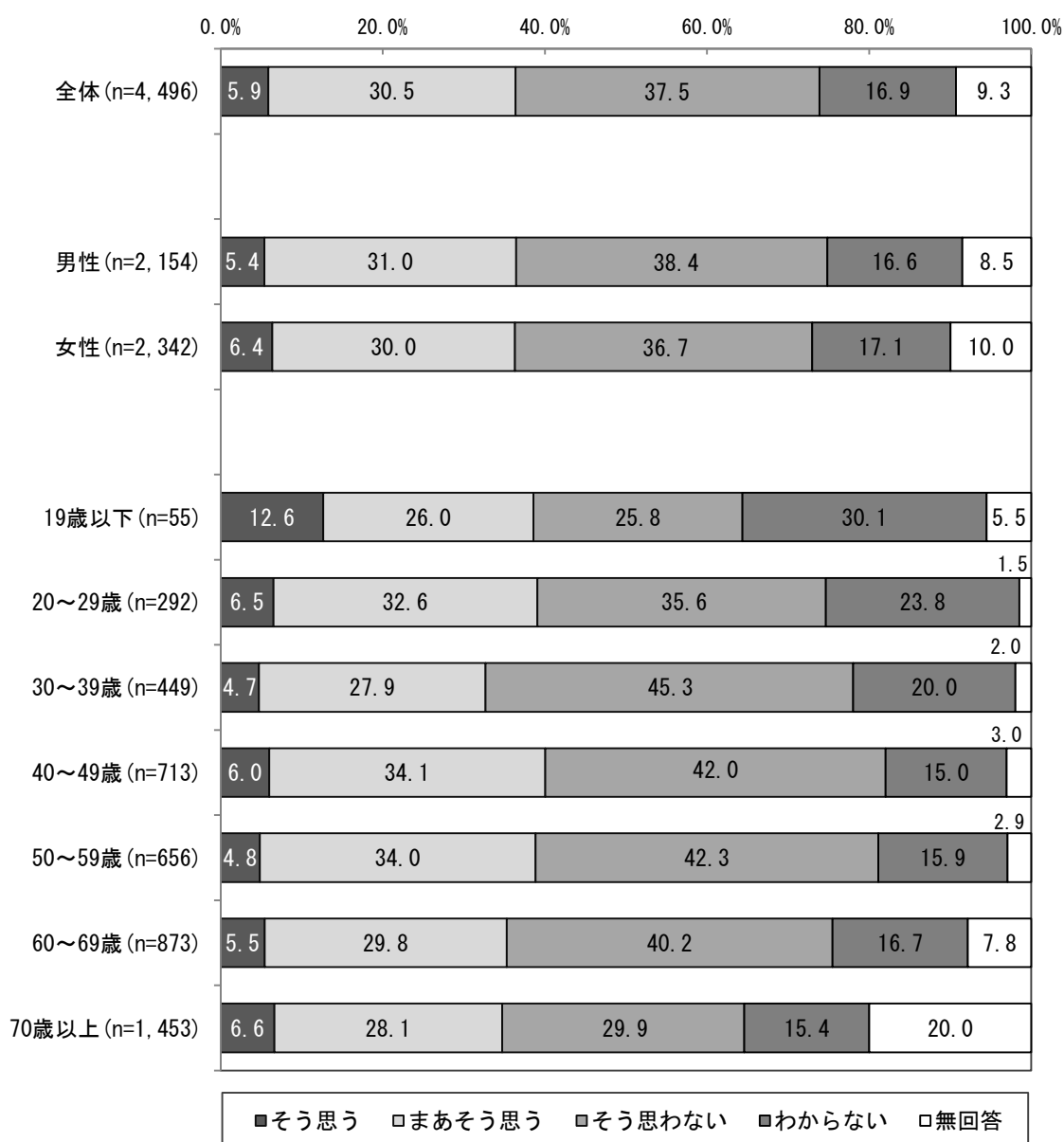
F 物価や住宅費が安く暮らしやすいまち

「F 物価や住宅費が安く暮らしやすいまち」についてみると、「そう思わない」が37.5%で最も多く、次いで「まあそう思う」(30.5%)、「わからない」(16.9%)などとなっており、「そう思わない」(37.5%)が“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(36.4%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『40～49歳』(40.1%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 F 物価や住宅費が安く暮らしやすいまち



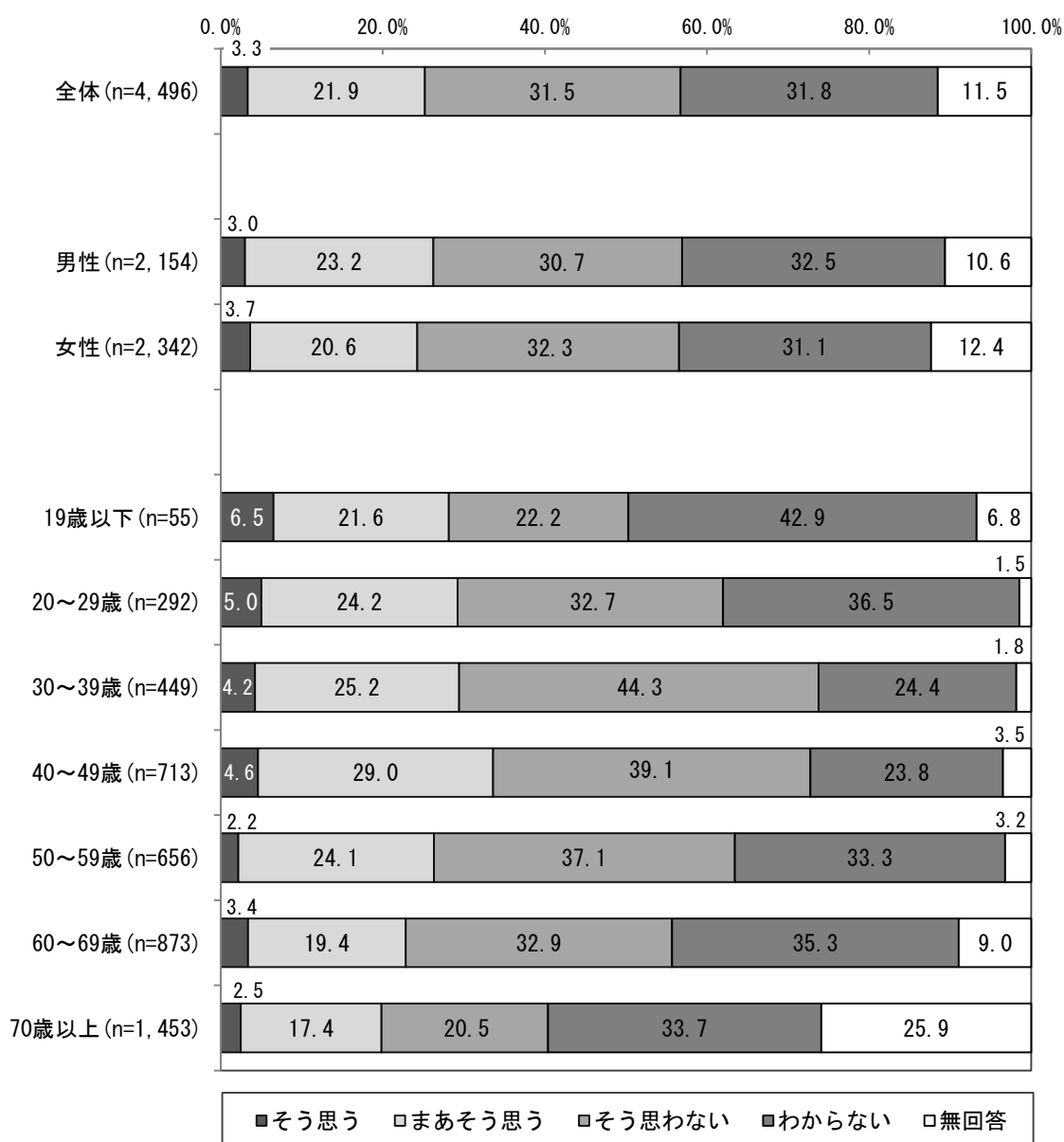
G 出産・子育ての環境が整ったまち

「G 出産・子育ての環境が整ったまち」についてみると、「わからない」が31.8%で最も多く、次いで「そう思わない」(31.5%)、「まあそう思う」(21.9%)などとなっており、「そう思わない」(31.5%)が“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(25.2%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『40～49歳』(33.6%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 G 出産・子育ての環境が整ったまち



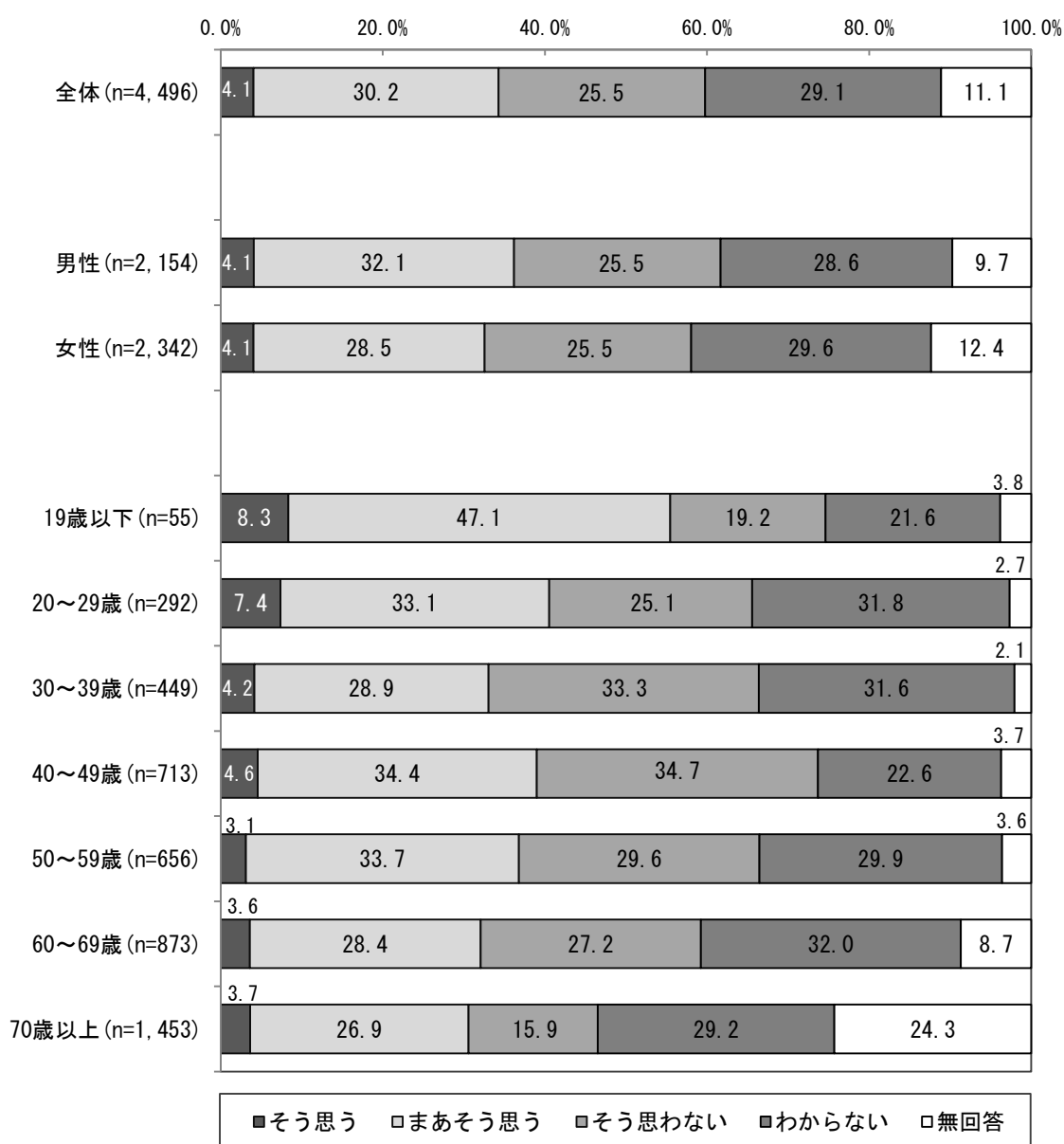
H 学校などの教育環境が整ったまち

「H 学校などの教育環境が整ったまち」についてみると、「まあそう思う」が30.2%で最も多く、次いで「わからない」(29.1%)、「そう思わない」(25.5%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(34.3%)が「そう思わない」(25.5%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『19歳以下』(55.4%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 H 学校などの教育環境が整ったまち



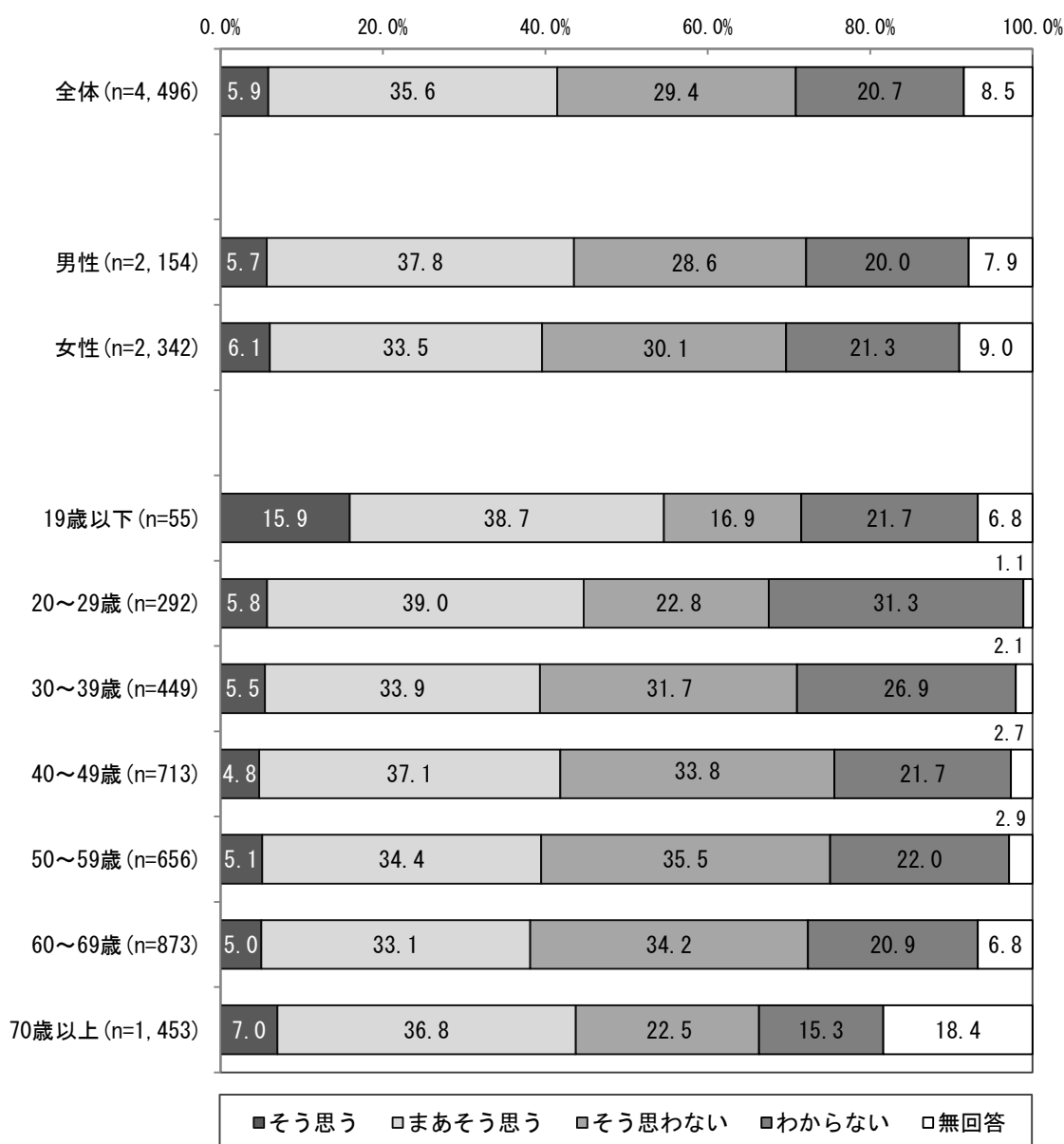
I 医療・福祉サービスが整ったまち

「I 医療・福祉サービスが整ったまち」についてみると、「まあそう思う」が35.6%で最も多く、次いで「そう思わない」(29.4%)、「わからない」(20.7%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(41.5%)が「そう思わない」(29.4%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『19歳以下』(54.6%)が最も多くなっており、他の年齢層も4割前後となっている。

図 性別・年齢別 I 医療・福祉サービスが整ったまち



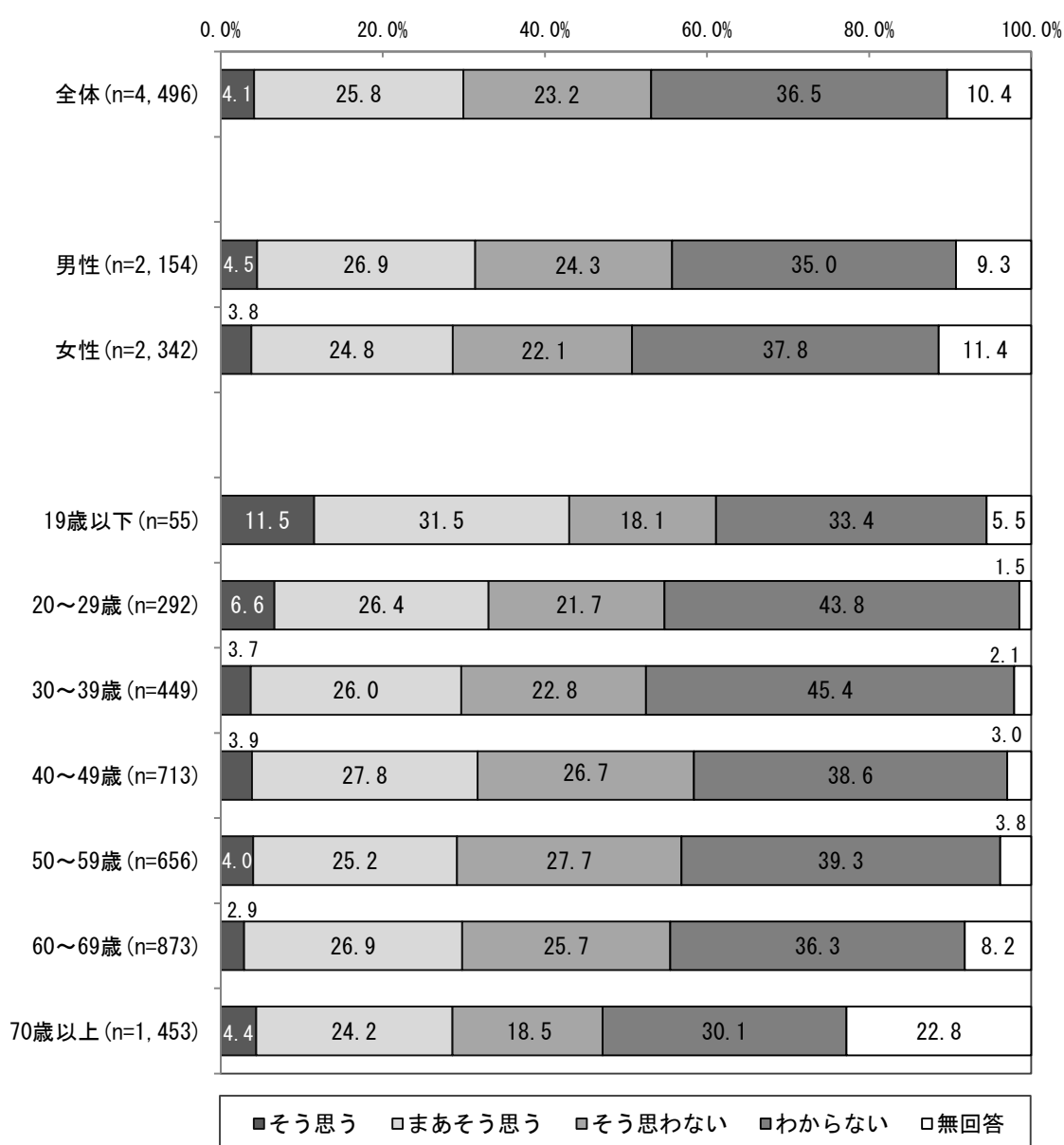
「J」すべての人の人権が大切にされるまち

「J」すべての人の人権が大切にされるまちについてみると、「わからない」が36.5%で最も多く、次いで「まあそう思う」(25.8%)、「そう思わない」(23.2%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(29.9%)が「そう思わない」(23.2%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『19歳以下』(43.0%)が最も多くなっており、他の年齢層も3割前後となっている。

図 性別・年齢別 「J」すべての人の人権が大切にされるまち



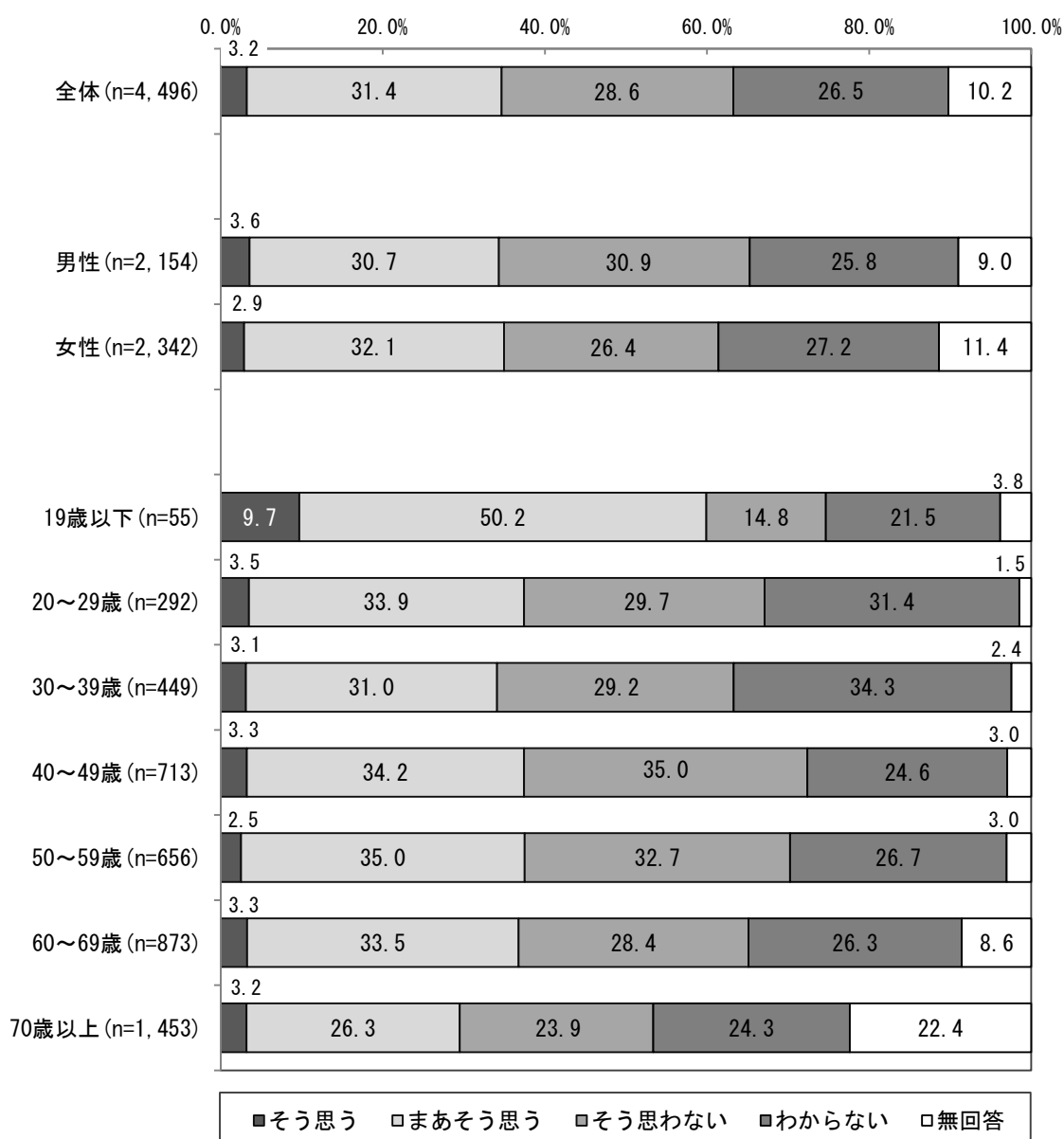
K 文化・スポーツ施設が整ったまち

「K 文化・スポーツ施設が整ったまち」についてみると、「まあそう思う」が31.4%で最も多く、次いで「そう思わない」(28.6%)、「わからない」(26.5%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(34.6%)が「そう思わない」(28.6%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『19歳以下』(59.9%)が最も多くなっており、他の年齢層も3割前後となっている。

図 性別・年齢別 K 文化・スポーツ施設が整ったまち



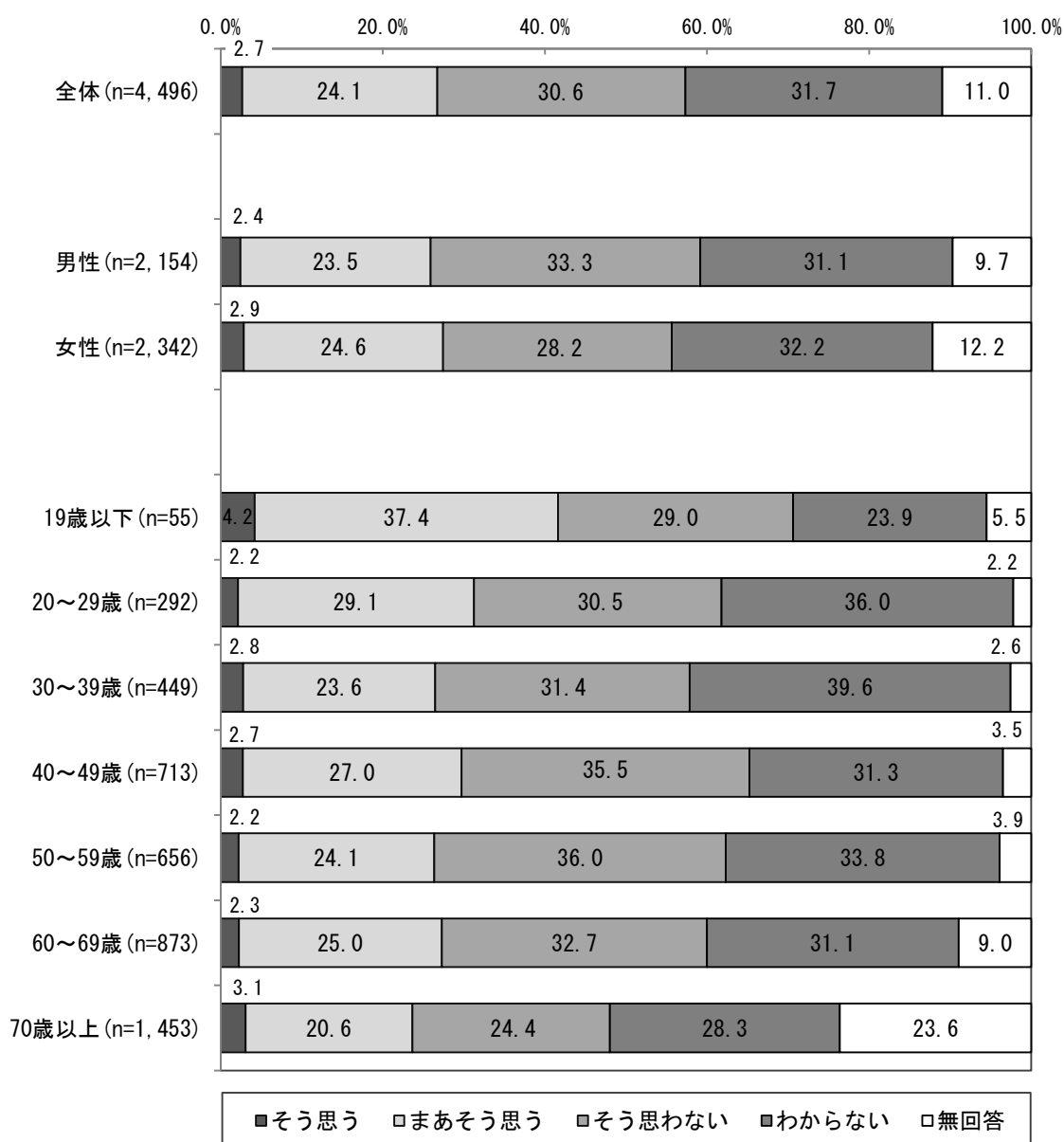
L 文化・芸術活動が盛んなまち

「L 文化・芸術活動が盛んなまち」についてみると、「わからない」が31.7%で最も多く、次いで「そう思わない」(30.6%)、「まあそう思う」(24.1%)などとなっており、「そう思わない」(30.6%)が“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(26.8%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『19歳以下』(41.6%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 L 文化・芸術活動が盛んなまち



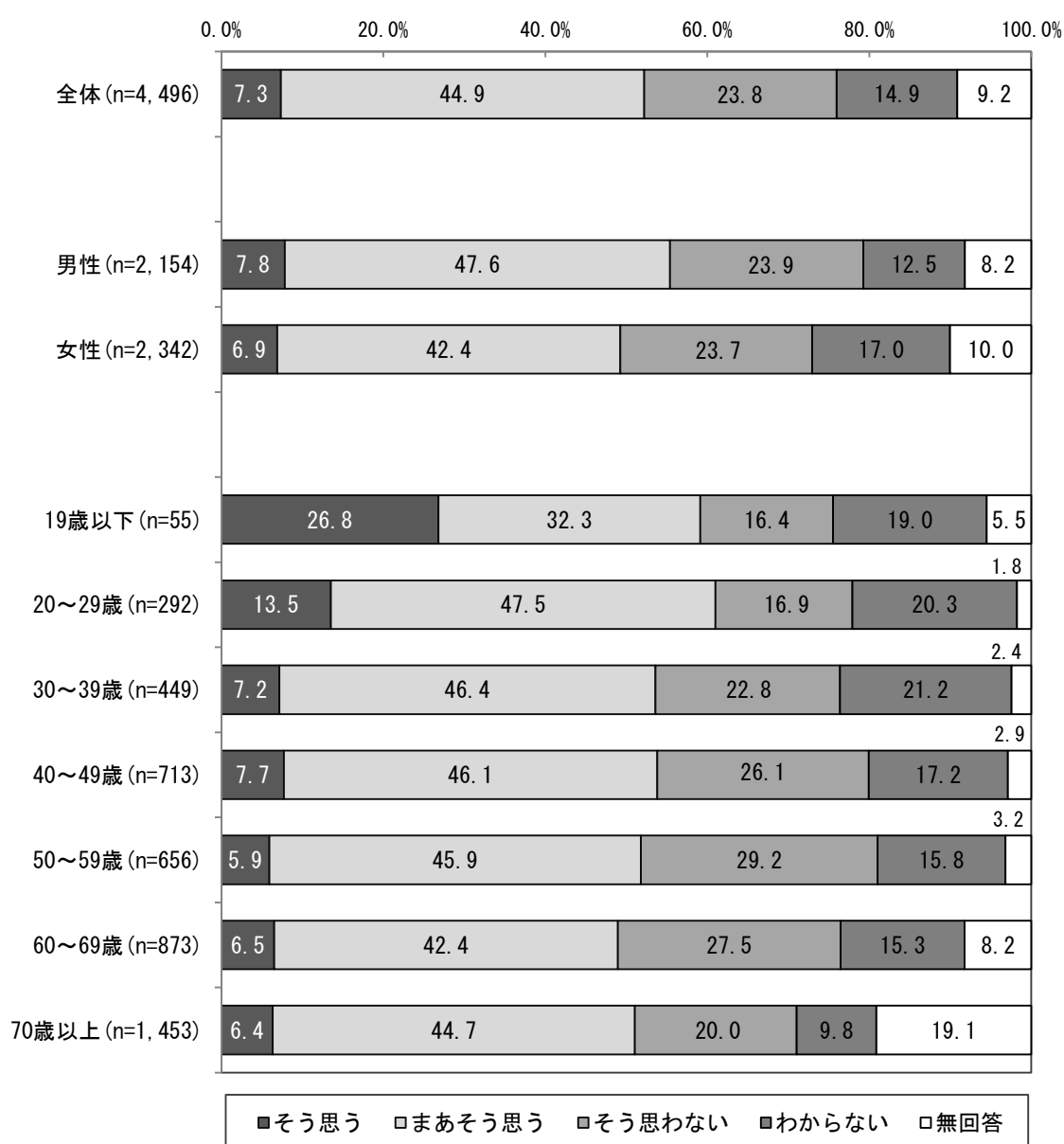
M 生活環境(道路・下水道等)が整ったまち

「M 生活環境(道路・下水道等)が整ったまち」についてみると、「まあそう思う」が44.9%で最も多く、次いで「そう思わない」(23.8%)、「わからない」(14.9%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(52.2%)が「そう思わない」(23.8%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、『男性』(55.4%)が『女性』(49.3%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『20～29歳』(61.0%)が最も多くなっており、他の年齢層も5割前後となっている。

図 性別・年齢別 M 生活環境(道路・下水道等)が整ったまち



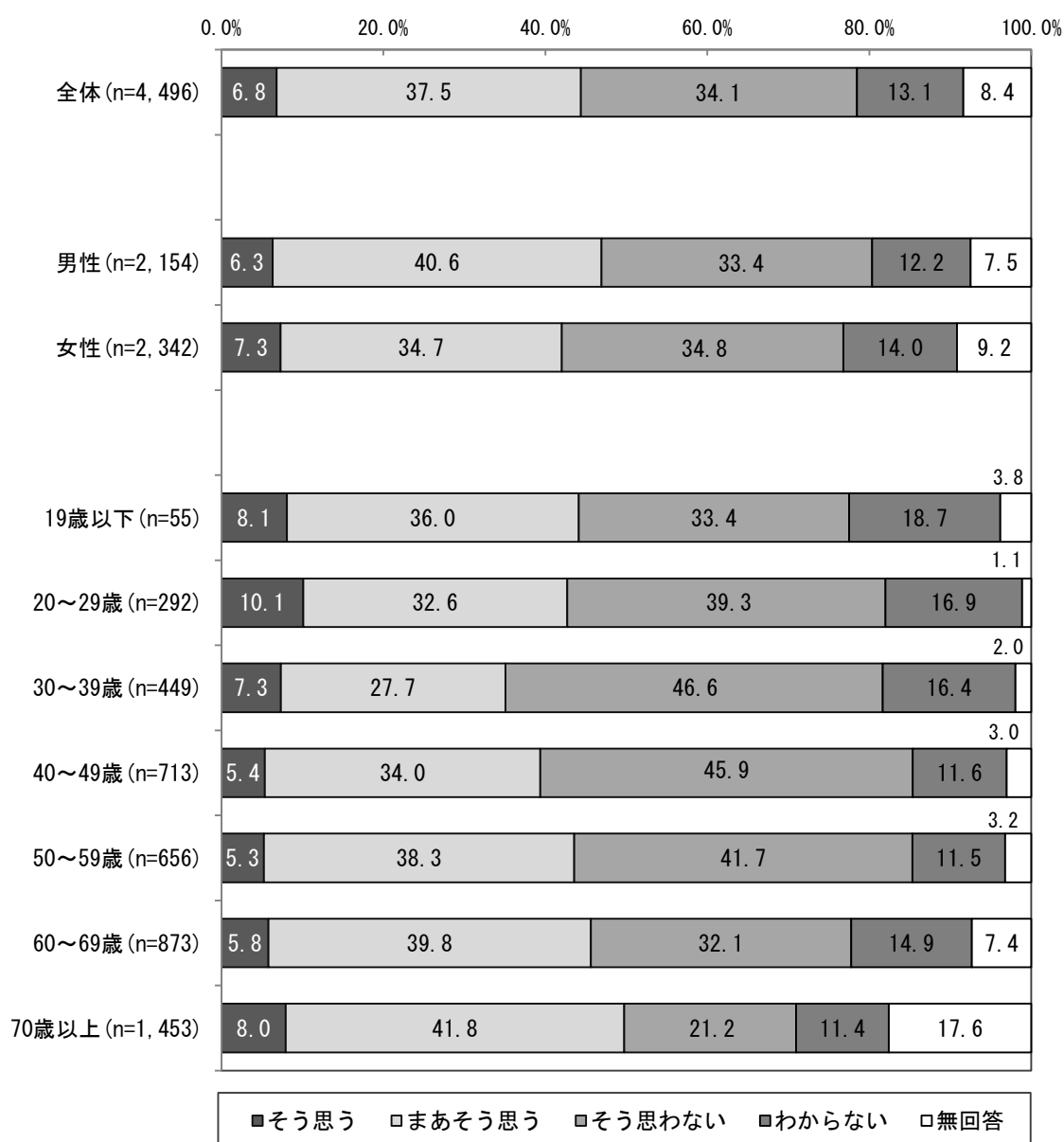
N 治安が良く安心して暮らせるまち

「N 治安が良く安心して暮らせるまち」についてみると、「まあそう思う」が37.5%で最も多く、次いで「そう思わない」(34.1%)、「わからない」(13.1%)などとなっており、「肯定的な意見」(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(44.3%)が「そう思わない」(34.1%)を上回っている。

性別にみると、「肯定的な意見」は、『男性』(46.9%)が『女性』(42.0%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、「肯定的な意見」は30歳以上は年齢層が高いほど多い傾向となっており、『70歳以上』(49.8%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 N 治安が良く安心して暮らせるまち



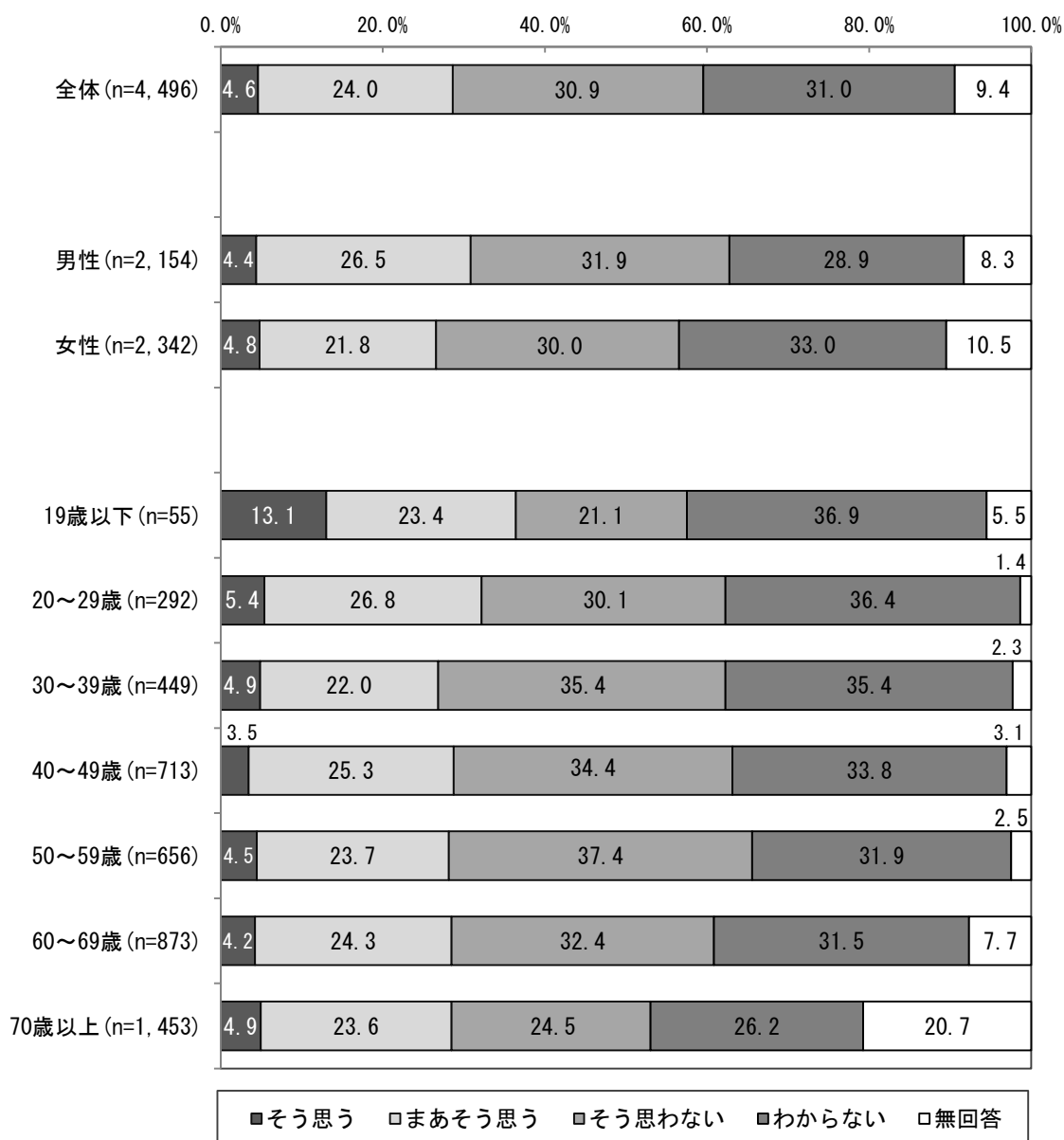
○ 災害への備えが充実したまち

「○ 災害への備えが充実したまち」についてみると、「わからない」が31.0%で最も多く、次いで「そう思わない」(30.9%)、「まあそう思う」(24.0%)などとなっており、「そう思わない」(30.9%)が“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(28.6%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、『男性』(30.9%)が『女性』(26.6%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”はいずれの年齢層でも3割前後となっている。

図 性別・年齢別 ○ 災害への備えが充実したまち



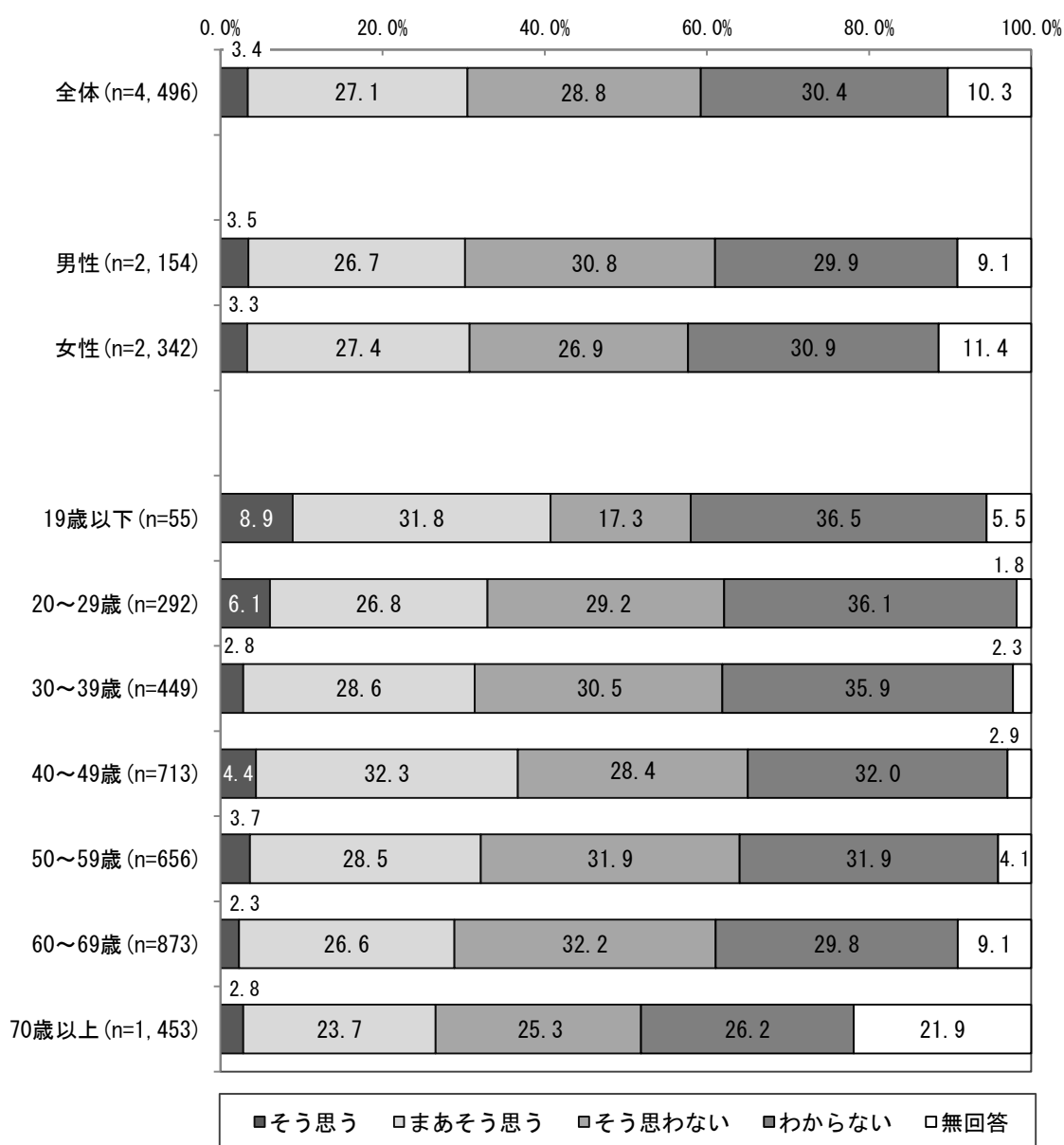
P 地域活動が盛んで住民交流が豊かなまち

「P 地域活動が盛んで住民交流が豊かなまち」についてみると、「わからない」が30.4%で最も多く、次いで「そう思わない」(28.8%)、「まあそう思う」(27.1%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(30.5%)が「そう思わない」(28.8%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『19歳以下』(40.7%)が最も多くなっており、他の年齢層も3割前後となっている。

図 性別・年齢別 P 地域活動が盛んで住民交流が豊かなまち



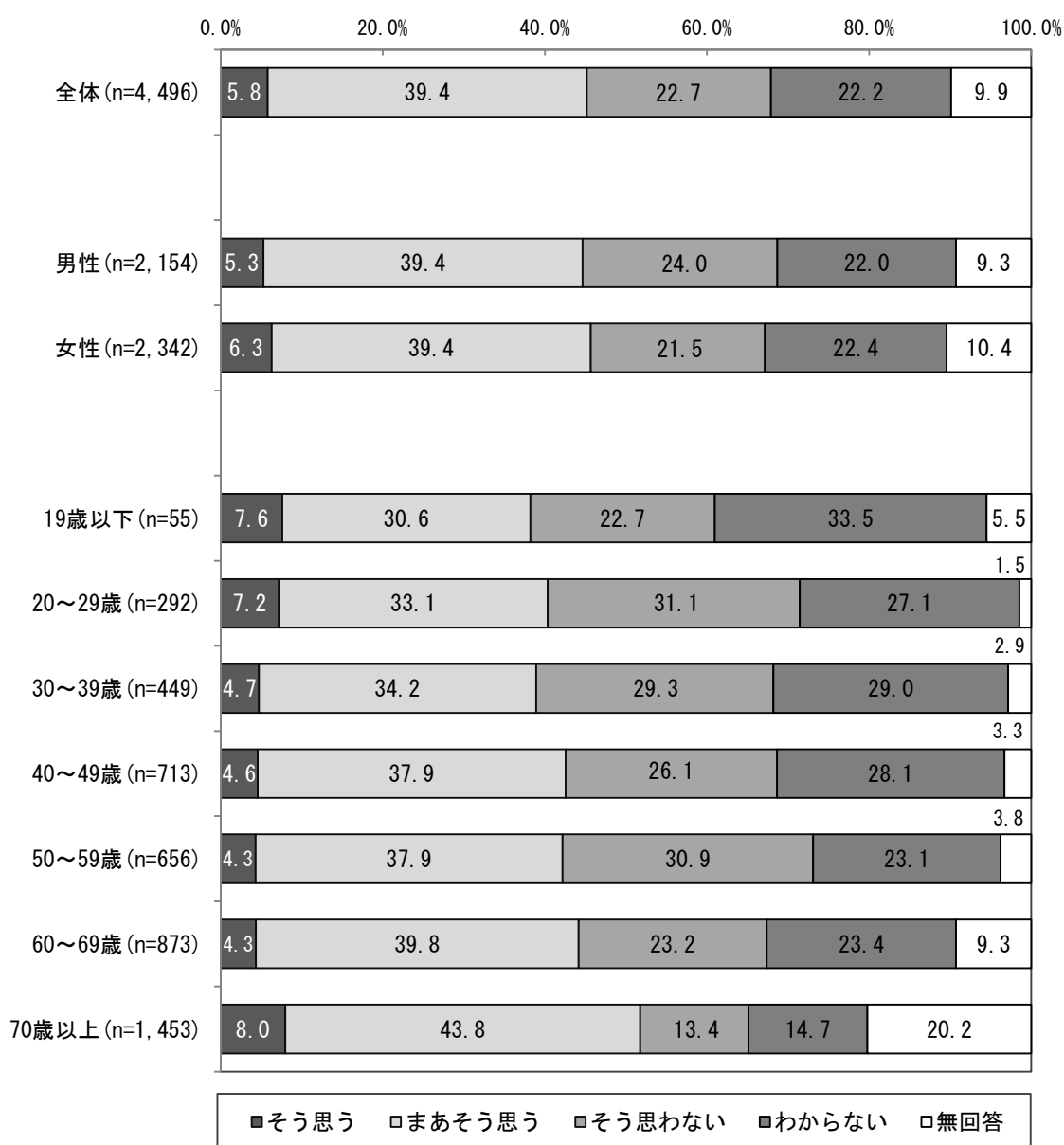
Q 環境にやさしいまち(ごみの減量、省エネ等)

「Q 環境にやさしいまち(ごみの減量、省エネ等)」についてみると、「まあそう思う」が39.4%で最も多く、次いで「そう思わない」(22.7%)、「わからない」(22.2%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(45.2%)が「そう思わない」(22.7%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『70歳以上』(51.8%)が最も多くなっており、他の年齢層も4割前後となっている。

図 性別・年齢別 Q 環境にやさしいまち(ごみの減量、省エネ等)



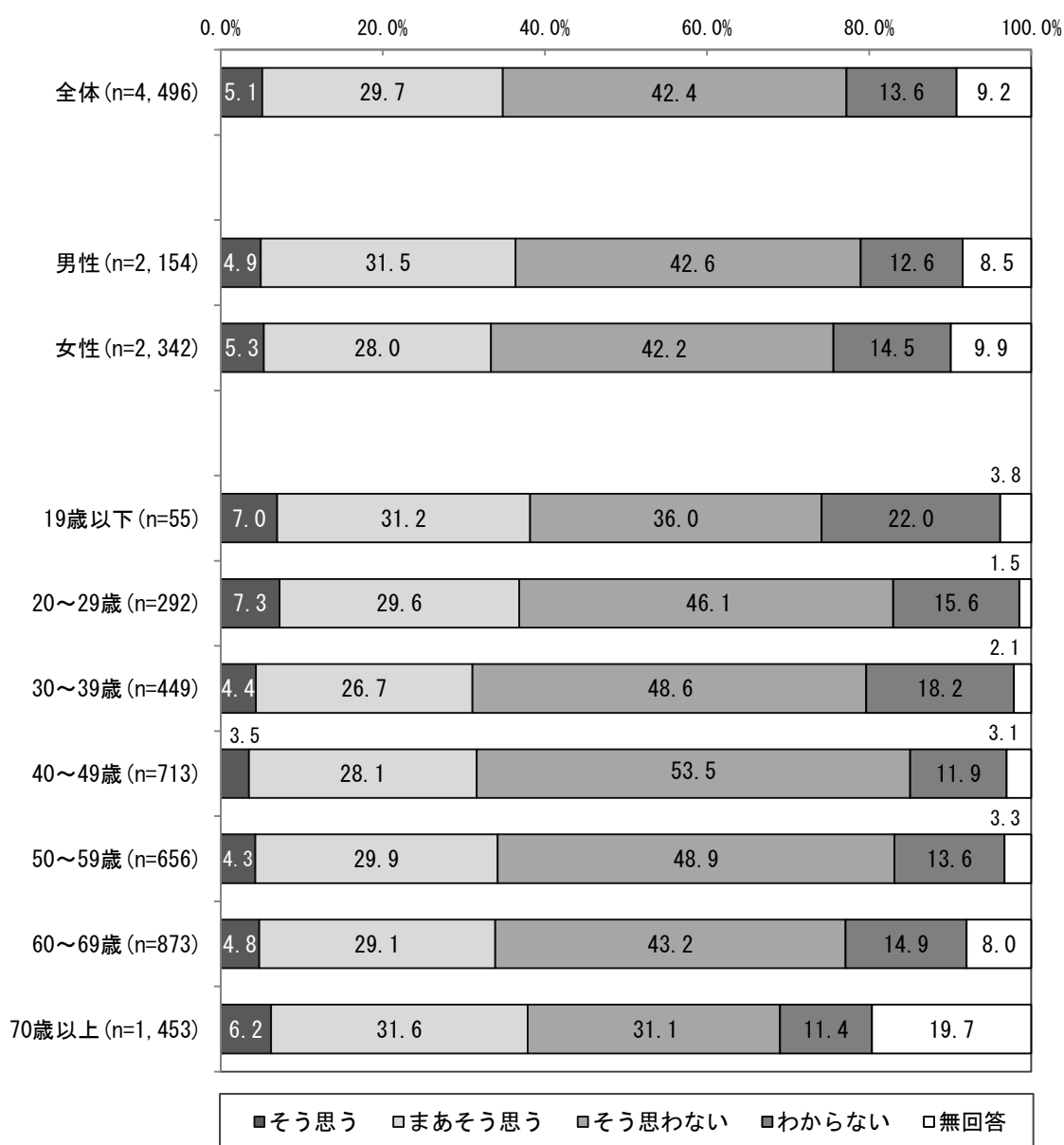
R 美しいまち(落書きやポイ捨てが少ない)

「R 美しいまち(落書きやポイ捨てが少ない)」についてみると、「そう思わない」が42.4%で最も多く、次いで「まあそう思う」(29.7%)、「わからない」(13.6%)などとなっており、「そう思わない」(42.4%)が“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(34.8%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『19歳以下』(38.2%)が最も多くなっており、いずれの年齢層でも30%以上となっている。

図 性別・年齢別 R 美しいまち(落書きやポイ捨てが少ない)



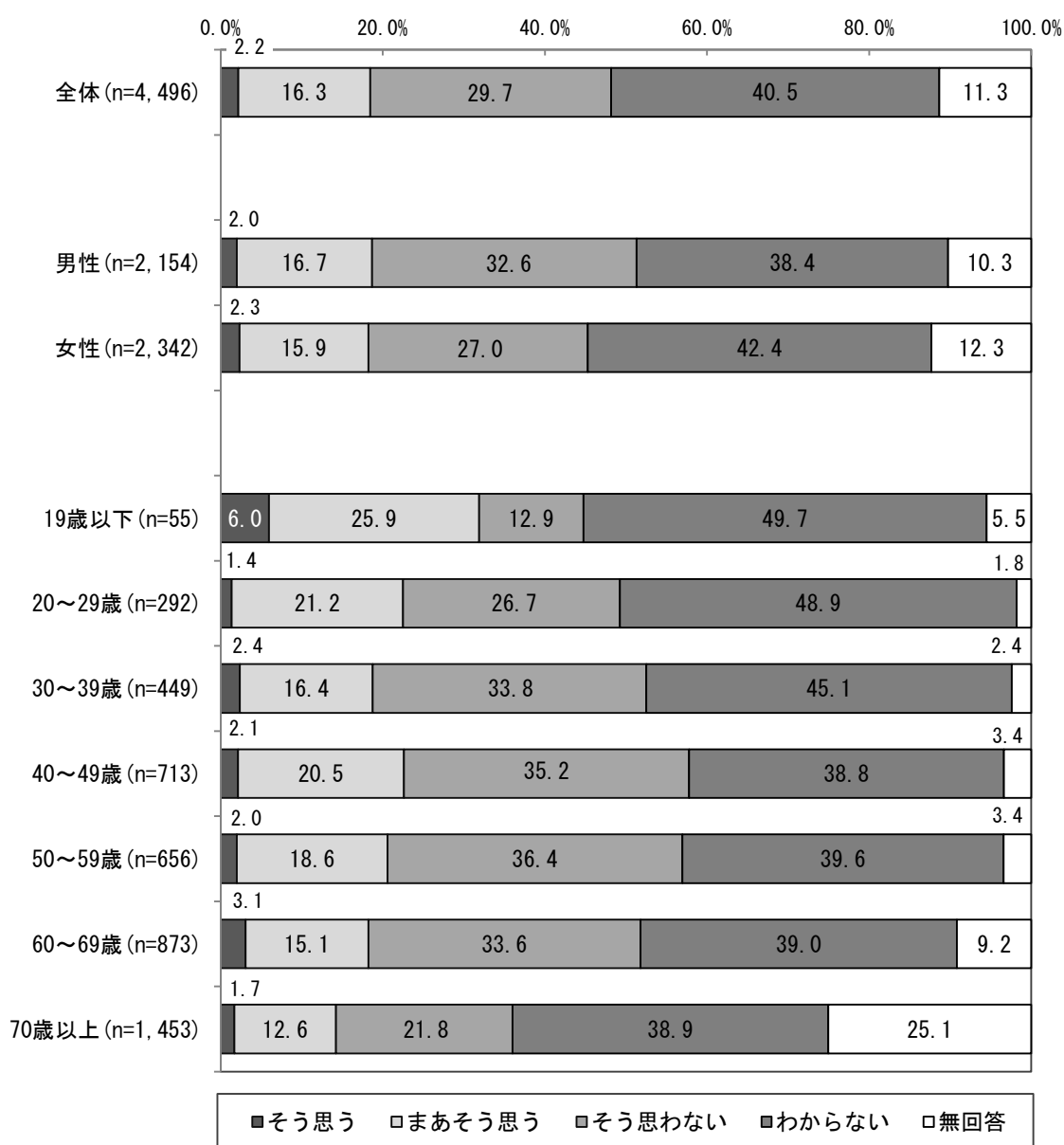
S 就業機会の多いまち

「S 就業機会の多いまち」についてみると、「わからない」が40.5%で最も多く、次いで「そう思わない」(29.7%)、「まあそう思う」(16.3%)などとなっており、「そう思わない」(29.7%)が“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(18.5%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は概ね年齢層が低いほど多い傾向となっており、『19歳以下』(31.9%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 S 就業機会の多いまち



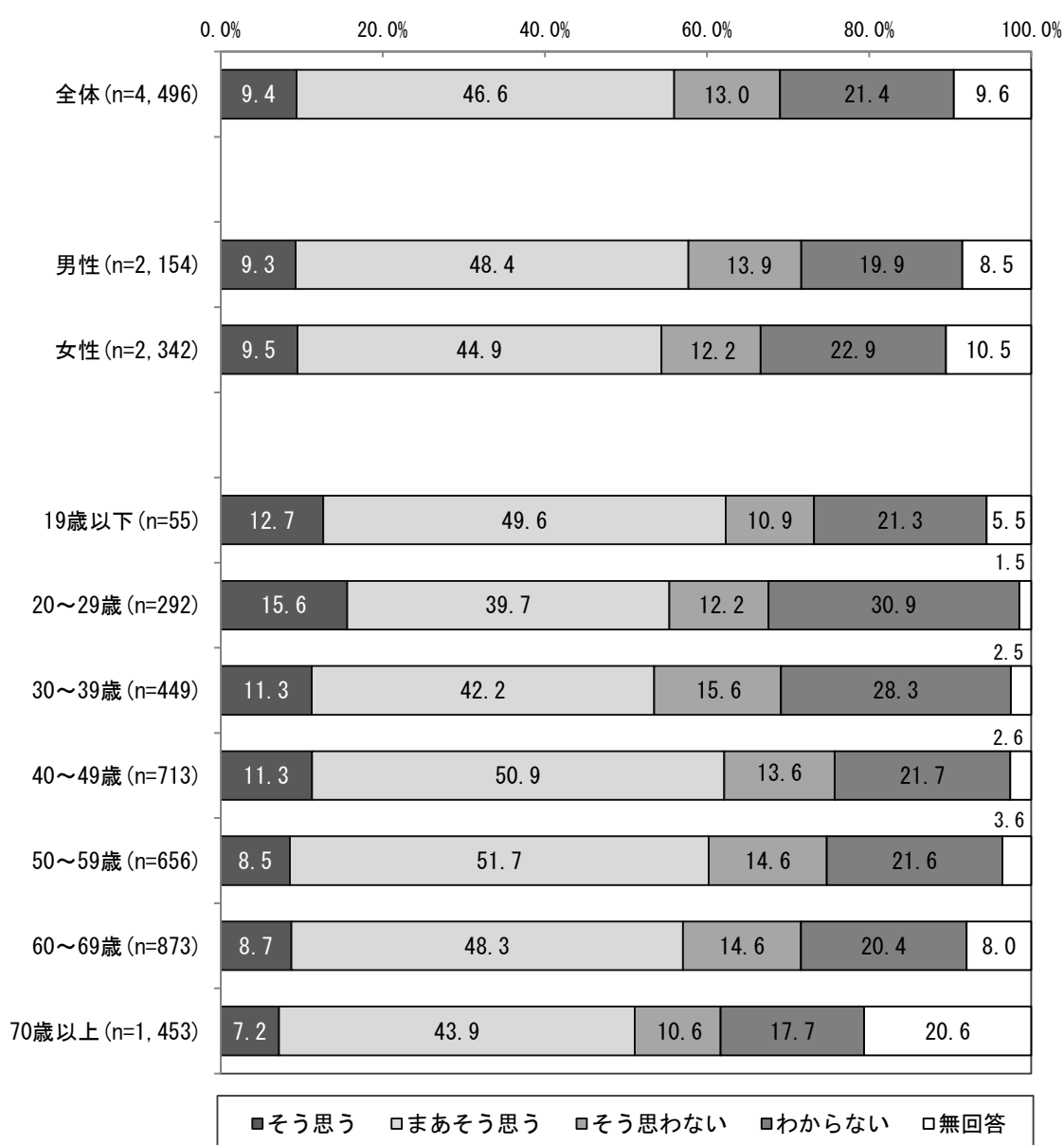
T 文化財や史跡、祭りが多く歴史のあるまち

「T 文化財や史跡、祭りが多く歴史のあるまち」についてみると、「まあそう思う」が46.6%で最も多く、次いで「わからない」(21.4%)、「そう思わない」(13.0%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(56.0%)が「そう思わない」(13.0%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『19歳以下』(62.3%)が最も多くなっており、いずれの年齢層でも50%以上となっている。

図 性別・年齢別 T 文化財や史跡、祭りが多く歴史のあるまち



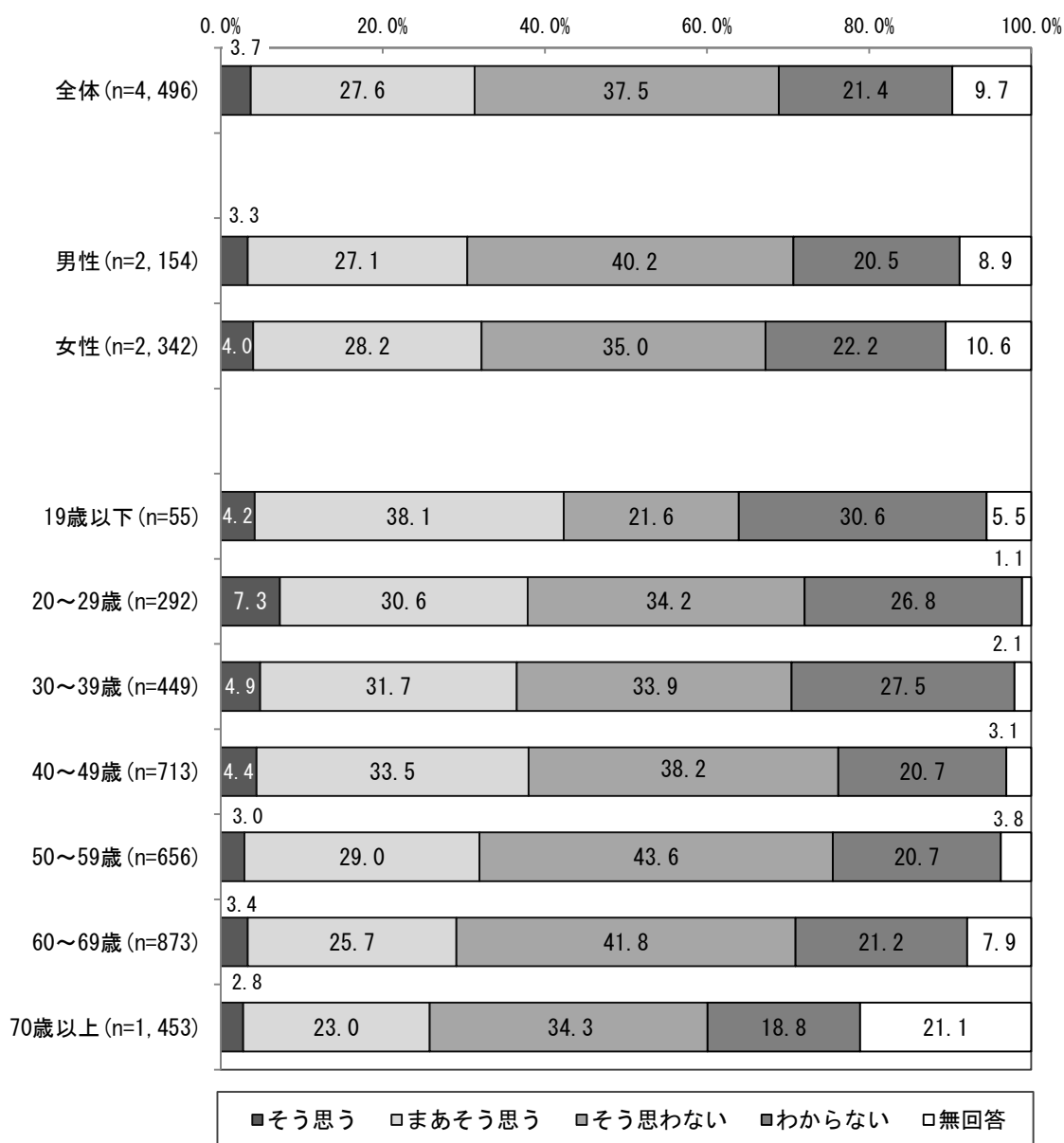
U まちの賑わいを感じられるまち

「U まちの賑わいを感じられるまち」についてみると、「そう思わない」が37.5%で最も多く、次いで「まあそう思う」(27.6%)、「わからない」(21.4%)などとなっており、「そう思わない」(37.5%)が“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(31.3%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は概ね年齢層が低いほど多い傾向となっており、『19歳以下』(42.3%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 U まちの賑わいを感じられるまち



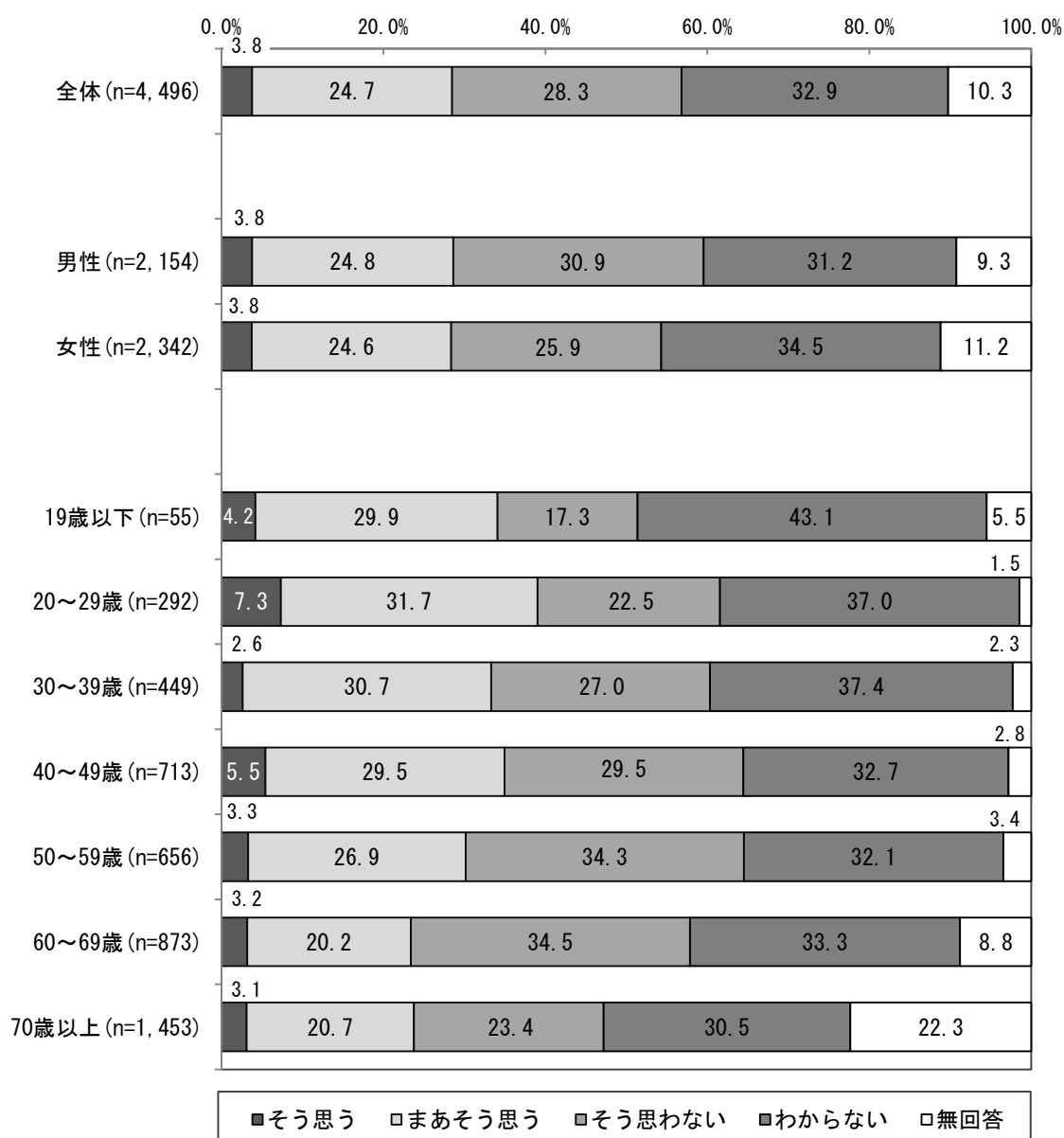
V ものづくりの活力にあふれたまち

「V ものづくりの活力にあふれたまち」についてみると、「わからない」が32.9%で最も多く、次いで「そう思わない」(28.3%)、「まあそう思う」(24.7%)などとなっており、“肯定的な意見”(「そう思う」と「まあそう思う」の合計)(28.5%)が「そう思わない」(28.3%)とほぼ同じ割合となっている。

性別にみると、“肯定的な意見”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『20～29歳』(39.0%)が最も多くなっている。

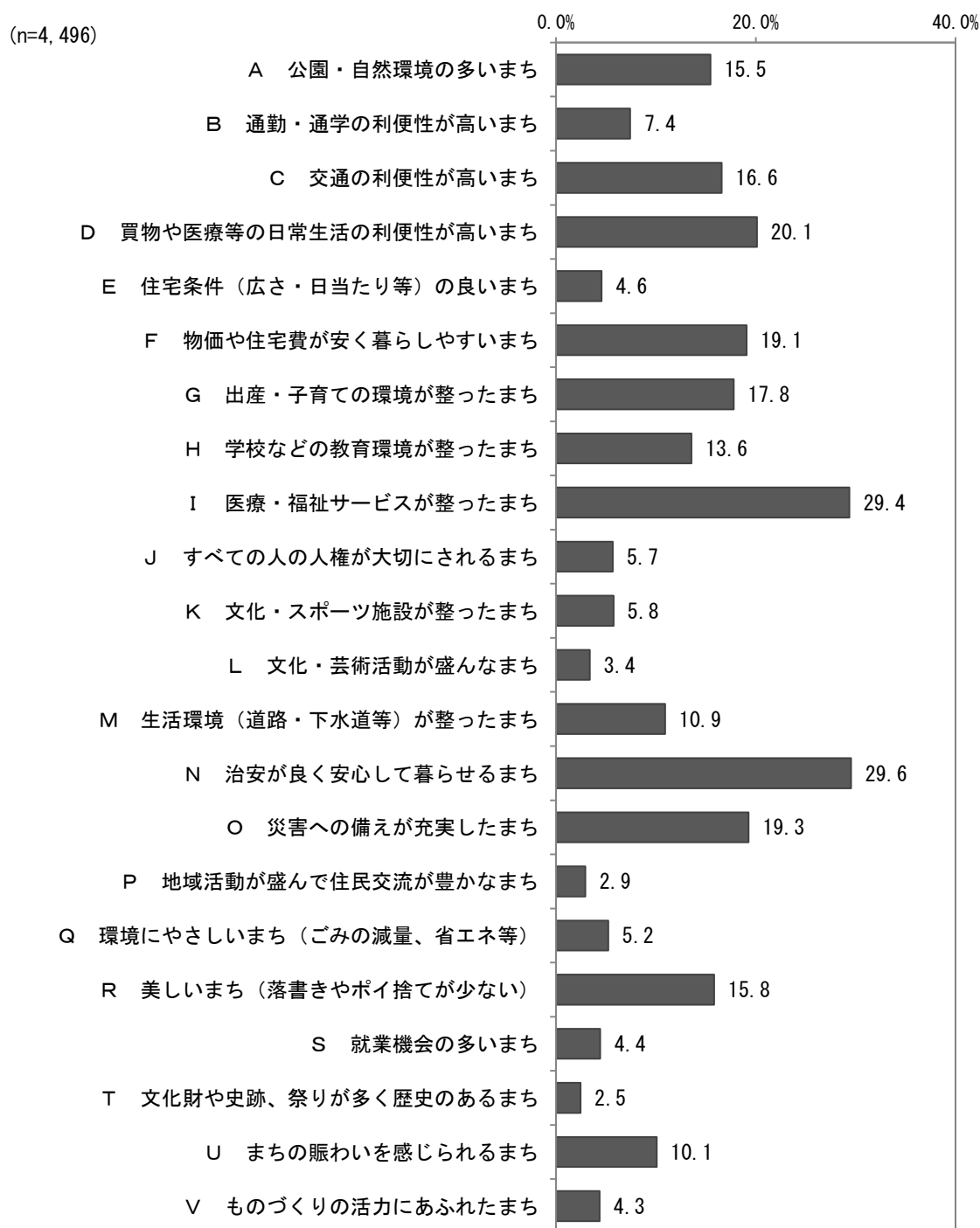
図 性別・年齢別 V ものづくりの活力にあふれたまち



②「未来の八尾」

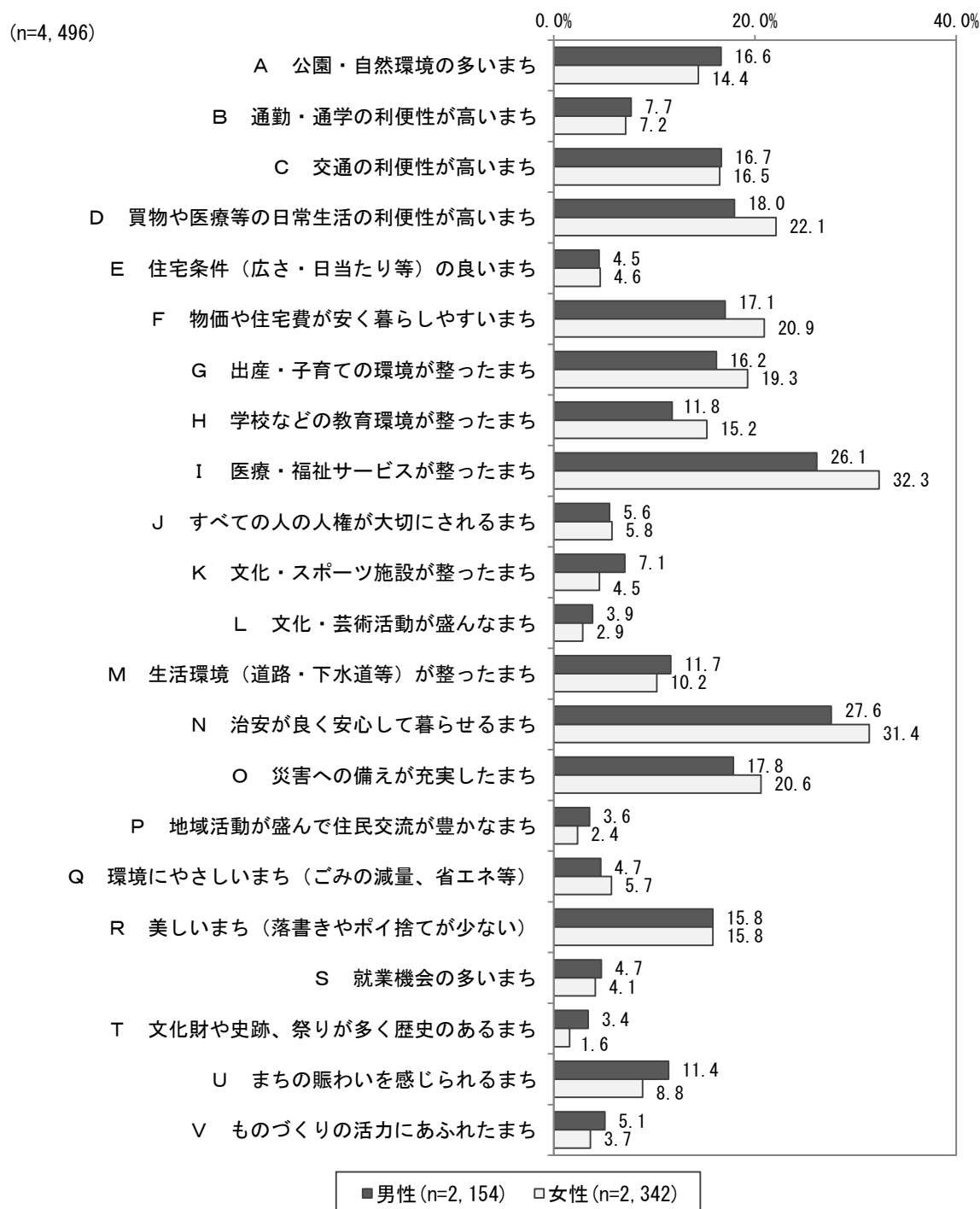
「未来の八尾」(概ね10年後)について、「特に現在よりも充実してほしい」項目をみると、「N 治安が良く安心して暮らせるまち」が29.6%で最も多く、次いで「I 医療・福祉サービスが整ったまち」(29.4%)、「D 買物や医療等の日常生活の利便性が高いまち」(20.1%)などとなっている。

図 「未来の八尾」に「特に現在よりも充実してほしい」項目(5つまで)



性別にみると、『男性』が『女性』に比べて多い項目は、「C 交通の利便性が高いまち」(16.7%)、「A 公園・自然環境の多いまち」(16.6%)、「M 生活環境（道路・下水道等）が整ったまち」(11.7%)などとなっており、『女性』が『男性』に比べて多い項目は、「I 医療・福祉サービスが整ったまち」(32.3%)、「N 治安が良く安心して暮らせるまち」(31.4%)。「D 買物や医療等の日常生活の利便性が高いまち」(22.1%)などとなっている。

図 性別「未来の八尾」に「特に現在よりも充実してほしい」項目(5つまで)



年齢別にみると、49歳以下では「N 治安が良く安心して暮らせるまち」、50歳以上では「I 医療・福祉サービスが整ったまち」が最も多くなっている。

表 年齢別 「未来の八尾」に「特に現在よりも充実してほしい」項目(5つまで)(上位3位まで)

	1	2	3
19 歳以下 (n=55)	N 治安が良く安心して暮らせるまち (25.0%)	A 公園・自然環境の多いまち (24.0%)	D 買物や医療等の日常生活の利便性が高いまち (22.6%)
20～29 歳 (n=292)	N 治安が良く安心して暮らせるまち (35.3%)	G 出産・子育ての環境が整ったまち (30.5%)	R 美しいまち（落書やポイ捨てが少ないまち） (22.5%)
30～39 歳 (n=449)	N 治安が良く安心して暮らせるまち (38.9%)	G 出産・子育ての環境が整ったまち (38.4%)	I 医療・福祉サービスが整ったまち (31.8%)
40～49 歳 (n=713)	N 治安が良く安心して暮らせるまち (37.5%)	I 医療・福祉サービスが整ったまち (29.6%)	G 出産・子育ての環境が整ったまち (24.3%)
50～59 歳 (n=656)	I 医療・福祉サービスが整ったまち (36.8%)	N 治安が良く安心して暮らせるまち (31.9%)	D 買物や医療等の日常生活の利便性が高いまち (24.9%)
60～69 歳 (n=873)	I 医療・福祉サービスが整ったまち (34.1%)	N 治安が良く安心して暮らせるまち (29.2%)	O 災害への備えが充実したまち (20.5%)
70 歳以上 (n=1,453)	I 医療・福祉サービスが整ったまち (24.6%)	N 治安が良く安心して暮らせるまち (21.0%)	D 買物や医療等の日常生活の利便性が高いまち (16.4%)

5 身近な地域(概ね小学校区)での地域活動について

(1) 身近な地域(概ね小学校区)での住みやすさ(問 14)

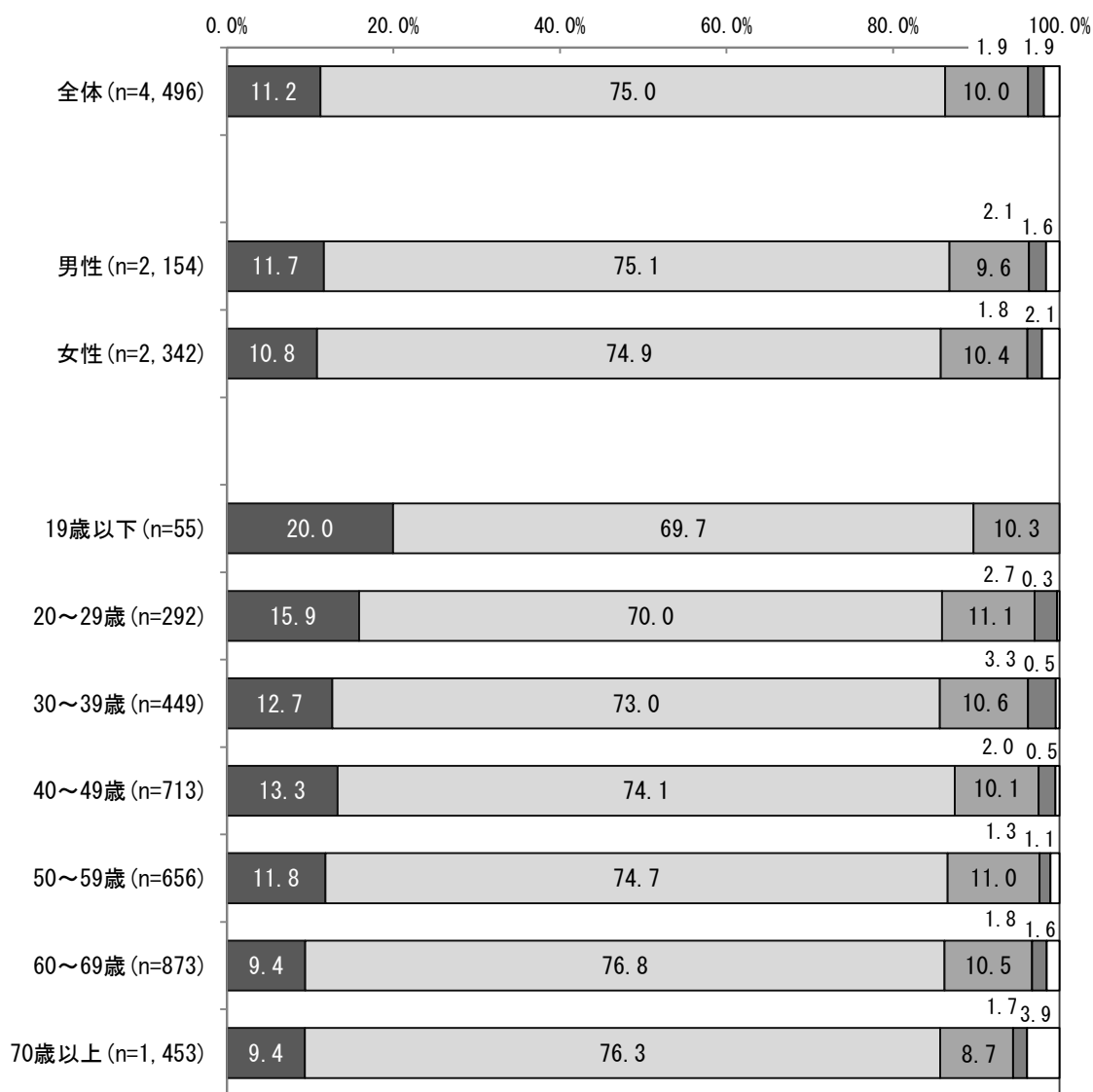
問 14 あなたがお住まいの身近な地域(概ね小学校区)は住みよい地域ですか。次の中から1つだけに○を付けてください。

住まいの身近な地域(概ね小学校区)での住みやすさをみると、「まあまあ住みよい」が75.0%で最も多く、次いで「とても住みよい」(11.2%)、「あまり住みよくない」(10.0%)などとなっており、“住みよい人”(「とても住みよい」と「まあまあ住みよい」の合計)(86.2%)が“住みよくない人”(「あまり住みよくない」と「住みよくない」の合計)(11.9%)を上回っている。

性別にみると、“住みよい人”はほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“住みよい人”は『19歳以下』(89.7%)で最も多くなっており、いずれの年齢層も85%以上となっている。

図 性別・年齢別 身近な地域(概ね小学校区)での住みやすさ



■とても住みよい □まあまあ住みよい □あまり住みよくない ■住みよくない □無回答

(2) 近隣とのつきあい(問 15)

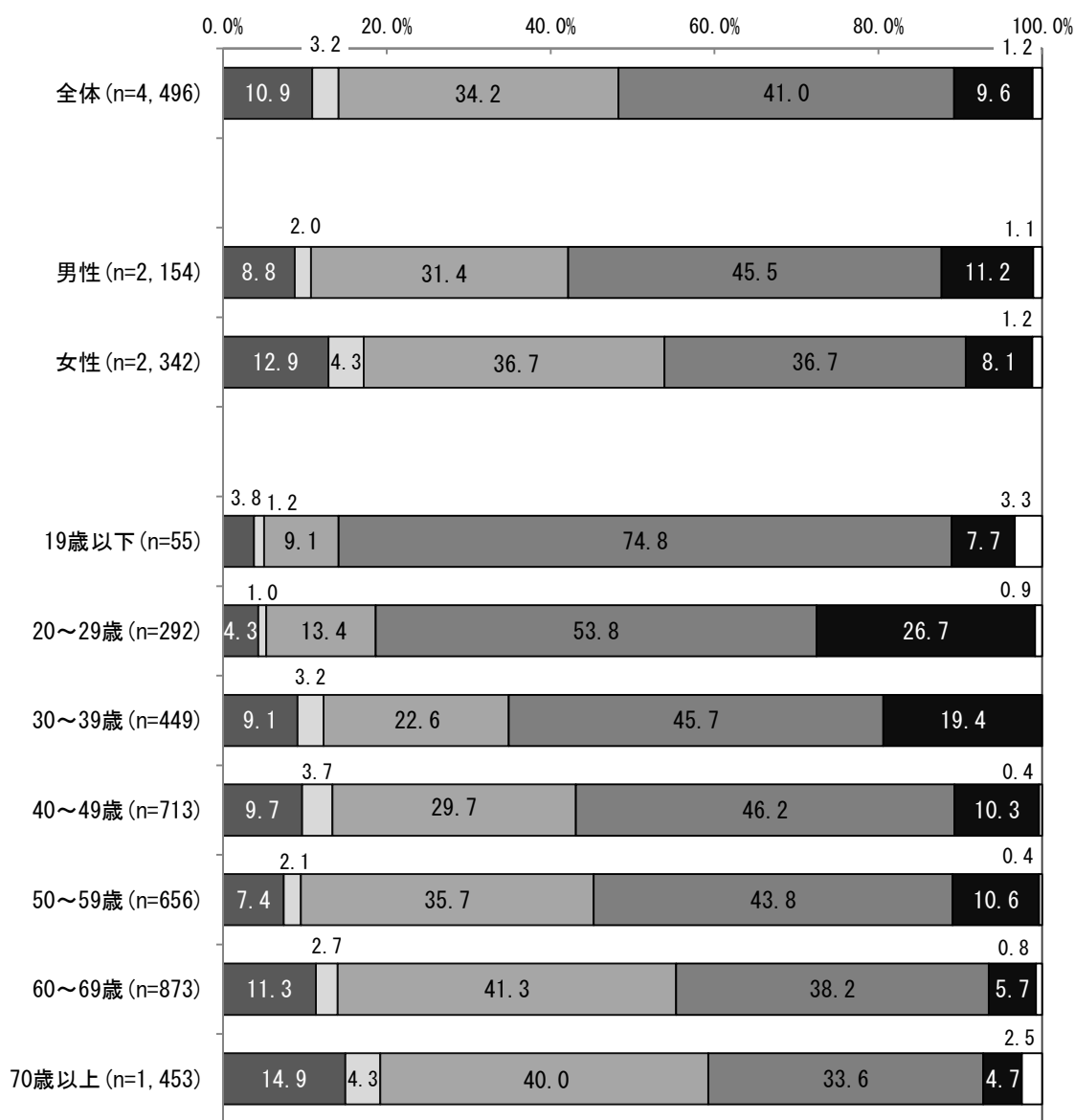
問 15 あなたは、近隣とどのようなおつきあいをされていますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

近隣とのつきあいをみると、「道で会えば挨拶をする」が41.0%で最も多く、次いで「たまに立ち話をする」(34.2%)、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」(10.9%)などとなっている。

性別にみると、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」、「食事や買い物等を一緒に楽しむことがある」、「たまに立ち話をする」といった、近隣との交流のある人は『女性』(53.9%)が『男性』(42.2%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、「誰もよく知らない」は、『20～29歳』(26.7%)で最も多くなっている。

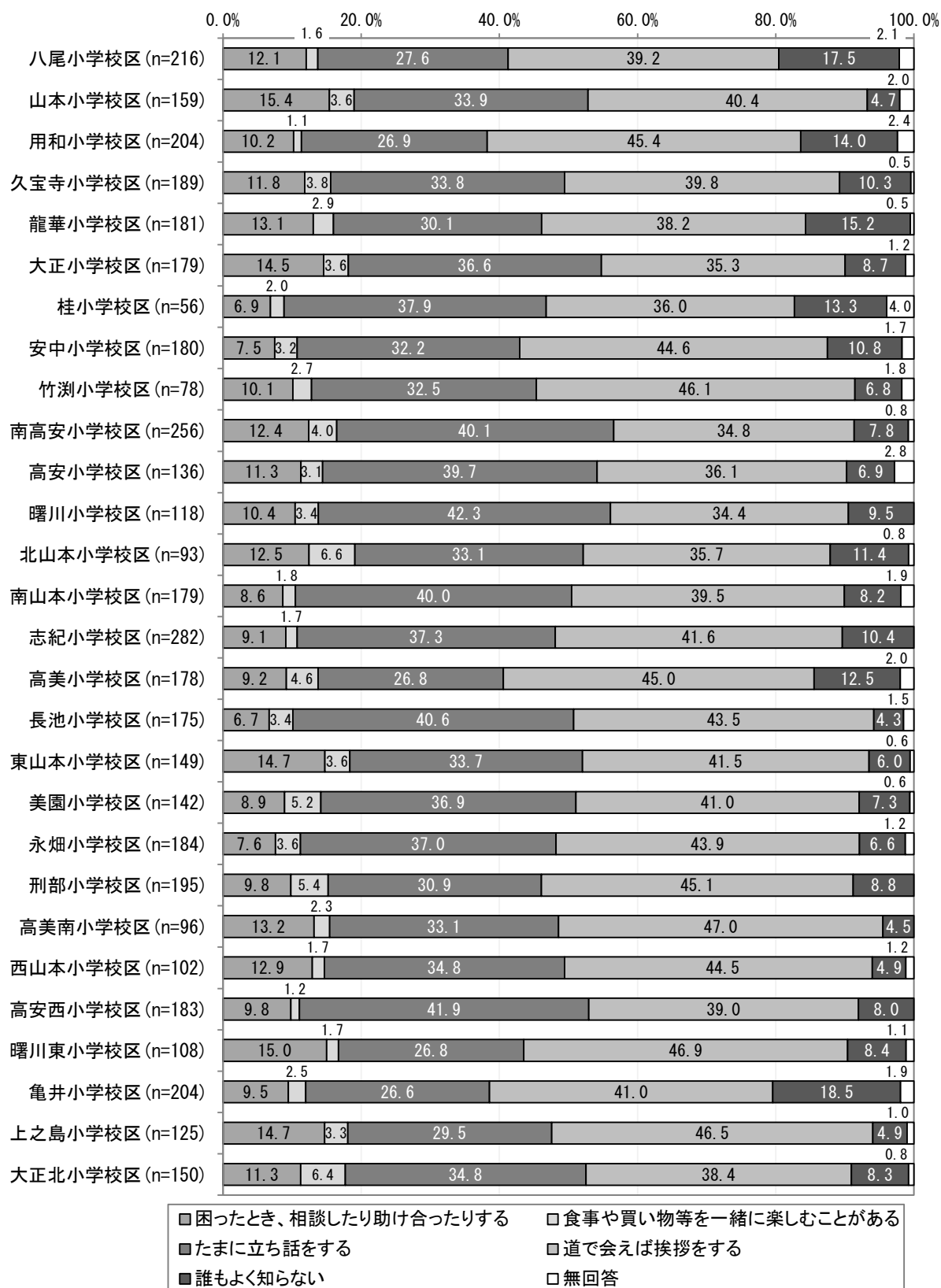
図 性別・年齢別 近隣とのつきあい



- 困ったとき、相談したり助け合ったりする
- たまに立ち話をする
- 誰もよく知らない
- 食事や買い物等を一緒に楽しむことがある
- 道で会えば挨拶をする
- 無回答

校区別にみると、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」、「食事や買い物等を一緒に楽しむことがある」、「たまに立ち話をする」といった、近隣との交流のある小学校区は「南高安小学校区」(56.5%)が最も多く、次いで「曙川小学校区」(56.1%)、「大正小学校区」(54.7%)などとなっている。

図 校区別 近隣とのつきあい



(3)町会(自治会)に加入の有無(問 16)

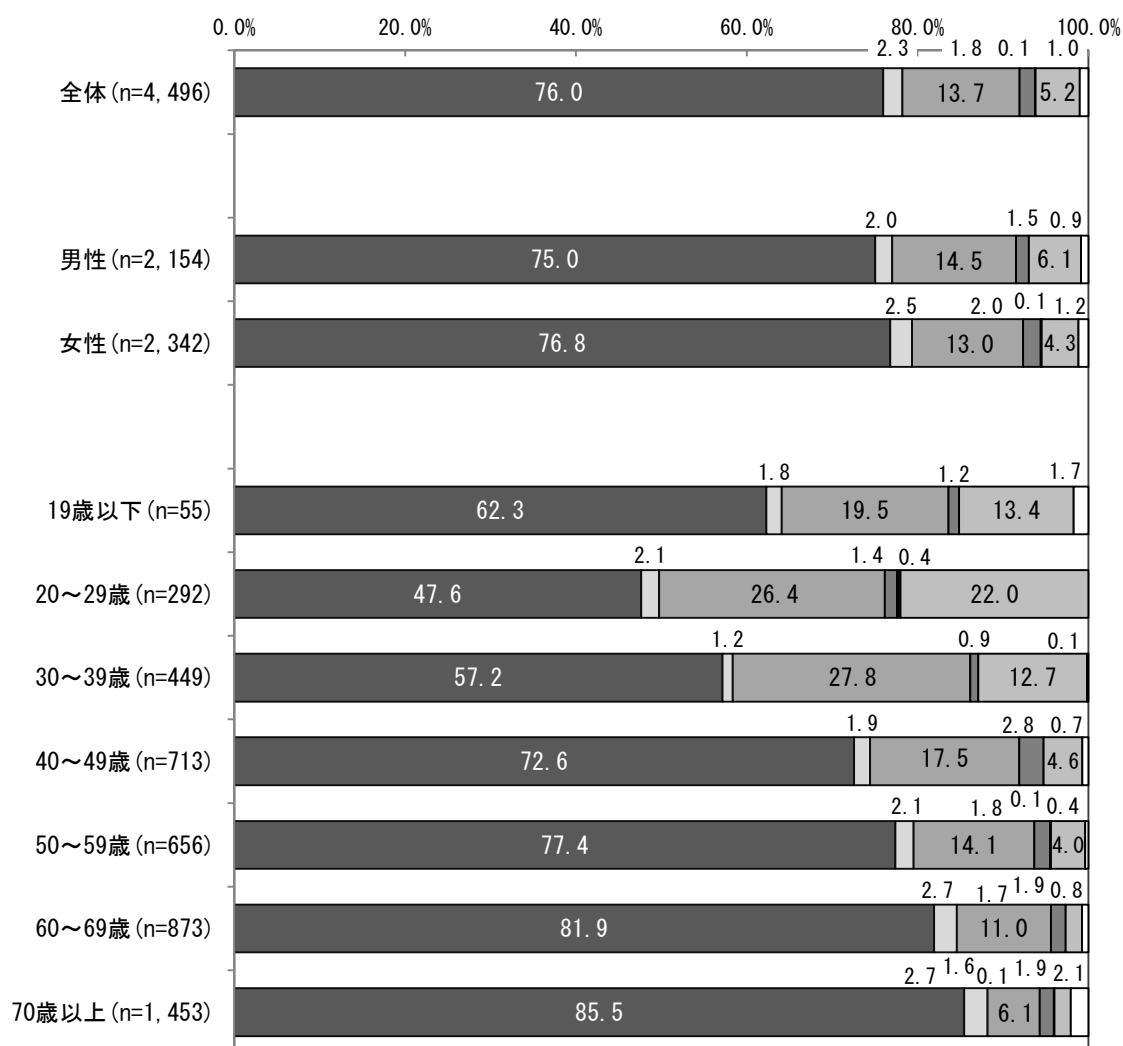
問 16 あなたの世帯は、町会(自治会)に加入していますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

町会(自治会)に加入しているかをみると、「加入している」が76.0%で最も多く、“加入していない人”(「加入していない(加入していたが退会した)」と「加入していない」の合計)が16.0%となっている。

性別にみると、「加入している」は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、「加入している」は『19歳以下』を除いて年齢層が高いほど多い傾向となっており、『70歳以上』(85.5%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 町会(自治会)に加入の有無



- 加入している
- 加入していない(加入していたが退会した)
- 加入していない
- 町会(自治会)がない
- その他
- わからない
- 無回答

(4) ボランティア活動(自治会、ボランティア、NPO等)への関心(問 17)

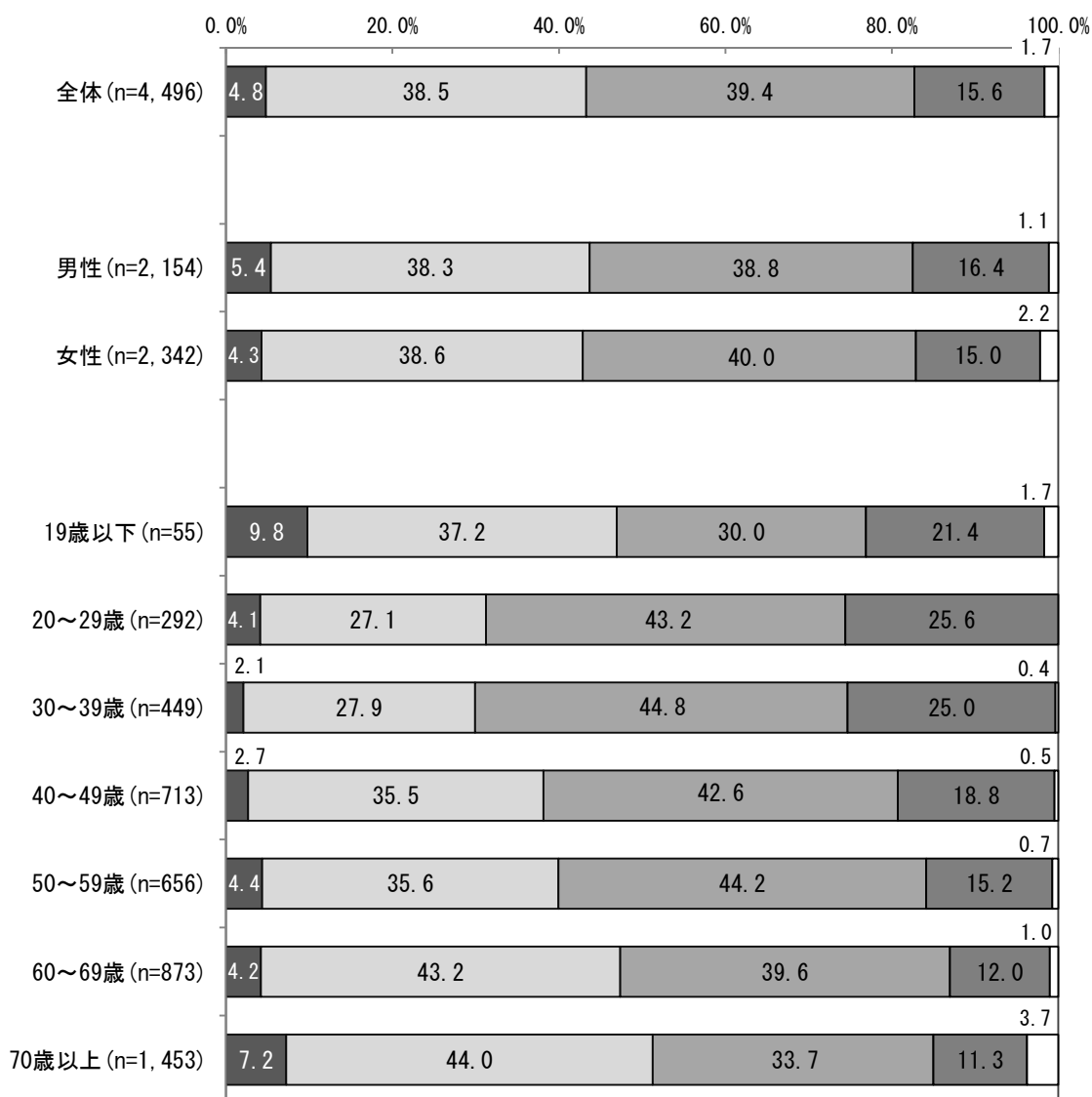
問 17 あなたは、ボランティア活動(自治会、ボランティア、NPO等)に関心がありますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

ボランティア活動(自治会、ボランティア、NPO等)に関心があるかをみると、「あまり関心がない」が39.4%で最も多く、次いで「ある程度関心がある」(38.5%)、「関心がない」(15.6%)などとなっている。「関心がない人」(「あまり関心がない」と「関心がない」の合計)(55.0%)が「関心がある人」(「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」の合計)(43.3%)を上回っている。

性別にみると、「関心がある人」は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、「関心がある人」は概ね年齢層が高いほど多い傾向となっており、『70歳以上』(51.2%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 ボランティア活動(自治会、ボランティア、NPO等)への関心



■非常に関心がある □ある程度関心がある □あまり関心がない □関心がない □無回答

(5) ボランティア活動の有無(問 18)

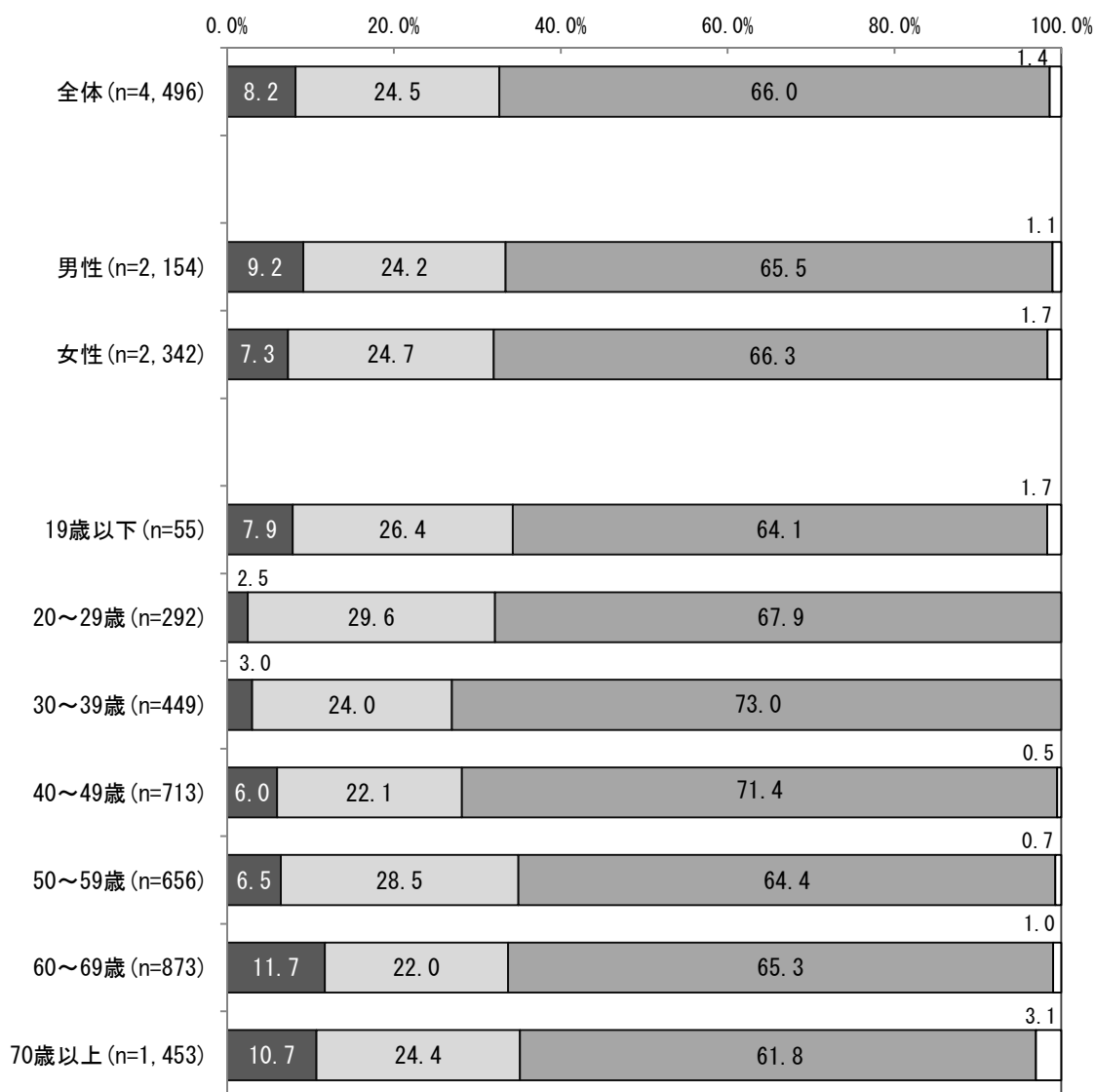
問 18 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

ボランティア活動をしたことがあるかをみると、「今までにすることがない」が66.0%で最も多く、次いで「以前していたが、現在はしていない」(24.5%)、「現在活動している」(8.2%)となっており、「今までにすることがない」(66.0%)が“ボランティア活動をしている(したことがある)人”(「現在活動している」と「以前していたが、現在はしていない」の合計)(32.7%)を上回っている。

性別にみると、ほぼ同じ傾向となっている。

年齢別にみると、“ボランティア活動をしている(したことがある)人”はいずれの年齢層でも3割前後となっている。

図 性別・年齢別 ボランティア活動の有無



■現在活動している □以前していたが、現在はしていない □今までにすることがない □無回答

(6) 地域活動の情報について(問 19)

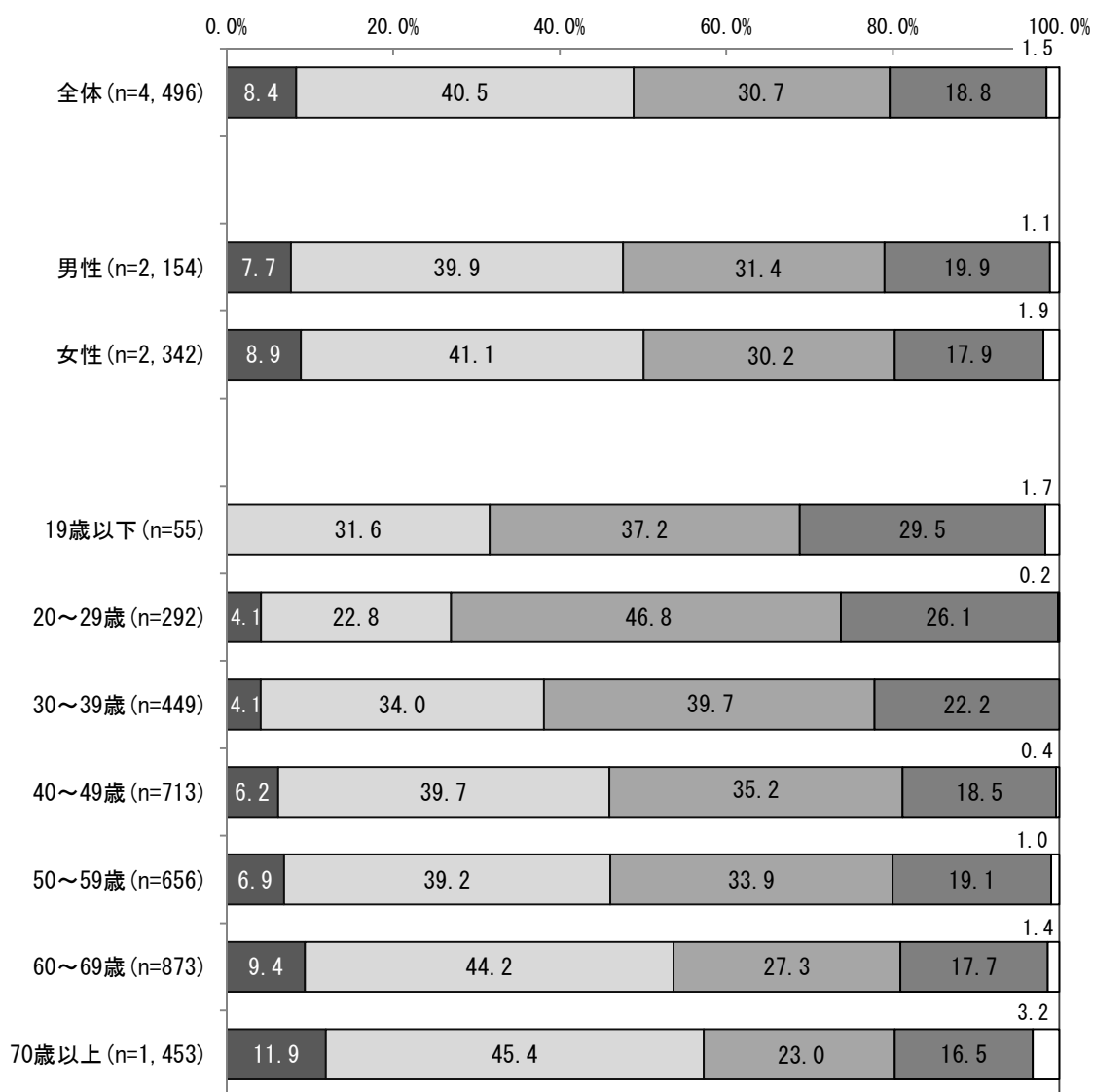
問 19 市内の各地域において、住民間での交流を深め、地域をより住みやすい地域にしていけるために、住民の皆さんにより様々な地域活動がされています。
あなたには、地域活動の情報がどの程度届いていますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

地域活動の情報がどの程度届いているかをみると、「まあまあ届いている」が40.5%で最も多く、次いで「あまり届いていない」(30.7%)、「わからない」(18.8%)などとなっており、“届いていると思う人”(「よく届いている」と「まあまあ届いている」の合計)(48.9%)が「あまり届いていない」(30.7%)を上回っている。

性別にみると、“届いていると思う人”は、ほぼ同じ割合となっている。

年齢別にみると、“届いていると思う人”は概ね年齢層が高いほど多い傾向となっており、『70歳以上』(57.3%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 地域活動の情報について



■よく届いている □まあまあ届いている □あまり届いていない □わからない □無回答

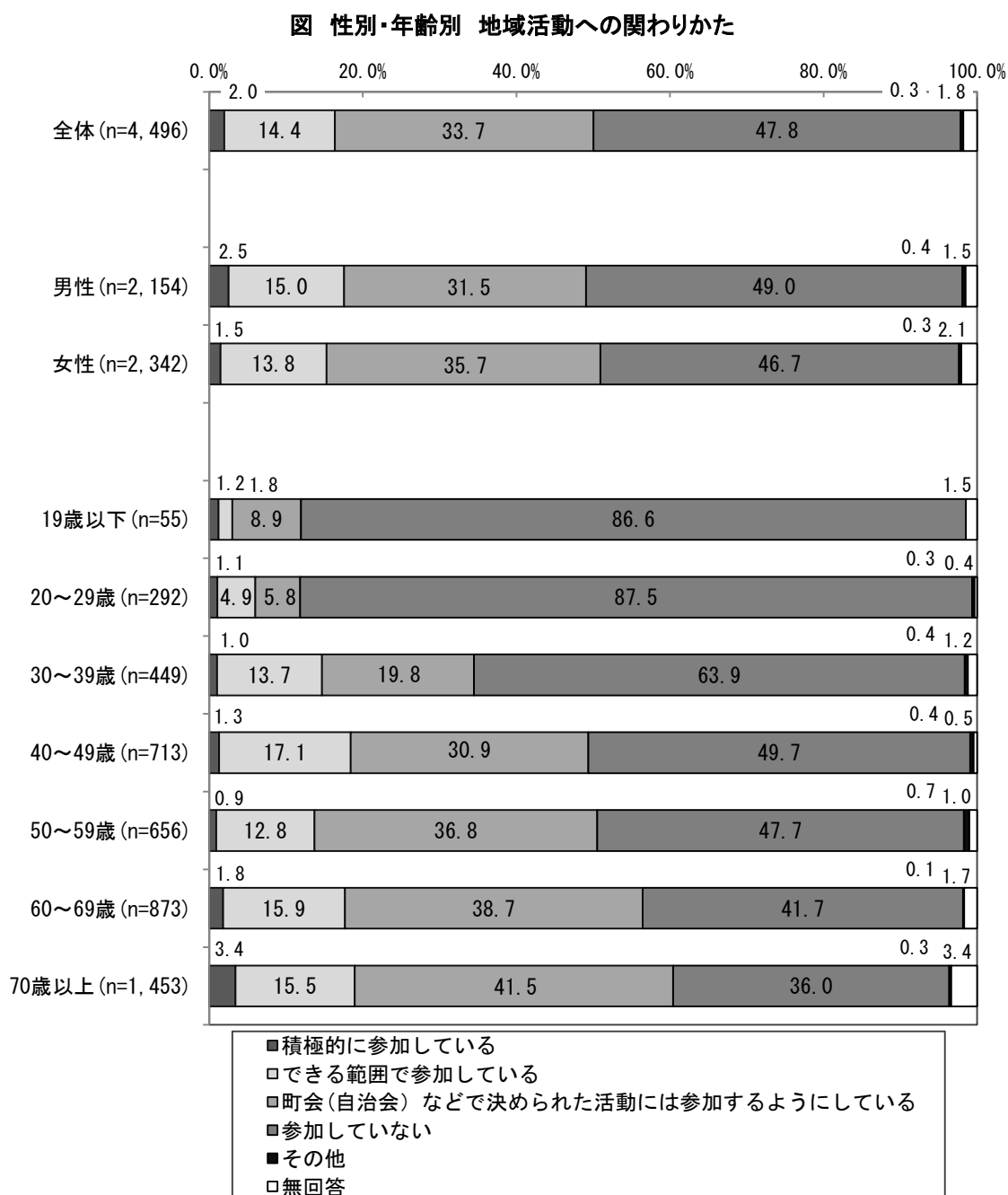
(7) 地域活動への関わりかた(問 20)

問 20 あなたは、地域活動にどのように関わっていますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

地域活動にどのように関わっているかをみると、「参加していない」が47.8%で最も多く、次いで「町会(自治会)などで決められた活動には参加するようにしている」(33.7%)、「できる範囲で参加している」(14.4%)などとなっている。“参加している人”(「積極的に参加している」と「できる範囲で参加している」)の合計(50.1%)が「参加していない」(47.8%)を上回っている。

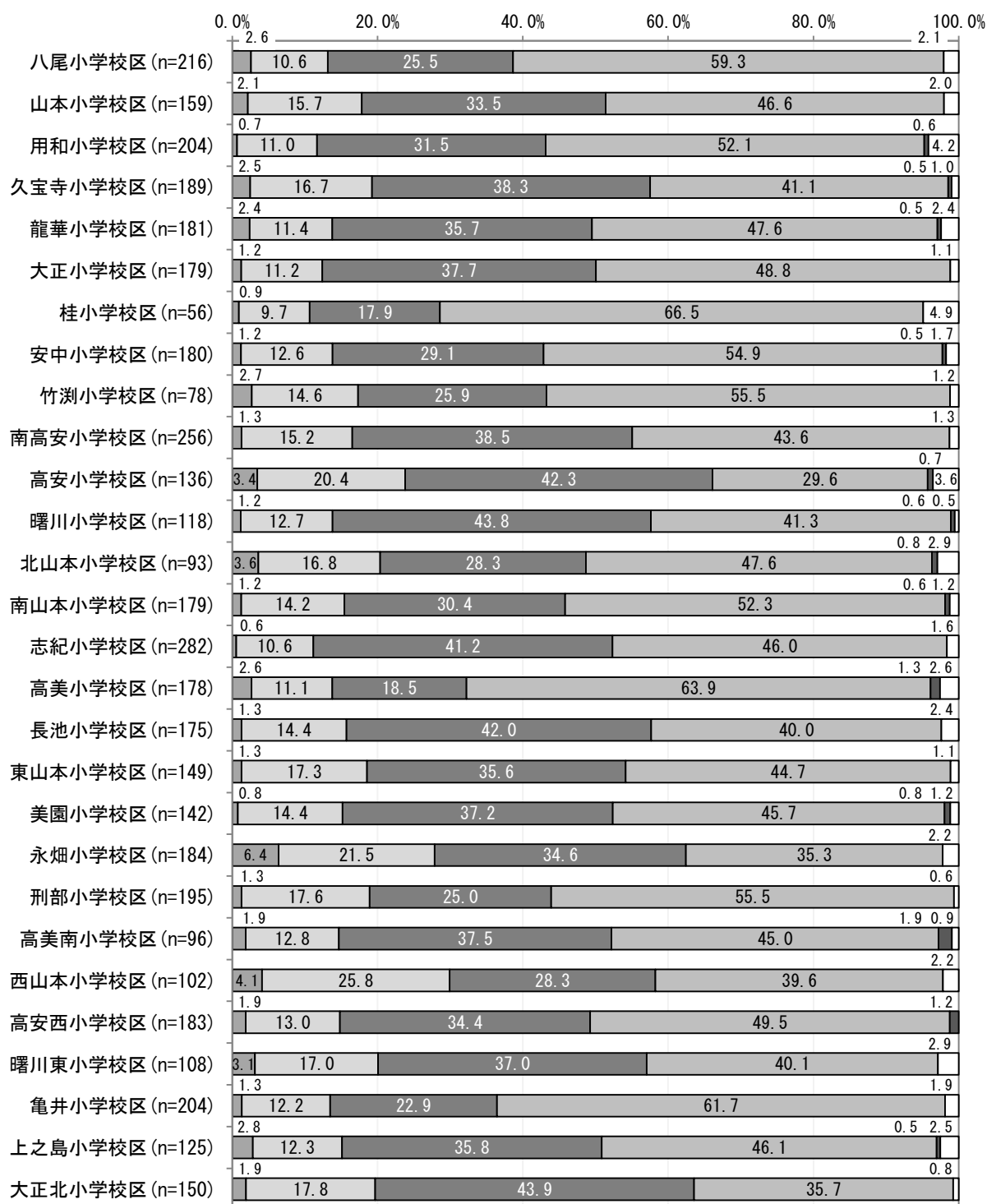
性別にみると、ほぼ同じ傾向となっている。

年齢別にみると、“参加している人”は概ね年齢層が高いほど多い傾向となっており、『70歳以上』(60.4%)が最も多くなっている。



小学校別にみると、「参加している人」は、「高安小学校区」(66.1%)が最も多く、次いで「大正北小学校区」(63.6%)、「永畑小学校区」(62.5%)などとなっている。

図 校区別 地域活動への関わりかた



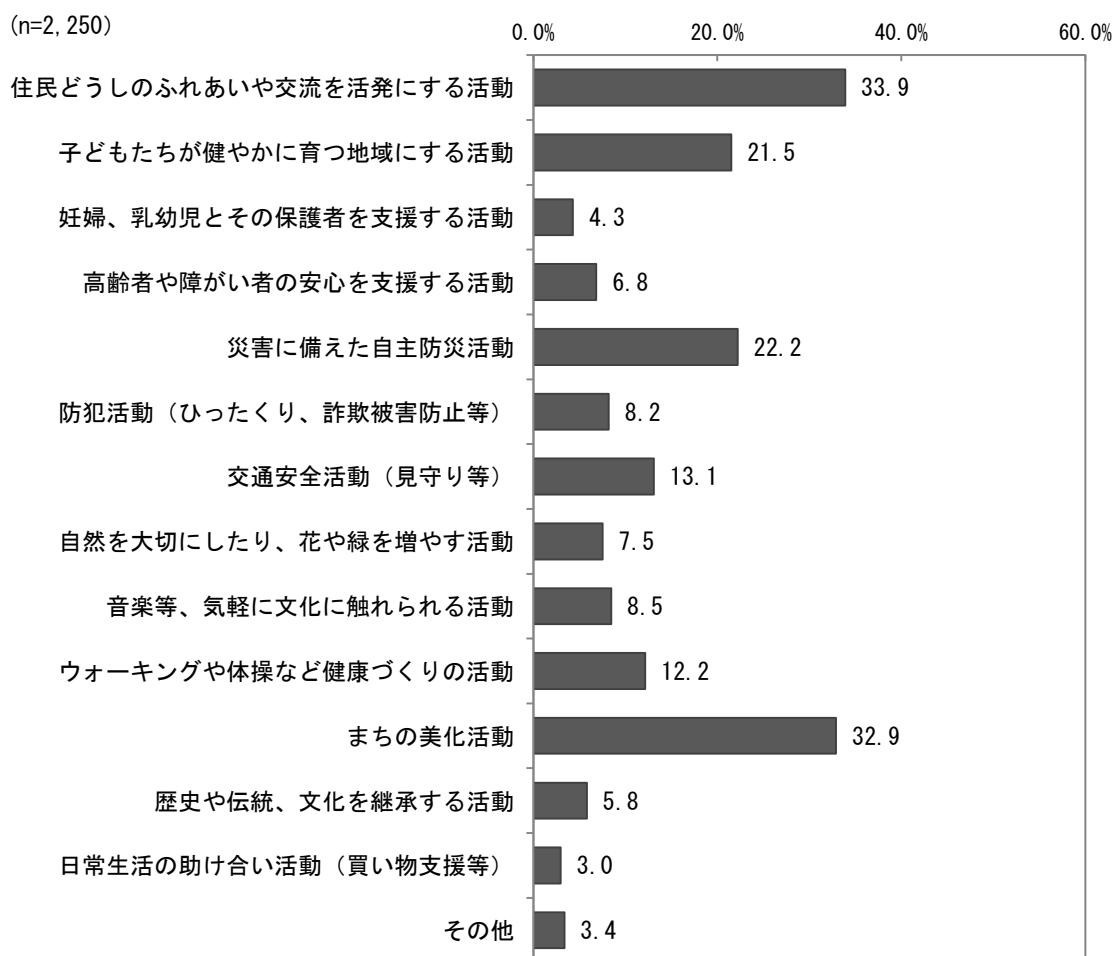
- 積極的に参加している
- できる範囲で参加している
- 町会(自治会)などで決められた活動には参加するようにしている
- 参加していない
- その他
- 無回答

(8) 参加したことのある地域活動(問 20-1)

問 20-1 あなたは、地域のどの行事(活動)に参加したことがありますか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

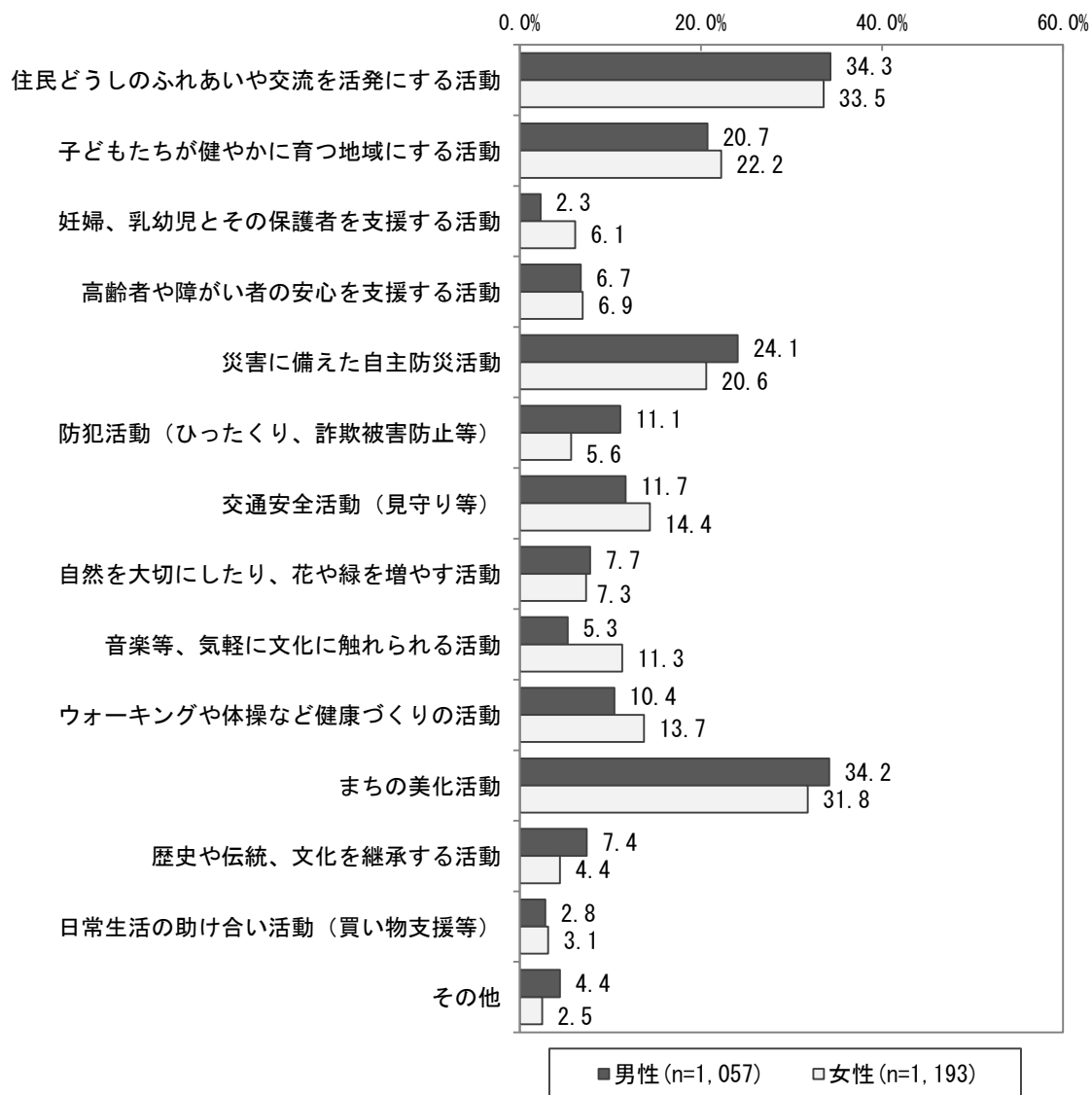
問20で「1. 積極的に参加している」「2. できる範囲で参加している」「3. 町会(自治会)などで決められた活動には参加するようにしている」と回答した人に、参加したことがある行事(活動)について聞いたところ、「住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動」が33.9%で最も多く、次いで「まちの美化活動」(32.9%)、「災害に備えた自主防災活動」(22.2%)などとなっている。

図 参加したことのある地域活動(複数回答)



性別にみると、『男性』の上位3項目は全体と変わらないが、『女性』では3番目が「子どもたちが健やかに育つ地域にする活動」(22.2%)となっている。

図 性別 参加したことのある地域活動(複数回答)



年齢別にみると、『19歳以下』、『20～29歳』、『70歳以上』で「住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動」が、『40～49歳』～『60～69歳』で「まちの美化活動」が、『30～39歳』では両方が最も多くなっている。

表 年齢別 参加したことがある地域活動(複数回答)(上位3位まで)

	1	2	3
19 歳以下 (n=7)	住民どうしのふれあいや 交流を活発にする活動 (56.1%)	自然を大切にしたり、 花や緑を増やす活動 (31.7%)	歴史や伝統、文化を継承 する活動 (16.8%)
20～29 歳 (n=35)	住民どうしのふれあいや 交流を活発にする活動 (29.5%)	まちの美化活動 (28.8%)	ウォーキングや体操など 健康づくりの活動 (27.0%)
30～39 歳 (n=115)	住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動、 まちの美化活動 (ともに 33.5%)		子どもたちが健やかに 育つ地域にする活動 (24.4%)
40～49 歳 (n=352)	まちの美化活動 (36.2%)	住民どうしのふれあいや 交流を活発にする活動 (33.7%)	子どもたちが健やかに 育つ地域にする活動 (33.4%)
50～59 歳 (n=332)	まちの美化活動 (40.1%)	住民どうしのふれあいや 交流を活発にする活動 (34.6%)	子どもたちが健やかに 育つ地域にする活動 (30.5%)
60～69 歳 (n=492)	まちの美化活動 (36.8%)	住民どうしのふれあいや 交流を活発にする活動 (36.5%)	災害に備えた自主防災活動 (25.6%)
70 歳以上 (n=878)	住民どうしのふれあいや 交流を活発にする活動 (32.4%)	まちの美化活動 (26.9%)	災害に備えた自主防災活動 (24.4%)

(9)地域活動の内容について(問 21)

問 21 あなたは地域活動についてどの程度ご存知ですか。次の中から1つだけに○を付けてください。

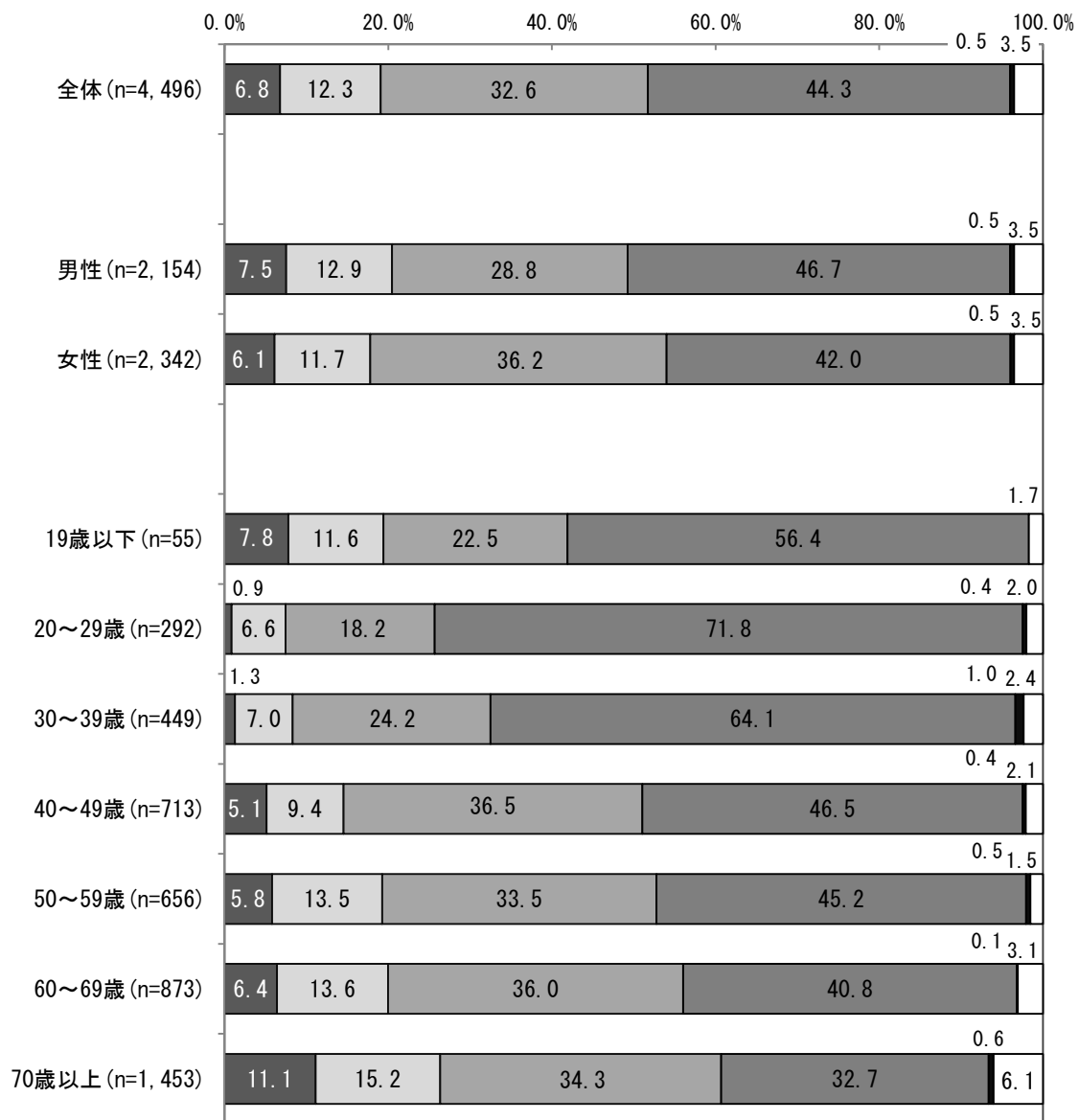
(団体の例)校区まちづくり協議会、更生保護女性会、高齢クラブ(老人会)、子ども会、コミュニティセンター運営協議会、自治振興委員会、女性会(婦人会)、青少年育成連絡協議会、青年団、地区福祉委員会、町会(自治会)、PTA、保護司会、民生委員児童委員協議会、など

地域活動についてどの程度知っているかをみると、「地域でどのような団体が活動しているのかはほとんど知らない」が44.3%で最も多く、次いで「いくつかの団体があることは知っている」(32.6%)、「どのような団体があるのかは概ね知っているが、活動内容までは知らない」(12.3%)などとなっている。

性別にみると、「地域でどのような団体が活動しているのかはほとんど知らない」は『男性』(46.7%)が『女性』(42.0%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、「地域でどのような団体が活動しているのかはほとんど知らない」は概ね年齢層が低いほど多い傾向となっており、39歳以下で50%を超えている。

図 年度別・性別・年齢別 地域活動の内容について



- どのような団体がどのような活動をしているのかを概ね知っている
- どのような団体があるのかは概ね知っているが、活動内容までは知らない
- いくつかの団体があることは知っている
- 地域でどのような団体が活動しているのかはほとんど知らない
- その他
- 無回答

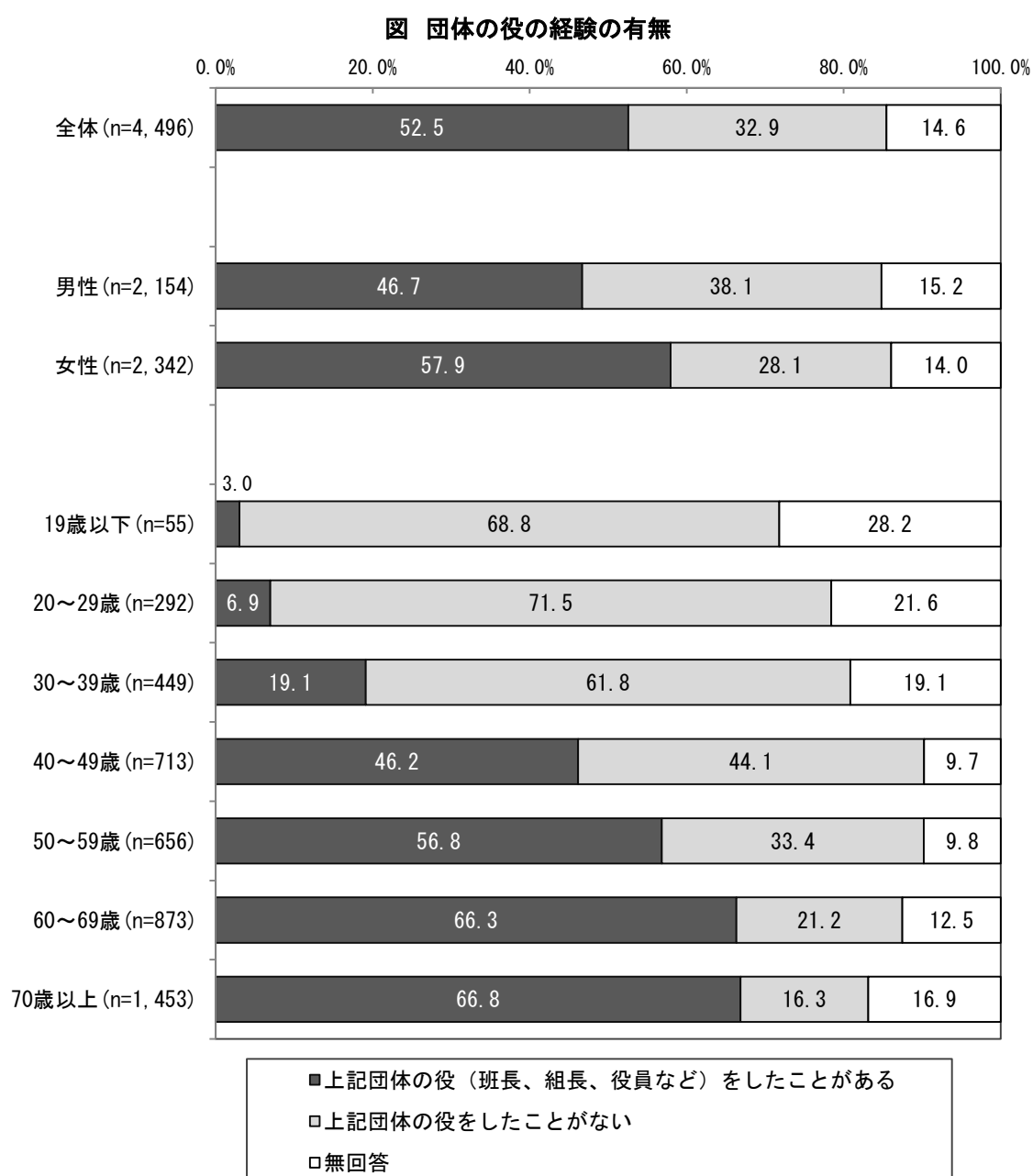
(10) 団体の役の経験の有無(問 22)

問 22 あなたは、上記団体の役をしたことがありますか。いずれかに○を付けてください。
 また、「1.上記団体の役(班長、組長、役員など)をしたことがある」方は、経験した活動すべてに○を付けてください。

団体の役の経験をしたことがあるかをみると、「上記団体の役(班長、組長、役員など)をしたことがある」が52.5%、「上記団体の役をしたことがない」が32.9%となっている。

性別にみると、「上記団体の役(班長、組長、役員など)をしたことがある」は『女性』(57.9%)が『男性』(46.7%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、「上記団体の役(班長、組長、役員など)をしたことがある」は年齢層が高いほど多い傾向となっており、『70歳以上』(66.8%)が最も多くなっている。

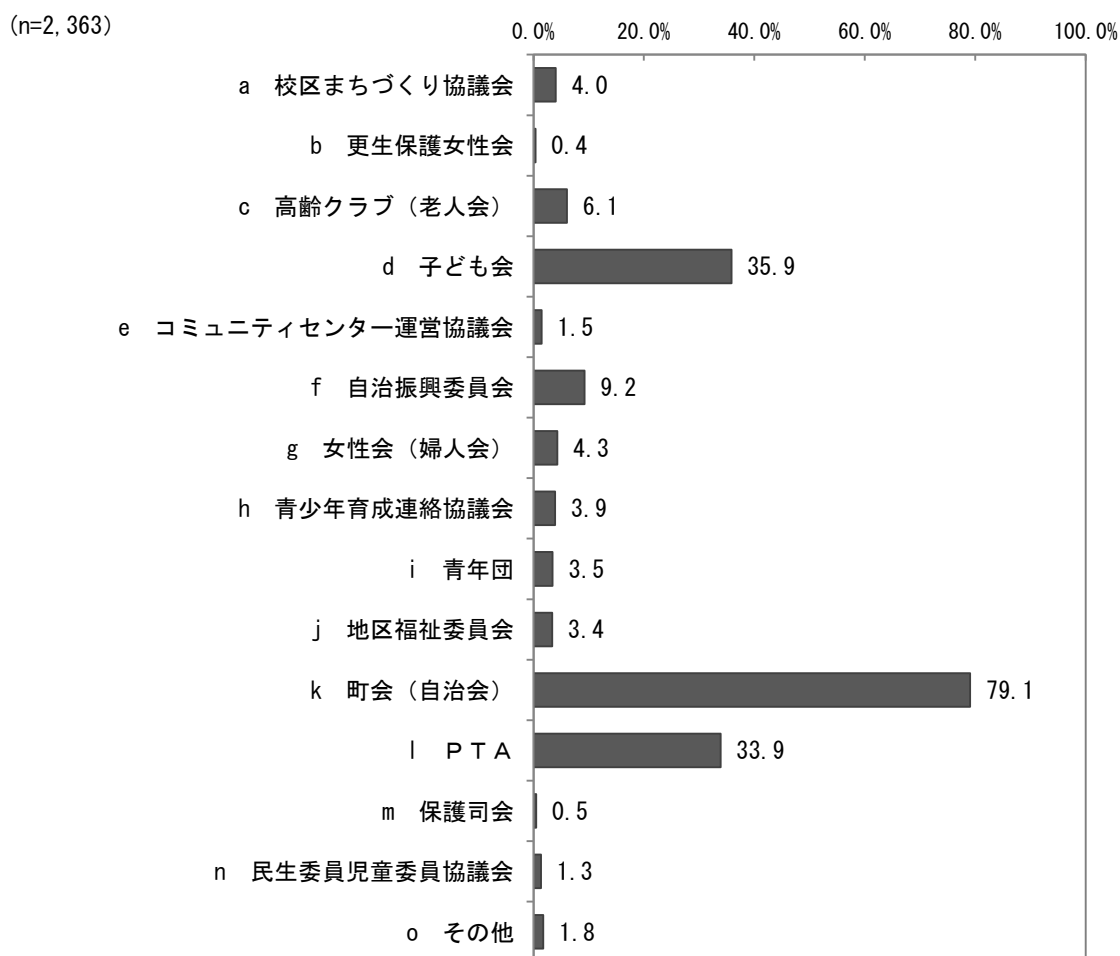


(11)役を経験したことのある活動団体(問 22-1)

問 22-1 役をしたことがある活動すべてに○を付けてください

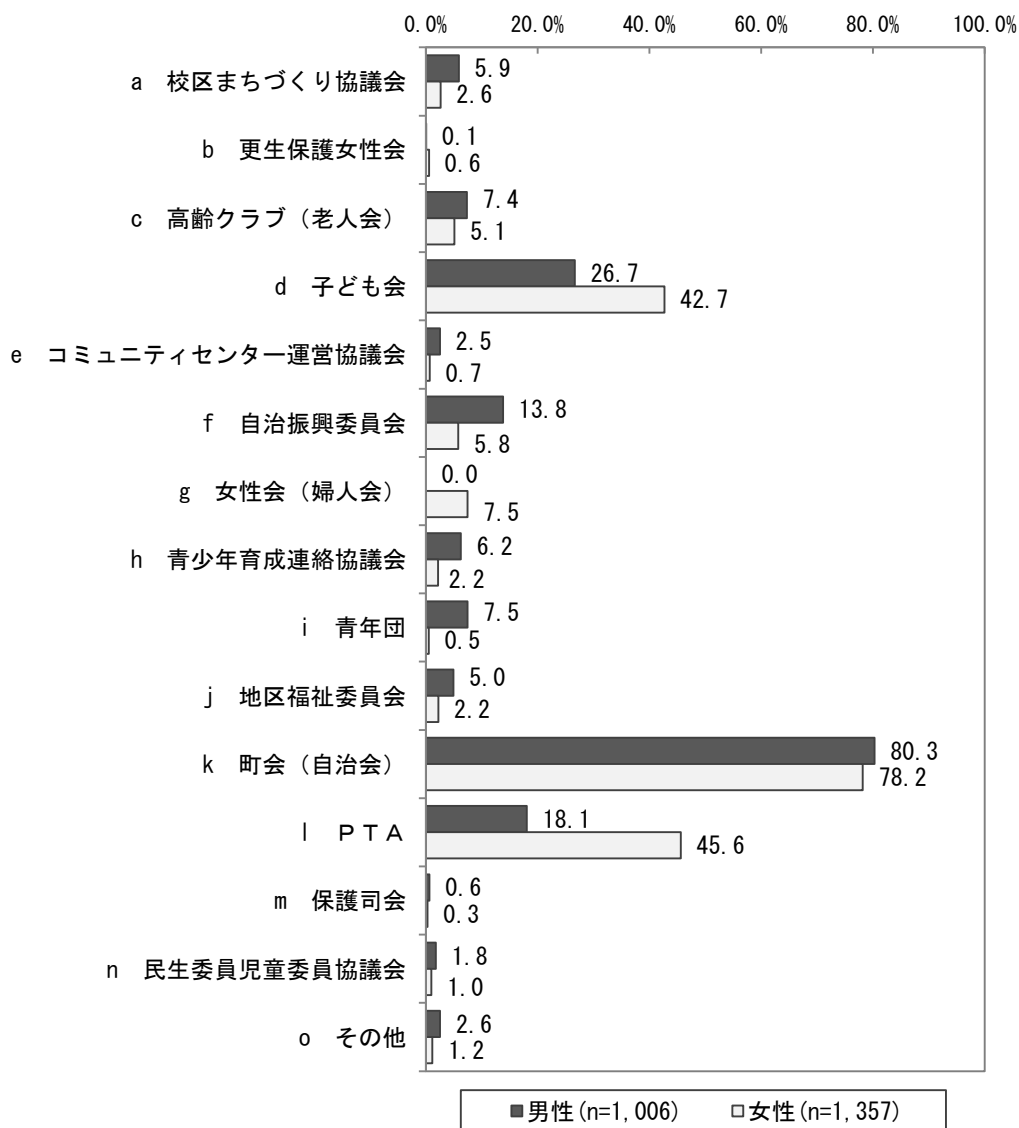
問22で「1. 上記団体の役(班長、組長、役員など)をしたことがある」と回答した人に、経験したことがある活動団体の役についてきいたところ、「町会(自治会)」が79.1%で最も多く、次いで「子ども会」(35.9%)、「PTA」(33.9%)などとなっている。

図 役を経験したことのある活動団体(複数回答)



性別にみると、『男性』が『女性』に比べて多い項目は、「町会(自治会)」(80.3%)、「自治振興委員会」(13.8%)、「青年団」(7.5%)などとなっている。『女性』が『男性』に比べて多い項目は、「PTA」(45.6%)、「子ども会」(42.7%)、「女性会(婦人会)」(7.5%)などとなっている。

図 性別 役を経験したことのある活動団体(複数回答)



年齢別にみると、『19歳以下』は「青年団」、『20～29歳』は「子ども会」、『30～39歳』以上は「町会（自治会）」が最も多くなっている。

表 年齢別 役を経験したことのある活動団体（複数回答）（上位3位まで）

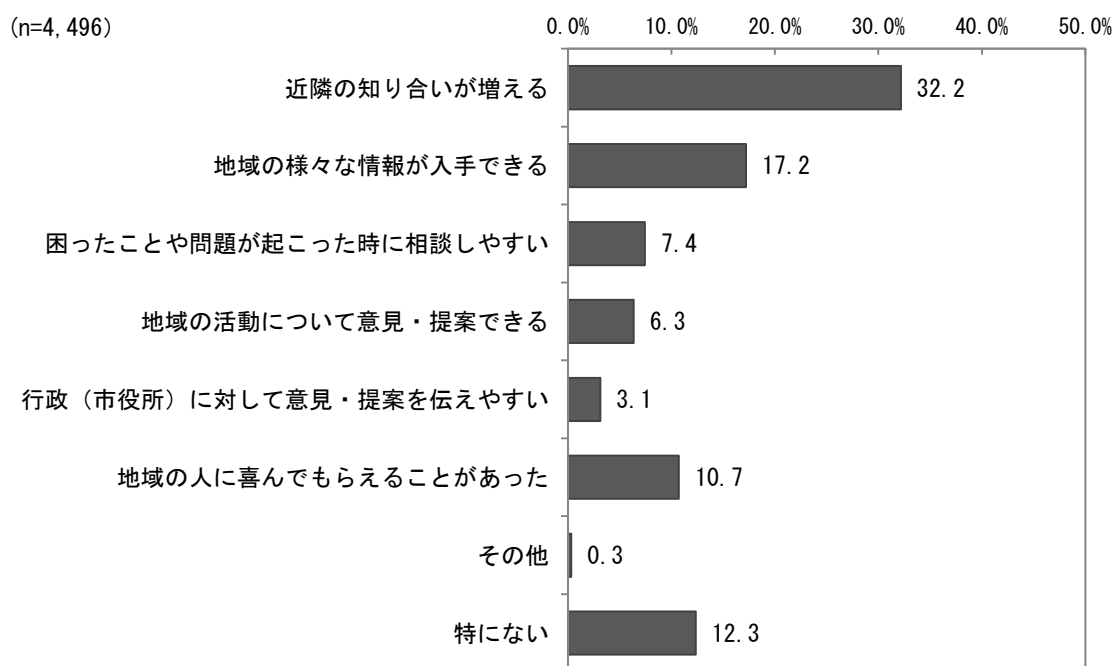
	1	2	3
19 歳以下 (n=2)	青年団 (59.1%)	—	—
20～29 歳 (n=20)	子ども会 (48.3%)	町会（自治会） (37.1%)	その他 (10.0%)
30～39 歳 (n=86)	町会（自治会） (58.7%)	P T A (32.1%)	子ども会 (23.8%)
40～49 歳 (n=329)	町会（自治会） (70.0%)	P T A (48.6%)	子ども会 (26.7%)
50～59 歳 (n=373)	町会（自治会） (78.7%)	P T A (48.7%)	子ども会 (42.9%)
60～69 歳 (n=579)	町会（自治会） (81.5%)	子ども会 (43.8%)	P T A (36.3%)
70 歳以上 (n=971)	町会（自治会） (83.7%)	子ども会 (32.5%)	P T A (22.3%)

(12)地域活動の担い手として参加してよかったこと（問 23）

問 23 あなたが、地域活動の担い手として参加していてよかったと思うことをお聞かせください。次の中から3つまで選んで○を付けてください。

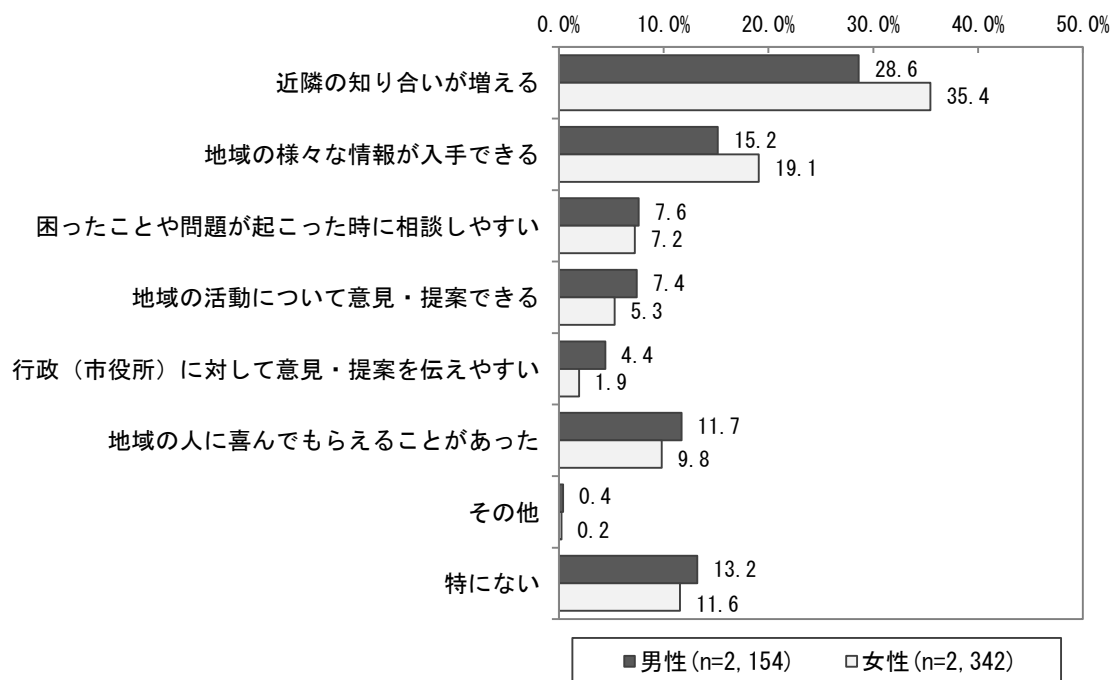
地域活動に役員またはスタッフとして参加している方（または参加したことがある方）の地域活動の担い手として参加してよかったと思うことをみると、「近隣の知り合いが増える」が32.2%で最も多く、次いで「地域の様々な情報が入手できる」（17.2%）、「地域の人に喜んでもらえることがあった」（10.7%）などとなっている。

図 地域活動の担い手として参加してよかったこと(3つまで)



性別にみると、『男性』が『女性』に比べて多い項目は、「地域の人に喜んでもらえることがあった」(11.7%)、「困ったことや問題が起こった時に相談しやすい」(7.6%)などとなっている。『女性』が『男性』に比べて多い項目は、「近隣の知り合いが増える」(35.4%)、「地域の様々な情報が入手できる」(19.1%)などとなっている。

図 性別 地域活動の担い手として参加してよかったこと(3つまで)



年齢別にみると、「特にない」を除いて、いずれの年齢層でも「近隣の知り合いが増える」が最も多く、70歳以上では40%を超えている。

表 年齢別 地域活動の担い手として参加してよかったこと(3つまで)(上位3位まで)

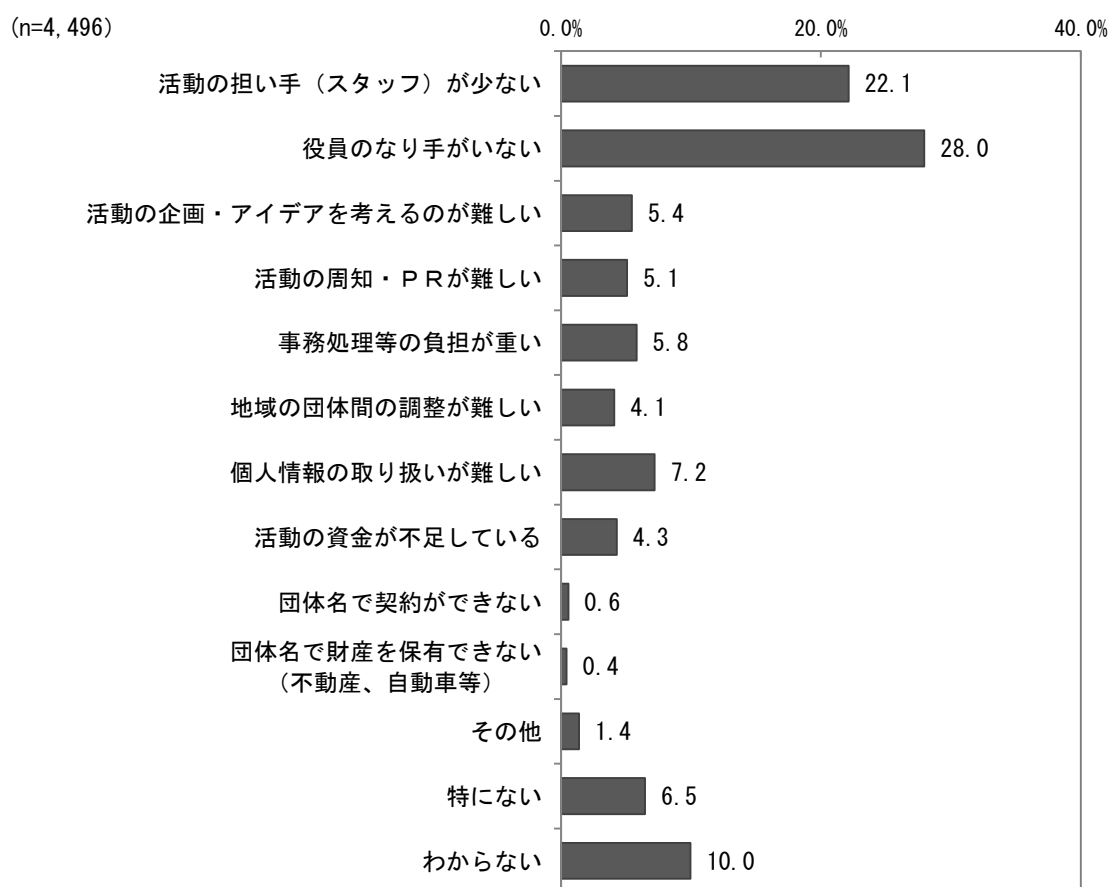
	1	2	3
19 歳以下 (n=55)	特にない (8.8%)	近隣の知り合いが増える (6.6%)	地域の様々な情報が 入手できる (3.6%)
20～29 歳 (n=292)	特にない (10.5%)	近隣の知り合いが増える (6.4%)	地域の様々な情報が 入手できる (2.6%)
30～39 歳 (n=449)	近隣の知り合いが増える (11.8%)	特にない (10.1%)	地域の様々な情報が 入手できる (6.1%)
40～49 歳 (n=713)	近隣の知り合いが増える (30.1%)	地域の様々な情報が 入手できる (15.4%)	特にない (10.9%)
50～59 歳 (n=656)	近隣の知り合いが増える (34.0%)	地域の様々な情報が 入手できる (18.6%)	特にない (13.4%)
60～69 歳 (n=873)	近隣の知り合いが増える (39.6%)	地域の様々な情報が 入手できる (21.3%)	特にない (13.3%)
70 歳以上 (n=1,453)	近隣の知り合いが増える (40.5%)	地域の様々な情報が 入手できる (22.0%)	地域の人に喜んでもらえる ことがあった (15.7%)

(13)地域活動に参加していて感じた課題（問 24）

問 24 あなたが、地域活動に参加していて課題として感じておられる(おられた)ことをお聞かせください。
次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

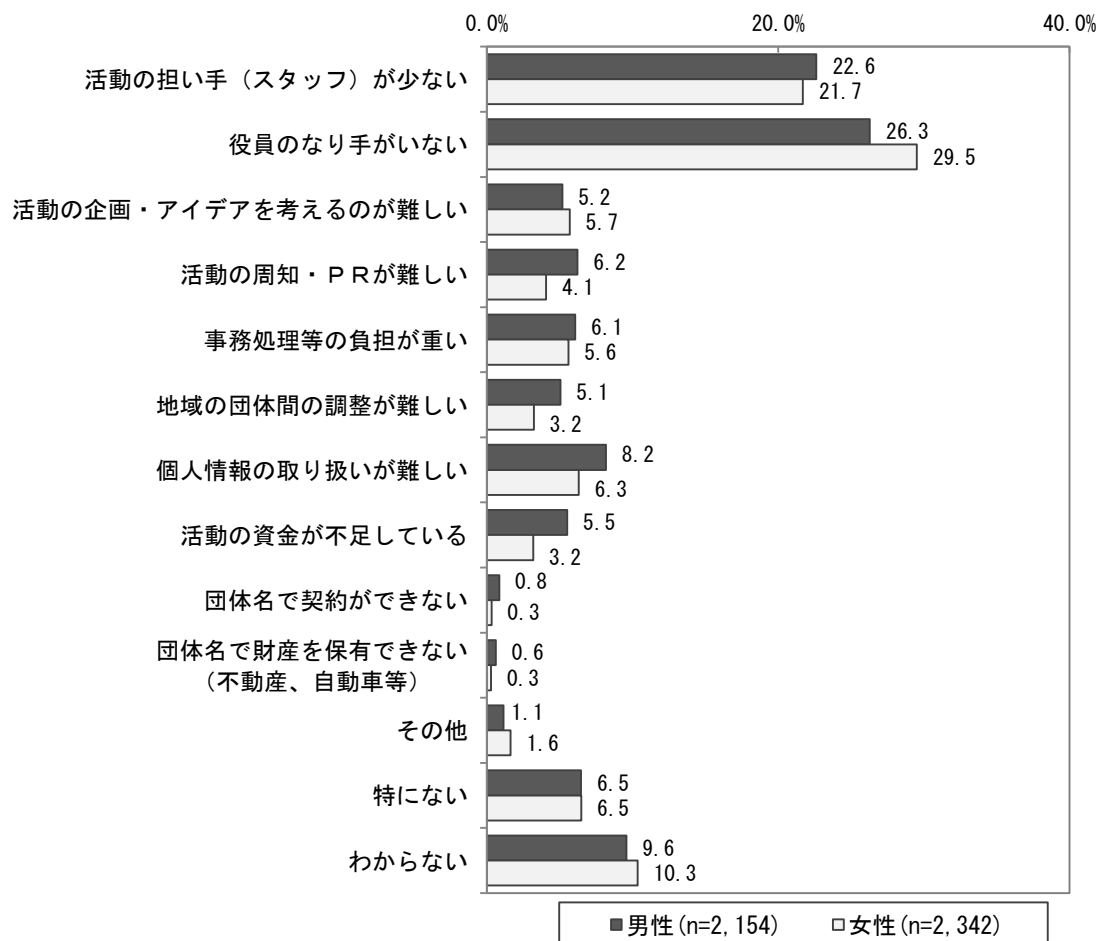
地域活動に役員またはスタッフとして参加している方(または参加したことがある方)が課題として感じる事(感じたこと)をみると、「役員のなり手がいない」が28.0%で最も多く、次いで「活動の担い手(スタッフ)が少ない」(22.1%)、「わからない」(10.0%)などとなっている。

図 地域活動に参加していて感じた課題(複数回答)



性別にみると、『男性』が『女性』に比べて多い項目は、「活動の担い手（スタッフ）が少ない」（22.6%）、「個人情報の取り扱いが難しい」（8.2%）などとなっている。『女性』が『男性』に比べて多い項目は、「役員のなり手がいない」（29.5%）、「わからない」（10.3%）などとなっている。

図 性別 地域活動に参加していて感じた課題（複数回答）



年齢別にみると、「わからない」「特にない」を除いて、39 歳以下では「活動の担い手(スタッフ)が少ない」「『19 歳以下』では「役員のなり手がいない」も同率)が、40 歳以上では「役員のなり手がいない」が最も多くなっている。

表 年齢別 地域活動に参加して感じて課題(複数回答)(上位3位まで)

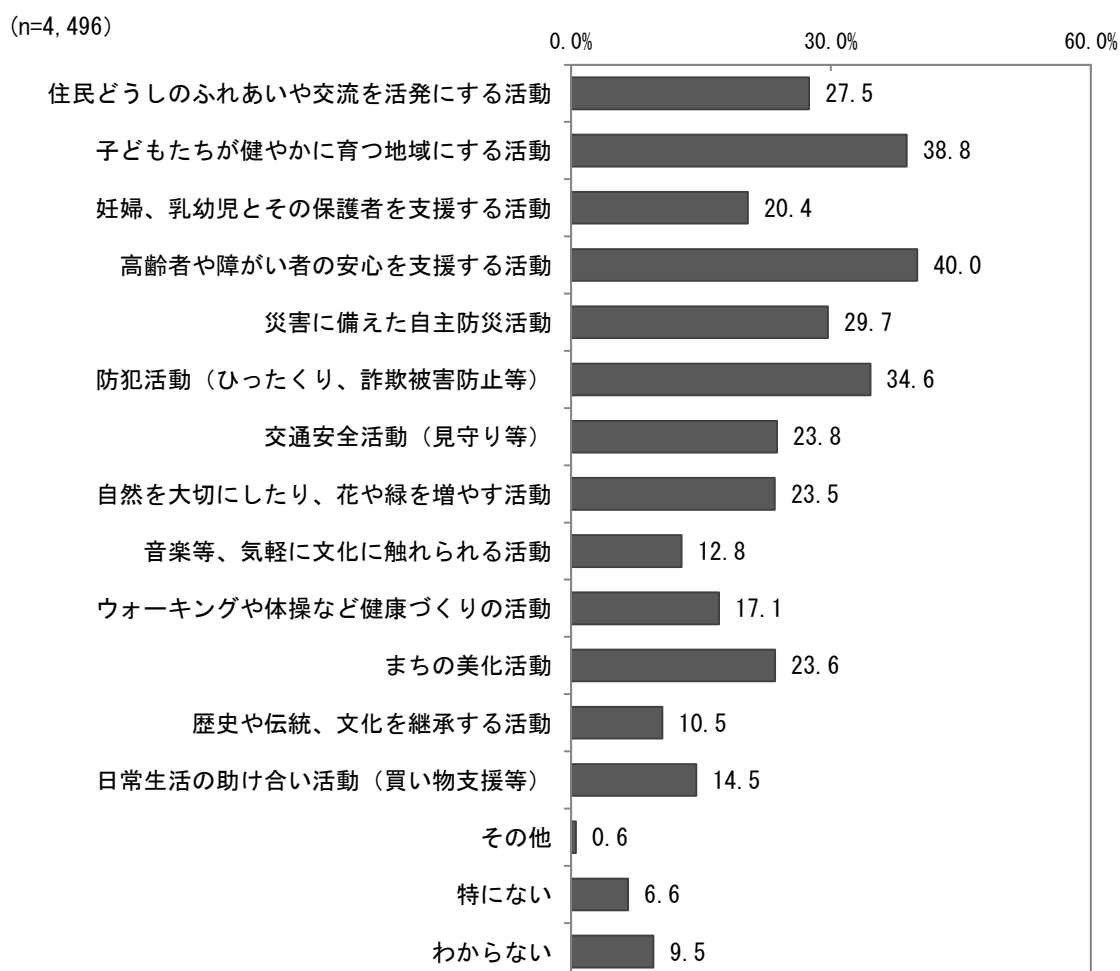
	1	2	3
19 歳以下 (n=55)	わからない (19.3%)	活動の担い手(スタッフ)が少ない、 役員のなり手がいない (ともに 5.5%)	
20～29 歳 (n=292)	わからない (16.1%)	活動の担い手 (スタッフ)が少ない (3.0%)	活動の資金が不足 している (2.6%)
30～39 歳 (n=449)	わからない (12.6%)	活動の担い手 (スタッフ)が少ない (9.9%)	役員のなり手がいない (9.4%)
40～49 歳 (n=713)	役員のなり手がいない (26.7%)	活動の担い手 (スタッフ)が少ない (22.2%)	わからない (8.7%)
50～59 歳 (n=656)	役員のなり手がいない (33.6%)	活動の担い手 (スタッフ)が少ない (28.7%)	わからない (8.2%)
60～69 歳 (n=873)	役員のなり手がいない (34.6%)	活動の担い手 (スタッフ)が少ない (27.6%)	個人情報の取り扱いが 難しい (11.4%)
70 歳以上 (n=1,453)	役員のなり手がいない (33.9%)	活動の担い手 (スタッフ)が少ない (24.2%)	個人情報の取り扱いが 難しい、わからない (ともに 9.0%)

(14)住みよい地域にしていくために、活発になればよい活動（問 25）

問 25 あなたがお住まいの身近な地域(概ね小学校区)を住みよい地域にしていくために、今後どのような活動が活発になればよいと思いますか。現在、既に地域で実施されている活動を含めて、次の中から、あてはまるものすべてに○を付けてください。

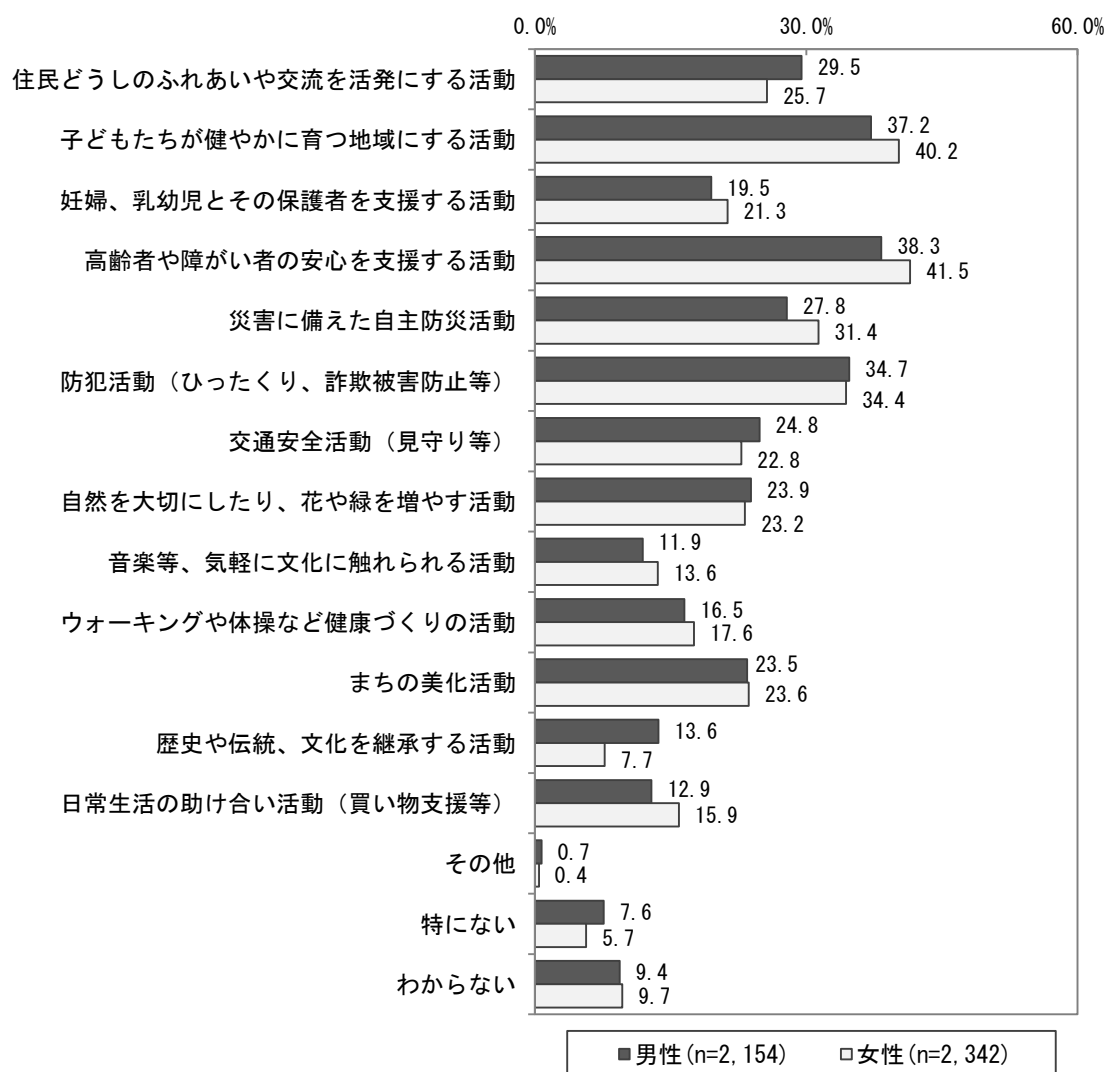
住まいの身近な地域(概ね小学校区)を住みよい地域にしていくために、今後どのような活動が活発になればよいと思うかをみると、「高齢者や障がい者の安心を支援する活動」が40.0%で最も多く、次いで「子どもたちが健やかに育つ地域にする活動」(38.8%)、「防犯活動(ひったくり、詐欺被害防止等)」(34.6%)などとなっている。

図 住みよい地域にしていくために、活発になればよい活動(複数回答)



性別にみると、『男性』が『女性』に比べて多い項目は、「防犯活動（ひったくり、詐欺被害防止等）」（34.7%）、「住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動」（29.5%）、「交通安全活動（見守り等）」（24.8%）などとなっている。『女性』が『男性』に比べて多い項目は、「高齢者や障がい者の安心を支援する活動」（41.5%）、「子どもたちが健やかに育つ地域にする活動」（40.2%）、「災害に備えた自主防災活動」（31.4%）などとなっている。

図 性別 住みよい地域にしていくために、活発になればよい活動（複数回答）



年齢別にみると、49歳以下では「子どもたちが健やかに育つ地域にする活動」が、50歳以上では「高齢者や障がい者の安心を支援する活動」が最も多くなっている。

表 年齢別 住みよい地域にしていくなために、活発になればよい活動(複数回答)(上位3位まで)

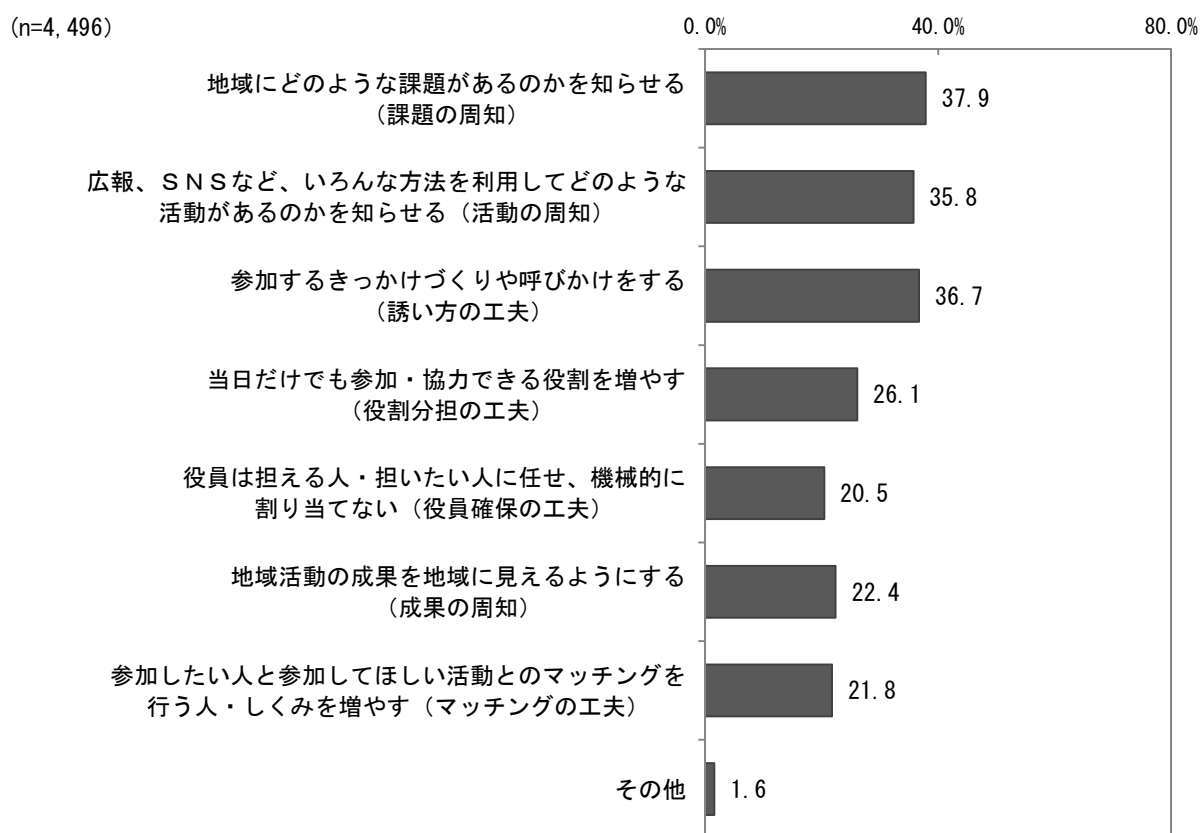
	1	2	3
19 歳以下 (n=55)	子どもたちが健やかに育つ地域にする活動 (38.9%)	まちの美化活動 (28.6%)	自然を大切にしたり、花や緑を増やす活動 (28.4%)
20～29 歳 (n=292)	子どもたちが健やかに育つ地域にする活動 (47.3%)	妊婦、乳幼児とその保護者を支援する活動 (37.2%)	防犯活動（ひったくり、詐欺被害防止等） (36.2%)
30～39 歳 (n=449)	子どもたちが健やかに育つ地域にする活動 (58.2%)	防犯活動（ひったくり、詐欺被害防止等） (41.9%)	妊婦、乳幼児とその保護者を支援する活動 (37.6%)
40～49 歳 (n=713)	子どもたちが健やかに育つ地域にする活動 (48.4%)	防犯活動（ひったくり、詐欺被害防止等） (43.3%)	高齢者や障がい者の安心を支援する活動 (33.5%)
50～59 歳 (n=656)	高齢者や障がい者の安心を支援する活動 (41.2%)	子どもたちが健やかに育つ地域にする活動 (37.9%)	防犯活動（ひったくり、詐欺被害防止等） (37.3%)
60～69 歳 (n=873)	高齢者や障がい者の安心を支援する活動 (46.8%)	子どもたちが健やかに育つ地域にする活動 (35.7%)	防犯活動（ひったくり、詐欺被害防止等） (32.8%)
70 歳以上 (n=1,453)	高齢者や障がい者の安心を支援する活動 (44.9%)	住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動 (33.2%)	子どもたちが健やかに育つ地域にする活動 (28.6%)

(15)地域活動に必要な工夫（問 26）

問 26 多くの人が地域活動に参加できるようにするためにはどのような工夫が必要でしょうか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

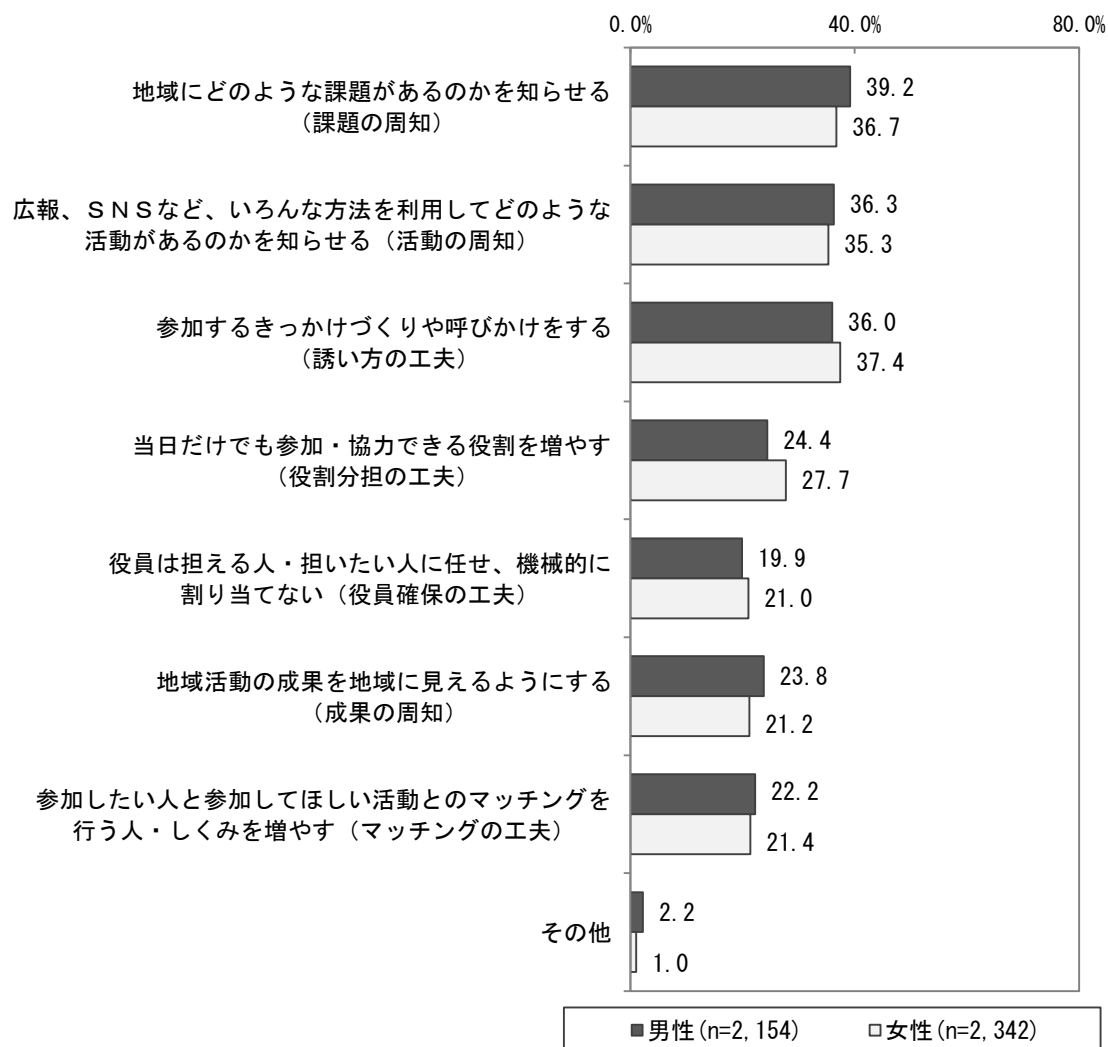
多くの人が地域活動に参加できるようにするためにはどのような工夫が必要かをみると、「地域にどのような課題があるのかを知らせる（課題の周知）」が37.9%で最も多く、次いで「参加するきっかけづくりや呼びかけをする（誘い方の工夫）」(36.7%)、「広報、SNSなど、いろんな方法を利用してどのような活動があるのかを知らせる（活動の周知）」(35.8%)などとなっている。

図 地域活動に必要な工夫(複数回答)



性別にみると、『男性』では「地域にどのような課題があるのかを知らせる(課題の周知)」が、『女性』では「参加するきっかけづくりや呼びかけをする(誘い方の工夫)」が最も多くなっている。

図 性別 地域活動に必要な工夫(複数回答)



年齢別にみると、59歳以下では「広報、SNSなど、いろんな方法を利用してどのような活動があるのかを知らせる（活動の周知）」、60歳以上では「地域にどのような課題があるのかを知らせる（課題の周知）」が最も多くなっている。

表 年齢別 地域活動に必要な工夫（複数回答）（上位3位まで）

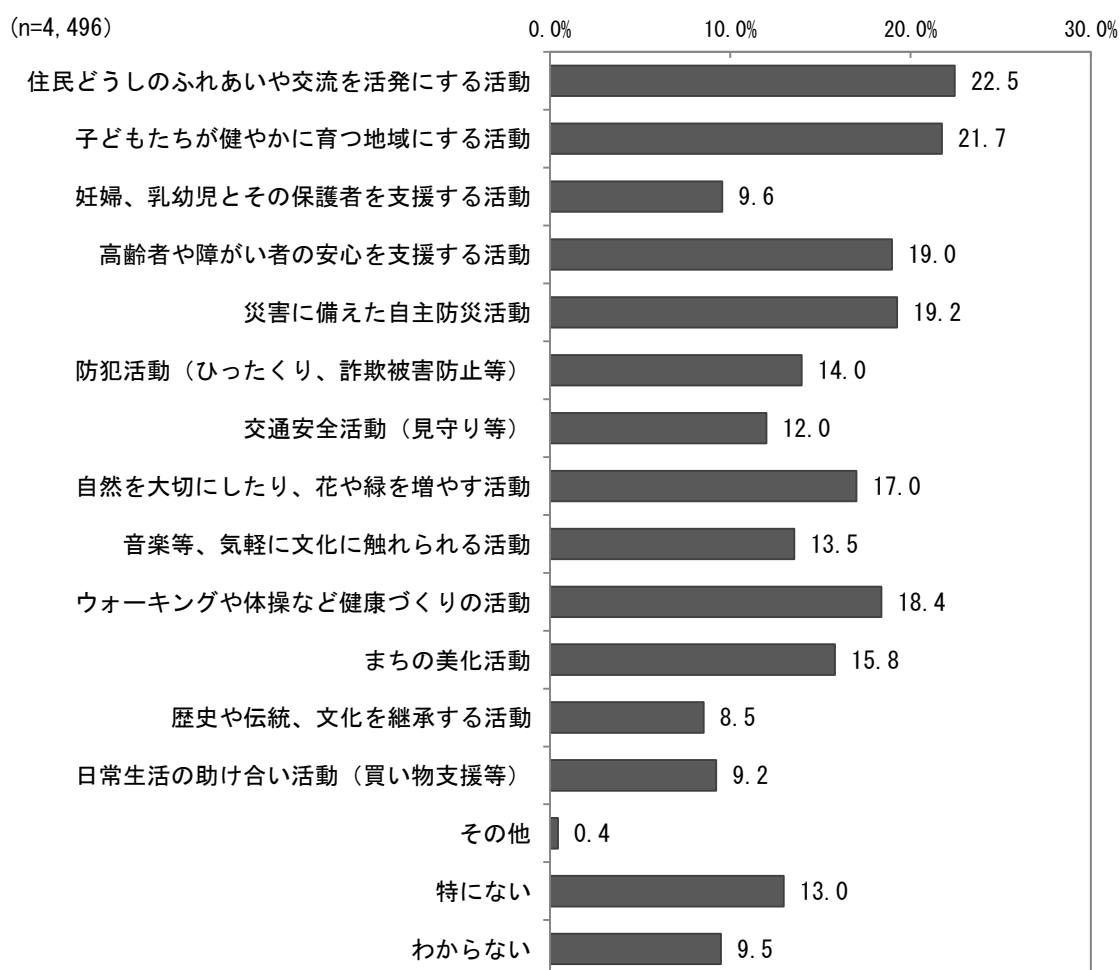
	1	2	3
19 歳以下 (n=55)	広報、SNSなど、いろんな方法を利用してどのような活動があるのかを知らせる（活動の周知） (62.1%)	参加するきっかけづくりや呼びかけをする（誘い方の工夫） (33.3%)	地域にどのような課題があるのかを知らせる（課題の周知） (27.6%)
20～29 歳 (n=292)	広報、SNSなど、いろんな方法を利用してどのような活動があるのかを知らせる（活動の周知） (59.8%)	参加するきっかけづくりや呼びかけをする（誘い方の工夫） (36.4%)	地域にどのような課題があるのかを知らせる（課題の周知） (29.8%)
30～39 歳 (n=449)	広報、SNSなど、いろんな方法を利用してどのような活動があるのかを知らせる（活動の周知） (51.0%)	地域にどのような課題があるのかを知らせる（課題の周知） (34.6%)	参加するきっかけづくりや呼びかけをする（誘い方の工夫） (34.4%)
40～49 歳 (n=713)	広報、SNSなど、いろんな方法を利用してどのような活動があるのかを知らせる（活動の周知） (48.1%)	地域にどのような課題があるのかを知らせる（課題の周知） (38.1%)	当日だけでも参加・協力できる役割を増やす（役割分担の工夫） (34.2%)
50～59 歳 (n=656)	広報、SNSなど、いろんな方法を利用してどのような活動があるのかを知らせる（活動の周知） (41.9%)	地域にどのような課題があるのかを知らせる（課題の周知） (38.3%)	参加するきっかけづくりや呼びかけをする（誘い方の工夫） (35.4%)
60～69 歳 (n=873)	地域にどのような課題があるのかを知らせる（課題の周知） (41.2%)	参加するきっかけづくりや呼びかけをする（誘い方の工夫） (40.7%)	広報、SNSなど、いろんな方法を利用してどのような活動があるのかを知らせる（活動の周知） (30.2%)
70 歳以上 (n=1,453)	地域にどのような課題があるのかを知らせる（課題の周知） (38.8%)	参加するきっかけづくりや呼びかけをする（誘い方の工夫） (38.1%)	当日だけでも参加・協力できる役割を増やす（役割分担の工夫） (22.3%)

(16)参加・協力してもよいと思う活動（問 27）

問 27 上記の活動の工夫がされたとしたら、あなたが参加・協力してもよいと思う活動はどれですか。現在参加している活動を含めて、次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

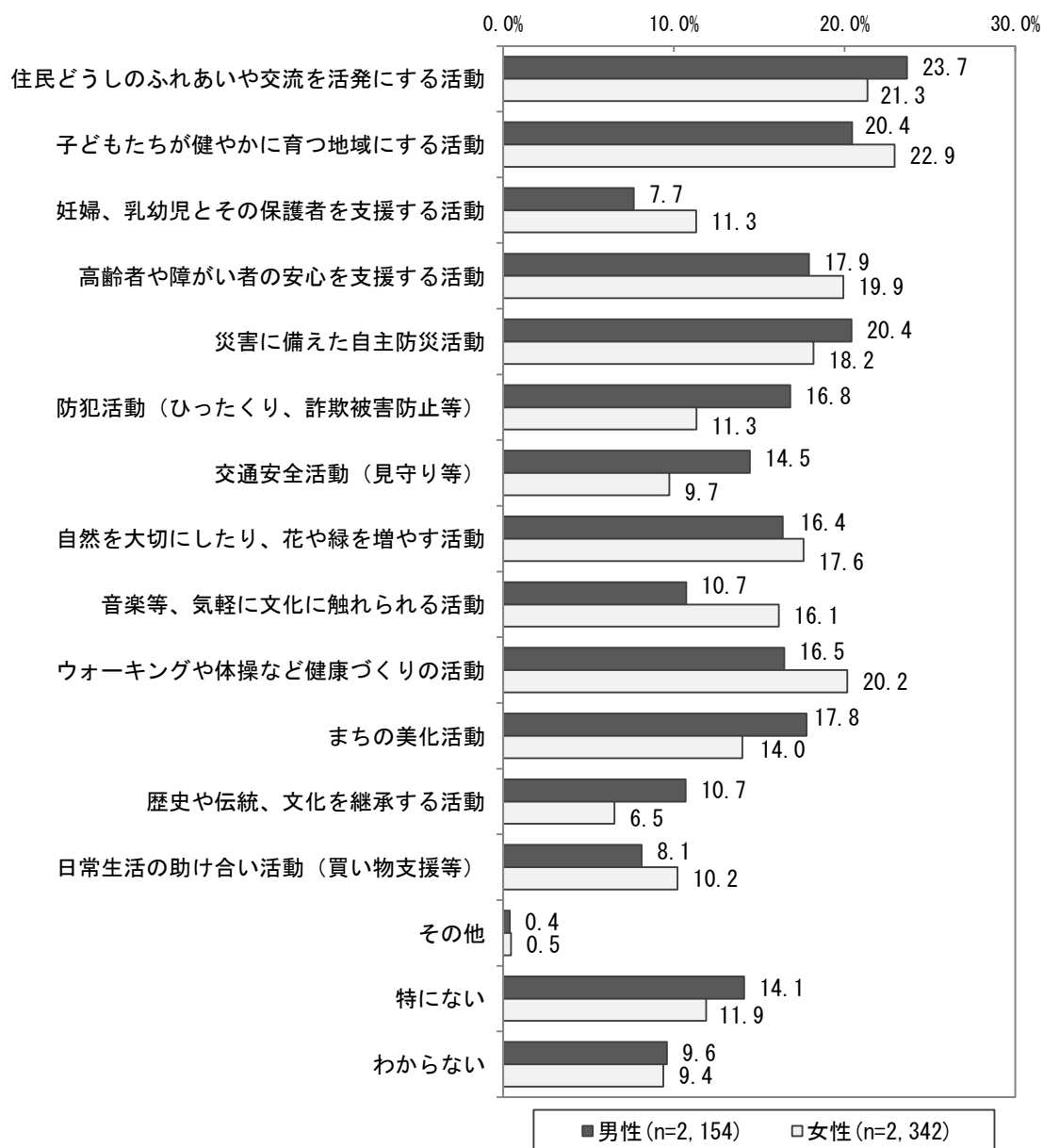
問26の活動の工夫がされたとしたら、参加・協力してもよいと思う活動についてみると、「住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動」が22.5％で最も多く、次いで「子どもたちが健やかに育つ地域にする活動」(21.7％)、「子どもたちが健やかに育つ地域にする活動」(21.7％)、「災害に備えた自主防災活動」(19.2％)などとなっている。

図 参加・協力してもよいと思う活動(複数回答)



性別にみると、『男性』が『女性』に比べて多い項目は、「住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動」(23.7%)、「災害に備えた自主防災活動」(20.4%)、「まちの美化活動」(17.8%)、などとなっている。『女性』が『男性』に比べて多い項目は、「子どもたちが健やかに育つ地域にする活動」(22.9%)「ウォーキングや体操など健康づくりの活動」(20.2%)、「高齢者や障がい者の安心を支援する活動」(19.9%)、などとなっている。

図 性別 参加・協力してもよいと思う活動(複数回答)



年齢別にみると、『19歳以下』では「音楽等、気軽に文化に触れられる活動」、『20～29歳』～『40～49歳』では「子どもたちが健やかに育つ地域にする活動」が、『50～59歳』と『70歳以上』では「住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動」が、『60～69歳』では「ウォーキングや体操など健康づくりの活動」が最も多くなっている。

表 年齢別 参加・協力してもよいと思う活動(複数回答)(上位3位まで)

	1	2	3
19 歳以下 (n=55)	音楽等、気軽に文化に触れられる活動 (27.7%)	まちの美化活動 (24.4%)	住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動 (24.2%)
20～29 歳 (n=292)	子どもたちが健やかに育つ地域にする活動 (30.8%)	妊婦、乳幼児とその保護者を支援する活動 (22.2%)	自然を大切にしたり、花や緑を増やす活動 (18.8%)
30～39 歳 (n=449)	子どもたちが健やかに育つ地域にする活動 (45.7%)	妊婦、乳幼児とその保護者を支援する活動 (24.3%)	住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動 (22.2%)
40～49 歳 (n=713)	子どもたちが健やかに育つ地域にする活動 (32.3%)	災害に備えた自主防災活動 (23.1%)	住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動 (22.1%)
50～59 歳 (n=656)	住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動 (20.6%)	災害に備えた自主防災活動 (20.4%)	高齢者や障がい者の安心を支援する活動、ウォーキングや体操など健康づくりの活動 (ともに 18.3%)
60～69 歳 (n=873)	ウォーキングや体操など健康づくりの活動 (24.3%)	住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動 (22.3%)	高齢者や障がい者の安心を支援する活動 (20.1%)
70 歳以上 (n=1,453)	住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動 (25.4%)	高齢者や障がい者の安心を支援する活動 (25.1%)	ウォーキングや体操など健康づくりの活動 (20.5%)

(17)住民と行政(市役所)との関係 (問 28)

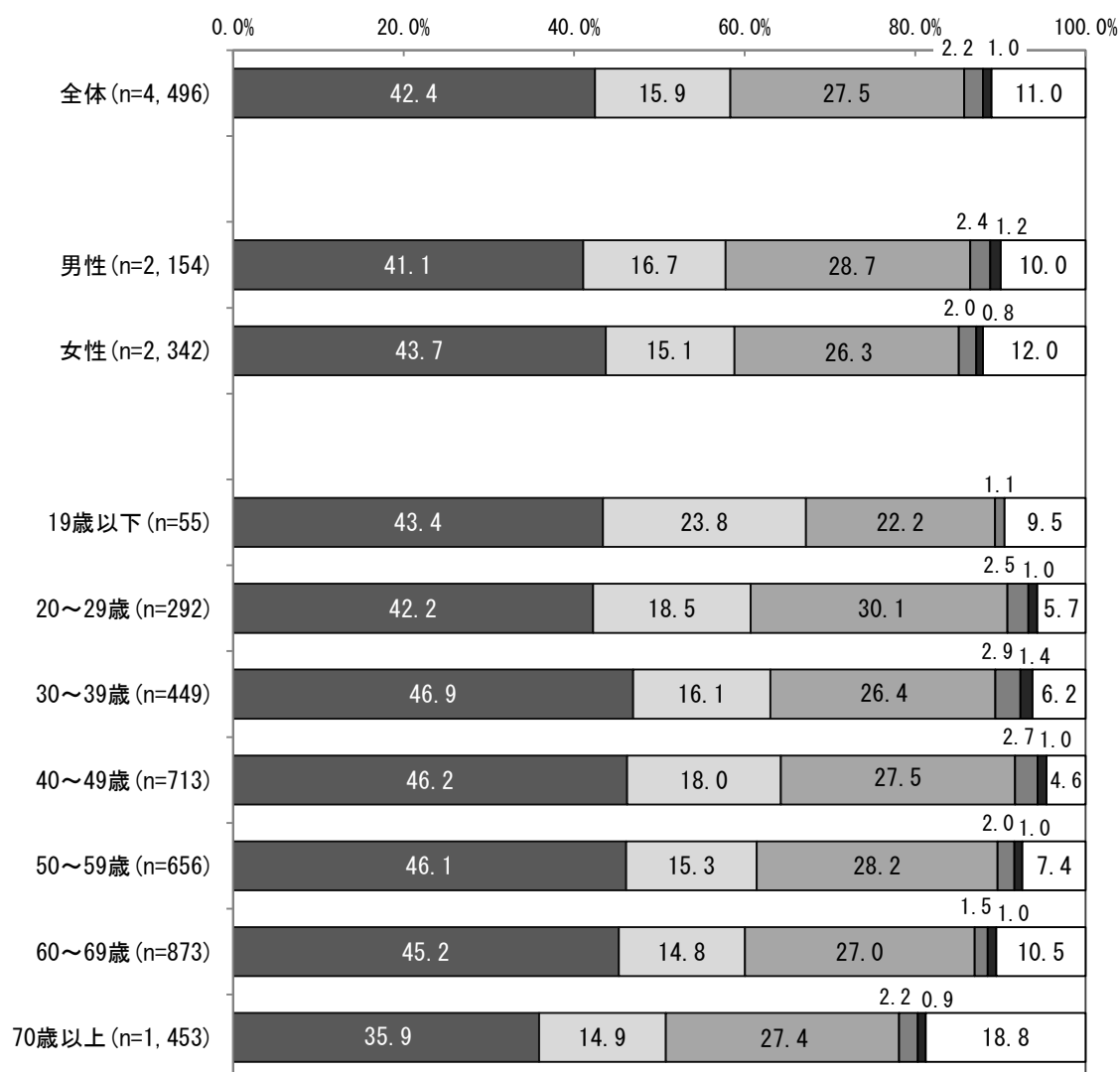
問 28 あなたは、地域のまちづくりを進めていくためには、住民と行政(市役所)はどのような関係が良いと思いますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

地域のまちづくりを進めていくためには、住民と行政(市役所)はどのような関係が良いと思うかについてみると、「住民と行政(市役所)と一緒に進める」が42.4%で最も多く、次いで「行政(市役所)が積極的に進め、住民はその活動に協力する」(27.5%)、「住民が積極的に進め、行政(市役所)はその活動を支援する」(15.9%)などとなっている。

性別にみると、ほぼ同じ傾向となっている。

年齢別にみると、いずれの年齢層でも「住民と行政(市役所)と一緒に進める」が最も多く、『70歳以上』を除いて40%を超えている。

図 性別・年齢別 住民と行政(市役所)との関係



- 住民と行政(市役所)と一緒に進める
- 住民が積極的に進め、行政(市役所)はその活動を支援する
- 行政(市役所)が積極的に進め、住民はその活動に協力する
- 行政(市役所)のみが積極的に進める
- その他
- 無回答

6 定住意向について

(1)八尾市外での居住経験（問 29）

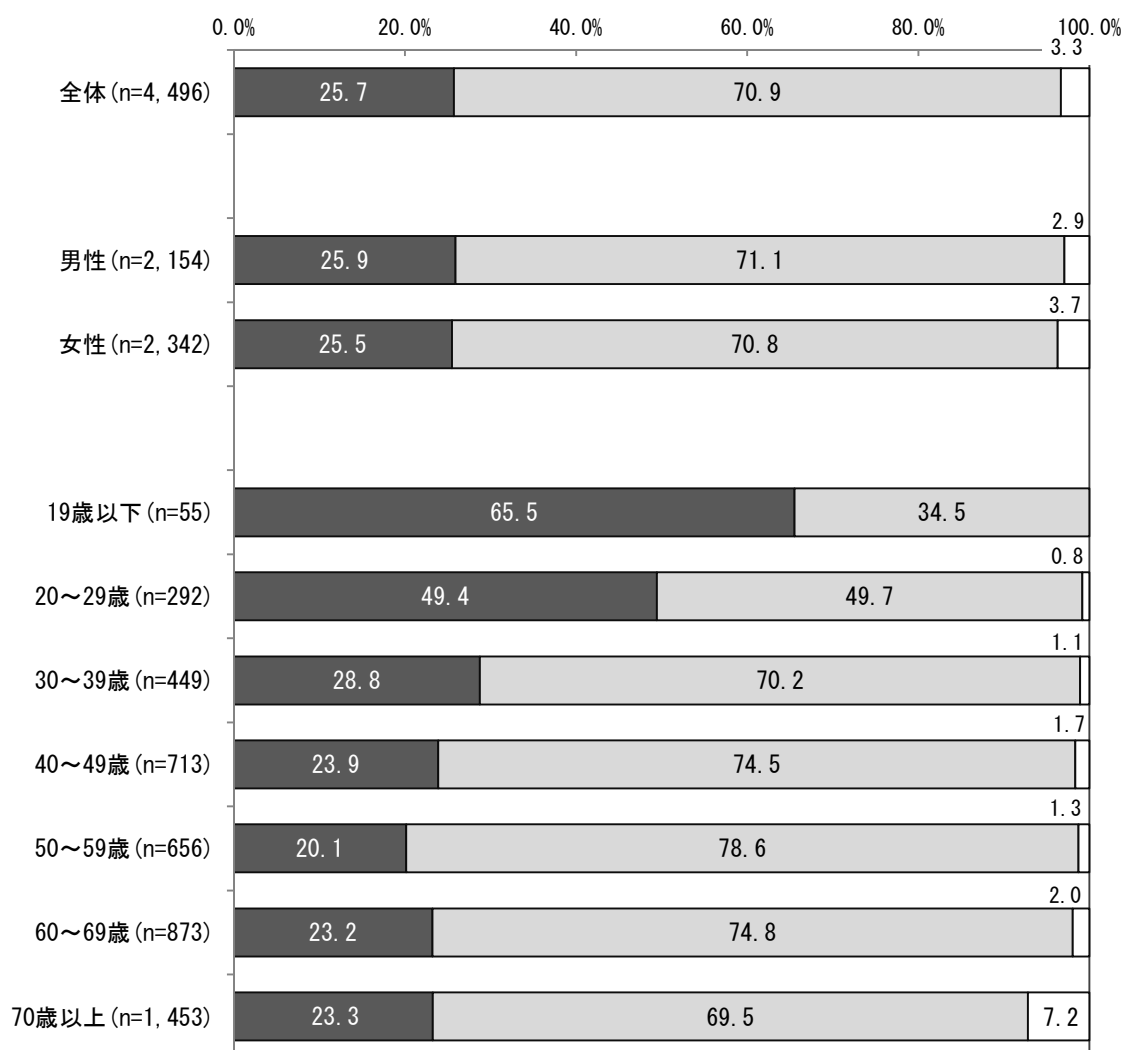
問 29 あなたは、八尾市外での居住経験がありますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

八尾市外での居住経験をみると、「市外での居住経験はない（八尾市にずっと住んでいる）」が25.7%、「市外での居住経験がある」が70.9%となっている。

性別にみると、ほぼ同じ傾向となっている。

年齢別にみると、「市外での居住経験がある」は『50～59歳』（78.6%）が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 八尾市外での居住経験



☒ 市外での居住経験はない（八尾市にずっと住んでいる）
☐ 市外での居住経験がある
☐ 無回答

(2)八尾市内での居住年数（問 30）

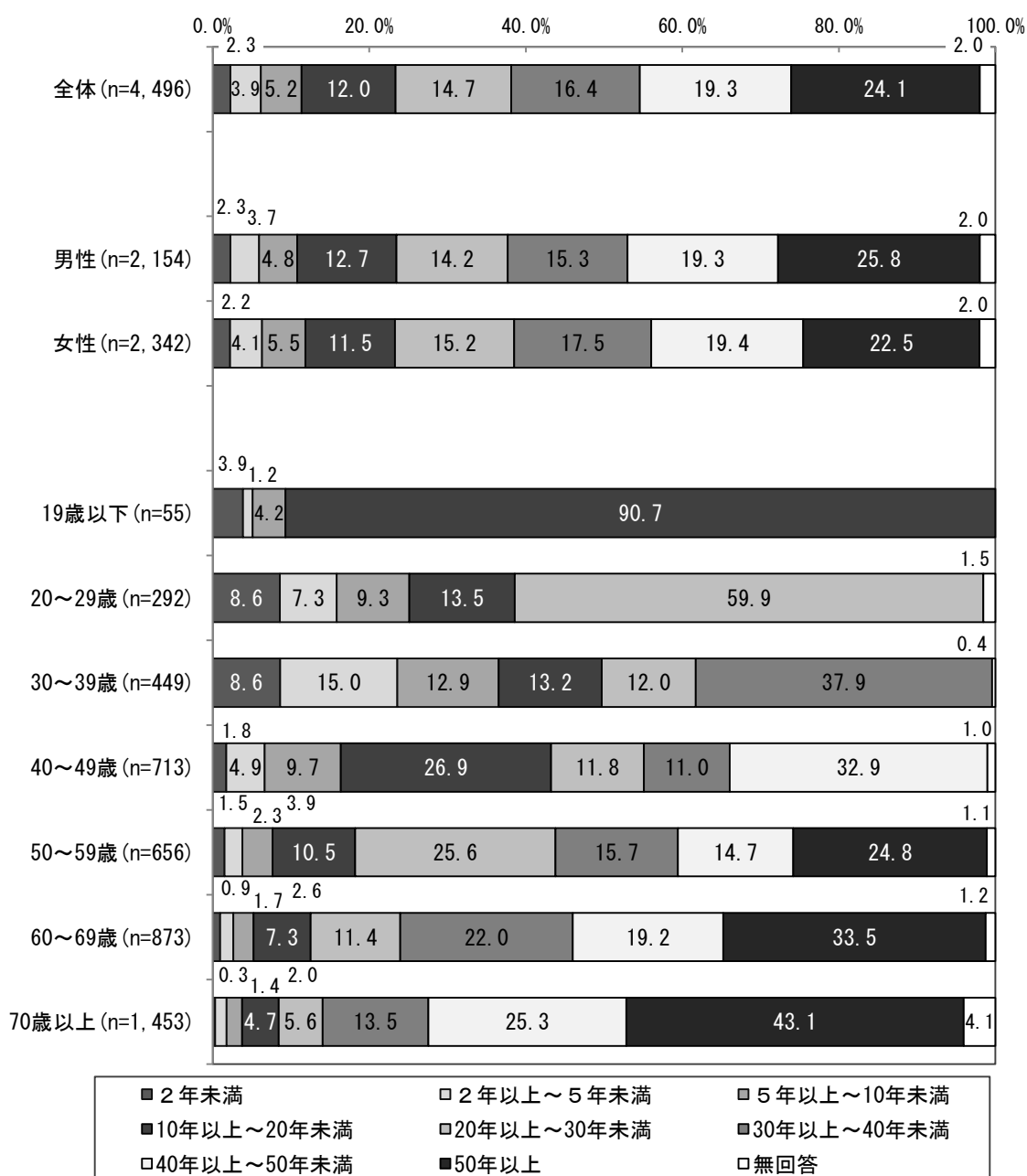
問 30 あなたは、八尾市内で、通算何年暮らしていますか。（以前転出して戻られた場合は、前に住んでいた年数も含めてお答えください。）次の中から1つだけに○を付けてください。

八尾市内で通算何年暮らしているか（以前転出して戻った場合は、前に住んでいた年数も含めて）をみると、「50年以上」が24.1%で最も多く、次いで「40年以上～50年未満」（19.3%）、「30年以上～40年未満」（16.4%）などとなっている。

性別にみると、ほぼ同じ傾向となっている。

年齢別にみると、年齢層が高いほど八尾市内での居住年数が長い傾向となっている。

図 性別・年齢別 八尾市内での居住年数



(3)八尾市に住むことになったきっかけ（問 31）

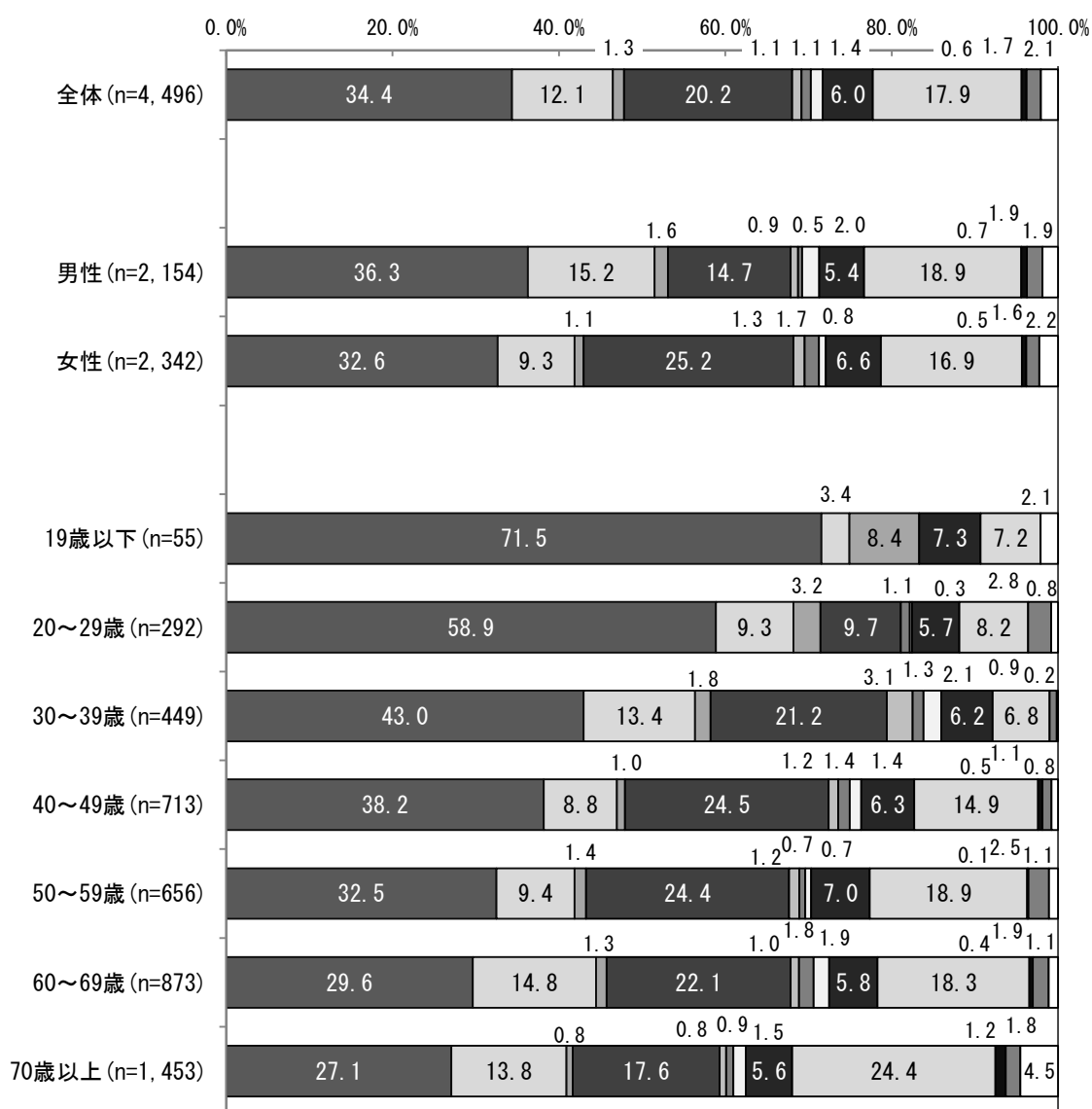
問 31 あなたが、八尾市に住むことになったきっかけは何ですか。次の中から1つだけに○を付けてください。

八尾市に住むことになったきっかけをみると、「生まれた時から住んでいる」が34.4%で最も多く、次いで「結婚」(20.2%)、「住宅の都合(住宅の購入・借り換えなど)」(17.9%)などとなっている。

性別にみると、「結婚」では『女性』(25.2%)が『男性』(14.7%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、「生まれた時から住んでいる」は、年齢層が高いほど少ない傾向となっている。

図 性別・年齢別 八尾市に住むことになったきっかけ



- 生まれた時から住んでいる
- 学校上の都合（入学・進学・転校など）
- 子どもの誕生（予定含む）
- 親世帯からの独立
- 住宅の都合（住宅の購入・借り換えなど）
- その他
- 仕事上の都合（就職・転職・転勤・退職など）
- 結婚
- 離婚
- 家族との同居・近居
- 健康上の理由（通院・病気療養など）
- 無回答

(4)八尾市での居留意向（問 32）

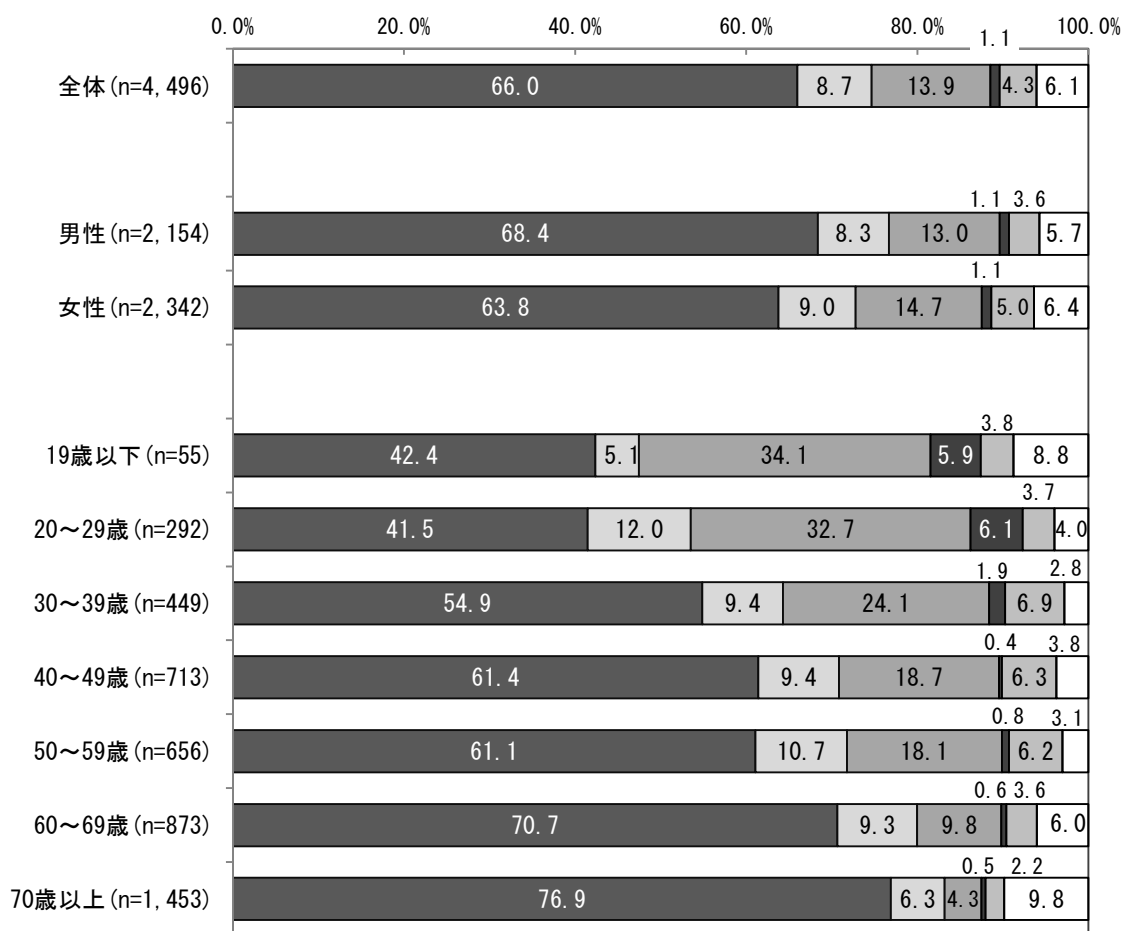
問 32 あなたは、今のお住まいにずっと住んでいたいと思いますか。転勤等による移転予定の有無に関わらず、ご自身の気持ちとしてあてはまるものを次の中から1つだけに○を付けてください。

今の住まいにずっと住んでいたいと思うかをみると、「今の場所に住み続けたい」が66.0%で最も多く、次いで「いずれ市外へ引っ越したい」(13.9%)、「市内の他の場所で住み続けたい」(8.7%)などとなっており、八尾市内に“住み続けたい人”(「今の場所に住み続けたい」と「市内の他の場所で住み続けたい」の合計)(74.7%)は“住み続けたいと思わない人”(「いずれ市外へ引っ越したい」と「すでに市外に引っ越す予定がある・引っ越した」の合計)(15.0%)を上回っている。

性別にみると、八尾市内に“住み続けたい人”は、『男性』(76.7%)が『女性』(72.8%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、八尾市内に“住み続けたい人”は、年齢層が高いほど多い傾向となっている。

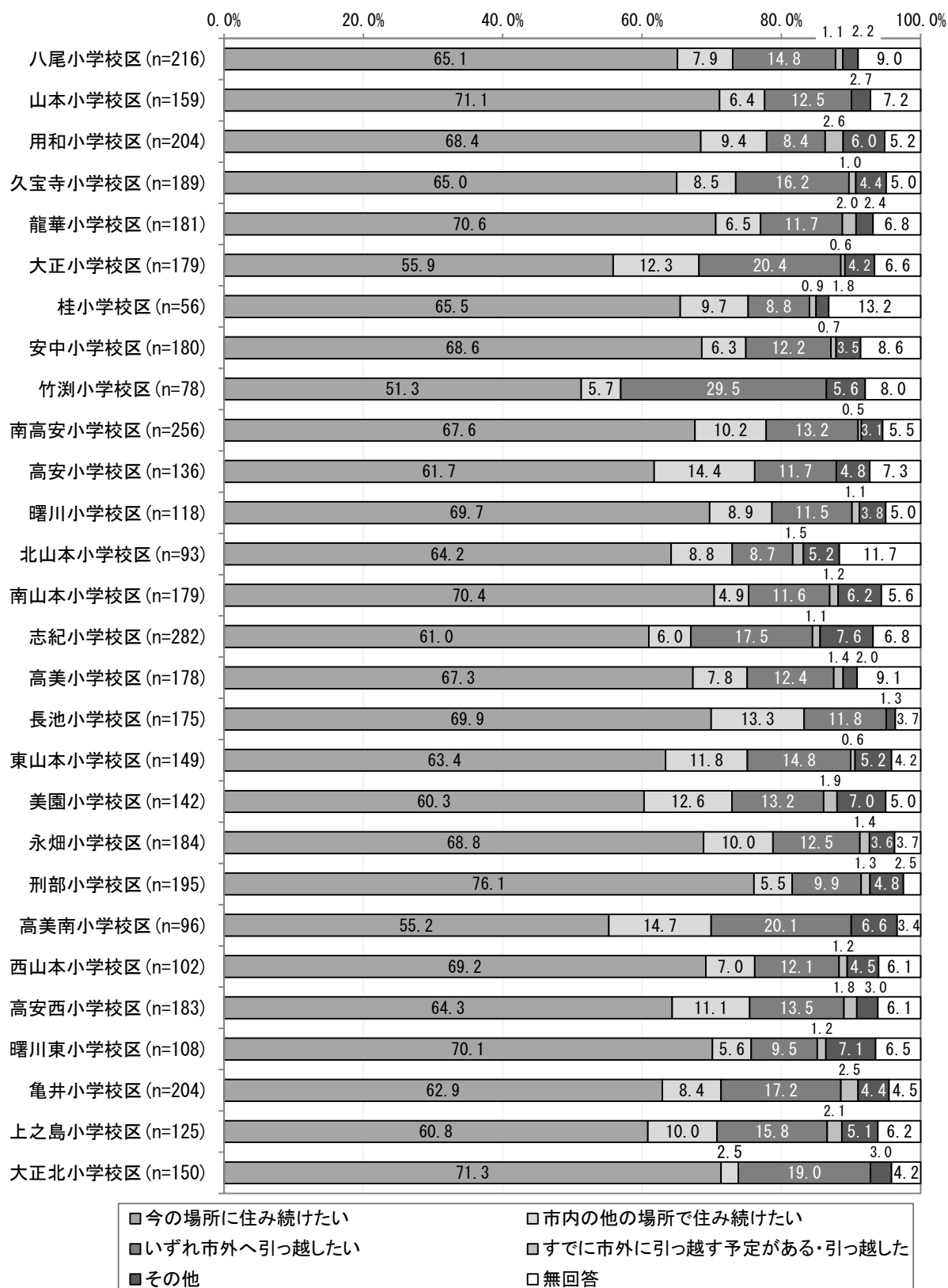
図 性別・年齢別 八尾市での居留意向



- 今の場所に住み続けたい
- 市内の他の場所で住み続けたい
- いずれ市外へ引っ越したい
- すでに市外に引っ越す予定がある・引っ越した
- その他
- 無回答

小学校別にみると、八尾市内に“住み続けたい人”は、「長池小学校区」(83.2%)が最も多く、次いで「刑部小学校区」(81.6%)、「永畑小学校区」(78.8%)などとなっている。

図 校区別 八尾市での居住意向



(5)八尾市での居留意向（問 32－1）

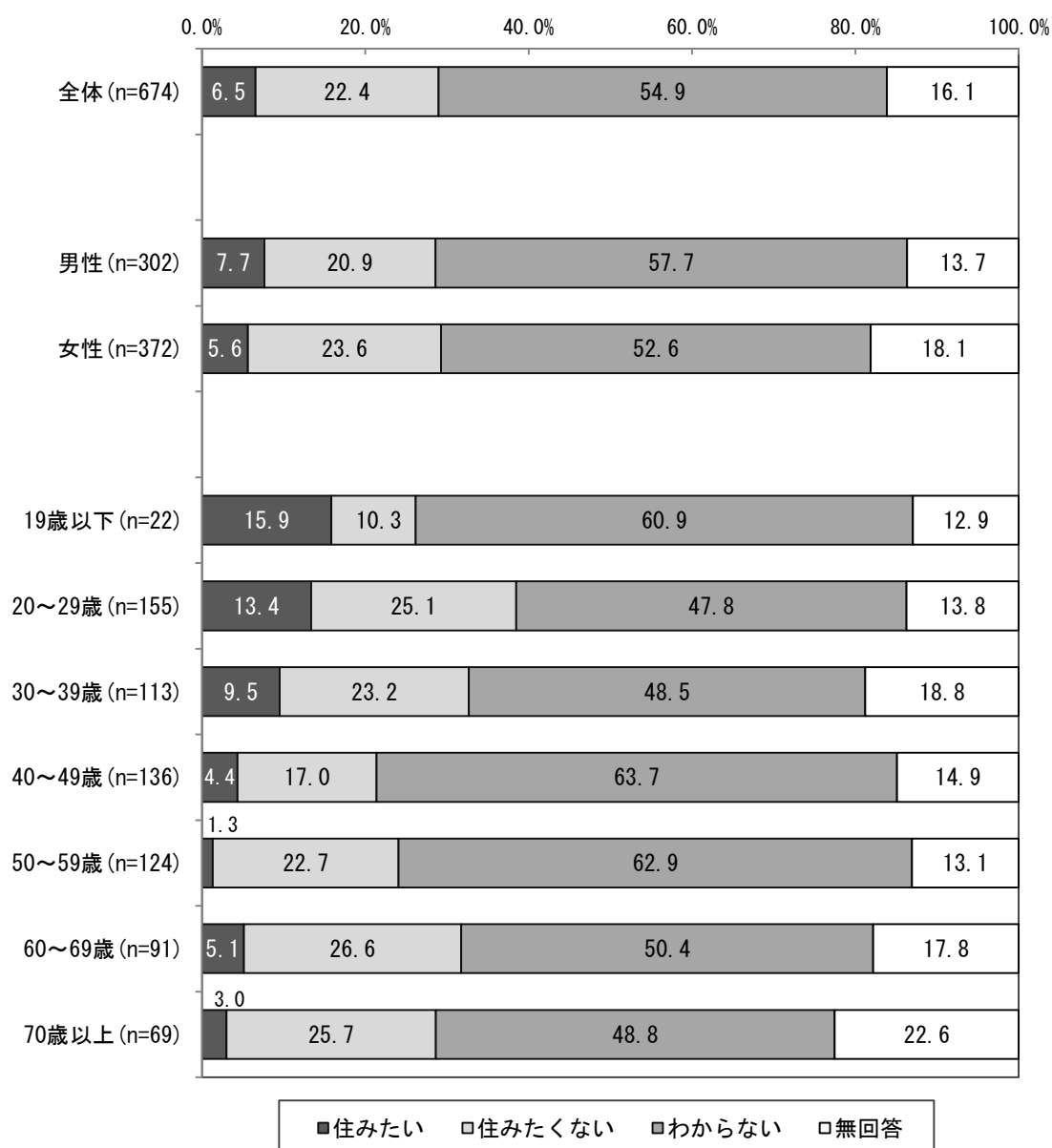
問 32-1 将来再び八尾市に住みたいですか(○は1つ)

問32で「いずれ市外に引っ越したい」「すでに引っ越す予定がある・引っ越した」と回答した人に、将来再び八尾市に住みたいかをきいたところ、「わからない」が54.9%で最も多く、次いで「住みたくない」(22.4%)、「住みたい」(6.5%)となっている。

性別にみると、ほぼ同じ傾向となっている。

年齢別にみると、「住みたい」は、概ね年齢層が低いほど多い傾向となっており、『19歳以下』(15.9%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 将来再び八尾市に住みたいか



7 八尾市政について

(1)八尾市政への関心（問 33）

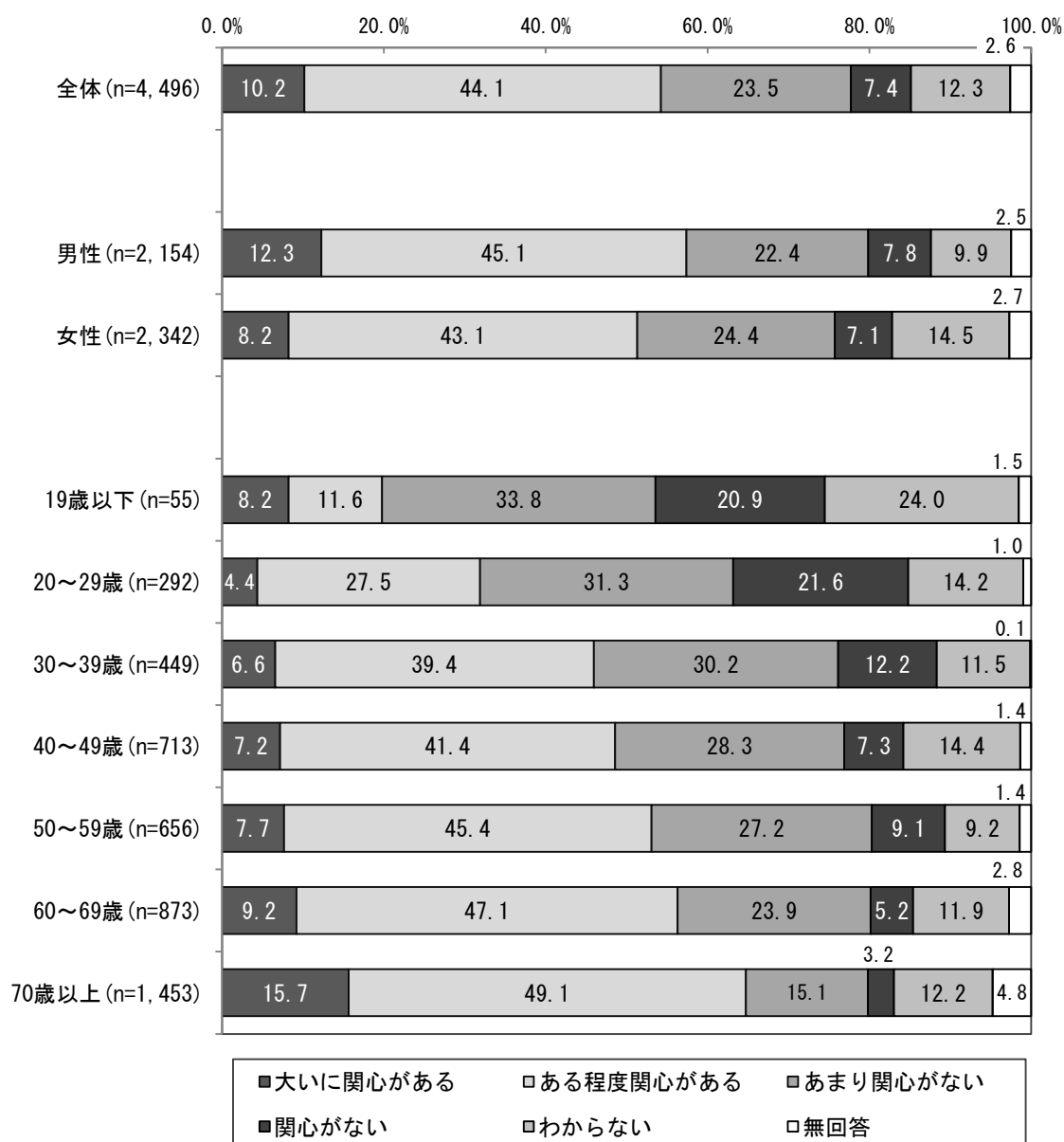
問 33 あなたは、八尾市政に関心がありますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

八尾市政に関心があるかをみると、「ある程度関心がある」が44.1%で最も多く、次いで「あまり関心がない」(23.5%)、「大いに関心がある」(10.2%)、などとなっている。“肯定的な意見”（「大いに関心がある」と「ある程度関心がある」の合計）(54.3%)が“否定的な意見”（「あまり関心がない」と「関心がない」の合計）(30.9%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は『男性』(57.4%)が『女性』(51.3%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”の割合は、年齢層が高いほど多い傾向となっており、『70歳以上』(64.8%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 八尾市政への関心



(2)八尾市政への関心がない理由（問 33－1）

問 33-1 「3.あまり関心がない」「4.関心がない」に○を付けた方のみにお伺いします。
関心がない理由について、次の中から1つだけに○を付けてください。

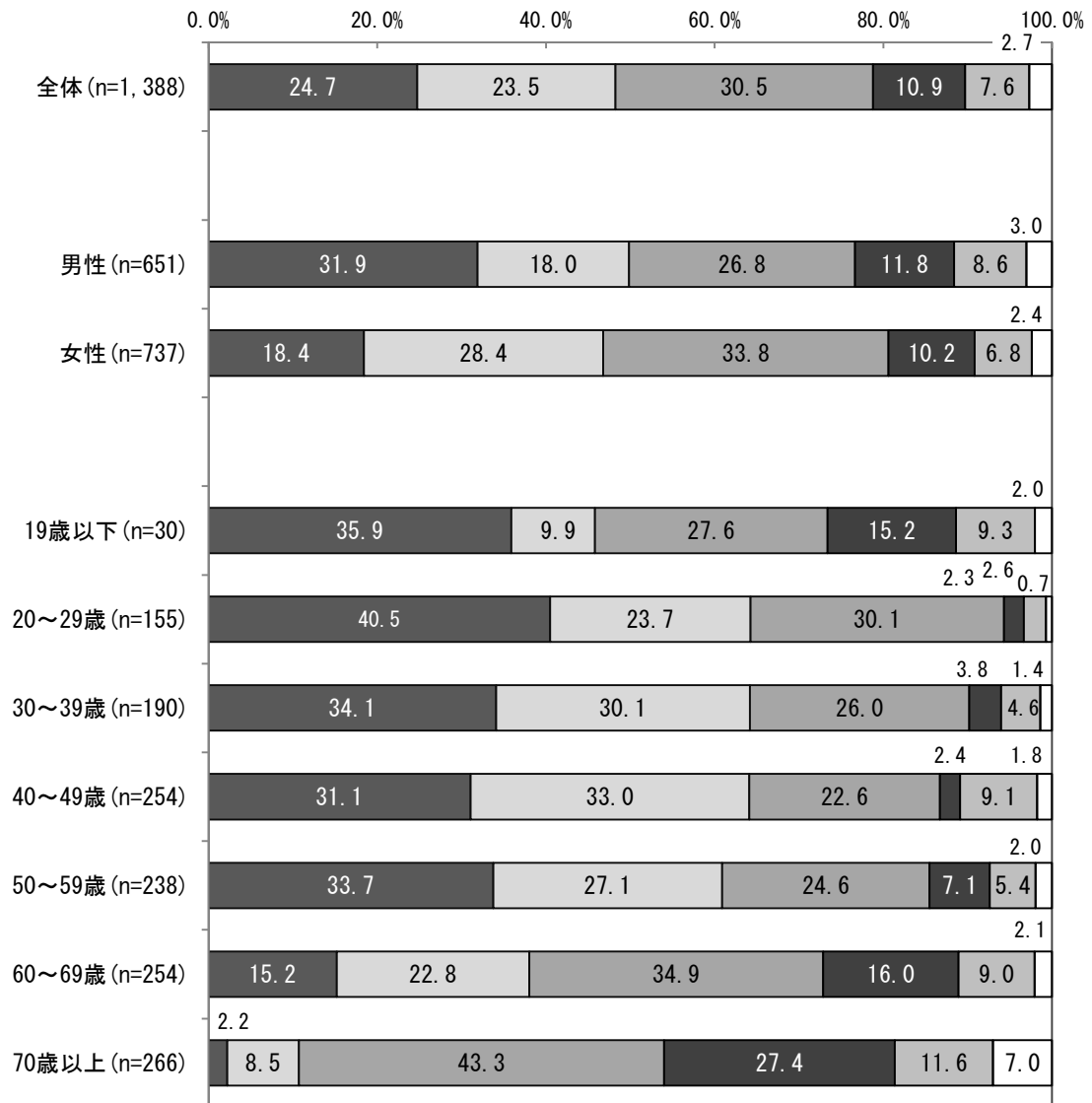
問33で「3.あまり関心がない」「4.関心がない」と回答した人に、理由をきいたところ、「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」が30.5%で最も多く、次いで「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」(24.7%)、「忙しくて市政のことを考える時間がないから」(23.5%)などとなっている。

性別にみると、「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」では『女性』(18.4%)に比べ『男性』(31.9%)が、「忙しくて市政のことを考える時間がないから」や「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」では『男性』に比べ『女性』が多くなっている。

年齢別にみると、『20～29歳』では「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」(40.5%)が、『70歳以上』では「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」(43.3%)が最も多くなっており、40%を超えている。

一方、『70歳以上』で「今の市政がうまくいっていると思うから」(27.4%)が他の年齢層に比べ多くなっている。

図 性別・年齢別 八尾市政への関心がない理由



- 日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから
- 忙しくて市政のことを考える時間がないから
- 市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから
- 今の市政がうまくいっていると思うから
- その他
- 無回答

(3) 市政に対する市民の意見について（問 34）

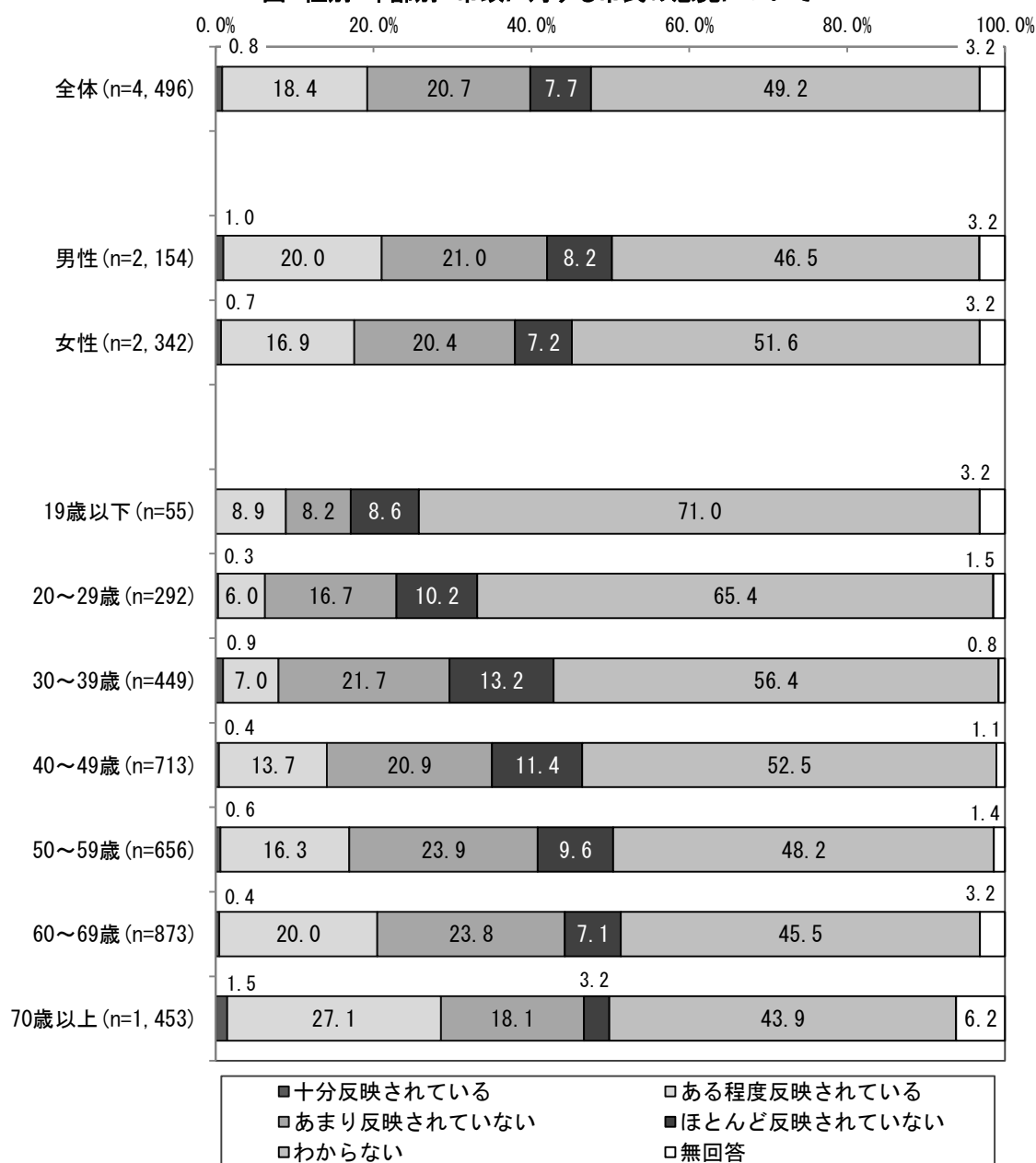
問 34 あなたは、現在の市政には、市民の意見がどの程度反映されていると思いますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

現在の市政に市民の意見がどの程度反映されていると思うかをみると、「わからない」が49.2%で最も多く、次いで「あまり反映されていない」(20.7%)、「ある程度反映されている」(18.4%)などとなっており、“否定的な意見”（「あまり反映されていない」と「ほとんど反映されていない」の合計）(28.4%)が“肯定的な意見”（「十分反映されている」と「ある程度反映されている」の合計）(19.2%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は『男性』(21.0%)が『女性』(17.6%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は、『19歳以下』を除いて年齢層が高いほど多い傾向となっており、『70歳以上』(28.6%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 市政に対する市民の意見について



(4) 市政に対する市民の意見が反映されてない理由（問 34－1）

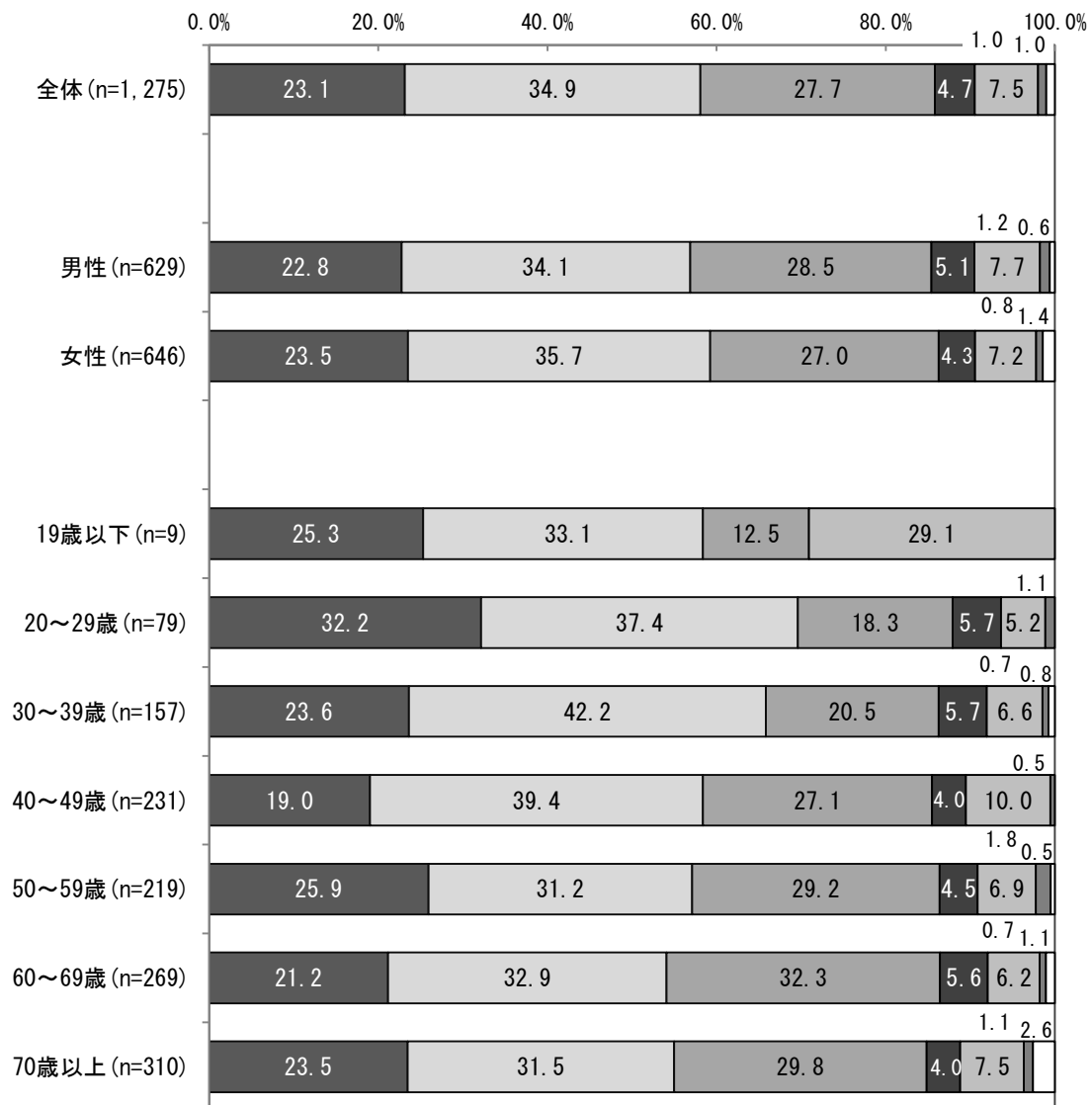
問 34-1 「3.あまり反映されていない」「4.ほとんど反映されていない」に○を付けた方のみにお伺いします。
反映されていないと思う理由について、次の中から1つだけに○を付けてください。

問34で「3.あまり反映されていない」「4.ほとんど反映されていない」と回答した人に、理由をきいたところ、「市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから」が34.9%で最も多く、次いで「市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから」(27.7%)、「市民の意見や要望の把握が不十分であるから」(23.1%)などとなっている。

性別にみると、ほぼ同じ傾向となっている。

年齢別にみると、いずれの年齢層でも「市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから」が最も多くなっており、『30～39歳』で40%を超えている。

図 性別・年齢別 市政に対する市民の意見が反映されてない理由



- 市民の意見や要望の把握が不十分であるから
- 市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから
- 市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから
- 市は、法制度上、対応力に限界があるから
- 市は、財政面や人材面などで対応力に限界があるから
- その他
- 無回答

(5) 市民が主役となって提案や活動する機会への参加意向（問 35）

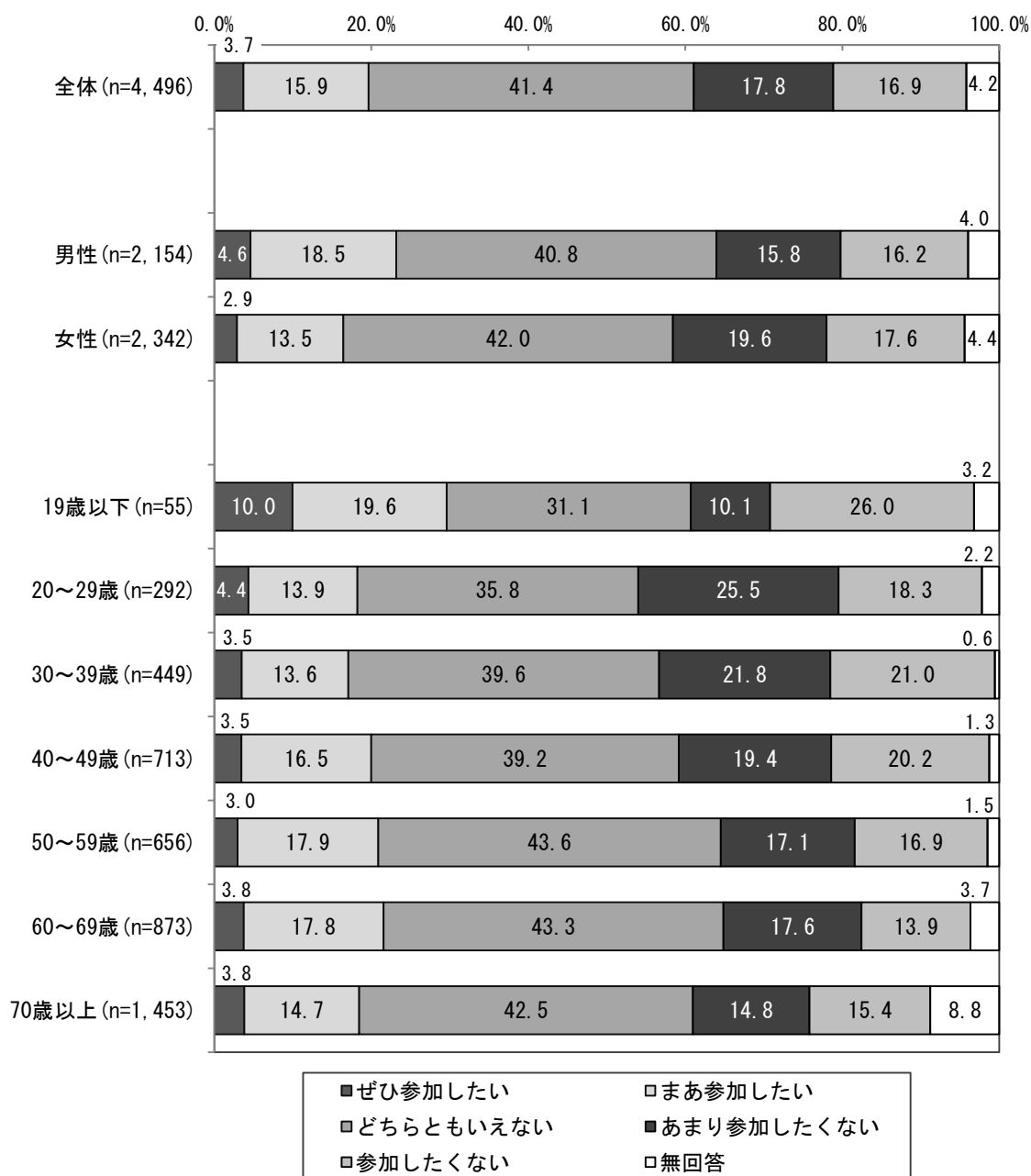
問 35 あなたは、八尾市の魅力向上や生活課題の解決に向けて、関心のあるテーマで市民が主役となって提案や活動する機会があれば参加してみたいですか。次の中から1つだけに○を付けてください。

八尾市の魅力向上や生活課題の解決に向けて、関心のあるテーマで市民が主役となって提案や活動する機会があれば参加してみたいかをみると、「どちらともいえない」が41.4%で最も多く、次いで「あまり参加したくない」(17.8%)、「参加したくない」(16.9%)などとなっている。“否定的な意見”（「あまり参加したくない」と「参加したくない」の合計）(34.7%)が“肯定的な意見”（「ぜひ参加したい」と「まあ参加したい」の合計）(19.6%)を上回っている。

性別にみると、“肯定的な意見”は『男性』(23.1%)が『女性』(16.4%)に比べ多くなっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『19歳以下』(29.6%)が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 市民が主役となって提案や活動する機会への参加意向



(6)八尾市の取り組みの満足度（問 36）

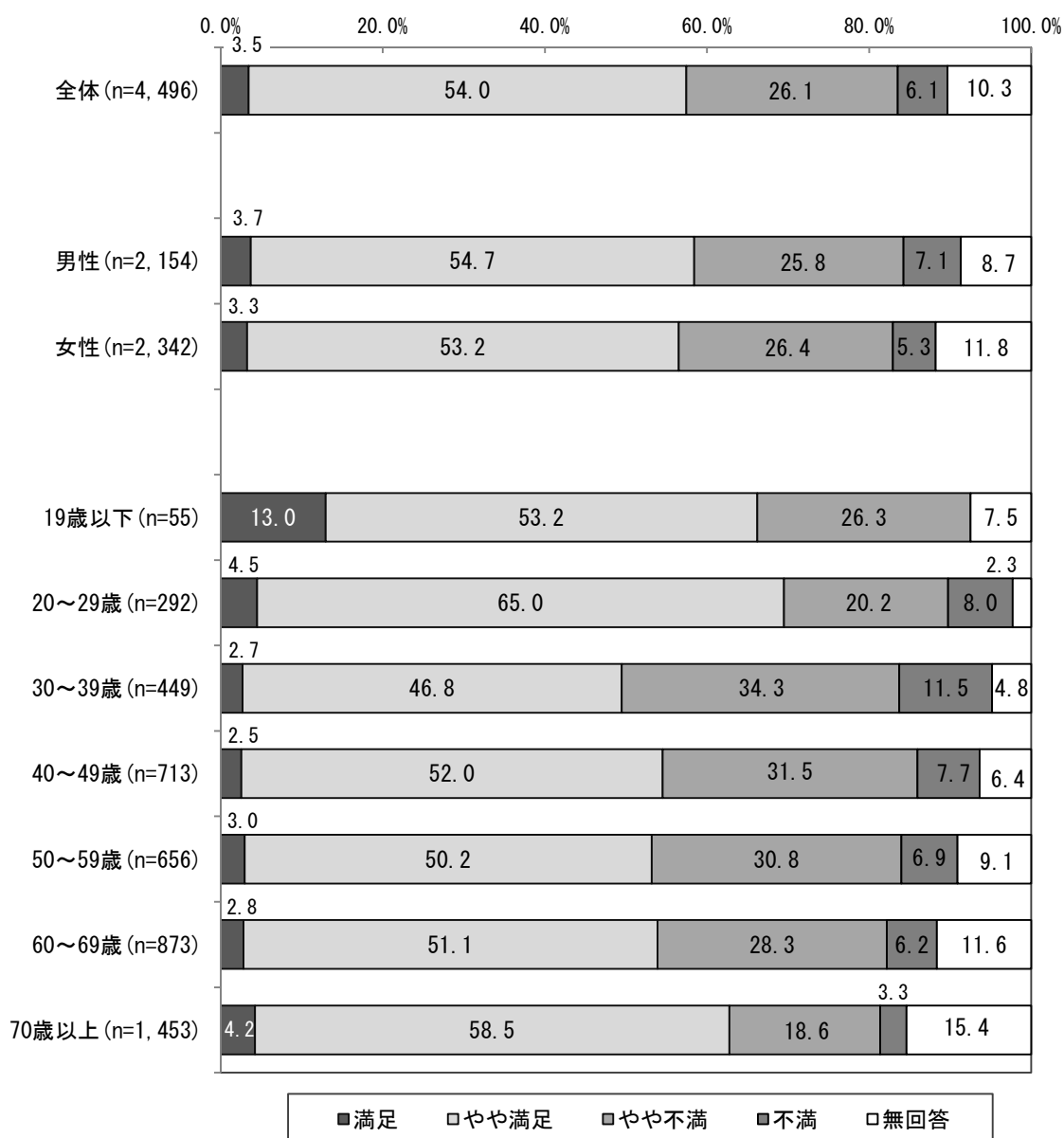
問 36 あなたは、八尾市の取り組みに満足していますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

八尾市の取り組みに満足しているかをみると、「やや満足」が54.0%で最も多く、次いで「やや不満」（26.1%）、「不満」（6.1%）などとなっており、「肯定的な意見」（「満足」と「やや満足」の合計）（57.5%）が“否定的な意見”（「やや不満」と「不満少し思う」の合計）（32.2%）を上回っている。

性別にみると、ほぼ同じ傾向となっている。

年齢別にみると、“肯定的な意見”は『20～29歳』（69.5%）が最も多くなっている。

図 性別・年齢別 八尾市の取り組みの満足度

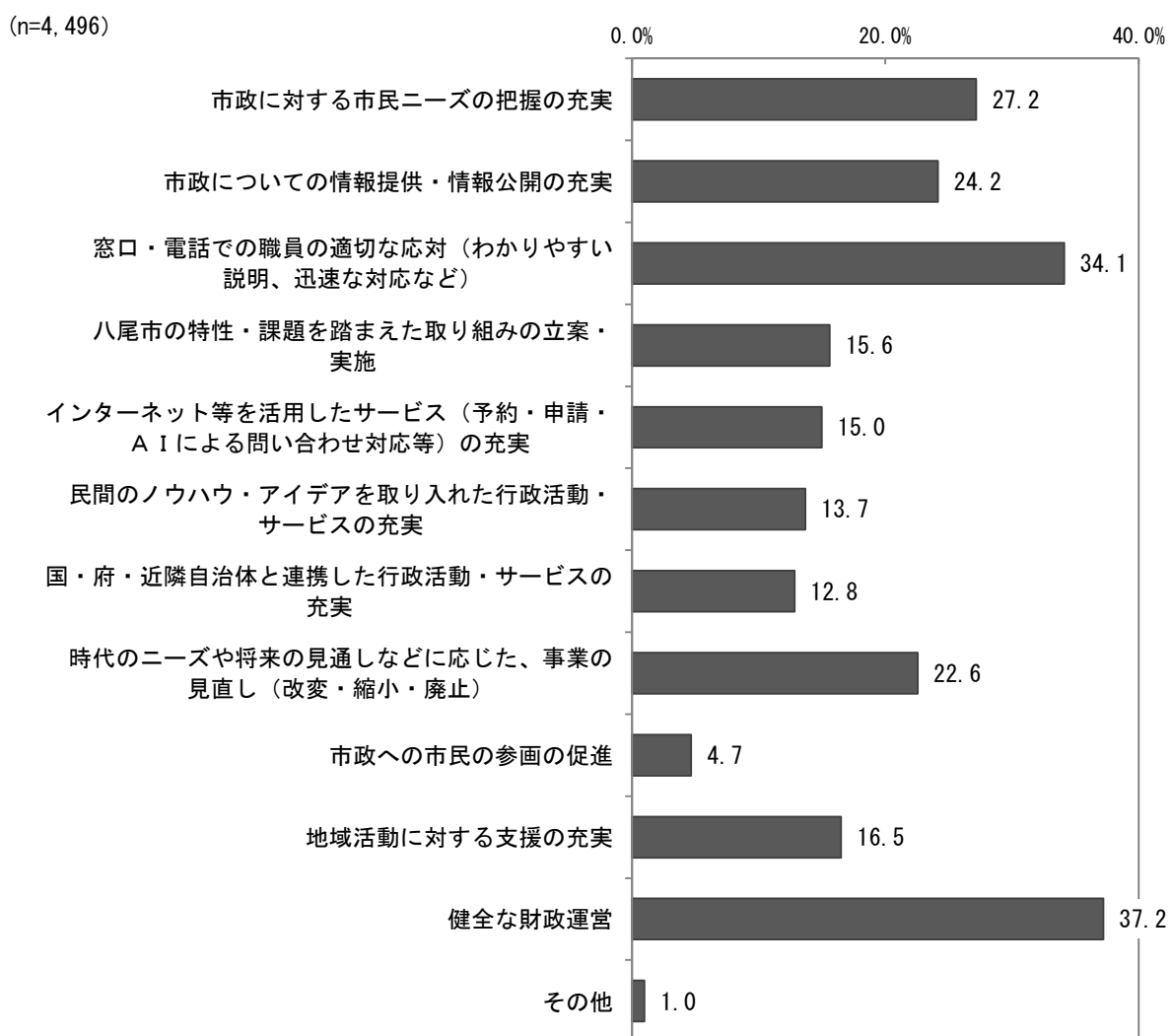


(7)より良い市政の実現のために期待する取り組み（問 37）

問 37 より良い市政の実現をめざした次の取り組みのなかで、あなたが特に期待するものを次の中から3つまで選んで○を付けてください。

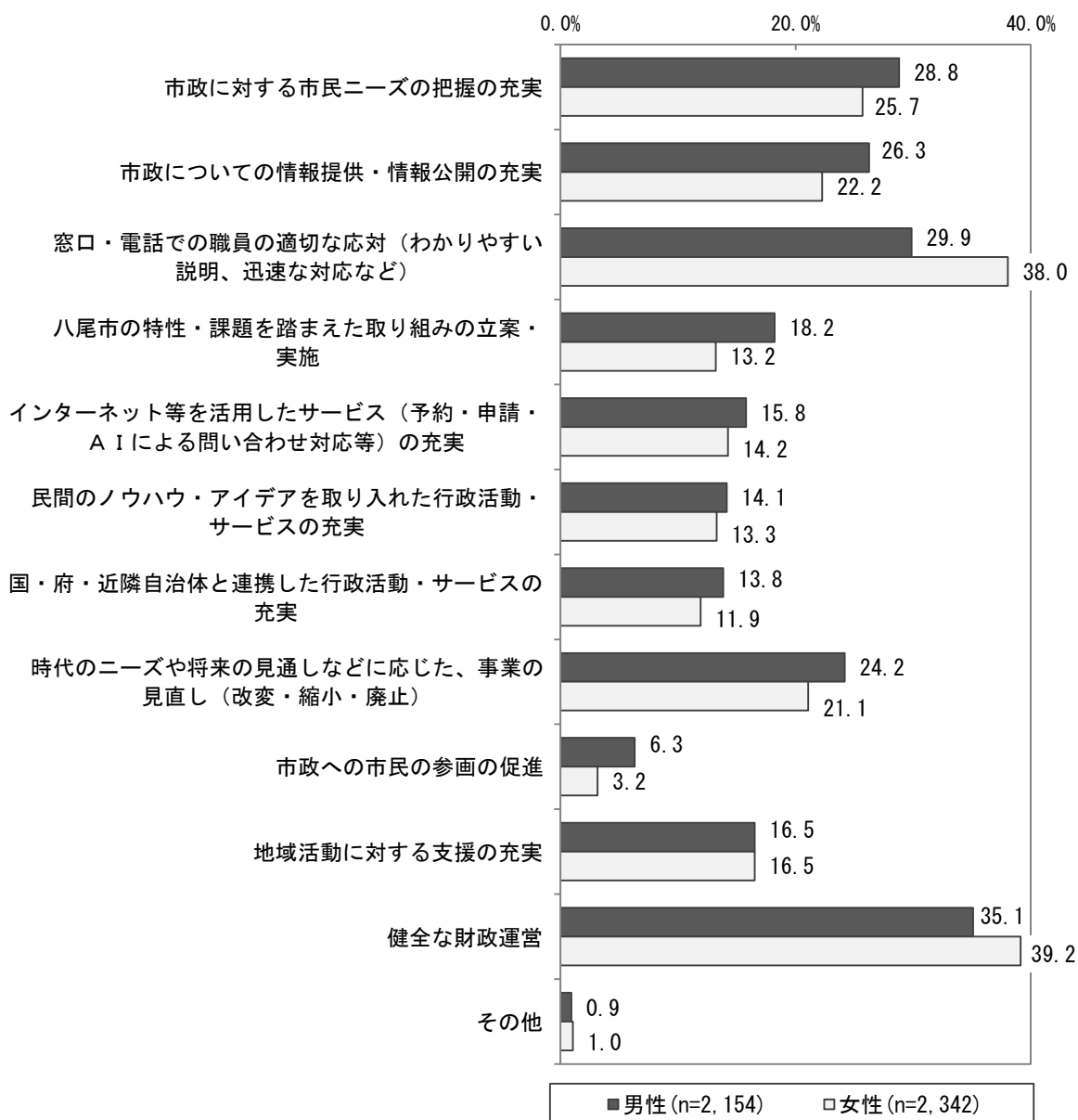
より良い市政の実現をめざした次の取り組みのなかで、あなたが特に期待するものをみると、「健全な財政運営」が37.2%で最も多く、次いで「窓口・電話での職員の適切な応対（わかりやすい説明、迅速な対応など）」（34.1%）、「市政に対する市民ニーズの把握の充実」（27.2%）などとなっている。

図 より良い市政の実現のために期待する取り組み（3つまで）



性別にみると、『男性』が『女性』に比べて多い項目は、「市政に対する市民ニーズの把握の充実」(28.8%)、「市政についての情報提供・情報公開の充実」(26.3%)、「時代のニーズや将来の見通しなどに応じた、事業の見直し(改変・縮小・廃止)」(24.2%)などとなっている。『女性』が『男性』に比べて多い項目は、「健全な財政運営」(39.2%)、「窓口・電話での職員の適切な応対(わかりやすい説明、迅速な対応など)」(38.0%)などとなっている。

図 性別 より良い市政の実現のために期待する取り組み(3つまで)



年齢別にみると、『19歳以下』では「八尾市の特性・課題を踏まえた取り組みの立案・実施」(34.4%)、『20～29歳』では「インターネット等を活用したサービス(予約・申請・AIによる問い合わせ対応等)の充実」(38.9%)、『30～39歳』では「窓口・電話での職員の適切な対応(わかりやすい説明、迅速な対応など)」(35.2%)、40歳以上では「健全な財政運営」が最も多くなっている。

表 年齢別 より良い市政の実現のために期待する取り組み(3つまで)(上位3位まで)

	1	2	3
19 歳以下 (n=55)	八尾市の特性・課題を踏まえた取り組みの立案・実施 (34.4%)	インターネット等を活用したサービス(予約・申請・AIによる問い合わせ対応等)の充実 (32.1%)	健全な財政運営 (25.3%)
20～29 歳 (n=292)	インターネット等を活用したサービス(予約・申請・AIによる問い合わせ対応等)の充実 (38.9%)	窓口・電話での職員の適切な対応(わかりやすい説明、迅速な対応など) (34.4%)	健全な財政運営 (32.0%)
30～39 歳 (n=449)	窓口・電話での職員の適切な対応(わかりやすい説明、迅速な対応など) (35.2%)	健全な財政運営 (33.3%)	時代のニーズや将来の見通しなどに応じた、事業の見直し(改変・縮小・廃止) (31.6%)
40～49 歳 (n=713)	健全な財政運営 (38.9%)	市政に対する市民ニーズの把握の充実 (34.7%)	窓口・電話での職員の適切な対応(わかりやすい説明、迅速な対応など) (30.6%)
50～59 歳 (n=656)	健全な財政運営 (39.0%)	窓口・電話での職員の適切な対応(わかりやすい説明、迅速な対応など) (35.1%)	市政に対する市民ニーズの把握の充実 (32.1%)
60～69 歳 (n=873)	健全な財政運営 (38.5%)	窓口・電話での職員の適切な対応(わかりやすい説明、迅速な対応など) (33.9%)	市政についての情報提供・情報公開の充実 (28.0%)
70 歳以上 (n=1,453)	健全な財政運営 (37.5%)	窓口・電話での職員の適切な対応(わかりやすい説明、迅速な対応など) (35.7%)	市政についての情報提供・情報公開の充実 (25.4%)

(8)自由記述（問 38）

問 38 最後に、今後の八尾市のまちづくり全般について、ご意見等がございましたら、どんなことでも結構ですでお聞かせください。

自由意見をたずねたところ、1,999件(複数回答含む)の自由記述式回答をいただいた。

内容について政策毎に分類すると、「⑨まちのにぎわいを生み出す都市基盤づくり」についての意見が410件で最も多く、次いで、「⑯信頼される行政経営の推進」(273件)「①安全安心のまちづくり」(242件)などとなっている。

表 自由意見(自由記述)

分類	件数
1 安全安心のまちづくり	242
2 医療・保健の体制の整備	41
3 地域福祉の推進と福祉サービスの提供	120
4 子どもが健やかに育ち、子育てしやすい環境づくり	183
5 生きる力を育む学校教育	71
6 「まちの魅力」発見・発信・創出	65
7 豊かな心を育む文化・学習・交流	39
8 産業振興とまちのにぎわい創出	56
9 まちのにぎわいを生み出す都市基盤づくり	410
10 環境にやさしいまちづくり	126
11 安全で快適な水環境の整備	15
12 安全安心な上水道の供給体制づくり	6
13 公共下水道の整備	23
14 人権の尊重と平和を希求する共生社会の実現	27
15 市民協働と地域自治の推進	77
16 信頼される行政経営の推進	273
17 アンケートについての意見	88
18 市の取り組み等への肯定的意見	85
19 その他	52
集計	1,999

自由意見の内容について、政策ごとの意見数と意見項目の要旨をまとめたものを以下に示す。

1	安全安心のまちづくり 242 件	件数
	交通マナーの向上に取り組んでほしい	39
	治安の悪さが改善するよう防犯対策を充実してほしい	39
	必要な人に必要な情報が届くよう防災、避難情報を適切に発信してほしい	29
	災害に強いまちづくりをしてほしい	25
	街灯を増設する等、夜道を明るくしてほしい	22
	空家の有効活用など、空家対策をしてほしい	21
	防犯カメラを増設してほしい	17
	安全で住みやすいまちづくりをしてほしい	15
	住環境の充実に取り組んでほしい	11
	違法駐車・駐輪を取り締まってほしい	10
	避難場所を見直してほしい	7
	公共施設・設備を計画的に整備してほしい	4
	市営住宅の入居基準を明確化してほしい	1
	消費生活に関するトラブル防止の取り組みを充実してほしい	1
	駐輪場の管理運営に不満がある	1

2	医療・保健の体制の整備 41 件	件数
	医療サービスを充実してほしい	15
	動物愛護の取り組みを進めてほしい	10
	市立病院のサービスを充実してほしい	7
	健康増進の取り組みを進めてほしい	3
	健康保険料が高い	2
	受動喫煙を防止する取り組みを進めてほしい	2
	風疹の検査を休日に実施してほしい	1
	健康保険制度を適正に運用してほしい	1

3	地域福祉の推進と福祉サービスの提供 120 件	件数
	高齢者福祉を充実してほしい	35
	高齢者にやさしいまちづくりをしてほしい	24
	生活保護制度を適正に運用してほしい	19
	介護サービスを充実してほしい	11
	障がい者が暮らしやすいまちにしてほしい	7
	生活困窮者への適切な支援を行ってほしい	7
	総合的な支援体制を充実してほしい	6
	介護保険料が高い	4
	高齢者が活躍できる場を作してほしい	3
	高齢者の家族を支える仕組みを充実してほしい	3
	介護保険制度を適正に運用してほしい	1

4	子どもが健やかに育ち、子育てしやすい環境づくり 183 件	件数
	安心して子どもを産み、育てられるまちづくりを進めてほしい	39
	子どもが安心して遊べる場所・環境を整えてほしい	27
	幼稚園・保育所を増やしてほしい	21
	公立認定こども園の整備に不満がある	17
	子どもの医療費助成を充実してほしい	11
	子育て施策における問題発生時の行政の対応に不満がある	10
	子育て世帯に経済的な支援をしてほしい	9
	待機児童を減らしてほしい	7
	放課後児童室を充実してほしい	7
	認定こども園への移行についてもっと説明してほしい	6
	認定こども園の受け入れ枠を増やしてほしい	5
	幼児教育・保育を無償化してほしい	3
	保育園の入所手続きに不満がある	3
	子どもを預けられる施設を充実してほしい	3
	子育て相談対応を充実してほしい	3
	産婦人科や産院を増やしてほしい	2
	乳幼児の交流の場を増やしてほしい	2
	子どもの貧困対策を充実してほしい	2
	子どもの成長に応じた切れ目のない支援を推進してほしい	2
	子どもの定期予防接種を拡充してほしい	1
	保育の質の充実を望む	1
	青少年育成の支援を進めてほしい	1
	産後ケアを充実してほしい	1

5	生きる力を育む学校教育 71 件	件数
	教室へのエアコン設置等、学校施設の設備を充実してほしい	29
	教育施策を充実してほしい	17
	中学校給食を充実してほしい	7
	校区を再編成してほしい	3
	教育費の負担を軽減してほしい	3
	学校の事務手続きなど、保護者の負担が大きい	2
	英語教育を充実してほしい	2
	自然科学を学ぶ施設を増やしてほしい	1
	魅力のある学校を創設してほしい	1
	子どもの学力向上に取り組んでほしい	1
	自分のまちに愛着をもてるような教育を進めてほしい	1
	教職員の質を充実してほしい	1
	学校給食をやめてほしい	1
	教育の取り組みについてもっと発信してほしい	1
	道徳教育に力を入れてほしい	1

6	「まちの魅力」発見・発信・創出 65 件	件数
	新たなまちの魅力づくりに取り組んでほしい	18
	歴史・伝統文化にふれる機会を充実してほしい	8
	八尾市のイメージを向上する取り組みを進めてほしい	8
	まちの魅力を積極的に発信してほしい	7
	祭りの回数や内容を充実してほしい	6
	自然環境の整備、保全を進めてほしい	5
	自然とふれあう機会を充実してほしい	5
	外国人観光客を呼び込むような観光振興を進めてほしい	3
	歴史資産の保全や伝統文化の継承を進めてほしい	3
	みせるばやおを充実してほしい	1
	河内音頭ばかり推していることに疑問を感じる	1

7	豊かな心を育む文化・学習・交流 39 件	件数
	誰もが運動できる場所を増やしてほしい	9
	公共施設利用料を下げしてほしい	6
	図書館の運営・サービスを充実してほしい	5
	文化的な活動ができる場を増やしてほしい	5
	生涯学習の取り組み内容を充実してほしい	5
	スポーツ大会を開催してほしい	4
	文化講演会をもっと開催してほしい	2
	文化的なまちづくりを進めてほしい	2
	イベント参加者を増やす工夫が必要	1

8	産業振興とまちなにぎわい創出 56 件	件数
	駅前周辺にスーパー等商業施設を増やしてほしい	18
	商店街を活性化してほしい	11
	市全体に商業施設を増やしてほしい	9
	就労支援の取り組みを進めてほしい	5
	積極的な企業誘致を行ってほしい	4
	活気あるにぎわいあふれるまちづくりを進めてほしい	4
	買い物等日常生活の利便性を向上させてほしい	2
	農業振興に力を入れてほしい	2
	商業者が交流する場を増やしてほしい	1

9	まちのにぎわいを生み出す都市基盤づくり 410 件	件数
	公共交通網を充実してほしい	106
	道路整備をしてほしい	58
	歩道を整備してほしい	49
	公園や広場等の整備・改良をしてほしい	41
	都市整備を適切に進めてほしい	31
	踏切の改善等駅周辺の整備を進めてほしい	23
	自転車道を整備してほしい	20
	道路の渋滞を改善してほしい	16
	歩道と車道の段差をなくす等、車いすやベビーカーも通行しやすい道路の整備をしてほしい	12
	まちの緑化に力を入れてほしい	11
	美しい都市景観を維持してほしい	10
	通行の妨げにならないよう電柱を地中化してほしい	7
	信号を整備してほしい	5
	遊休地の有効活用を進めてほしい	5
	道路標識やカーブミラー等が見えにくい	3
	市街化調整区域を見直してほしい	2
	休憩できるベンチを設置してほしい	2
	計画的に工事を行ってほしい	2
	自然環境を活かしたまちづくりを進めてほしい	2
	ドッグランを整備してほしい	2
	駅施設を整備してほしい	2
	都市整備についての住民説明を丁寧に行ってほしい	1

10	環境にやさしいまちづくり 126 件	件数
	家庭用指定袋(ごみ袋)の仕組み(形状・配布方法など)については、改善を繰り返してほしい	40
	雑草やごみのない、きれいなまちにしてほしい	19
	不法投棄・ゴミのポイ捨てに関するマナーの向上に取り組んでほしい	13
	喫煙者のマナー向上に取り組んでほしい	14
	ごみの回収頻度・場所を改善してほしい	11
	ペットの飼い主のマナー向上に取り組んでほしい	9
	生活環境(大気汚染・騒音等)を改善してほしい	5
	野焼きを取り締まってほしい	5
	自然エネルギーの活用に取り組んでほしい	2
	資源ごみの持ち去りがなくなるようにしてほしい	2
	粗大ごみの回収料金を見直してほしい	2
	公衆トイレを増やしてほしい	2
	ごみを減らす取り組みをさらに進めてほしい	2

11	安全で快適な水環境の整備 15 件	件数
	河川を整備してほしい	10
	水路を整備してほしい	3
	治水対策を進めてほしい	2

12	安全安心な上水道の供給体制づくり 6 件	件数
	水道料金が低い	6

13	公共下水道の整備 23 件	件数
	下水道を整備してほしい	21
	下水道料金が低い	2

14	人権の尊重と平和を希求する共生社会の実現 27 件	件数
	多文化共生社会の実現に向けた取り組みを充実してほしい	12
	人権問題への取り組みを適切に行ってほしい	8
	差別のない社会にしてほしい	6
	平和であってほしい	1

15	市民協働と地域自治の推進 77 件	件数
	住民が積極的に地域活動に参加できるよう支援してほしい	19
	地域活動等で、一部の人に負担がかからない仕組みを作してほしい	12
	市民が主体の協働のまちづくりを進めてほしい	10
	町会活動を活性化してほしい	9
	市民のモラル・マナー向上を進めてほしい	7
	地域活動団体への意見	6
	町会加入の参加促進の取り組みを進めてほしい	5
	コミュニティセンターの管理・運営等を改善してほしい	4
	地域に関心のない人が増えている	3
	高齢化が進む中での町会のあり方を検討してほしい	1
	地域活動団体が多すぎる	1

16	信頼される行政経営の推進 273 件	件数
	出張所の窓口業務がなくなり不便だ	57
	行政の取り組みをわかりやすく積極的に発信してほしい	44
	職員の対応改善や行政サービスの質を向上してほしい	42
	税金が高い	21
	適切な行財政運営をしてほしい	20
	市政に市民の声を反映させてほしい	17
	少子高齢化や若者の人口増加対策に取り組んでほしい	9
	休日夜間開庁等、窓口サービスの機能充実に取り組んでほしい	8
	職員が多いと感じる	7
	公共施設の再編や運用管理を適切に行ってほしい	7
	効率的な行政運営をしてほしい	6
	市役所の駐車場が狭い	5
	人件費や経費の削減を進めてほしい	5
	窓口の待ち時間が長い	4
	インターネットの活用など、手続き方法を改善してほしい	4
	公平公正な行政運営をしてほしい	5
	公有地の有効活用をしてほしい	2
	市長の定年制の導入	2
	個人情報の取り扱いを適正に行ってほしい	2
	ギネス世界記録へ挑戦することには疑問がある	2
	自動交付機がなくなり不便だ	1
	住民意識の向上に努めてほしい	1
	市政だよりの電子版を作してほしい	1
	近隣大学との連携を強化してほしい	1

17	アンケートについての意見 88 件	件数
	配布の仕方や対象などをよく検討してほしい	21
	もっとわかりやすい設問や選択肢にするなど検討してほしい	16
	返信用封筒が小さい	13
	意味のある調査と思えない	12
	特にない・よくわからない	9
	アンケートの結果を市政に反映してほしい	6
	市のことをあまり知らないと気づいた	6
	アンケートをするのは良い取り組みだと思う	3
	アンケートの結果を知らせてほしい	1
	何かできることがないか考えたい	1

18	市の取り組み等への肯定的意見 85 件	件数
	今後の行政の取り組みに期待している	43
	今の八尾市に満足している	34
	職員の対応に満足している	7
	市民がやさしい	1

19	その他 52 件	件数
	市議会に対する意見(議員数など)	15
	国政に対する意見	5
	市境を見直してほしい	5
	市長に対する意見	5
	国民年金の支給額を上げてほしい	4
	投票場所を充実してほしい	3
	八尾空港を移転・廃止してほしい	2
	地価が高い	1
	職員には市民の模範となる行動を求める	1
	都市ガスへ変更してほしい	1
	保留音の河内音頭はやめてほしい	1
	他市に対する意見	1
	郵便ポストを増やしてほしい	1
	風格があり洗練された市をめざしてほしい	1
	宗教教育を取り入れてほしい	1
	命の尊さを主張したい	1
	企業は海外からのサイバーテロに気をつけてほしい	1
	国の施策をなぞるのではなく、八尾市独自の施策を行ってほしい	1
	義務を果たさず権利を主張する人が多いと思う	1
	市が衰退しているように思えるので、歯止めをかけてほしい	1

8 幸福感についての詳細分析

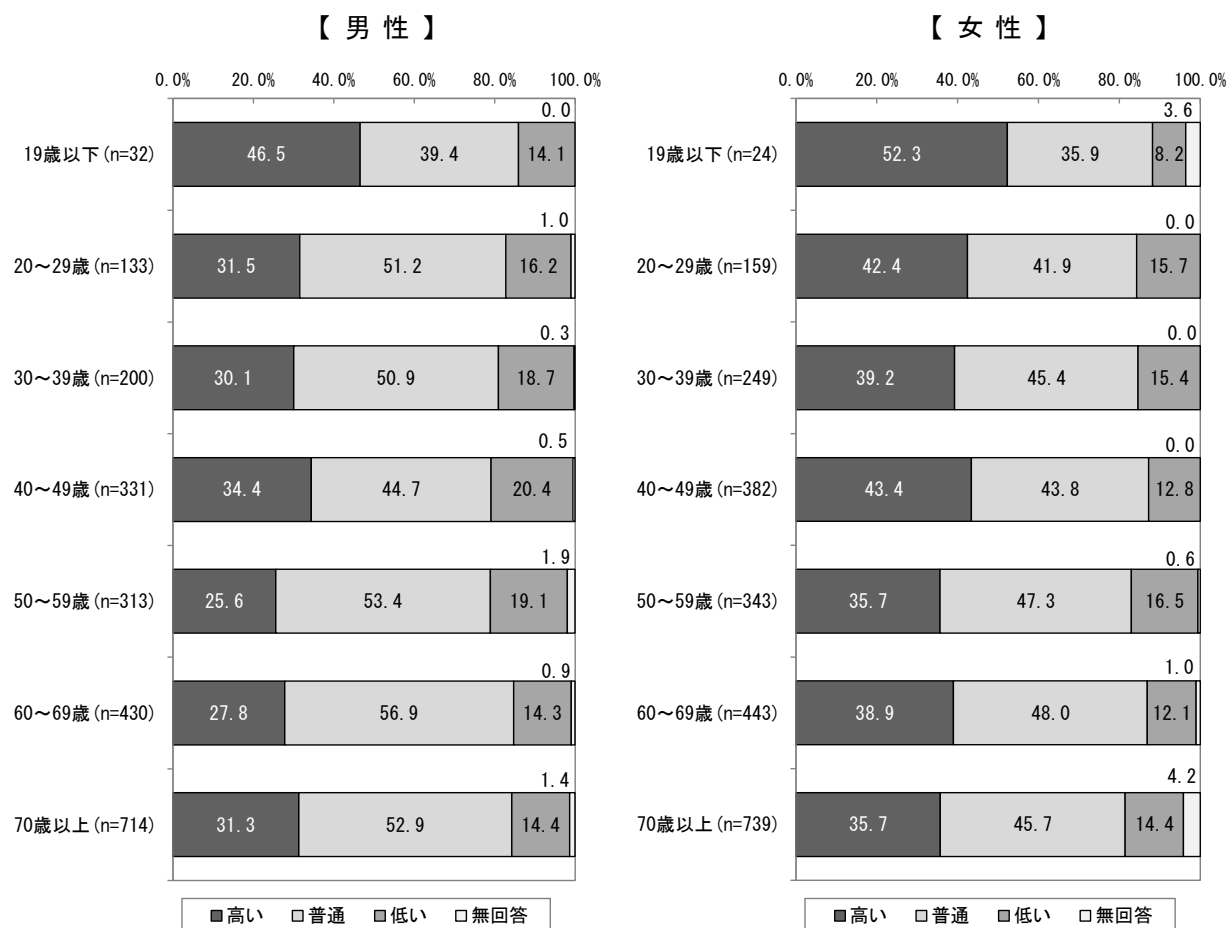
「2 あなたの幸福感について」において、幸福度に関する基本的な設問項目に関する調査結果を取りまとめたが、以下では、幸福度の違いによって、地域との関わりやまちづくりへのニーズがどのように異なるかについて、より詳細な分析を行う。

分析にあたっては、「問1 現在、あなたはどの程度「幸せ」だと感じていますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。」という問いに対して、10点～8点と回答した人を「高い」、以下5～7点を「普通」、0～4点を「低い」と分けて記述している。

(1)属性による幸福度の差異

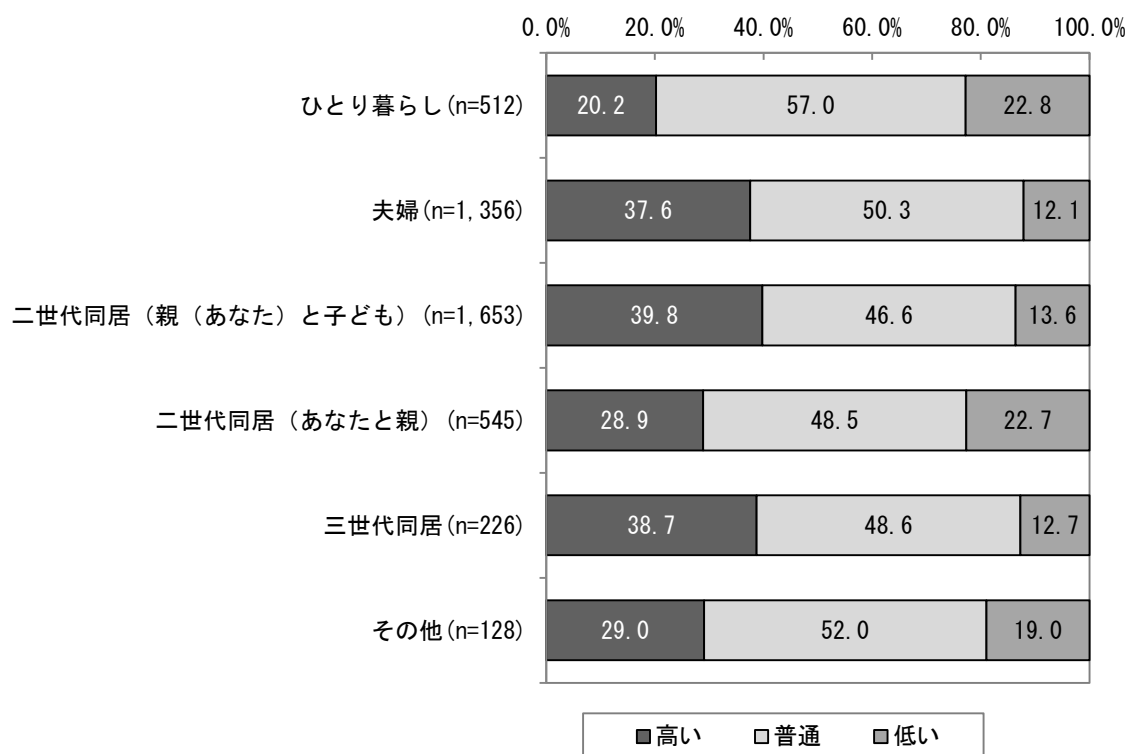
属性による幸福度の差異について、男女の年齢別に見ると、すべての年代において、「高い」の比率は女性の方が高くなっている。『19歳以下』と、『70歳以上』においては男女の差は比較的小さいが、その他の年齢層においては、「高い」の比率が女性の方が男性よりも概ね10ポイント高くなっている。

図 性・年齢別 幸福度



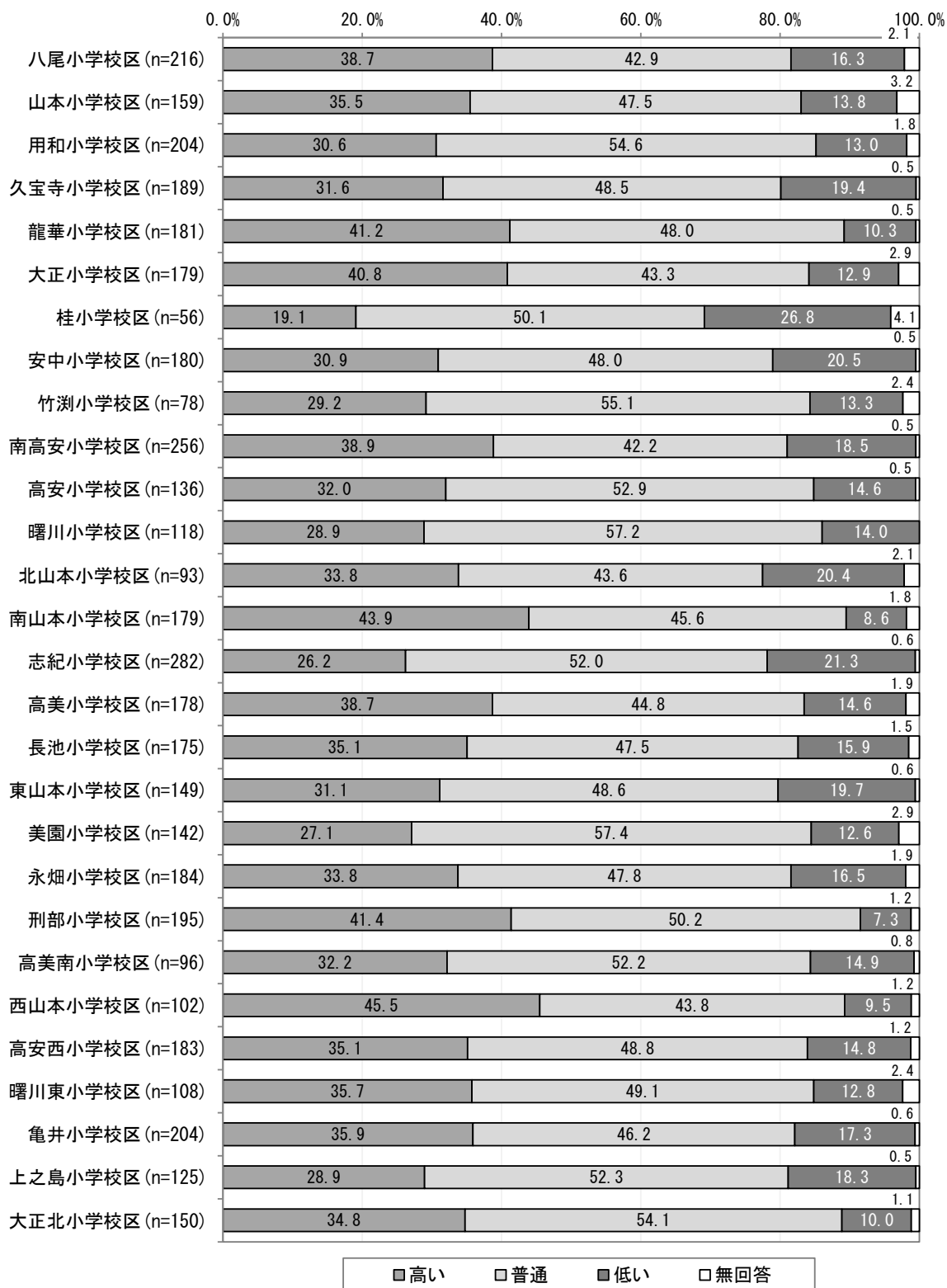
属性による幸福度の差異について、同居の家族構成別に見ると、「高い」の比率が最も低いのは『ひとり暮らし』となっている。『夫婦』『二世代会同居（親（あなた）と子ども）』『三世代会同居』はいずれも「高い」の比率が4割弱を占めている。一方、同じ二世代会同居でも『二世代会同居（あなたと親）』は「高い」の比率が3割を切っており、成人して親と同居している人は「高い」の比率が低いことがうかがえる。

図 同居の家族構成別 幸福度



属性による幸福度の差異について、校区別による幸福度について見ると、「西山本小学校区」(45.5%)、「南山本小学校区」(43.9%)、「刑部小学校区」(41.4%)、「龍華小学校区」(41.2%)、「大正小学校区」(40.8%)が「高い」の比率が40%を超えている。

図 校区別 幸福度

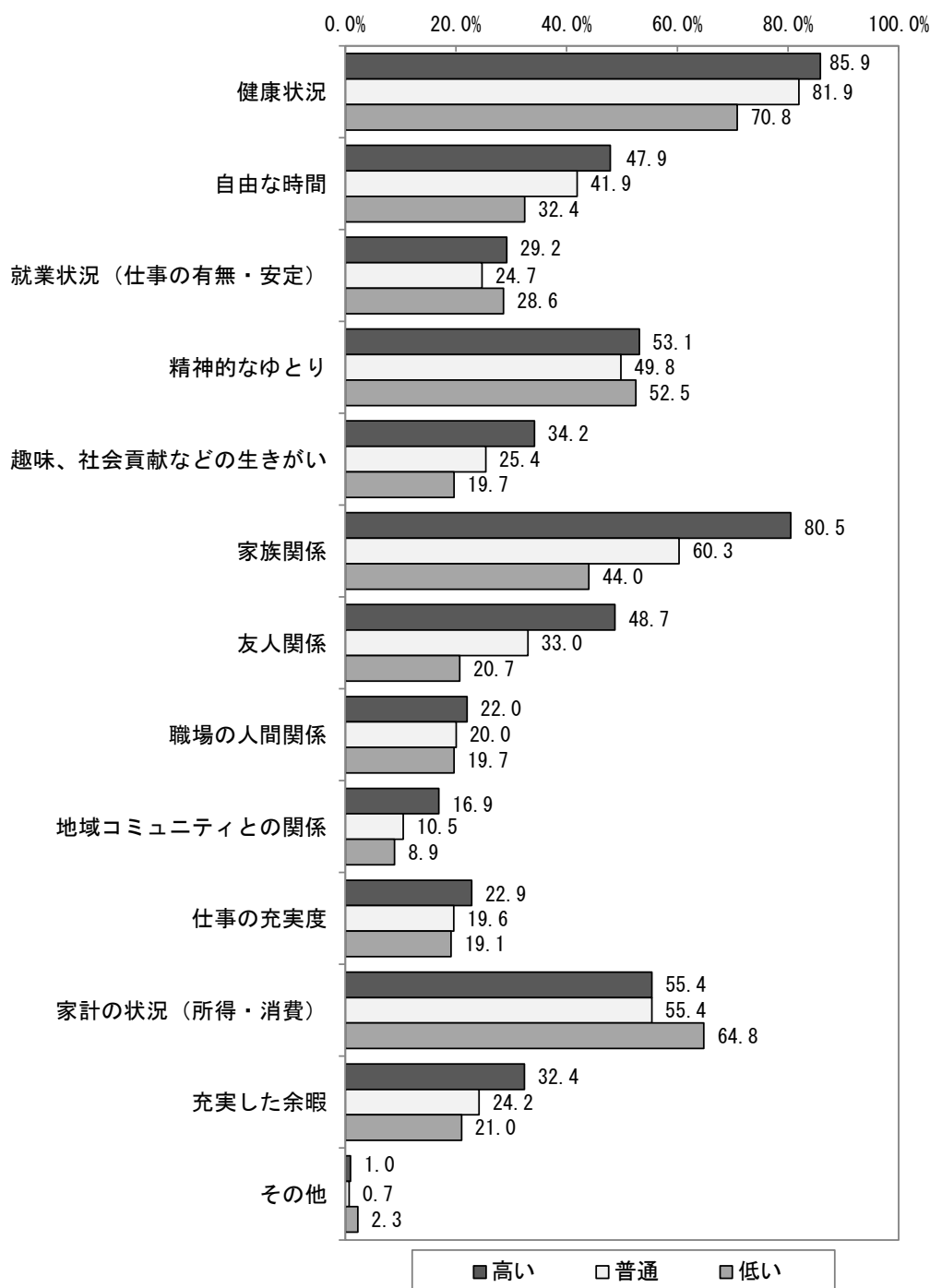


(2) 幸福度別にみた重視した事項

問3 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

幸福感を判断する際に、重視した事項について、最も回答比率が高かったのは、「高い」「普通」「低い」に関わらず「健康状況」であるが、「高い」は次いで「家族関係」が高いのに対し、「低い」は「家計の状況(所得・消費)」となっている。「家族関係」のほか、「友人関係」や「自由な時間」などは、「高い」と「低い」との間で、回答比率の差が大きくなっている。

図 幸福感を判断する際に、重視した事項(幸福度別:複数回答)

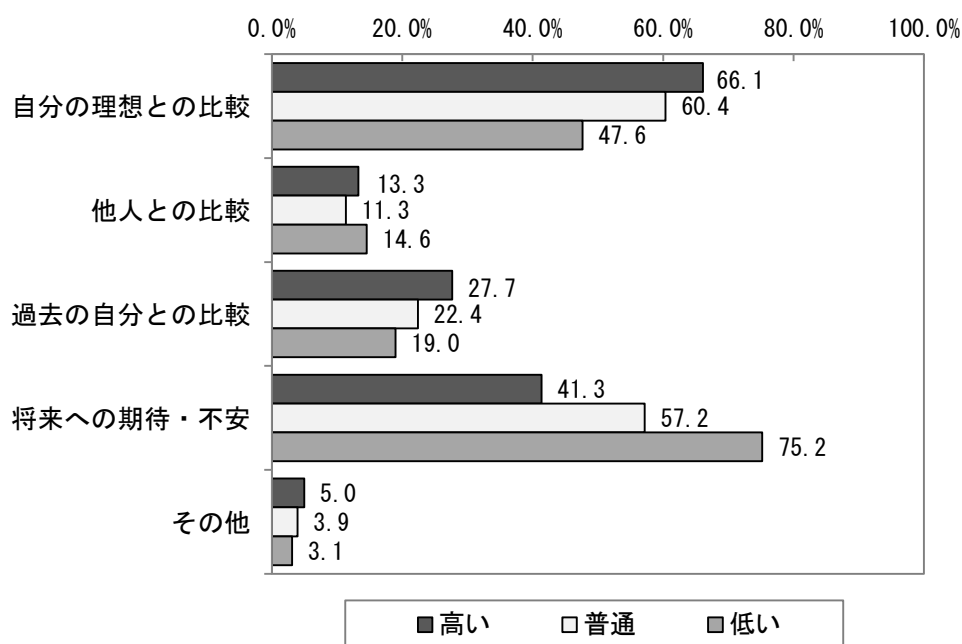


(3) 幸福度別にみた重視した基準

問4 幸福感を判断する際に、重視した基準は何ですか。あなたのお考えに近いもの上位2つまで選んで○を付けてください。

幸福感を判断する際に、重視した基準について、最も回答比率が高かったのは、「高い」は「自分の理想との比較」であったのに対し、「低い」は「将来への期待・不安」となっている。特に「将来への期待・不安」は「高い」と「低い」との間で、回答比率の差が大きくなっている。

図 幸福感を判断する際に、重視した基準(幸福度別:複数回答)

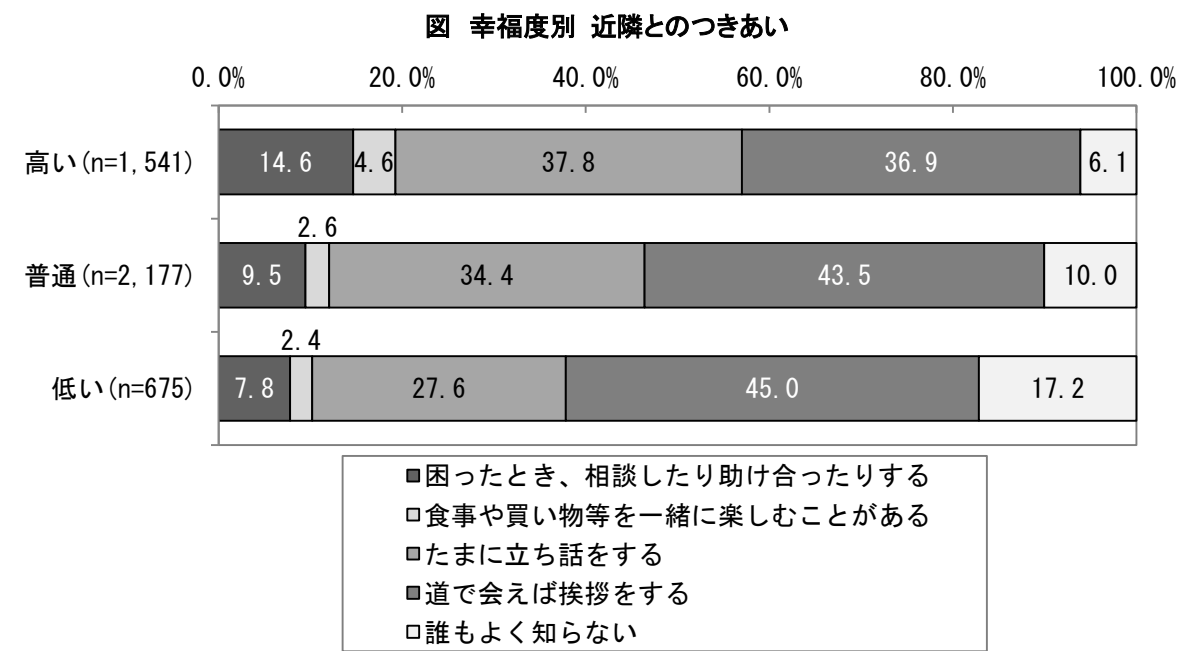


(4)地域への関わりによる差異

幸福度の違いが、地域への関わりや関心とどのように関連しているかについて、「近隣とのつきあい」「八尾市の魅力」「八尾市に対する『誇り』」を切り口として分析を行った。

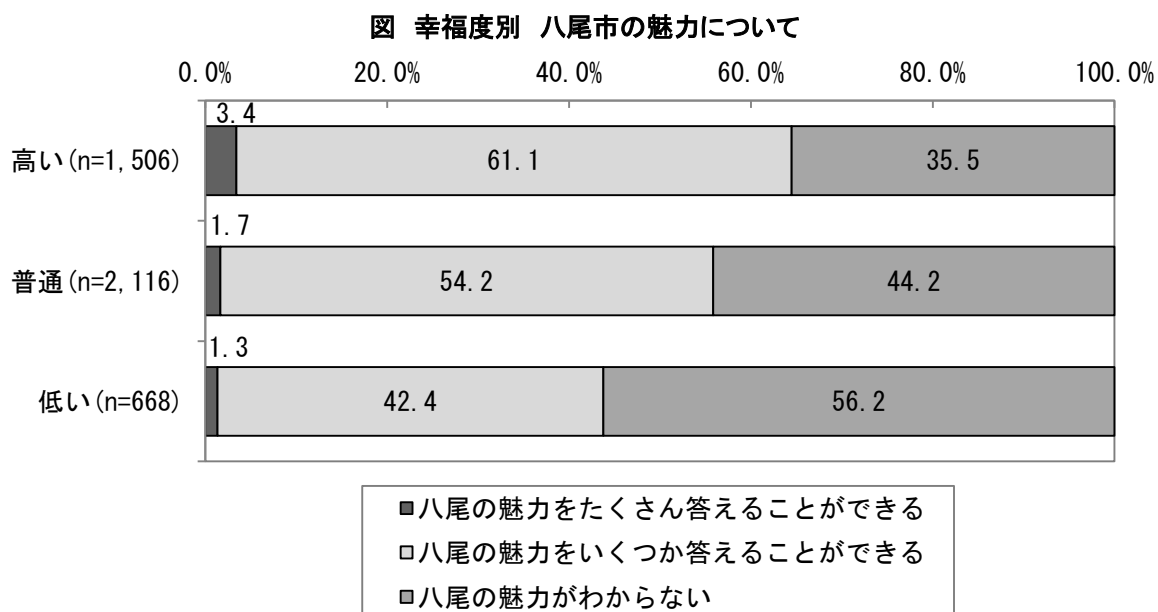
問 15 あなたは、近隣とどのようなおつきあいをされていますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

幸福度の違いごとに、近隣とのつきあいの状況の差異を見ると、「高い」は、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」という回答の比率が「普通」や「低い」に対して高くなっている。一方、「低い」は、「誰もよく知らない」という回答の比率が「高い」や「普通」に対して高くなっている。



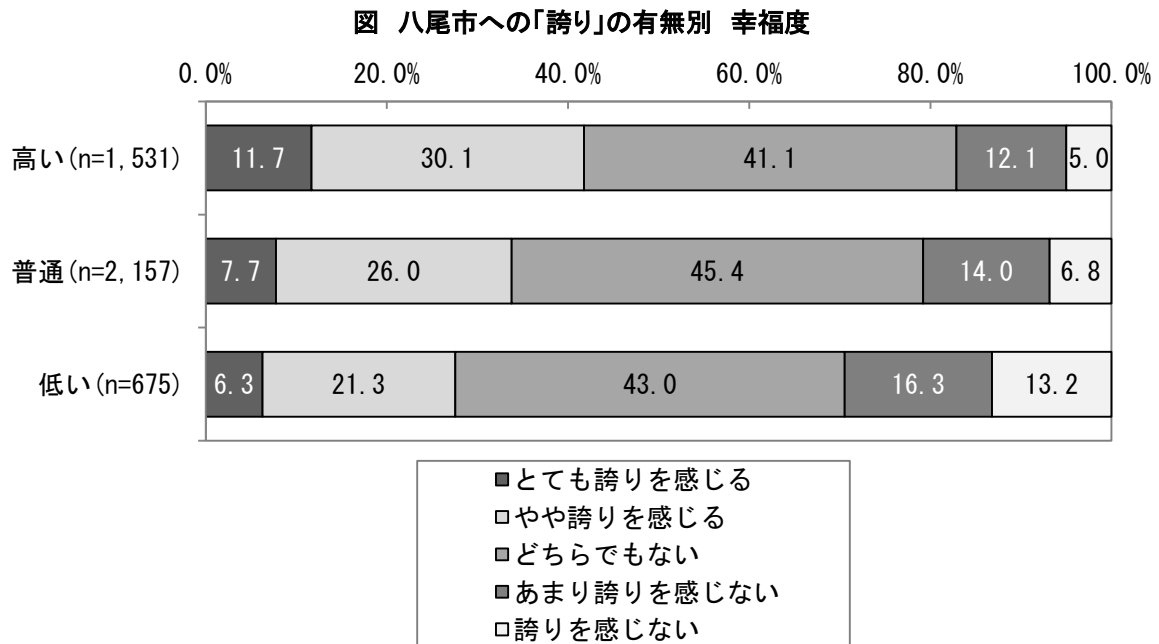
問 11 あなたは八尾の魅力について尋ねられた時、どの程度答えることができますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

八尾市の魅力について、どれくらい答えることができるか、という問いに対して、「高い」は「八尾の魅力をいくつか答えることができる」という回答の比率が6割を超えているのに対して、「低い」は4割強にとどまる。一方「八尾の魅力がわからない」という回答の比率が「低い」は56.2%と、「高い」や「普通」の回答比率を大きく上回っている。



問8 あなたは八尾市に「誇り」を感じますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

八尾市に「誇り」を感じるか、という問いに対して「高い」は「とても誇りを感じる」「やや誇りを感じる」の比率を合わせると、4割を超えるのに対し、「低い」は3割を下回っている。逆に「あまり誇りを感じない」「誇りを感じない」という回答の比率は「高い」は2割を切っているのに対し、「低い」はおよそ3割を占めている。



全体的に、幸福度の低い人は、地域との関わりや地域への関心が薄く、住んでいる八尾市に対して誇りを感じる人も少ない、という傾向がうかがえる。

(5) 幸福度とまちづくりの満足度・ニーズ等について

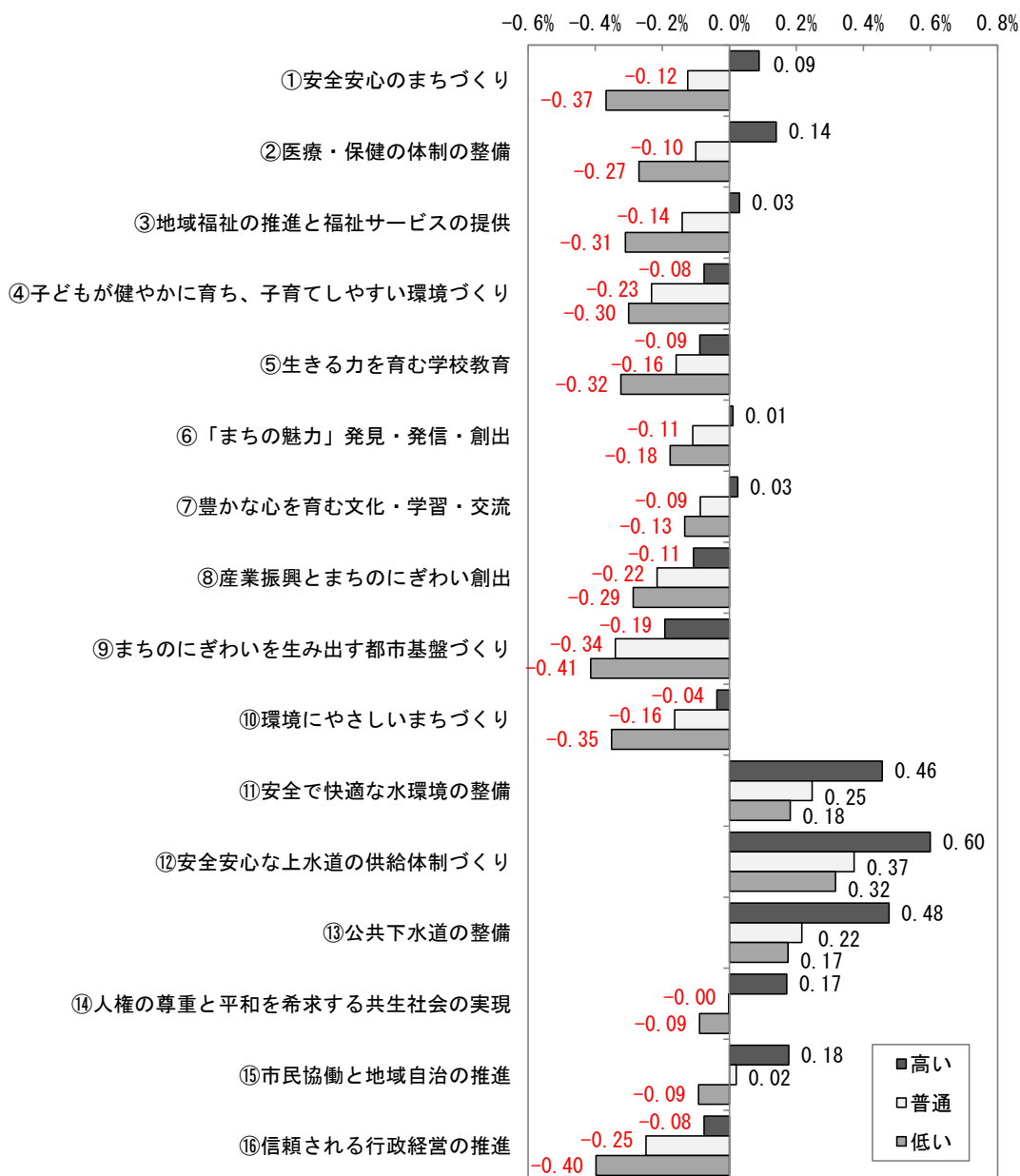
八尾市のまちづくりの現在の満足度やさらなるニーズ(問6)、八尾市の改善した方がよいところ(問10)と幸福度との関係について分析を行う。

問6の満足度、ニーズの分析にあたっては、28ページと同様の方法で数量化した。

問6 八尾市では、第5次総合計画を進めるにあたり、16の政策を定めています。以下の政策について、現在の満足度と、今後さらに充実すべきかについて、あなたの考えに最も近いものの番号に1つずつ〇を付けてください。

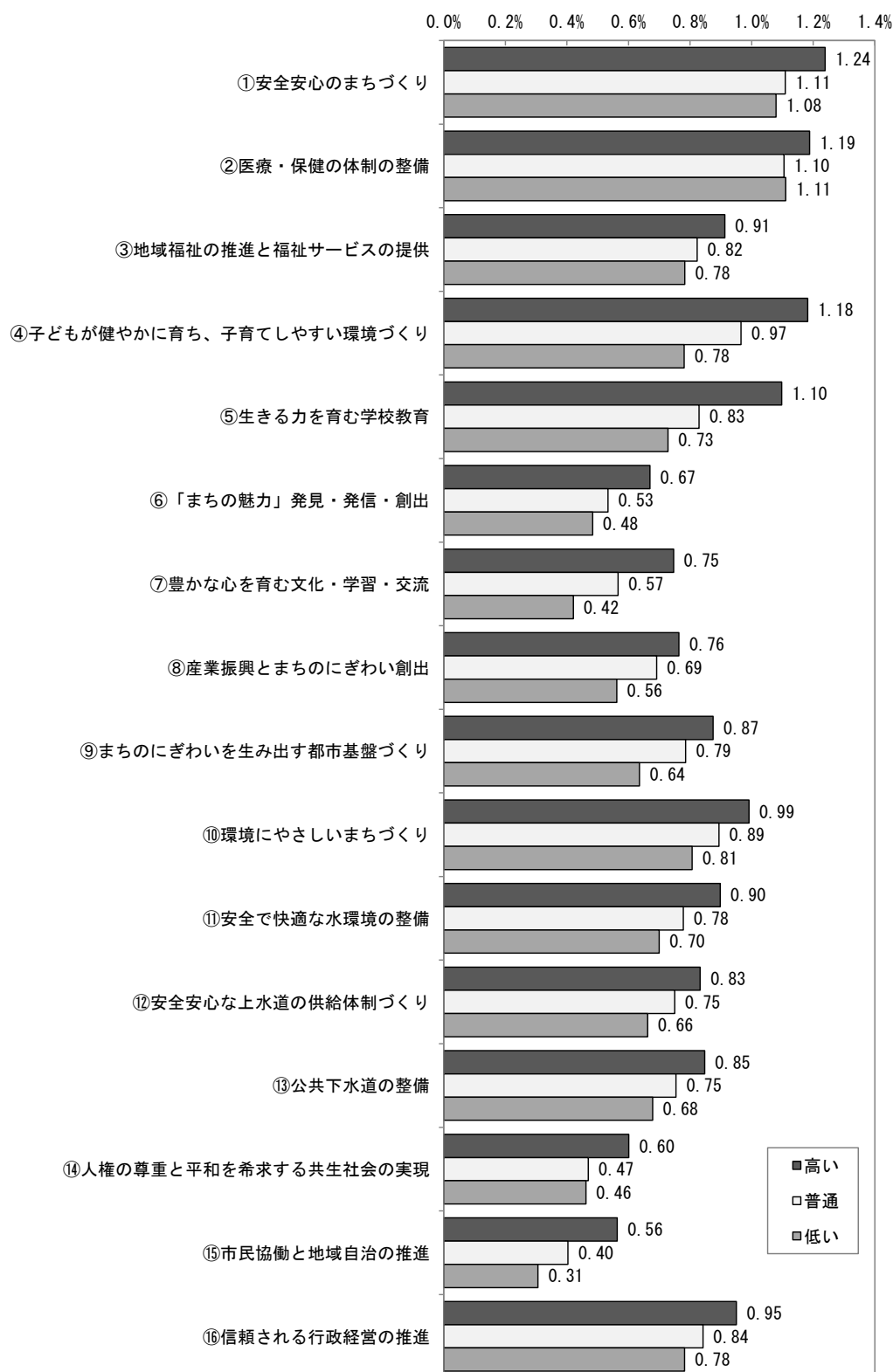
八尾市第5次総合計画に定められた16施策について、現在の満足度を幸福度別に見ると、すべての項目において、「高い」「普通」「低い」の順で満足度が高くなっている。特に「①安全安心のまちづくり」や「②医療・保健の体制の整備」では、「高い」と「低い」の差が大きい。

図 まちづくりの満足度



今後さらに充実すべきというニーズについても、「医療・保健の体制の整備」を除くすべての項目について「高い」「普通」「低い」の順で数値が大きくなっており、「低い」は、満足度が低いが、市に対して「さらに充実すべき」というニーズも相対的に小さいことがうかがえる。

図 さらなるニーズ

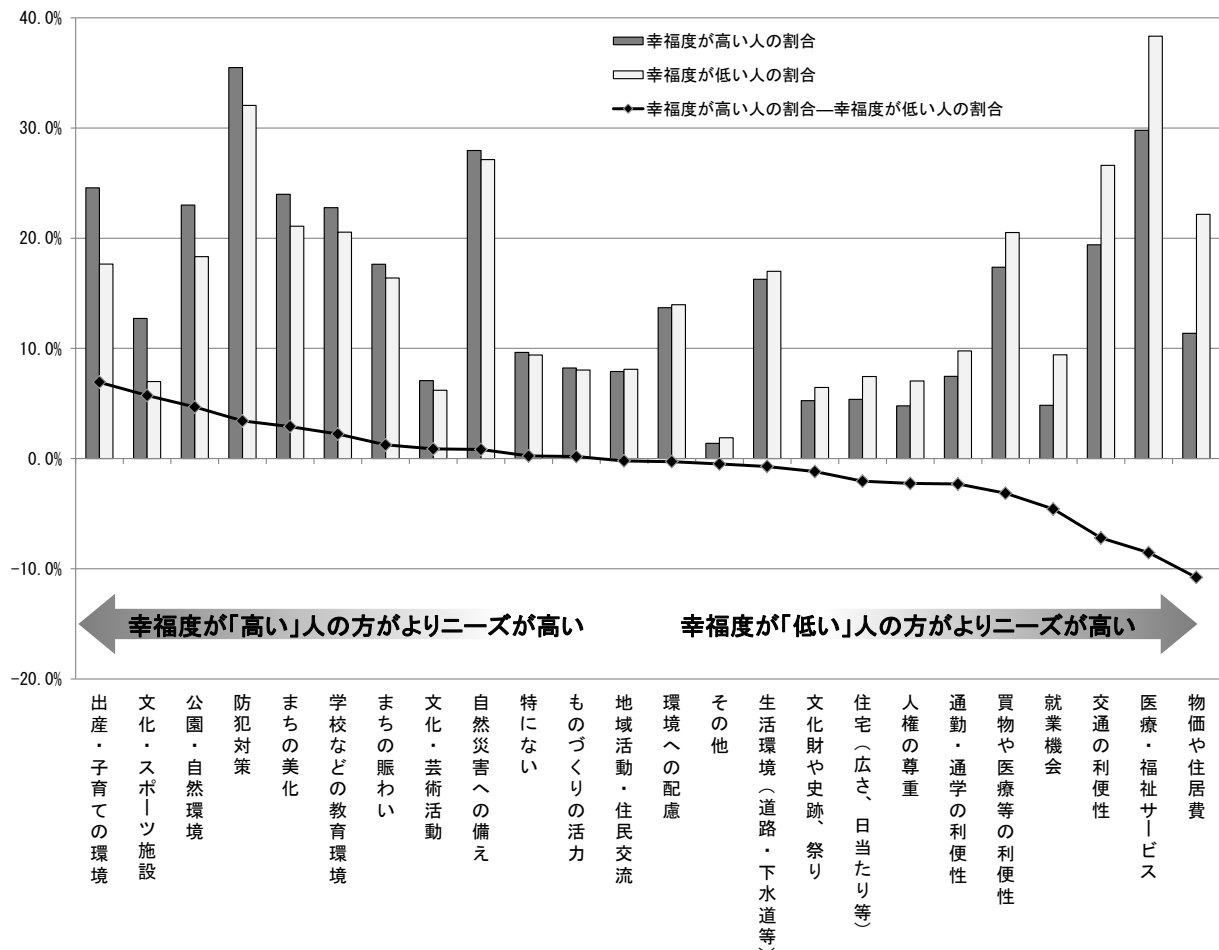


問 10 八尾市の改善した方がよいところは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

「八尾市の改善した方がよいところは何ですか」という複数回答による問いに対しては、先程の「さらに充実すべき」という問い方における回答とは、やや異なる傾向が見られる。この設問においては、「低い」方が「高い」よりも「改善した方がよいところ」として高い比率で回答があった項目がいくつもある。

「低い」方が「高い」より回答の比率が高かった（ニーズが高い）項目としては、「物価や住居費」「医療・福祉サービス」「交通の利便性」といった項目があげられる。一方で、「高い」方が回答の比率が高かった項目としては「出産・子育ての環境」「文化・スポーツ施設」があげられる。「高い」と「低い」とで回答の比率の差が小さく、どちらにおいてもニーズが高かった項目としては「自然災害への備え」があげられる。

図 八尾市の改善した方がよいところ



調查票

未来の八尾 1 万人意識調査

同封の「ご協力をお願い」をまずご覧いただき、ご回答をお願いします。

I. あなたご自身についてお聞かせください。

◆ 1 あなたの年齢について、お伺いします。次の中から 1 つだけに○を付けてください。

1. 19歳以下	3. 30～39歳	5. 50～59歳	7. 70歳以上
2. 20～29歳	4. 40～49歳	6. 60～69歳	

◆ 2 あなたの性別について、お伺いします。次の中から 1 つだけに○を付けてください。

1. 男性	2. 女性	3. 男性・女性と答えることに抵抗を感じる
-------	-------	-----------------------

◆ 3 あなたは配偶者がいらっしゃいますか。次の中から 1 つだけに○を付けてください。

1. 未婚	2. 既婚	3. 離別	4. 死別
-------	-------	-------	-------

◆ 4 同居の家族構成をお伺いします。次の中から 1 つだけに○を付けてください。

1. ひとり暮らし	3. 二世帯同居（親（あなた）と子ども）	5. 三世帯同居
2. 夫婦	4. 二世帯同居（あなたと親）	6. その他（ ）

◆ 5 同居の家族には次にあてはまる方がおられますか。あなた自身を含め、次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

1. 未就学の子ども	4. 高校生	7. 75歳以上の高齢者
2. 小学生	5. 大学生・専門学生	8. 該当する人はいない
3. 中学生	6. 65歳～74歳の高齢者	

◆ 6 地域活動や行政（市役所）の情報をお知らせする場合、どのような方法で情報をお伝えすれば、あなたは情報が入手しやすいですか。次の中から 3 つまで選んで○を付けてください。

1. 回覧板	3. マンション等の掲示板	5. インターネット	7. その他（ ）
2. 広報板	4. フリーペーパー	6. SNS（LINE等）	

◆7 あなたは、どのような情報通信端末（スマートフォンやタブレット端末等）をお使いですか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

1. 固定電話	5. パソコン
2. FAX	6. タブレット型端末
3. スマートフォン	7. その他（ ）
4. スマートフォン以外の携帯電話	8. 持っていない

◆8 あなたは、インターネットを活用して、買い物（ネットショッピング）や宿泊施設の予約、チケットの申し込み等をすることがありますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. よく利用する	2. 時々利用する	3. あまり利用しない	4. 利用しない
-----------	-----------	-------------	----------

◆9 あなたは、SNS（Facebook、LINE等）を活用していますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 情報発信や閲覧（情報収集）に利用している	3. 利用していない
2. 主に閲覧（情報収集）に利用している	4. 機器等を保有しないため利用できない

◆10 あなたの就業状況は、どれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 正規の職員・従業員	4. 会社・団体等の役員	7. 学生
2. 契約社員	5. 自営業	8. 無職（年金生活者等含む）
3. パート・アルバイト・派遣社員等	6. 専業主婦・主夫	9. その他（ ）

◆11 あなたの世帯年収（税込み、年金、配偶者の収入も含む）は、どれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 100万円未満	4. 400～600万円未満	7. 1000～1200万円未満
2. 100～200万円未満	5. 600～800万円未満	8. 1200万円以上
3. 200～400万円未満	6. 800～1000万円未満	9. 答えたくない

通勤・通学されている方にお伺いします。

◆12 あなたの通勤・通学先は、どれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

- | | |
|---------------|------------------------------|
| 1. 自宅 | 4. 東大阪市・柏原市 |
| 2. 八尾市内（自宅以外） | 5. 大阪府内（八尾市、大阪市、東大阪市、柏原市を除く） |
| 3. 大阪市 | 6. 他府県 |

◆13 職場・学校までの時間は、どれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

- | | | | |
|----------|--------------|--------------|----------|
| 1. 15分以内 | 2. 16分～30分以内 | 3. 31分～60分以内 | 4. 60分以上 |
|----------|--------------|--------------|----------|

すべての方にお伺いします。

◆14 あなたのお住まい（住宅）は、どれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

- | | | |
|------------|--------------------|-----------|
| 1. 戸建て（持家） | 3. マンション・アパート等（持家） | 5. 寮・社宅 |
| 2. 戸建て（賃貸） | 4. マンション・アパート等（賃貸） | 6. その他（ ） |

◆15 あなたのお住まいはどちらですか。次の中から1つだけに○を付けてください。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------------|
| 1. 八尾小学校区 | 11. 高安小学校区 | 21. 刑部小学校区 |
| 2. 山本小学校区 | 12. 曙川小学校区 | 22. 高美南小学校区 |
| 3. 用和小学校区 | 13. 北山本小学校区 | 23. 西山本小学校区 |
| 4. 久宝寺小学校区 | 14. 南山本小学校区 | 24. 高安西小学校区 |
| 5. 龍華小学校区 | 15. 志紀小学校区 | 25. 曙川東小学校区 |
| 6. 大正小学校区 | 16. 高美小学校区 | 26. 亀井小学校区 |
| 7. 桂小学校区 | 17. 長池小学校区 | 27. 上之島小学校区 |
| 8. 安中小学校区 | 18. 東山本小学校区 | 28. 大正北小学校区 |
| 9. 竹淵小学校区 | 19. 美園小学校区 | 29. 10月1日以降に市外へ転出 |
| 10. 南高安小学校区 | 20. 永畑小学校区 | |

小学校区がわからない場合は住所をご記入ください。 八尾市（ ）町（ ）丁目

※10月1日以降に市外へ転出した方も調査へのご協力をお願いします。

Ⅱ. あなたの幸福感についてお聞かせください。

問1 現在、あなたはどの程度「幸せ」だと感じていますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とする
と、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字1つだけに○を付けてください。

※わからない場合は直感的に選択してください。

げんざい 現在の しあわ 幸せ	とても ふこう 不幸 0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	とても しあわ 幸せ 10点
--------------------------	------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-------------------------

問2 「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とした場合、あなたはどの程度幸福であることを理想の
状態と考えますか。いずれかの数字1つだけに○を付けてください。

※わからない場合は直感的に選択してください。

りそう 理想の しあわ 幸せ	とても ふこう 不幸 0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	とても しあわ 幸せ 10点
-------------------------	------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-------------------------

問3 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

1. 健康状況	8. 職場の人間関係
2. 自由な時間	9. 地域コミュニティとの関係
3. 就業状況 (仕事の有無・安定)	10. 仕事の充実度
4. 精神的なゆとり	11. 家計の状況 (所得・消費)
5. 趣味、社会貢献などの生きがい	12. 充実した余暇
6. 家族関係	13. その他 ()
7. 友人関係	

問4 幸福感を判断する際に、重視した基準は何ですか。あなたのお考えに近いもの上位2つまで選んで○を付けてください。

1. 自分の理想との比較	4. 将来への期待・不安
2. 他人との比較	5. その他 ()
3. 過去の自分との比較	

問5 現在のあなたの健康状態はどれにあたりますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 良い	3. ふつう	5. 悪い
2. まあ良い	4. 少し悪い	

Ⅲ. 八尾市のまちづくりの満足度と、今後、さらに充実すべき政策についてお聞かせください。

問6 八尾市では、第5次総合計画を進めるにあたり、16の政策を定めています。以下の政策について、現在の満足度と、今後さらに充実すべきかについて、あなたの考えに最も近いものの番号に1つずつ○を付けてください。
【別紙をご参考ください。】

16の政策	現在の満足度 (各項目1つずつ○)					さらに充実すべきか (各項目1つずつ○)				
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満足	不満足	どちらともいえない	力をいれて欲しい	できれば力をいれて欲しい	あまり力をいれる必要はない	力をいれる必要はない	わからない
(記入例)	1	2	③	4	5	1	②	3	4	5
1 安全安心のまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 医療・保健の体制の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 地域福祉の推進と福祉サービスの提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 子どもが健やかに育ち、子育てしやすい環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 生きる力を育む学校教育	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 「まちの魅力」発見・発信・創出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7 豊かな心を育む文化・学習・交流	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8 産業振興とまちのにぎわい創出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9 まちのにぎわいを生み出す都市基盤づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10 環境にやさしいまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11 安全で快適な水環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12 安全安心な上水道の供給体制づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13 公共下水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14 人権の尊重と平和を希求する共生社会の実現	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15 市民協働と地域自治の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16 信頼される行政経営の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

IV. 八尾市の魅力についてお聞かせください。

問7 あなたは八尾市に「愛着」を感じますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

- | | | |
|-------------|-------------|----------|
| 1. とても愛着がある | 3. どちらでもない | 5. 愛着がない |
| 2. やや愛着がある | 4. あまり愛着がない | |

問8 あなたは八尾市に「誇り」を感じますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

- | | | |
|--------------|---------------|------------|
| 1. とても誇りを感じる | 3. どちらでもない | 5. 誇りを感じない |
| 2. やや誇りを感じる | 4. あまり誇りを感じない | |

問9 八尾市の良いところは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

- | | | |
|-----------------|-------------------|---------------|
| 1. 公園・自然環境 | 9. 医療・福祉サービス | 17. 環境への配慮 |
| 2. 通勤・通学の利便性 | 10. 人権の尊重 | 18. まちの美化 |
| 3. 交通の利便性 | 11. 文化・スポーツ施設 | 19. 就業機会 |
| 4. 買物や医療等の利便性 | 12. 文化・芸術活動 | 20. 文化財や史跡、祭り |
| 5. 住宅（広さ、日当たり等） | 13. 生活環境（道路・下水道等） | 21. まちの賑わい |
| 6. 物価や住居費 | 14. 防犯対策 | 22. ものづくりの活力 |
| 7. 出産・子育ての環境 | 15. 自然災害への備え | 23. その他（ ） |
| 8. 学校などの教育環境 | 16. 地域活動・住民交流 | 24. 特にない |

問10 八尾市の改善した方がよいところは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

- | | | |
|-----------------|-------------------|---------------|
| 1. 公園・自然環境 | 9. 医療・福祉サービス | 17. 環境への配慮 |
| 2. 通勤・通学の利便性 | 10. 人権の尊重 | 18. まちの美化 |
| 3. 交通の利便性 | 11. 文化・スポーツ施設 | 19. 就業機会 |
| 4. 買物や医療等の利便性 | 12. 文化・芸術活動 | 20. 文化財や史跡、祭り |
| 5. 住宅（広さ、日当たり等） | 13. 生活環境（道路・下水道等） | 21. まちの賑わい |
| 6. 物価や住居費 | 14. 防犯対策 | 22. ものづくりの活力 |
| 7. 出産・子育ての環境 | 15. 自然災害への備え | 23. その他（ ） |
| 8. 学校などの教育環境 | 16. 地域活動・住民交流 | 24. 特にない |

とい や お みりよく たず とき ていどこた つぎ なか
問11 あなたは八尾の魅力について尋ねられた時、どの程度答えることができますか。次の中から 1 つだけに
○を付けてください。

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1. 八尾の魅力をたくさん答えることができる | 3. 八尾の魅力がわからない |
| 2. 八尾の魅力をいくつか答えることができる | |

とい きょじゅうち や お し ゆうじん すす つぎ なか
問12 あなたは、居住地として八尾市を友人に薦めますか。次の中から 1 つだけに○を付けてください。

- | | | |
|------------|--------------|-----------|
| 1. とても薦めたい | 3. どちらでもない | 5. 薦めたくない |
| 2. やや薦めたい | 4. あまり薦めたくない | |

お かえ
折り返しです

のこ はんぶん
残り半分よろしく

ねが
お願いいたします

問13 現在の八尾市はどのようなまちだと思いますか。A～Vの項目ごとに、あてはまる番号それぞれ1つに○を付けてください。また、限りある行財政資源の中で、「未来の八尾」（概ね 10年後）として、「特に現在よりも充実してほしい」項目を、上位5つまで選んで○を付けてください。

項目		①現在の八尾				②未来の八尾
		そう思う	まあそう思う	そう思わない	わからない	「特に現在よりも 充実してほしい」 項目に○印 (5つまで)
きにゅうれい (記入例)		1	②	3	4	
A	公園・自然環境の多いまち	1	2	3	4	
B	通勤・通学の利便性が高いまち	1	2	3	4	
C	交通の利便性が高いまち	1	2	3	4	
D	買物や医療等の日常生活の利便性が高いまち	1	2	3	4	
E	住宅条件（広さ・日当たり等）の良いまち	1	2	3	4	
F	物価や住宅費が安く暮らしやすいまち	1	2	3	4	
G	出産・子育ての環境が整ったまち	1	2	3	4	
H	学校などの教育環境が整ったまち	1	2	3	4	
I	医療・福祉サービスが整ったまち	1	2	3	4	
J	すべての人の人権が大切にされるまち	1	2	3	4	
K	文化・スポーツ施設が整ったまち	1	2	3	4	
L	文化・芸術活動が盛んなまち	1	2	3	4	
M	生活環境（道路・下水道等）が整ったまち	1	2	3	4	
N	治安が良く安心して暮らせるまち	1	2	3	4	
O	災害への備えが充実したまち	1	2	3	4	
P	地域活動が盛んで住民交流が豊かなまち	1	2	3	4	
Q	環境にやさしいまち（ごみの減量、省エネ等）	1	2	3	4	
R	美しいまち（落書きやポイ捨てが少ない）	1	2	3	4	
S	就業機会の多いまち	1	2	3	4	
T	文化財や史跡、祭りが多く歴史のあるまち	1	2	3	4	
U	まちの賑わいを感じるまち	1	2	3	4	
V	ものづくりの活力にあふれたまち	1	2	3	4	

V. 身近な地域（概ね小学校区）での地域活動についてお聞かせください。

問14 あなたがお住まいの身近な地域（概ね小学校区）は住みよい地域ですか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. とても住みよい 2. まあまあ住みよい 3. あまり住みよくない 4. 住みよくない

問15 あなたは、近隣とどのようなおつきあいをされていますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 困ったとき、相談したり助け合ったりする 3. たまに立ち話をする 5. 誰もよく知らない
2. 食事や買い物等を一緒に楽しむことがある 4. 道で会えば挨拶をする

問16 あなたの世帯は、町会（自治会）に加入していますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 加入している 3. 加入していない 5. その他（ ）
2. 加入していない（加入していたが退会した） 4. 町会（自治会）がない 6. わからない

問17 あなたは、ボランティア活動（自治会、ボランティア、NPO等）に関心がありますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 非常に関心がある 2. ある程度関心がある 3. あまり関心がない 4. 関心がない

問18 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 現在活動している 2. 以前していたが、現在はしていない 3. 今までにすることがない

問19 市内の各地域において、住民間での交流を深め、地域をより住みやすい地域にいくために、住民の皆さんにより様々な地域活動がされています。

あなたには、地域活動の情報がどの程度届いていますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. よく届いている 2. まあまあ届いている 3. あまり届いていない 4. わからない

問20 あなたは、地域活動にどのように関わっていますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 積極的に参加している 4. 参加していない
2. できる範囲で参加している 5. その他（ ）
3. 町会（自治会）などで決められた活動には参加するようにしている

問20-1 へ

ち い き き ょ う か つ さ ん つ な
ぎ じ づ け ぎ か
問20-1 あなたは、地域のどの行事（活動）に参加したことがありますか。次の中からあてはまるものすべて

に○を付けてください。

- | | |
|--|--|
| <p>1. 住民どうしのふれあいや交流を^{じゅうみん}活発にする活動^{こうはつ}</p> | <p>9. 音楽等、気軽に文化に^{おんがくなど}触れられる活動^{きがるぶんかふ}</p> |
| <p>2. 子どもたちが健やかに育つ^こ地域にする活動^{すこ}</p> | <p>10. ウォーキングや体操など健康づくりの活動^{たいそうけんこう}</p> |
| <p>3. 妊婦、乳幼児とその保護者を^{にんぶ}支援する活動^{にゅうようじ}</p> | <p>11. まちの美化活動^{びか}</p> |
| <p>4. 高齢者や障がい者の安心を^{こうれいしゃ}支援する活動^{しょう}</p> | <p>12. 歴史や伝統、文化を^{れきし}継承する活動^{でんとうぶんか}</p> |
| <p>5. 災害に備えた自主防災活動^{さいがい}</p> | <p>13. 日常生活の助け合い活動^{にちじょうせいかつ}（買い物支援等）^{たすあ}</p> |
| <p>6. 防犯活動（ひったくり、詐欺被害防止等）^{ぼうはん}</p> | <p>14. その他（^た</p> |
| <p>7. 交通安全活動（見守り等）^{こうつうあんぜん}</p> | <p>）</p> |
| <p>8. 自然を大切にしたり、花や緑を増やす活動^{しぜん}</p> | |

かた うかが
すべての方にお伺いします。

問21 あなたは地域活動についてどの程度ご存知ですか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. どのような^{だんたい}団体がどのような^{かつどう}活動をしているのかを概ね知っている
2. どのような^{だんたい}団体があるのかは概ね知っているが、活動内容までは知らない^{おおむ し かつどう ないよう し}
3. いくつかの^{だんたい}団体があることは知っている^し
4. 地域でどのような^{ち い き}団体が活動しているのかはほとんど知らない^{だんたい かつどう し}
5. その他 (^た)

(団体の例) 校区まちづくり協議会、更生保護女性会、高齢クラブ（老人会）、子ども会、コミュニティセンター
運営協議会、自治振興委員会、女性会（婦人会）、青少年育成連絡協議会、青年団、地区福祉委員会、
町会（自治会）、PTA、保護司会、民生委員児童委員協議会、など

問22 あなたは、上記団体の役をしたことがありますか。いずれかに○を付けてください。

また、「1.上記団体の役（班長、組長、役員など）をしたことがある」方は、経験した活動すべてに○を付けてください。

1. 上記団体の役（班長、組長、役員など）をしたことがある 2. 上記団体の役をしたことがない

とい
問22-1
やく
役をしたことがある
かつどう
活動すべてに○を
つ
付けてください

- | | |
|--------------------|----------------|
| a. 校区まちづくり協議会 | i. 青年団 |
| b. 更生保護女性会 | j. 地区福祉委員会 |
| c. 高齢クラブ（老人会） | k. 町会（自治会） |
| d. 子ども会 | l. P T A |
| e. コミュニティセンター運営協議会 | m. 保護司会 |
| f. 自治振興委員会 | n. 民生委員児童委員協議会 |
| g. 女性会（婦人会） | o. その他（ ） |
| h. 青少年育成連絡協議会 | |

ち い き かつどう やくいん さ ん か か た さ ん か か た うかが
地域活動に役員またはスタッフとして参加している方（または参加したことがある方）にお伺いします。

と い ち い き かつどう な て さ ん か お も き つぎ な か
問23 あなたが、地域活動の担い手として参加していてよかったと思うことをお聞かせください。次の中から
3つまで選んで○を付けてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 近隣の知り合いが増える
きんりん し あ ふ | 5. 行政（市役所）に対して意見・提案を伝えやすい
ぎょうせい しやくしょ たい い けん ていあん つた |
| 2. 地域の様々な情報が入手できる
ち い き さまざま じょうほう にゆうしゅ | 6. 地域の人に喜んでもらえることがあった
ち い き ひと よろこ |
| 3. 困ったことや問題が起こった時に相談しやすい
こま もんだい お と き そうだん | 7. その他（ ）
た |
| 4. 地域の活動について意見・提案できる
ち い き かつどう い けん ていあん | 8. 特にない
とく |

と い ち い き かつどう さ ん か か だ い か ん き
問24 あなたが、地域活動に参加していて課題として感じておられる（おられた）ことをお聞かせください。
次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 活動の担い手（スタッフ）が少ない
かつどう な て すく | 8. 活動の資金が不足している
かつどう しきん ふそく |
| 2. 役員のなり手がいない
やくいん て | 9. 団体名で契約ができない
だんたいめい けいやく |
| 3. 活動の企画・アイデアを考えるのが難しい
かつどう き かく かんが むずか | 10. 団体名で財産を保有できない（不動産、自動車など）
だんたいめい ざいさん ぼゆう ふどうさん じどうしゃなど |
| 4. 活動の周知・P Rが難しい
かつどう しゅうち むずか | 11. その他（ ）
た |
| 5. 事務処理等の負担が重い
じ む し ょり など ふ た ん おも | 12. 特にない
とく |
| 6. 地域の団体間の調整が難しい
ち い き だんたいかん ちようせい むずか | 13. わからない |
| 7. 個人情報の取り扱いが難しい
こ じ ん じょうほう と あつか むずか | |

か た うかが
すべての方にお伺いします。

と い す み が ち ち い き おおむ しょうがっこうく す ち い き こんご
問25 あなたがお住まいの身近な地域（概ね小学校区）を住みよい地域にしていくために、今後どのような
活動が活発になればよいと思いますか。現在、既に地域で実施されている活動を含めて、次の中から、
あてはまるものすべてに○を付けてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動
じゅうみん こうりゅう かつぱつ かつどう | 9. 音楽等、気軽に文化に触れられる活動
おんがくなど き が る ぶん か ふ かつどう |
| 2. 子どもたちが健やかに育つ地域にする活動
こ すこ そだ ち い き かつどう | 10. ウォーキングや体操など健康づくりの活動
たいそう けんこう かつどう |
| 3. 妊婦、乳幼児とその保護者を支援する活動
にんぶ にゅうようじ ほ ご し ゃ し え ん かつどう | 11. まちの美化活動
び か かつどう |
| 4. 高齢者や障がい者の安心を支援する活動
こうれいしゃ しょう しゃ あんしん し え ん かつどう | 12. 歴史や伝統、文化を継承する活動
れきし でんとう ぶん か けいしょう かつどう |
| 5. 災害に備えた自主防災活動
さいがい そな じ し ゅ ぼうさい かつどう | 13. 日常生活の助け合い活動（買い物支援等）
にちじょうせいかつ たす あ かつどう か ものしえんなど |
| 6. 防犯活動（ひったくり、詐欺被害防止等）
ぼうはん かつどう さ ぎ ひ が い ぼうし など | 14. その他（ ）
た |
| 7. 交通安全活動（見守り等）
こうつうあんぜん かつどう みまも など | 15. 特にない
とく |
| 8. 自然を大切にしたり、花や緑を増やす活動
し ぜん たいせつ はな みどり ふ かつどう | 16. わからない |

問26 多くの人が地域活動に参加できるようにするためにはどのような工夫が必要でしょうか。次の中から

あてはまるものすべてに○を付けてください。

1. 地域にどのような課題があるのかを知らせる（課題の周知）
2. 広報、SNSなど、いろんな方法を利用してどのような活動があるのかを知らせる（活動の周知）
3. 参加するきっかけづくりや呼びかけをする（誘い方の工夫）
4. 当日だけでも参加・協力できる役割を増やす（役割分担の工夫）
5. 役員は担える人・担いたい人に任せ、機械的に割り当てない（役員確保の工夫）
6. 地域活動の成果を地域に見えるようにする（成果の周知）
7. 参加したい人と参加してほしい活動とのマッチングを行う人・しくみを増やす（マッチングの工夫）
8. その他（ ）

問27 上記の活動の工夫がされたとしたら、あなたが参加・協力してもよいと思う活動はどれですか。現在

参加している活動を含めて、次の中からあてはまるものすべてに○を付けてください。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動 | 9. 音楽等、気軽に文化に触れられる活動 |
| 2. 子どもたちが健やかに育つ地域にする活動 | 10. ウォーキングや体操など健康づくりの活動 |
| 3. 妊婦、乳幼児とその保護者を支援する活動 | 11. まちの美化活動 |
| 4. 高齢者や障がい者の安心を支援する活動 | 12. 歴史や伝統、文化を継承する活動 |
| 5. 災害に備えた自主防災活動 | 13. 日常生活の助け合い活動（買い物支援等） |
| 6. 防犯活動（ひったくり、詐欺被害防止等） | 14. その他（ ） |
| 7. 交通安全活動（見守り等） | 15. 特にない |
| 8. 自然を大切にしたり、花や緑を増やす活動 | 16. わからない |

問28 あなたは、地域のまちづくりを進めていくためには、住民と行政（市役所）はどのような関係が良いと

思いますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 住民と行政（市役所）が一緒に進める
2. 住民が積極的に進め、行政（市役所）はその活動を支援する
3. 行政（市役所）が積極的に進め、住民はその活動に協力する
4. 行政（市役所）のみが積極的に進める
5. その他（ ）

VI. 定住意向についてお聞かせください。

問29 あなたは、八尾市外での居住経験がありますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 市外での居住経験はない（八尾市にずっと住んでいる） 2. 市外での居住経験がある

問30 あなたは、八尾市内で、通算何年暮らしていますか。（以前転出して戻られた場合は、前に住んでいた年数も含めてお答えください。）次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 2年未満 4. 10年以上～20年未満 7. 40年以上～50年未満
2. 2年以上～5年未満 5. 20年以上～30年未満 8. 50年以上
3. 5年以上～10年未満 6. 30年以上～40年未満

問31 あなたが、八尾市に住むことになったきっかけは何ですか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 生まれた時から住んでいる 7. 親世帯からの独立
2. 仕事上の都合（就職・転職・転勤・退職など） 8. 家族との同居・近居
3. 学校上の都合（入学・進学・転校など） 9. 住宅の都合（住宅の購入・借り換えなど）
4. 結婚 10. 健康上の理由（通院・病気療養など）
5. 子どもの誕生（予定含む） 11. その他（ ）
6. 離婚

問32 あなたは、今のお住まいにずっと住んでいたいと思いますか。転勤等による移転予定の有無に関わらず、ご自身の気持ちとしてあてはまるものを次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 今の場所に住み続けたい
2. 市内の他の場所で住み続けたい
3. いずれ市外へ引っ越したい
4. すでに市外に引っ越す予定がある・引っ越した
5. その他（ ）
- 問32-1
将来再び八尾市に住みたいですか（○は1つ）
1. 住みたい 3. わからない
2. 住みたくない

Ⅶ. や お し せ い き 八尾市政についてお聞かせください。

とい 問33 あなたは、や お し せ い き 八尾市政に関心がありますか。次の中から 1 つだけに○を付けてください。

- | | | |
|--------------|-------------|----------|
| 1. 大いに関心がある | 3. あまり関心がない | 5. わからない |
| 2. ある程度関心がある | 4. 関心がない | |

とい 問33-1 「3.あまり関心がない」「4.関心がない」に○を付けた方のみにお伺いします。

かんしん りゆう つぎ なか 関心がない理由について、次の中から 1 つだけに○を付けてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから |
| 2. 忙しくて市政のことを考える時間がないから |
| 3. 市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから |
| 4. 今の市政がうまくいっていると思うから |
| 5. その他 () |

とい 問34 あなたは、現在の市政には、市民の意見がどの程度反映されていると思いますか。次の中から 1 つだけに○を付けてください。

- | | | |
|----------------|-----------------|----------|
| 1. 十分反映されている | 3. あまり反映されていない | 5. わからない |
| 2. ある程度反映されている | 4. ほとんど反映されていない | |

とい 問34-1 「3.あまり反映されていない」「4.ほとんど反映されていない」に○を付けた方のみにお伺いします。

はんえい おも りゆう つぎ なか 反映されていないと思う理由について、次の中から 1 つだけに○を付けてください。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 市民の意見や要望の把握が不十分であるから |
| 2. 市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから |
| 3. 市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから |
| 4. 市は、法制度上、対応力に限界があるから |
| 5. 市は、財政面や人材面などで対応力に限界があるから |
| 6. その他 () |

とい 問35 あなたは、八尾市の魅力向上や生活課題の解決に向けて、関心のあるテーマで市民が主役となって提案や活動する機会があれば参加してみたいですか。次の中から 1 つだけに○を付けてください。

- | | | |
|------------|---------------|------------|
| 1. ぜひ参加したい | 3. どちらともいえない | 5. 参加したくない |
| 2. まあ参加したい | 4. あまり参加したくない | |

問36 あなたは、八尾市の取り組みに満足していますか。次の中から1つだけに○を付けてください。

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

問37 より良い市政の実現をめざした次の取り組みのなかで、あなたが特に期待するものを次の中から3つまで選んで○を付けてください。

1. 市政に対する市民ニーズの把握の充実
2. 市政についての情報提供・情報公開の充実
3. 窓口・電話での職員の適切な応対（わかりやすい説明、迅速な対応など）
4. 八尾市の特性・課題を踏まえた取り組みの立案・実施
5. インターネット等を活用したサービス（予約・申請・A Iによる問い合わせ対応等）の充実
6. 民間のノウハウ・アイデアを取り入れた行政活動・サービスの充実
7. 国・府・近隣自治体と連携した行政活動・サービスの充実
8. 時代のニーズや将来の見通しなどに応じた、事業の見直し（改変・縮小・廃止）
9. 市政への市民の参画の促進
10. 地域活動に対する支援の充実
11. 健全な財政運営
12. その他（ ）

問38 最後に、今後の八尾市のまちづくり全般について、ご意見等がございましたら、どんなことでも結構ですのでお聞かせください。

調査にご協力いただきありがとうございました。

11月5日（月曜日）までに同封の返信用封筒（切手不要）で、郵送してください。

まちづくり目標 1

だれ あんぜん あんしん
誰もが安全で安心
して住み続けられ
る八尾

せいさく 政策 1 あんぜんあんしん
安全安心のまちづくり

ぼうはん ぼうさい しやうぼう き きんり しんがた など きんきゆうじしやう
防犯、防災、消防、危機管理(新型インフルエンザ等の緊急事象への
たいしや こうつうあんぜん てきせつ じてんしやりやう しやうひしや ほ りやうしつ す
対処)、交通安全、適切な自転車利用、消費者保護、良質な住まいづくり、
こうきようしせつ せつび きのうこうしん
公共施設・設備の機能更新など

せいさく 政策 2 いりやう ほけん たいせい せいび
医療・保健の体制の整備

しつぱいよぼう けんこう いりやう ちいきいりやうたいせい じゆうじつ
疾病予防と健康づくり、医療サービス、地域医療体制の充実など

せいさく 政策 3 ちいきふくし すいしん ふくし ていきやう
地域福祉の推進と福祉サービスの提供

ちいきふくし ちいき にな て ちいきふくしかつどうなど
地域福祉のしくみづくり(地域での担い手づくり、地域福祉活動等)、
こうれいしや い こうれいしや ささ かいご しやう
高齢者の生きがいがづくりと高齢者を支えるしくみづくり、介護サービス、障がい
ひと じりつしえん せいけつこんきやうしや しえん
のある人の自立支援、生活困窮者への支援など

せいさく 政策 4 こ ども すこ そだ こそだ かんきやう
子どもが健やかに育ち、子育てしやすい環境づくり

ぼ し ほけん ちいき そだ しえん じどうぎやくたいぼうし ほいく ようじ
母子保健、地域での子育て支援と児童虐待防止、保育サービス、幼児
きやういふく せいしやうねん けんぜんいせい ほう かご じどうしつ かいなど
教育、青少年の健全育成(放課後児童室、こども会等)など

せいさく 政策 5 い ちから はぐく がっこうきやういふく
生きる力を育む学校教育

しやうちやうがくせい いくせい とくしやう がっこう じんけんきやういふくなど きやういふくきかい きんどう
小中学生の育成(特色ある学校づくり、人権教育等)、教育機会の均等
とくべつしえん きやういふく さいにちがいくじんきやういふく きやういふくそうだん しやうがくえんじよ きやういふくかんきやう せいび
(特別支援教育、在日外国人教育、教育相談、就学援助、教育環境の整備
など)
等)など

せいさく 政策 6 みりやく はっけん はっしん そうしゆつ
「まちの魅力」発見・発信・創出

や お みりやくはっけん はっしん や お そうしゆつ かわち おんど ふきやう たかやすやま
八尾の魅力発見と発信(八尾ブランドの創出、河内音頭の普及、高安山・
たまくしがわなど しぜんしやうぜん ほぜん れきししさん ほぜん かつやう たかやすこふんぐん
玉串川等の自然資源の保全)、歴史資産などの保全と活用(高安古墳群の
ほぞんかつやう ふんかざい ほぞんかつやう ししへんさんなど
保存活用、文化財の保存活用、市史編纂等)など

せいさく 政策 7 ゆた ところ はぐく ぶんか がくしやう こうりゆう
豊かな心を育む文化・学習・交流

しやうがいがくしやう こくさいこうりゆう こくないこうりゆう げいじゆつぶんか
生涯学習、国際交流と国内交流、芸術文化、スポーツ・レクリエーション
など

せいさく 政策 8 さんぎやうしんこう そうしゆつ
産業振興とまちのにぎわい創出

さんぎやうせいさく さんぎやうしんこう しやうぎやう のうぎやう しやうぎやうしえん こやうそうしゆつ
産業政策、産業振興(ものづくり・商業・農業)、就業支援・雇用創出など

まちづくり目標 3

みりやく たか
まちの魅力を高
め、発信する八尾

まちづくり目標 4

しやくじやう きんざい
職住近在のにぎ
わいのある八尾

うらめん
(裏面につづく)



ぼうさいくんれん
防災訓練



こくみんけんこうほけんとくいていけんこうしんさ
国民健康保険特定健康診査



かいごよぼうきやうしつ
介護予防教室



こそだ しえん と く ひろば
子育て支援の取り組み(つどいの広場)



がっこう じゆぎやう
学校ICT授業



や おかんこうあんないじよ
八尾観光案内所



や おとしよかん
八尾図書館



ものづくり のうぎやう
農業

まちづくり目標4 職住近在のにぎわいのある八尾 (表面からつづく)	政策9 まちのにぎわいを生み出す都市基盤づくり 土地利用と都市景観、都市核などの充実、道路の整備・維持、公園・まちの緑化、公共交通網の充実など	 JR 久宝寺駅周辺
まちづくり目標5 環境を意識した暮らしやすい八尾	政策10 環境にやさしいまちづくり 環境の保全、まちの美化、地球温暖化対策、ごみの減量や資源循環への取り組みなど 政策11 安全で快適な水環境の整備 治水対策(浸水被害などの軽減)、河川・水路などの整備、防災機能の強化、環境整備、用水機能の確保など 政策12 安全安心な上水道の供給体制づくり 上水道の安定供給、水道管などの計画的な更新、災害時における供給体制づくりなど 政策13 公共下水道の整備 下水道事業の推進、生活環境の向上、河川の水質汚濁の防止、豪雨時における雨水の排水、整備区域における下水道接続の促進、良好な河川環境の保持、浸水被害の少ないまちづくりの推進など	 環境保全活動(クリーンキャンペーン)  学校・公園等の施設を利用した雨水貯留施設の整備  水道出前講座  小学校での下水道出前講座
まちづくり目標6 みんなでつくる八尾	政策14 人権の尊重と平和を希求する共生社会の実現 女性・子ども・高齢者・障がいのある人・同和問題・外国人などさまざまな人権課題を踏まえた、すべての人の人権が大切にされる社会づくり、人権意識の高揚と差別のない社会づくり、多文化共生の推進(外国人市民への支援・交流等)、平和意識の向上など 政策15 市民協働と地域自治の推進 地域のまちづくり・地域活動への支援、市民の社会貢献活動の促進、男女共同参画の推進など 政策16 信頼される行政経営の推進 計画行政の推進(総合計画の推進、行政評価等)、広域行政(大阪府、大阪市、東大阪市、柏原市等との連携)、行財政改革、情報提供と個人情報保護、人材活用と組織活性化、窓口サービス、健全かつ公正な行財政運営など	 小学校での障がい者理解出前講座  校区まちづくり協議会  市職員による業務改善運動「やおちい変え運動」報告会

■未来の八尾 1 万人意識調査報告書

平成31年（2019年）3月発行

発行者 八尾市 政策企画部 総合計画策定プロジェクトチーム

〒581-0003 大阪府八尾市本町一丁目1番1号

TEL 072-924-9310 Fax 072-924-3570

電子メール soukei@city.yao.osaka.jp

刊行物番号 H30-224